

都民等のボランティア活動等に関する実態調査

令和5年3月

東京都生活文化スポーツ局

ま え が き

東京都は、共助社会づくりを図ることを目的として、都内におけるボランティア活動等の推進に取り組んでおります。

この調査は、都民及び各種団体のボランティア活動の実態や意識、ボランティア活動に至らない原因等を把握することを目的として実施しています。

調査内容は、都民調査は「ボランティア活動について」、「東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」について」、「東京都のボランティア活動推進に関する施策について」、「寄附について」及び「ボランティア活動への参加のための支援について」に関することとし、各種団体調査は「ボランティア活動について」、「団体の活動について」、「他の団体との連携について」、「その他の活動などについて」等に関することとし、ボランティア活動に関する現状・意識等について分析しています。

この調査結果が、行政関係者のみならず、都民の方々や、各種団体の方々に広くお役に立てれば幸いです。

最後に、この調査に御協力いただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます。

令和5年3月

東京都生活文化スポーツ局都民生活部

目次

調査概要	1
1 調査目的	3
2 調査項目	3
3 調査設計	3
4 回収結果	5
5 回答者属性（都民調査）	6
6 報告書の見方	13
都民調査	15
1 ボランティア活動について	17
1-1 ボランティア活動への関心	17
1-2 ボランティア活動の参加経験	21
1-3 ボランティア活動の満足度	30
1-4 ボランティア活動の参加歴	33
1-5 ボランティア活動を続けている理由	36
1-6 ボランティア活動の参加頻度	40
1-7 ボランティア活動の参加時間	43
1-8 ボランティア活動の団体加入状況	46
1-9 ボランティア活動の参加方法	50
1-10 ボランティア活動に参加する場所（現地参加）	53
1-11 リモート参加によるボランティア活動の実施場所	56
1-12 ボランティア活動における実費支給の有無	59
1-13 ボランティア活動の情報入手方法	60
1-14 ボランティア活動に参加したきっかけ	65
1-15 ボランティア活動に参加した理由	70
1-16 ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向	74
1-17 ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由	78
1-18 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった理由	83
1-19 ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由	84
1-20 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった理由	89
1-21 今後参加したいボランティア活動	92
1-22 今後参加したいボランティア活動への参加方法	96
1-23 東京2020大会におけるボランティアの認知	99
1-24 東京2020大会でボランティアが活躍したことの影響	102

2	東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」について ……………	105
2-1	東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験……………	105
2-2	東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度……………	111
2-3	社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験……………	114
3	東京都のボランティア活動推進に関する施策について ……………	117
3-1	「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び訪問経験……………	117
4	寄附について ……………	120
4-1	寄附の経験……………	120
4-2	寄附をした対象・分野……………	125
4-3	寄附をした方法……………	129
4-4	寄附の金額……………	133
5	ボランティア活動への参加のための支援について ……………	137
5-1	ボランティア活動参加に関して望む支援……………	137

団体調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 141

I. 企業向け調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	143
1 ボランティア活動について・・・・・・・・・・・・・・・・	143
1-1 実施しているボランティア活動・・・・・・・・	143
1-2 ボランティア活動の推奨・推進のために 行っているもの・・・・・・・・	144
1-3 東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会の波及効果・・・・・・・・	145
1-4 ボランティア活動の推奨・推進の取組を 始めたきっかけ・・・・・・・・	146
1-5 ボランティア活動の推奨・推進に 取り組む理由・・・・・・・・	147
1-6 ボランティア活動を進める上での課題 ・・・・・・・・	148
1-7 ボランティア活動を推奨・推進する 組織の構成人数、経営層の関与 ・・・・・・・・	149
1-8 ボランティア休暇制度を利用した 従業員数・・・・・・・・	150
1-9 プロボノの企画・実施の有無と 実施している専門性・・・・・・・・	151
1-10 連携団体・・・・・・・・	152
1-11 今後連携したい団体・・・・・・・・	153
1-12 ボランティア活動の推奨・推進に 取り組んでいない理由 ・・・・・・・・	154
1-13 取り組んでいない理由が解決され たときの取組意向・・・・・・・・	155
1-14 従業員によるボランティア活動 組織の有無・・・・・・・・	155
1-15 従業員によるボランティア活動 組織への支援・・・・・・・・	156
1-16 東京ボランティア・市民活動 センターの認知度及び利用 経験・・・・・・・・	156
1-17 社会福祉協議会やボランティア センターの認知度及び利用 経験・・・・・・・・	157
1-18 「東京ボランティアレガシー ネットワーク」の認知度及び 閲覧経験・・・・・・・・	157
1-19 今後の取組意向・・・・・・・・	158
1-20 ボランティア活動に関して望む 支援・・・・・・・・	159
2 会社の概要について・・・・・・・・	160
2-1 総従業員数・・・・・・・・	160
2-2 設立からの経過年数・・・・・・・・	160
2-3 業種・・・・・・・・	161
2-4 事業を行っている地域 ・・・・・・・・	162
2-5 従業員の平均勤続年数 ・・・・・・・・	162
2-6 従業員の平均賃金 ・・・・・・・・	163
2-7 資本金・・・・・・・・	163

II. NPO 法人向け調査	165
1 ボランティア活動について	165
1-1 企画・実施しているボランティア活動	165
1-2 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の波及効果	166
1-3 連携団体	167
1-4 ボランティアコーディネーター配置の有無	168
1-5 ボランティア参加の有無	168
1-6 ボランティアの年間活動頻度、1回あたりの活動人数・平均活動時間	169
1-7 参加人数を増やすために必要なこと	171
1-8 ボランティアが参加していない理由	172
1-9 東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験	173
1-10 「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験	173
1-11 東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度	174
1-12 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験	175
1-13 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び閲覧経験	176
1-14 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の満足度	176
1-15 ボランティア活動を推進するにあたっての課題	177
1-16 今後の取組意向	178
1-17 ボランティア活動に関して望む支援	179
2 団体の概要について	180
2-1 団体構成員の総数	180
2-2 設立からの経過年数	180
2-3 活動分野	181
2-4 活動地域	182
2-5 構成員の平均勤続年数	182
2-6 構成員の平均賃金	183
2-7 主な収入源	183
2-8 情報発信の利用媒体	184

III. 大学向け調査	185
1 ボランティア活動について	185
1-1 学生のボランティア活動の支援組織の有無	185
1-2 ボランティア活動支援部署などの名称・設置年度・職員数・設置のきっかけ	186
1-3 ボランティア活動支援部署などで行っている取組	189
1-4 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の波及効果	190
1-5 学生が参加したボランティア活動	191
1-6 ボランティア活動に参加した学生数	192
1-7 学生が参加したボランティア活動の地域	193
1-8 学生へのボランティア活動の周知方法	194
1-9 学内ボランティア活動を充実させていくための課題	195
1-10 ボランティア活動支援部署などを設置していない理由	196
1-11 学生ボランティアサークルの有無	197
1-12 ボランティア活動を主目的とするサークルなどの活動内容、団体数、学生数	198
1-13 連携団体	200
1-14 今後連携したい団体	201
1-15 東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験	202
1-16 「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験	203
1-17 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験	203
1-18 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び閲覧経験	204
1-19 今後の取組意向	204
1-20 ボランティア活動に関して望む支援	205
2 学校の概要について	206
2-1 総職員数	206
2-2 設立からの経過年数	206
2-3 学生数	207

IV. 中学高校向け調査	209
1 ボランティア活動について	209
1-1 授業でのボランティア活動の取り入れ状況	209
1-2 授業に取り入れたボランティア活動の年間時間数及び教科名	210
1-3 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の波及効果	211
1-4 授業で生徒が参加したボランティア活動	212
1-5 授業でボランティア活動を取り入れるための課題	213
1-6 授業にボランティア活動を取り入れていない理由	214
1-7 ボランティア活動を行う部活動の有無	215
1-8 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の波及効果	215
1-9 ボランティア活動を行う部活動の活動内容、団体数、生徒数、担当教員数	216
1-10 連携団体	219
1-11 ボランティアコーディネーターの有無	220
1-12 東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験	220
1-13 「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験	221
1-14 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験	221
1-15 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び閲覧経験	222
1-16 今後の取組意向	222
1-17 ボランティア活動に関して望む支援	223
2 学校の概要について	224
2-1 総職員数	224
2-2 設立からの経過年数	224
2-3 生徒数	225

V. 町会自治会向け調査	227
1 団体の活動について	227
1-1 活動内容	227
1-2 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の波及効果	228
1-3 活動状況	228
1-4 外国人の参加状況	229
1-5 外国人の参加にあたり、妨げとなっていること	229
1-6 活動を行うにあたっての課題	230
2 他の団体との連携について	231
2-1 連携団体	231
2-2 連携した団体のボランティア募集の有無、参加人数及び活動内容	232
2-3 連携してよかった点や課題	234
2-4 連携の妨げとなること	235
2-5 今後連携して行いたい活動分野	236
2-6 連携の継続に必要なこと	237
2-7 地元ボランティアとの連携について	238
2-8 ボランティアコーディネーターの有無	238
3 その他の活動などについて	239
3-1 サードプレイスを設ける取組の有無	239
3-2 東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験	240
3-3 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験	240
3-4 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び閲覧経験	241
3-5 今後の取組意向	242
4 団体の概要について	244
4-1 役員数	244
4-2 加入世帯数	244
4-3 加入率	245
4-4 加入促進の取組	246
都民調査 調査票	247
団体調査 調査票	279

調査概要

1 調査目的

東京都がボランティア活動等を推進する中で、都民及び各種団体におけるボランティア活動に関する取組状況等についての把握を行う。

2 調査項目

【都民調査】

- (1) ボランティア活動について
- (2) 東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」について
- (3) 東京都のボランティア活動推進に関する施策について
- (4) 寄附について
- (5) ボランティア活動への参加のための支援について

【団体調査】

[企業、NPO 法人、大学、中学高校]

- (1) ボランティア活動について

[町会自治会]

- (1) 団体の活動について
- (2) 他の団体との連携について
- (3) その他の活動などについて

3 調査設計

【都民調査】

- (1) 調査対象
東京都に住む満 15 歳以上 80 歳未満の男女個人
- (2) 対象者数
3,000 人
- (3) 標本設計
令和 4 年 1 月 1 日時点での東京都内の 15～79 歳における、年代（15～19 歳及び 20～70 代）ごとの性別・年代別構成比の近似値で回収を行った。
- (4) 調査方法
アンケートモニターに対する Web アンケート調査
- (5) 調査期間
令和 4 年 11 月 15 日～同年 11 月 18 日

【団体調査】

(1) 調査対象

東京都の区域内に事務所又は事業所を有する法人又はその他の団体

(2) 対象者数

計 1,012 団体

(内訳：企業 800、NPO 法人 70、大学 30、中学高校 50、町会自治会 62)

(3) 標本抽出方法

[企業]

下記のとおり資本金別に層化し、無作為抽出により選定

大企業（資本金 5 億円以上）…………… 400 社

中小企業

資本金 1,000 万円未満…………… 100 社

資本金 1,000 万円以上 5,000 万円未満… 100 社

資本金 5,000 万円以上 1 億円未満…………… 100 社

資本金 1 億円以上 5 億円未満…………… 100 社

[NPO 法人]

都内の NPO 法人から特定非営利活動促進法第 2 条第 1 項別表に掲げる 20 分野を考慮して抽出

[大学]

都内に住所がある公立・私立大学（短期大学を除く）から無作為抽出

[中学高校]

都内の公立私立中学・高校（通信制を除く）から無作為抽出

[町会自治会]

東京都町会連合会に加盟する町会自治会連合会のある区市町村に抽出を依頼

(4) 調査方法：郵送配付、郵送または Web ページ上での回答

(5) 調査期間：令和 4 年 11 月 22 日～令和 5 年 1 月 6 日

4 回収結果

【都民調査】

回収数計 3,000 件。東京都内を区市町村ごとに 7 地域に分類 (P.10 参照)、回答者の年齢は 15～19 歳、20～79 歳は 10 歳ごとの 7 区分にした上で、令和 4 年 1 月 1 日現在の満 15 歳以上の人口数により推定される各地域の母集団に基づき、3,000 標本を比例配分して回収目標とした結果、回収数の内訳は以下の通りとなった。

	男性			女性			その他	答えたくない	計		
	回収目標	回収数	回収率(%)	回収目標	回収数	回収率(%)	回収数	回収数	回収目標	回収数	回収率(%)
15-19 歳	75	59	78.7	72	65	90.3	-	4	147	128	87.1
20 代	221	218	98.6	223	198	88.8	2	5	444	423	95.3
30 代	254	261	102.8	246	250	101.6	1	1	500	513	102.6
40 代	297	307	103.4	287	282	98.3	1	3	584	593	101.5
50 代	283	283	100.0	267	262	98.1	-	-	550	545	99.1
60 代	191	205	107.3	188	190	101.1	-	-	379	395	104.2
70 代	183	196	107.1	213	207	97.2	-	-	396	403	101.8
計	1,504	1,529	101.7	1,496	1,454	97.2	4	13	3,000	3,000	100.0

【団体調査】

回収数計 336 件。内訳は以下の通り。

	企業	NPO 法人	大学	中学高校	町会自治会	計
対象者数	800	70	30	50	62	1,012
回収数	188	34	25	37	52	336
回収率	23.5%	48.6%	83.3%	74.0%	83.9%	33.2%

5 回答者属性（都民調査）

（1）性別

男性	女性	その他	答えたくない	計
1,529	1,454	4	13	3,000
51.0	48.5	0.1	0.4	100.0

上段：実数

下段：（％）

（2）年代

	15～19 歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
男性	59	218	261	307	283	205	196	1,529
	2.0	7.3	8.7	10.2	9.4	6.8	6.5	51.0
女性	65	198	250	282	262	190	207	1,454
	2.2	6.6	8.3	9.4	8.7	6.3	6.9	48.5
その他	-	2	1	1	-	-	-	4
	-	0.1	0.0	0.0	-	-	-	0.1
答えたくない	4	5	1	3	-	-	-	13
	0.1	0.2	0.0	0.1	-	-	-	0.4
計	128	423	513	593	545	395	403	3,000
	4.3	14.1	17.1	19.8	18.2	13.2	13.4	100.0

（3）職業

自営・家族従業			勤め		主婦・主夫	学生	無職	その他	計	
自営業	（家族従業 手伝い）		勤め （全日）	勤め （短時間）						
266	245	21	1,556	1,305	251	474	175	474	55	3,000
8.9	8.2	0.7	51.9	43.5	8.4	15.8	5.8	15.8	1.8	100.0

(4) 未・既婚

未婚	既婚（配偶者有）				既婚（離別・死別）				計						
	男性	女性	その他	答えたくない	男性	女性	その他	答えたくない							
1,323	741	567	4	11	1,426	711	713	-	2	251	77	174	-	-	3,000
44.1	24.7	18.9	0.1	0.4	47.5	23.7	23.8	-	0.1	8.4	2.6	5.8	-	-	100.0

(5) 共働き状況

共働きをしている					共働きをしていない					計
男性	女性	その他	答えたくない	男性	女性	その他	答えたくない			
622	332	290	-	-	804	379	423	-	2	1,426
43.6	23.3	20.3	-	-	56.4	26.6	29.7	-	0.1	100.0

(6) 子供の数

いない	いる						計
	1人	2人	3人	4人	5人以上		
1,775	1,225	409	659	141	13	3	3,000
59.2	40.8	13.6	22.0	4.7	0.4	0.1	100.0

(7) 子供の成長段階

0歳～ 小学校 入学前	小学生	中学生	高校生	専門学生	大学生・ 大学院生	学校教育 終了	その他	計
141	188	101	104	16	145	754	-	1,225
11.5	15.3	8.2	8.5	1.3	11.8	61.6	-	100.0

(8) 家族人数

1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	計
812	969	685	399	104	22	9	3,000
27.1	32.3	22.8	13.3	3.5	0.7	0.3	100.0

(9) 収入

収入なし	200万円 未満	200～300 万円台	400～500 万円台	600～700 万円台	800～900 万円台	1,000万円 以上	わから ない	答えたく ない	計
356	653	575	511	268	153	148	92	244	3,000
11.9	21.8	19.2	17.0	8.9	5.1	4.9	3.1	8.1	100.0

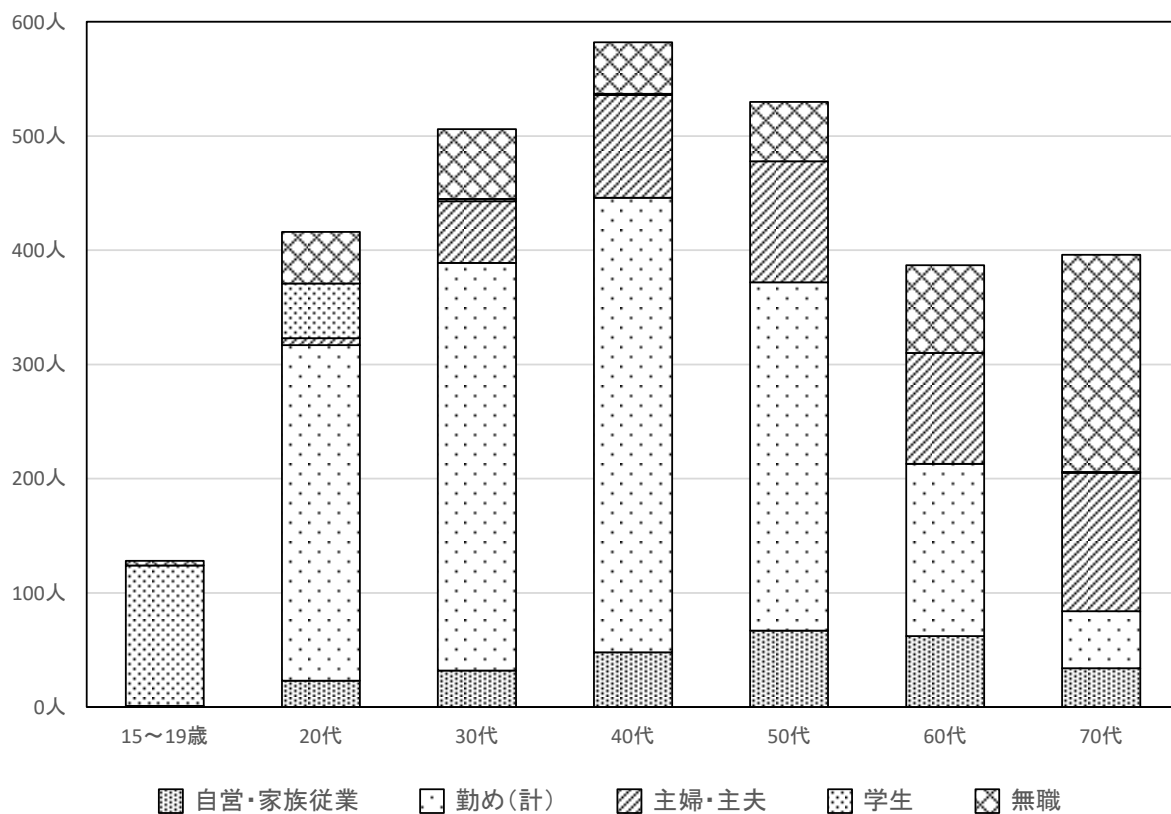
(10) ライフステージ

学校 教育期	独身期	家族 形成期	家族成長 前期	家族成長 後期	家族 成熟期	高齢期	その他	計
170	609	222	206	173	315	439	866	3,000
5.7	20.3	7.4	6.9	5.8	10.5	14.6	28.9	100.0

(11) 居住エリア

セン ター ・ コア ・ エリア	区 部 東 部 ・ 北 部 エ リ ア	区 部 西 部 ・ 南 部 エ リ ア	多 摩 東 部 エ リ ア	多 摩 中 央 部 北 エ リ ア	多 摩 中 央 部 南 エ リ ア	島 多 摩 西 部 エ リ ア	計
607	601	881	366	109	388	48	3,000
20.2	20.0	29.4	12.2	3.6	12.9	1.6	100.0

※年代別職業分布



	15~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
自営・家族従業	-	23	32	48	67	62	34	266
勤め(計)	1	294	357	398	305	151	50	1,556
主婦・主夫	-	6	54	90	106	97	121	474
学生	123	48	2	1	-	-	1	175
無職	4	45	61	45	52	77	190	474
計	128	416	506	582	530	387	396	2,945

(注) その他を除く

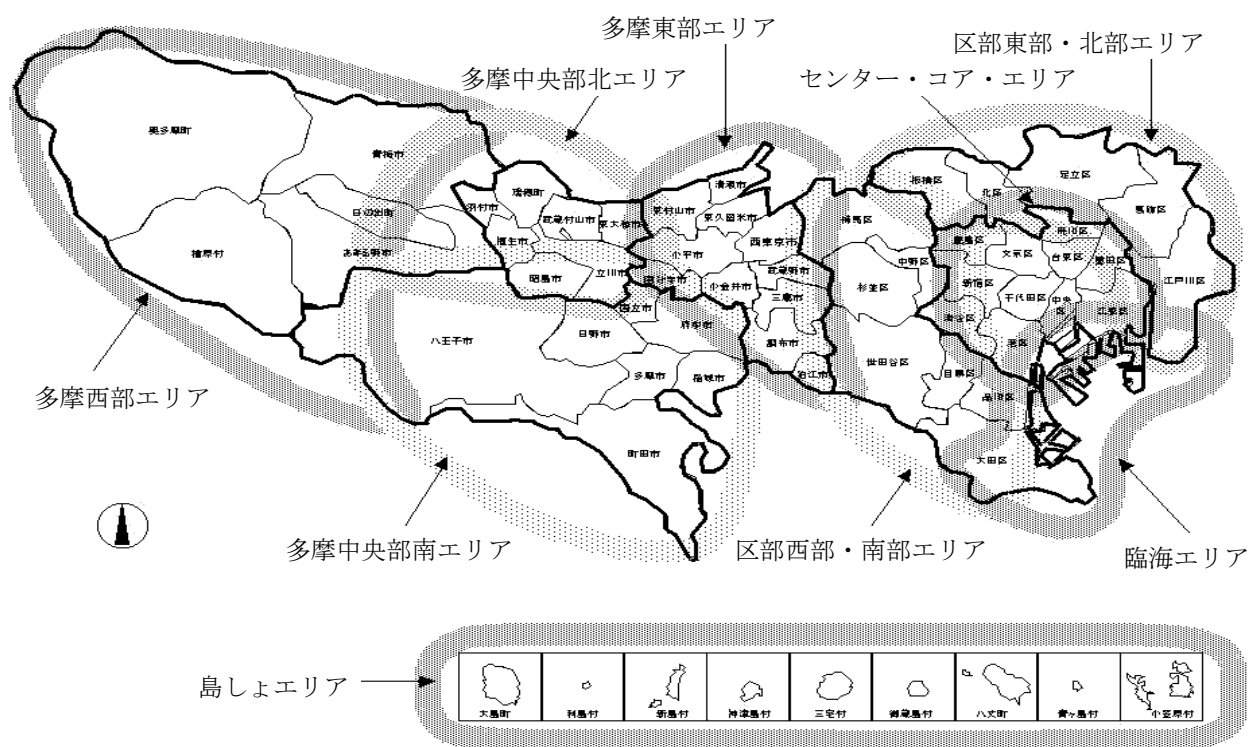
※エリア

【区部】

- センター・コア・エリア …… 千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、渋谷区、豊島区、荒川区
- 区部東部・北部エリア …… 北区、板橋区、足立区、葛飾区、江戸川区
- 区部西部・南部エリア …… 品川区、目黒区、大田区、世田谷区、中野区、杉並区、練馬区

【市町村部】

- 多摩東部エリア …… 武蔵野市、三鷹市、調布市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、狛江市、清瀬市、東久留米市、西東京市
- 多摩中央部北エリア …… 立川市、昭島市、福生市、東大和市、武蔵村山市、羽村市、瑞穂町
- 多摩中央部南エリア …… 八王子市、府中市、町田市、日野市、国立市、多摩市、稲城市
- 多摩西部・島しょエリア …… 青梅市、あきる野市、日の出町、檜原村、奥多摩町、大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村



居住エリア区分について

上記7つのエリアは、東京構想2000の9つのエリアを基に、従前の世論調査との継続性を考慮して、行政区域単位に便宜上、区分した。

※ライフステージの分類

ライフステージ	構成内容
①学校教育期	●未婚の学生
②独身期	●40歳未満の独身者 (未婚または既婚離死別・子供なし)
③家族形成期	●40歳未満で子供がいない夫婦 ●第一子が小学校入学前の親
④家族成長前期	●第一子が小・中学生の親
⑤家族成長後期	●第一子が高校・大学生（専門学生含む）の親
⑥家族成熟期	●第一子が学校教育を終了し、かつ第二子以降が学校教育を終了していない親 ●子供が全員学校教育を終了している親（65歳未満）
⑦高齢期	●子供が全員学校教育を終了している親（65歳以上）
⑧その他	上記①～⑦以外

※ライフステージの構成条件

質問項目名 選択肢名	ライフ ステージ	学 育 期 校	独 身 期	形 成 期 家 族	長 家 族 前 成	長 家 族 後 成	成 熟 期 家 族	高 齢 期		
		学 生	独 身	夫 婦 の み 子 供 な し	第 一 子 就 学 前	第 一 子 義 務 教 育	第 一 子 高 等 学 校 以 上	第 一 子 独 立	全 員 独 立 (65歳未満)	全 員 独 立 (65歳以上)
年 齢	40 歳 未 満		○	○						
	65 歳 未 満							○		
	65 歳 以 上									○
職 業	有 職		○							
	学 生	○								
	そ の 他 の 無 職		○							
未・既婚	未 婚	○	○		○	○	○	○	○	○
	既 婚 ・ 有 配 偶			○	○	○	○	○	○	○
	既 婚 ・ 離 死 別		○		○	○	○	○	○	○
子 供 の 成 長 段 階	子 供 な し	○	○	○						
	小 学 校 入 学 前				○	(○)	(○)	(○)		
	小 学 校 在 学 中					○	(○)	(○)		
	中 学 校 在 学 中					○	(○)	(○)		
	高 校 在 学 中						○	(○)		
	大 学 ・ 大 学 院 在 学 中						○	(○)		
	学 校 教 育 終 了							○	○	○

- ・ 未・既婚、子供の成長段階の欄で○印が2つ以上あるものは、いずれか1つに○印が付いていけばよい。
- ・ 子供の成長段階の欄で（ ）付きの○印は、そこに付いていても、より高い成長段階の条件で、ライフステージを判断したことを示す。

6 報告書の見方

- (1) 図表中に示してある「n」は回答者全体の人数であるが、設問によっては回答者を限定している場合があり、nの値は変動する。
- (2) 質問に対する回答は、1つの場合（単一回答）やいくつでもよい場合（複数回答）などがあるが、複数回答の場合、回答割合の合計は通常100%を超える。
- (3) 百分率はnを100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して第1位まで示した。このため、全ての選択肢の割合を合計しても100%にならない場合がある。
- (4) 図表中の「-」は回答者が皆無であること、「0.0」は0.05未満の数値であること、空白は選択肢がないことを示している。
- (5) 都民調査において、過去の調査結果を掲載している箇所がある。令和3年度以降はWebアンケート調査であるが、平成30年度は調査員による戸別訪問面接聴取法での調査であったため、参考値として掲載し、コメントは省略している。
- (6) 都民調査におけるクロス集計では、各属性のうち「その他」「答えたくない」等のサンプルは除いている。そのため、属性ごとの合計サンプル数と全体のサンプル数は一致しない場合がある。

都民調査

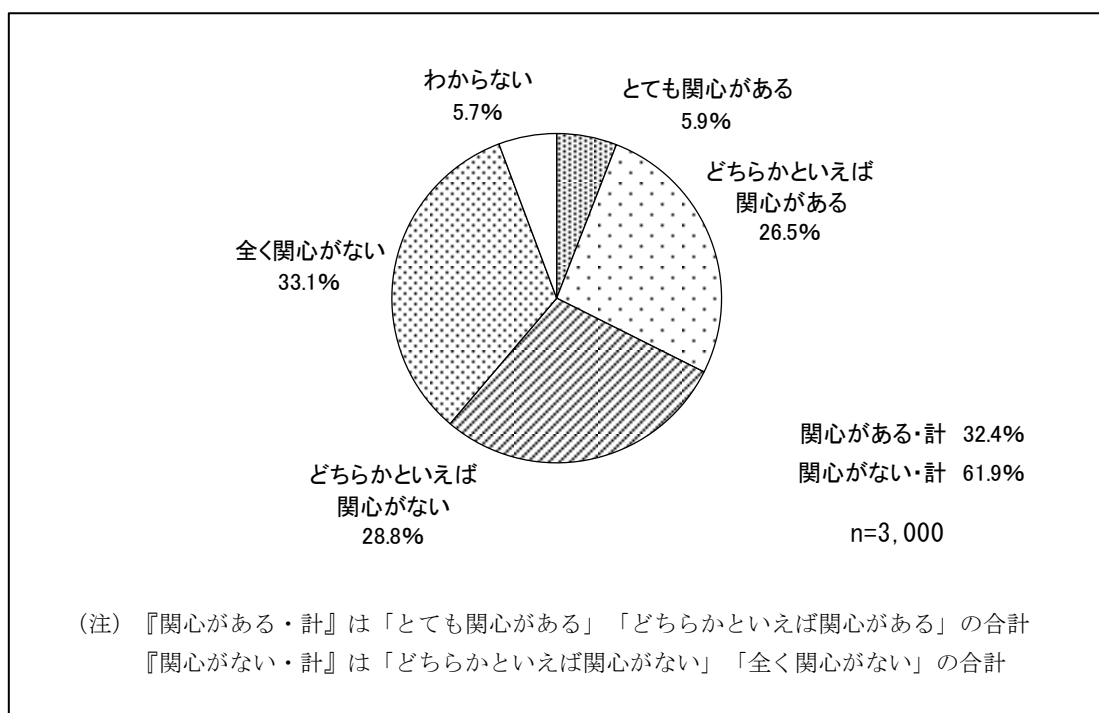
1 ボランティア活動について

1-1 ボランティア活動への関心

Q1 あなたはボランティア活動（名称にかかわらず、報酬を目的としない社会貢献活動と考えてください）に関心がありますか。次の中から1つだけお答えください。ただし、ボランティア活動とは、下記の1～15に掲げる活動及び金銭や物品の寄附を指します。

1. 町会・自治会の活動
2. PTAの活動や学校行事の手伝い
3. まちづくり・地域貢献のための活動（道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこし、観光ガイドボランティアなど）
4. 子供を対象とした活動（子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）
5. 高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）
6. 健康や医療サービスに関係した活動（献血、入院患者の話し相手など）
7. 安全な生活のための活動（防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動など）
8. 自然や環境を守るための活動（保護動物の保護活動、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみ減量の推進活動など）
9. スポーツに関係した活動（スポーツ大会・スポーツイベントの運営、地域のスポーツクラブのコーチや手伝いなど）
10. 文化・芸術・学術に関係した活動（文化や芸術に関係したイベント運営ボランティアなど）
11. 災害に関係した活動（炊き出し、募金を集める活動など）
12. 障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など）
13. 在住・訪日外国人のための活動（日常生活の手助けや道案内などの支援活動、国際交流など）
14. 国際協力に関係した活動（在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など）
15. 当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ（障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動）

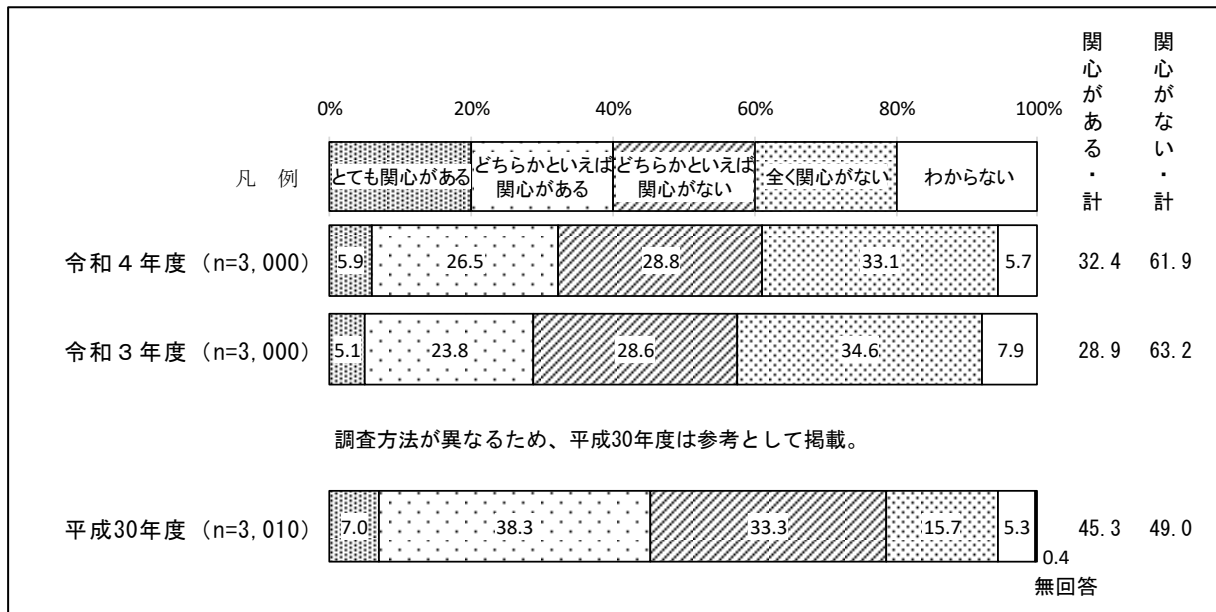
図表1. ボランティア活動への関心



ボランティア活動への関心は、「とても関心がある」が5.9%、「どちらかといえば関心がある」が26.5%で、この2項目を合わせた『関心がある・計』は32.4%であった。一方、「どちらかといえば関心がない」が28.8%、「全く関心がない」が33.1%で、この2項目を合わせた『関心がない・計』は61.9%であった。

令和3年度と比較すると、『関心がある・計』は3.5ポイントの増加であった。

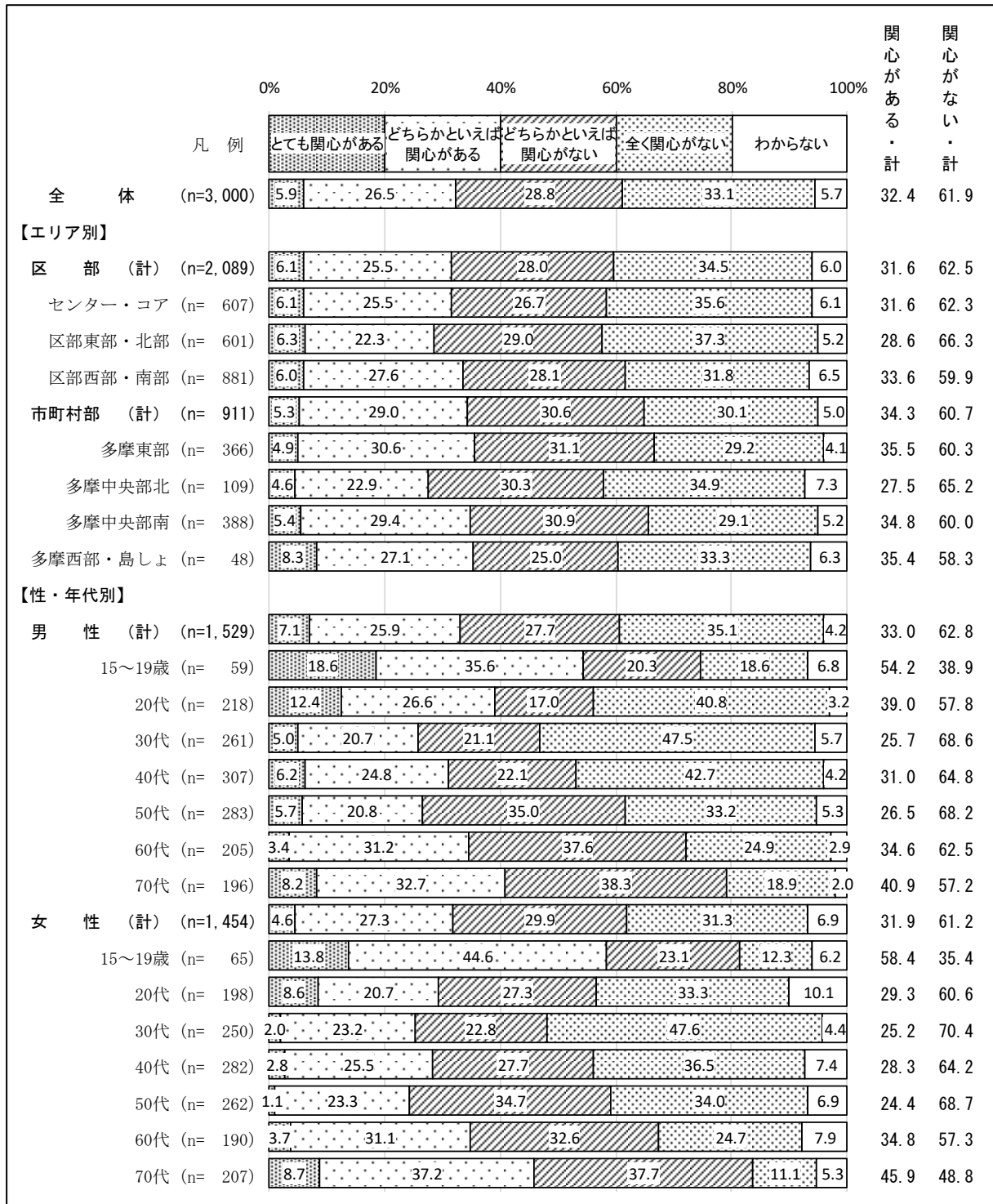
図表2. ボランティア活動への関心【経年比較】



『関心がある・計』をエリア別にみると、多摩東部が35.5%で最も高かった。一方、多摩中央部北は27.5%で最も低かった。

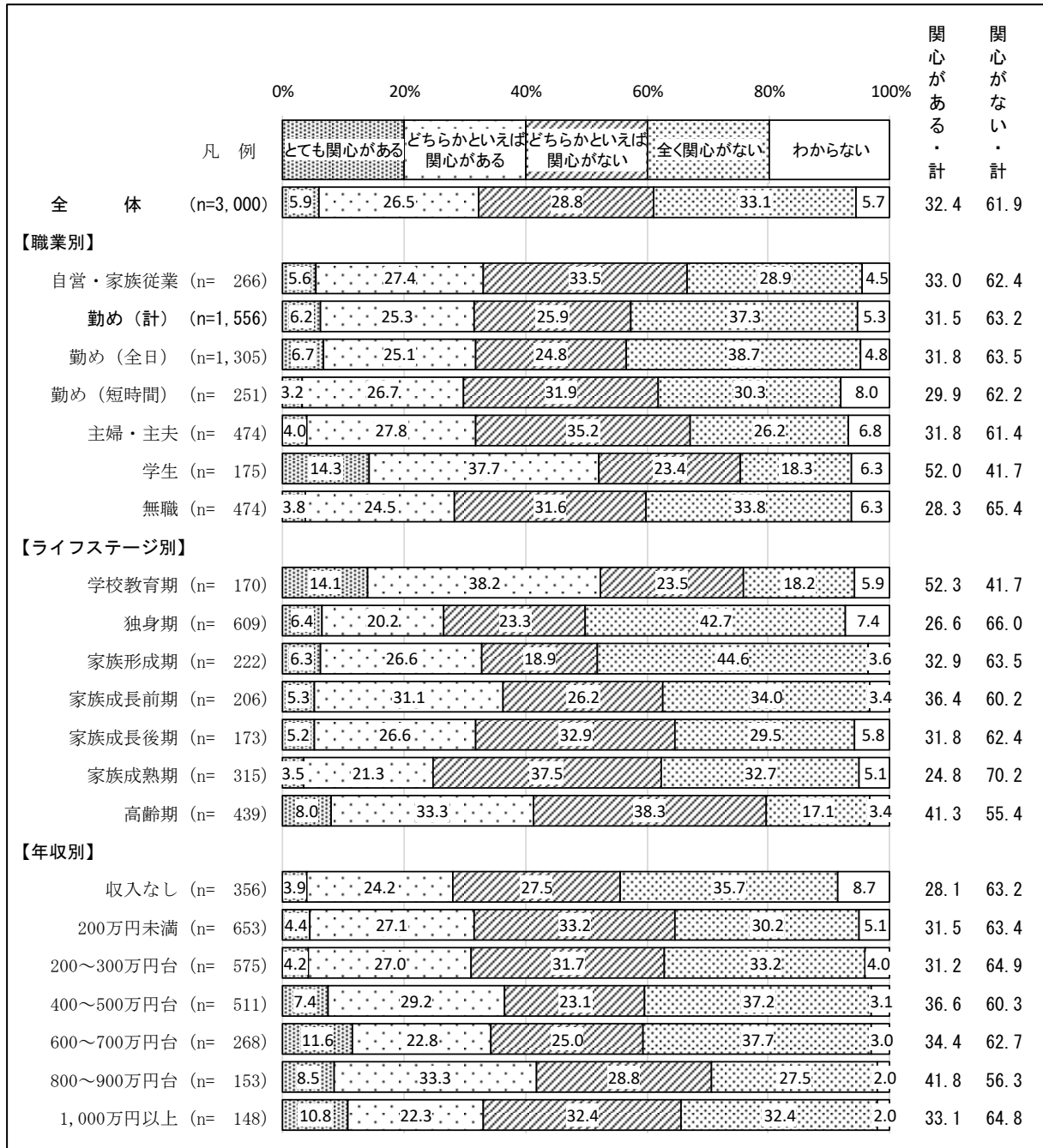
性・年代別にみると、男性15～19歳が54.2%、女性15～19歳が58.4%であった。

図表3. ボランティア活動への関心【エリア別／性・年代別】



『関心がある・計』を職業別にみると、学生が52.0%で最も高かった。
 ライフステージ別にみると、学校教育期が52.3%で最も高く、次いで、高齢期が41.3%であった。
 年収別にみると、800～900万円台が41.8%で最も高かった。

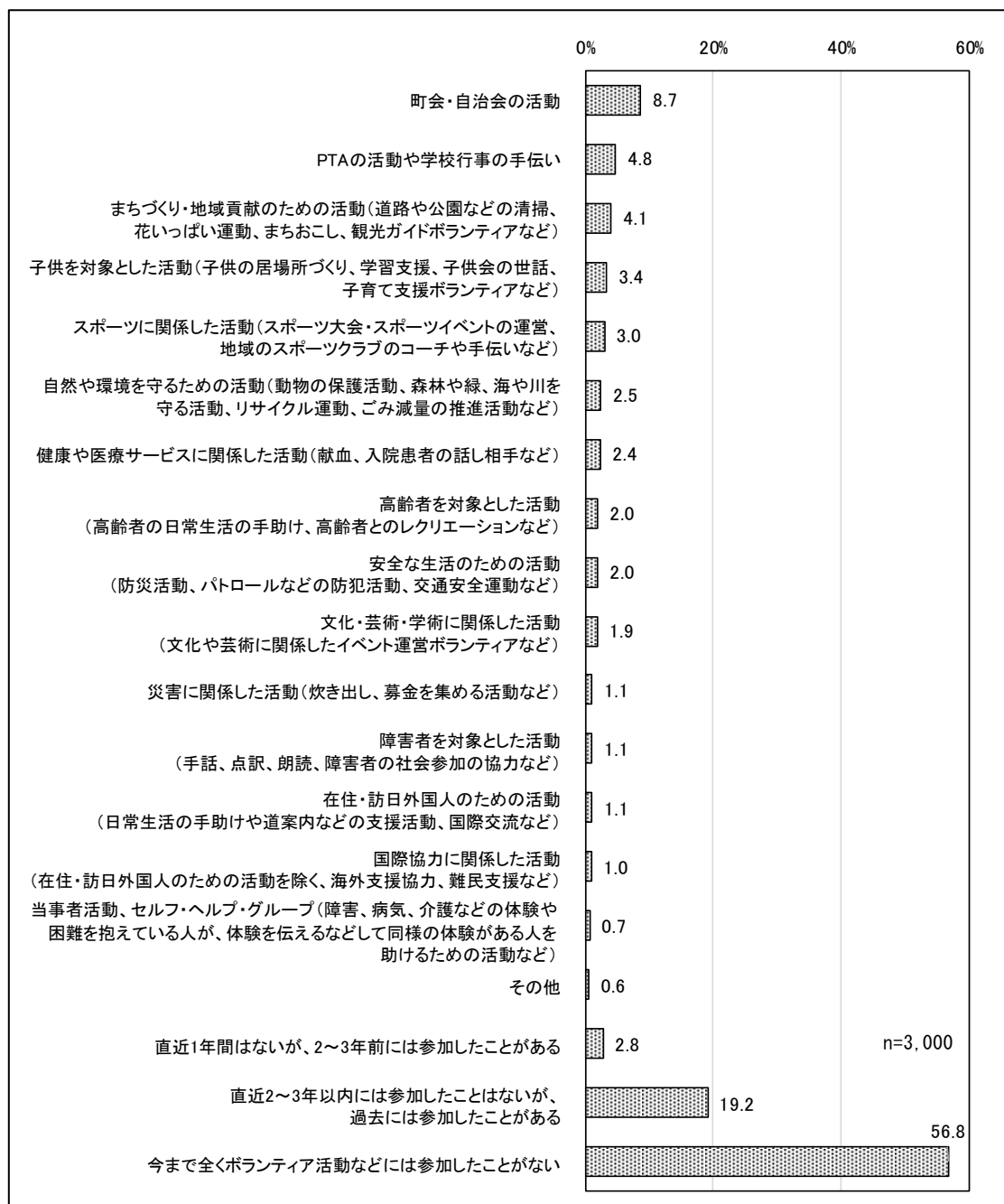
図表4. ボランティア活動への関心【職業別／ライフステージ別／年収別】



1-2 ボランティア活動の参加経験

Q2 あなたは直近1年間（令和3年11月1日から令和4年10月31日まで）にボランティア活動（寄附は除く）に参加しましたか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。（複数回答）

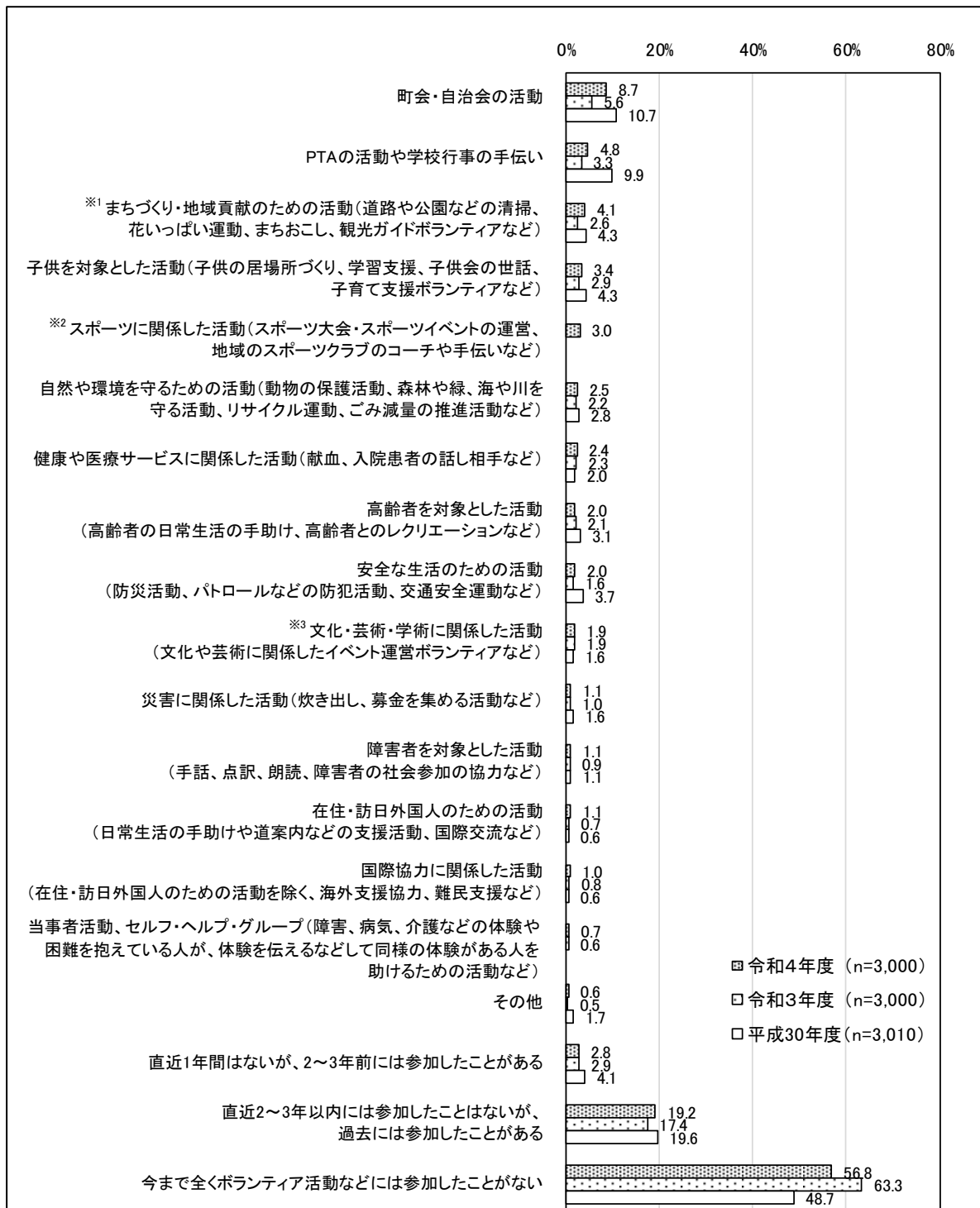
図表5. ボランティア活動の参加経験



直近1年間に参加したボランティア活動のうち、「町会・自治会の活動」が8.7%で最も高かった。また、「直近1年間はないが、2～3年前には参加したことがある」は2.8%、「直近2～3年以内には参加したことはないが、過去には参加したことがある」は19.2%で、「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」は56.8%であった。

令和3年度と比較すると、「町会・自治会の活動」は3.1ポイントの増加、「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」は6.5ポイントの減少であった。

図表6. ボランティア活動の参加経験【経年比較】



※1 令和3年度は「まちづくりのための活動(道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど)」

※2 令和4年度の新規選択肢

※3 令和3年度は「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動(東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連を除くスポーツ関連のボランティア、地域のスポーツクラブのコーチや手伝い、観光ガイドボランティアなど)」

エリア別にみると、「町会・自治会の活動」では、市町村部（計）が11.3%で、区部（計）の7.6%より3.7ポイント高かった。

性・年代別にみると、「町会・自治会の活動」では、男性70代が21.9%、女性70代が20.3%であった。

図表7. ボランティア活動の参加経験【エリア別／性・年代別】

	n	町会・自治会の活動	P T Aの活動や学校行事の手伝い	（道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこし、観光ガイドボランティアなど）	子供を相手とした活動（子供の居場所づくり、学習支援、子供の世話、子育て支援ボランティアなど）	スポーツに関する活動（スポーツ大会・スポーツイベントの運営、地域のスポーツクラブのコーチや手伝いなど）	（動物の保護活動、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみ減量の推進活動など）	自然や環境を守るための活動	健康や医療サービスに関係した活動（献血、入院患者の話し相手など）	高齢者とのレクリエーションなど	高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、防犯活動、交通安全運動など）	安全な生活のための活動（防災活動、バトロールなどのイベント運営ボランティアなど）	文化・芸術・学術に関係した活動（文化や芸術に関係したイベント運営ボランティアなど）	災害に関係した活動（炊き出し、募金を集める活動など）	（手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など）	障害者を対象とした活動	在住・訪日外国人のための活動（日常生活の手助けや道案内などの支援活動、国際交流など）	国際協力に関係した活動（在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など）	当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ（障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動など）	その他	直近1年間はないが、2〜3年前には参加したことがある	直近2〜3年以内には参加したことがある	今まで全くボランティア活動などには参加したことがない
全体	3,000	8.7	4.8	4.1	3.4	3.0	2.5	2.4	2.0	2.0	1.9	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	0.7	0.6	2.8	19.2	56.8		
【エリア別】																							
区部（計）	2,089	7.6	4.4	4.3	3.2	3.1	2.4	2.8	2.0	2.2	1.9	1.2	1.0	1.0	1.2	0.8	0.9	2.3	18.0	59.3			
センター・コア	607	9.7	3.6	5.9	3.3	2.8	3.0	2.8	2.1	2.1	1.8	1.5	1.2	1.8	1.6	0.8	0.7	3.0	18.0	56.3			
区部東部・北部	601	7.0	4.7	2.5	2.7	2.3	2.2	2.5	1.5	2.2	1.3	1.3	0.7	0.5	1.2	0.7	1.0	1.8	18.0	63.1			
区部西部・南部	881	6.5	4.8	4.4	3.4	3.7	2.3	3.1	2.3	2.3	2.3	1.0	1.0	0.8	0.9	0.9	0.9	2.3	18.0	58.8			
市町村部（計）	911	11.3	5.6	3.7	4.0	2.7	2.5	1.3	2.1	1.4	2.0	0.8	1.4	1.3	0.7	0.3	0.1	3.7	21.8	51.2			
多摩東部	366	10.7	7.4	3.8	4.4	3.3	2.7	1.4	2.5	1.4	2.5	0.8	2.2	2.2	0.8	0.3	-	3.6	19.9	52.7			
多摩中央部北	109	7.3	3.7	1.8	4.6	1.8	2.8	1.8	2.8	1.8	2.8	-	1.8	-	0.9	0.9	-	1.8	18.3	56.9			
多摩中央部南	388	12.4	4.4	4.1	3.4	2.6	2.6	1.3	1.5	1.5	1.0	1.0	0.8	1.0	0.5	0.3	-	4.6	24.7	47.7			
多摩西部・島しょ	48	16.7	6.3	4.2	4.2	2.1	-	-	2.1	-	4.2	-	-	-	-	-	2.1	2.1	20.8	54.2			
【性・年代別】																							
男性（計）	1,529	9.9	3.7	5.0	3.2	4.1	2.9	3.3	2.0	2.6	2.0	1.6	1.2	1.3	0.9	0.8	0.7	2.2	17.4	58.1			
15～19歳	59	6.8	8.5	10.2	8.5	13.6	6.8	-	5.1	1.7	3.4	1.7	-	5.1	1.7	-	6.8	23.7	28.8				
20代	218	10.1	5.5	11.9	6.4	4.1	6.4	6.9	4.6	3.7	3.7	1.4	1.8	1.8	3.2	-	2.8	19.7	54.1				
30代	261	6.5	3.1	2.3	1.5	3.1	1.9	3.4	1.5	0.4	2.3	0.8	0.8	1.5	0.8	0.4	0.4	-	17.2	65.9			
40代	307	5.9	5.9	4.2	2.3	5.2	2.0	3.9	1.0	1.3	1.3	1.3	1.3	-	0.3	0.7	1.0	3.3	15.0	60.9			
50代	283	8.5	3.2	3.2	3.2	3.5	0.4	3.2	1.8	2.5	1.4	1.4	1.1	0.7	0.4	-	0.7	1.8	17.0	63.3			
60代	205	11.7	1.5	3.4	2.4	4.9	2.4	0.5	1.5	2.9	1.0	1.0	1.0	2.4	1.5	-	1.5	1.0	17.1	61.0			
70代	196	21.9	1.0	5.1	2.0	2.0	3.1	0.5	3.1	5.6	2.6	1.5	1.5	2.6	-	0.5	0.5	3.6	17.9	45.9			
女性（計）	1,454	7.5	5.8	3.2	3.6	1.8	2.0	1.4	2.1	1.3	1.9	0.5	1.0	0.9	1.2	0.6	0.6	3.4	21.0	55.5			
15～19歳	65	10.8	10.8	7.7	7.7	4.6	6.2	6.2	6.2	3.1	7.7	3.1	4.6	3.1	6.2	3.1	1.5	13.8	20.0	30.8			
20代	198	4.5	4.5	4.5	6.1	3.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	0.5	1.0	2.5	1.5	0.5	4.5	21.2	55.6			
30代	250	2.4	9.6	3.2	6.0	0.4	1.2	1.2	0.4	1.2	1.2	0.4	0.8	-	0.8	-	-	1.6	16.4	64.0			
40代	282	3.2	9.6	1.4	1.8	1.8	0.7	1.1	1.1	0.7	0.4	-	0.4	0.4	0.7	-	0.4	2.1	22.3	58.5			
50代	262	5.7	5.0	2.3	0.8	0.8	1.9	1.5	1.5	1.5	0.4	-	-	0.4	-	0.4	0.4	1.1	27.5	57.3			
60代	190	11.1	1.1	1.6	2.1	1.6	1.6	-	2.1	1.1	2.1	0.5	1.6	1.1	1.1	1.1	1.6	6.3	20.5	53.2			
70代	207	20.3	1.0	5.8	4.3	2.4	2.9	0.5	4.3	0.5	3.9	0.5	2.4	2.4	1.0	-	1.0	2.9	17.4	48.8			

(人) (%)

職業別にみると、「町会・自治会の活動」では、自営・家族従業が12.0%、「PTAの活動や学校行事の手伝い」では、主婦・主夫が8.9%であった。

ライフステージ別にみると、「町会・自治会の活動」では、高齢期が18.7%、「PTAの活動や学校行事の手伝い」では、家族成長前期が29.6%、「まちづくり・地域貢献のための活動」では、学校教育期が10.0%であった。

年収別にみると、「町会・自治会の活動」では、600万円以上が10%を超えた。

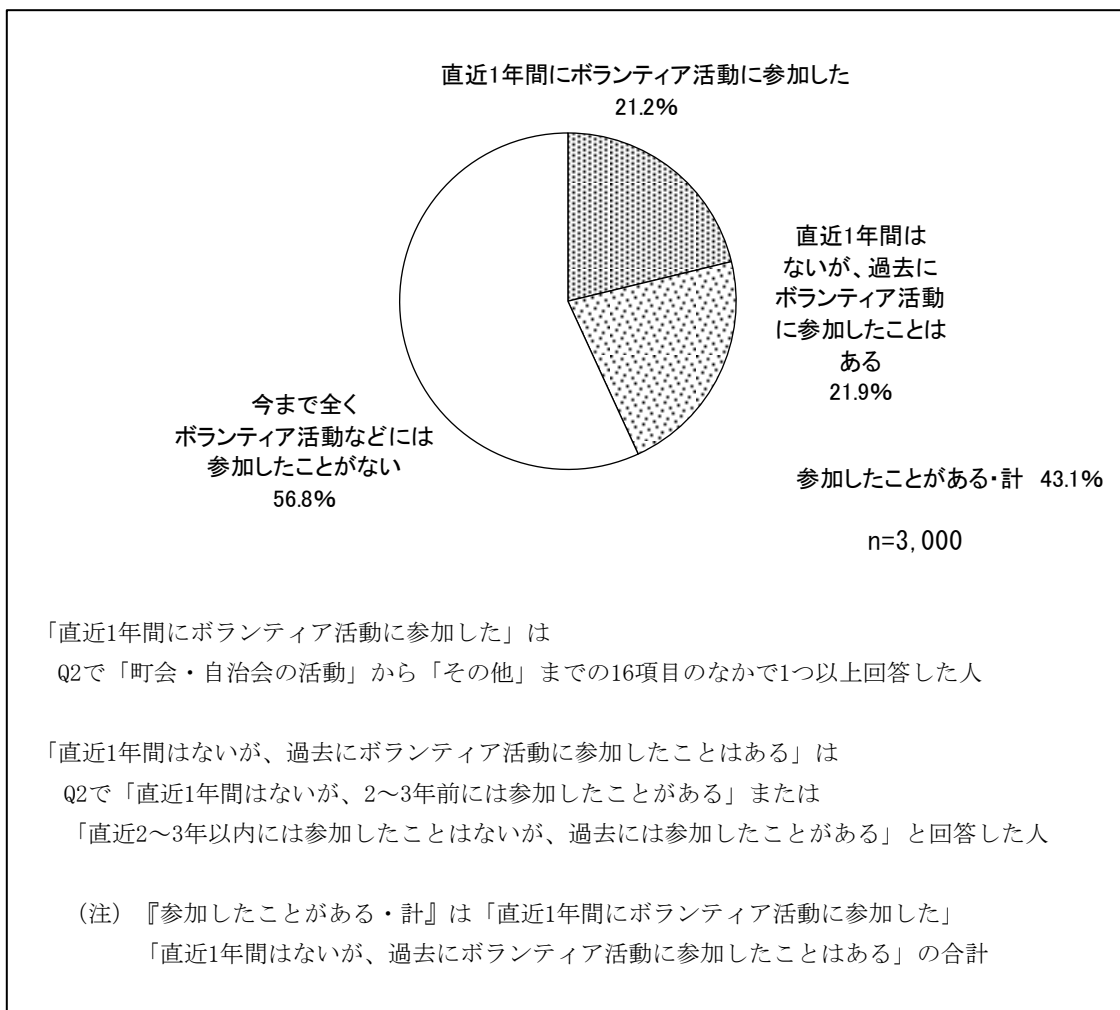
図表8. ボランティア活動の参加経験【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	町会・自治会の活動	PTAの活動や学校行事の手伝い	まちづくり・地域貢献のための活動 (道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこし、観光ガイドボランティアなど)	子供を相手とした活動(子供の居場所づくり、学習支援、子供の世話、子育て支援ボランティアなど)	スポーツに関する活動(スポーツ大会・スポーツイベントの運営、地域のスポーツクラブのコーチや手伝いなど)	自然や環境を守るための活動 (動物の保護活動、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみ減量の推進活動など)	健康や医療サービスに関する活動 (献血、入院患者の話し相手など)	高齢者とのレクリエーションなど	高齢者を対象とした活動(高齢者の日常生活の手助け、防犯活動、交通安全運動など)	安全な生活のための活動(防災活動、バトロールなどのイベント運営ボランティアなど)	文化・芸術・学術に関する活動(文化や芸術に係った活動)	災害に係った活動(炊き出し、募金を集める活動など)	障害者を対象とした活動 (手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など)	在住・訪日外国人のための活動(日常生活の手助けや道案内などの支援活動、国際交流など)	除く、海外支援協力、難民支援など)	国際協力に関する活動(在住・訪日外国人のための活動を除く)	当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ(障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動など)	その他	直近1年間は参加していないが、2〜3年前には参加したことがある	直近2〜3年以内には参加したことがある	過去には参加したことがある	今まで全くボランティア活動などには参加したことがない
全体	3,000	8.7	4.8	4.1	3.4	3.0	2.5	2.4	2.0	2.0	1.9	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	0.7	0.6	2.8	19.2	56.8		
【職業別】																							
自営・家族従業	266	12.0	3.0	4.1	3.4	2.6	1.5	1.5	0.8	2.3	1.9	0.4	0.4	1.5	0.4	-	1.5	1.1	20.7	55.6			
動機(計)	1,556	7.6	4.9	4.6	3.5	3.5	2.8	3.1	1.9	2.2	1.9	1.5	1.0	1.2	1.1	1.0	0.6	2.2	17.9	59.5			
動機(全日)	1,305	7.7	4.9	4.7	3.7	4.1	3.0	3.4	2.2	2.2	2.1	1.7	1.1	1.2	1.3	1.0	0.6	2.1	17.5	59.7			
動機(短時間)	251	7.6	5.2	4.0	2.4	0.8	2.0	1.2	0.4	2.4	2.1	0.4	0.4	0.8	-	0.8	0.4	3.2	19.5	58.6			
主婦・主夫	474	11.0	8.9	2.7	3.2	1.7	1.9	1.1	3.0	0.6	1.5	0.4	1.3	1.3	0.8	0.2	0.8	3.0	22.4	50.0			
学生	175	8.0	8.0	10.3	8.6	5.7	8.0	6.3	4.0	4.0	4.6	2.9	2.3	1.1	4.0	1.7	0.6	9.7	24.6	30.3			
無職	474	9.1	0.4	1.9	1.7	1.7	0.6	0.4	1.5	1.5	1.3	0.4	1.1	0.6	0.4	0.2	0.2	2.1	17.9	64.8			
【ライフステージ別】																							
学校教育期	170	8.2	8.2	10.0	8.2	5.9	8.2	5.3	4.1	3.5	4.7	2.9	2.4	1.2	4.1	1.8	0.6	10.0	24.1	30.6			
独身期	609	4.6	2.5	4.3	3.3	3.0	3.4	3.8	2.0	1.6	2.8	1.8	1.1	1.3	1.6	1.5	0.3	1.6	18.6	64.5			
家族形成期	222	6.3	5.0	5.4	7.2	1.8	1.4	1.8	1.4	1.4	0.9	0.5	0.5	0.9	0.9	0.5	-	2.7	18.0	62.6			
家族成長前期	206	10.2	29.6	4.4	7.8	4.9	1.9	3.9	1.5	3.4	1.5	1.0	0.5	0.5	1.0	0.5	-	2.9	11.2	43.7			
家族成長後期	173	8.7	13.3	4.6	5.2	5.2	1.7	2.9	1.7	1.7	1.7	0.6	1.2	1.7	0.6	-	2.3	2.3	22.5	42.8			
家族成熟期	315	8.6	1.9	1.9	2.2	1.9	1.3	1.0	1.6	2.9	0.6	0.6	0.3	0.6	0.3	0.3	0.6	2.2	29.5	52.4			
高齢期	439	18.7	1.6	4.8	3.6	3.9	3.2	0.5	3.9	2.1	3.2	1.1	2.3	2.3	1.1	0.2	0.7	3.9	18.2	48.1			
【年収別】																							
収入なし	356	5.6	7.9	2.8	2.0	1.4	2.5	1.7	1.7	1.1	2.0	1.1	0.8	0.6	1.1	0.6	0.6	3.1	19.4	57.6			
200万円未満	653	7.7	3.7	3.4	3.2	2.5	1.1	1.4	1.4	0.9	1.1	0.5	1.2	1.1	0.8	0.3	0.6	3.5	22.8	54.7			
200~300万円台	575	8.3	3.1	2.8	2.4	1.7	2.3	1.9	2.3	2.3	2.1	1.0	0.5	0.9	0.7	0.3	0.7	2.4	18.8	59.8			
400~500万円台	511	9.8	5.1	6.5	4.7	3.9	4.9	3.1	2.0	2.5	3.1	1.6	1.4	1.6	2.0	0.8	0.6	1.8	16.2	56.9			
600~700万円台	268	10.4	5.2	6.3	4.9	5.2	3.0	4.5	2.2	3.4	3.0	1.9	0.7	1.5	0.7	1.5	-	3.0	16.8	56.3			
800~900万円台	153	12.4	7.8	6.5	4.6	7.8	2.6	5.2	4.6	2.6	2.0	1.3	1.3	2.6	2.0	1.3	2.0	2.0	17.6	48.4			
1,000万円以上	148	11.5	5.4	6.1	5.4	6.1	1.4	3.4	3.4	5.4	2.7	3.4	2.7	1.4	1.4	2.0	1.4	4.1	20.3	50.7			

(人) (%)

<ボランティア活動行動者率>

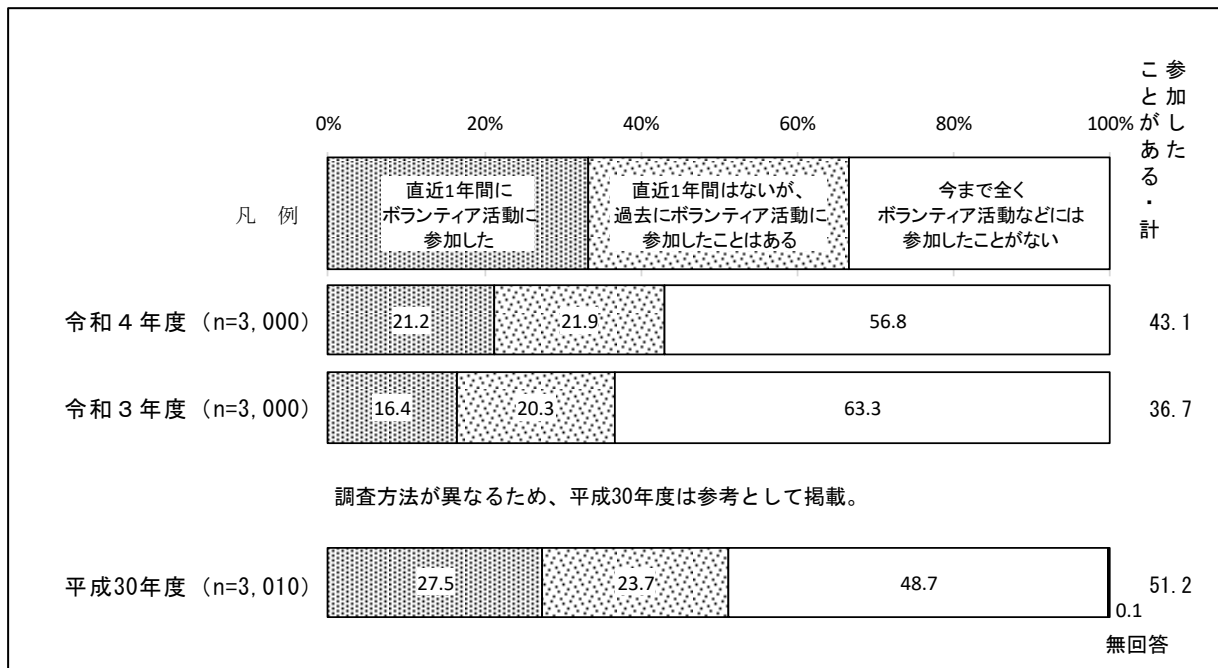
図表9. ボランティア活動行動者率



「直近1年間にボランティア活動に参加した」が21.2%、「直近1年間は、過去にボランティア活動に参加したことはある」が21.9%であった。この2項目を合わせた『参加したことがある・計』は43.1%であった。

令和3年度と比較すると、『参加したことがある・計』は6.4ポイントの増加であった。

図表10. ボランティア活動行動者率【経年比較】



『参加したことがある・計』をエリア別にみると、市町村部（計）が48.9%で、区部（計）の40.6%より8.3ポイント高かった。

性・年代別にみると、男性15～19歳が71.2%、女性15～19歳が69.2%であった。

図表11. ボランティア活動行動者率【エリア別／性・年代別】

		0%	20%	40%	60%	80%	100%	こ と 加 が し あ る ・ 計
凡 例		直近1年間に ボランティア活動に 参加した	直近1年間はないが、 過去にボランティア活動に 参加したことはある	今まで全く ボランティア活動などには 参加したことがない				
全 体	(n=3,000)	21.2	21.9	56.8				43.1
【エリア別】								
区 部	(計) (n=2,089)	20.3	20.3	59.3				40.6
センター・コア	(n= 607)	22.7	20.9	56.3				43.6
区部東部・北部	(n= 601)	17.1	19.8	63.1				36.9
区部西部・南部	(n= 881)	20.9	20.3	58.8				41.2
市町村部	(計) (n= 911)	23.3	25.6	51.2				48.9
多摩東部	(n= 366)	23.8	23.5	52.7				47.3
多摩中央部北	(n= 109)	22.9	20.2	56.9				43.1
多摩中央部南	(n= 388)	22.9	29.4	47.7				52.3
多摩西部・島しょ	(n= 48)	22.9	22.9	54.2				45.8
【性・年代別】								
男 性	(計) (n=1,529)	22.3	19.6	58.1				41.9
15～19歳	(n= 59)	40.7		30.5		28.8		71.2
20代	(n= 218)	23.4	22.5	54.1				45.9
30代	(n= 261)	16.9	17.2	65.9				34.1
40代	(n= 307)	20.8	18.2	60.9				39.0
50代	(n= 283)	18.0	18.7	63.3				36.7
60代	(n= 205)	21.0	18.0	61.0				39.0
70代	(n= 196)	32.7	21.4	45.9				54.1
女 性	(計) (n=1,454)	20.1	24.4	55.5				44.5
15～19歳	(n= 65)	35.4		33.8		30.8		69.2
20代	(n= 198)	18.7	25.8	55.6				44.5
30代	(n= 250)	18.0	18.0	64.0				36.0
40代	(n= 282)	17.0	24.5	58.5				41.5
50代	(n= 262)	14.1	28.6	57.3				42.7
60代	(n= 190)	20.0	26.8	53.2				46.8
70代	(n= 207)	30.9	20.3	48.8				51.2

『参加したことがある・計』を職業別にみると、学生が69.7%で最も高く、次いで、主婦・主夫が50.0%であった。

ライフステージ別にみると、学校教育期が69.4%で最も高く、次いで、家族成長後期が57.3%、家族成長前期が56.3%であった。

年収別にみると、800～900万円台が51.6%で最も高く、次いで、1,000万円以上が49.3%であった。

図表12. ボランティア活動行動者率【職業別／ライフステージ別／年収別】

凡 例	0% 20% 40% 60% 80% 100%			こ 参 と 加 が し あ た る ・ 計
	直近1年間に ボランティア活動に 参加した	直近1年間はないが、 過去にボランティア活動に 参加したことはある	今まで全く ボランティア活動などには 参加したことがない	
全 体 (n=3,000)	21.2	21.9	56.8	43.1
【職業別】				
自営・家族従業 (n= 266)	22.6	21.8	55.6	44.4
勤め (計) (n=1,556)	20.4	20.1	59.5	40.5
勤め (全日) (n=1,305)	20.7	19.6	59.7	40.3
勤め (短時間) (n= 251)	18.7	22.7	58.6	41.4
主婦・主夫 (n= 474)	24.7	25.3	50.0	50.0
学生 (n= 175)	35.4	34.3	30.3	69.7
無職 (n= 474)	15.2	20.0	64.8	35.2
【ライフステージ別】				
学校教育期 (n= 170)	35.3	34.1	30.6	69.4
独身期 (n= 609)	15.3	20.2	64.5	35.5
家族形成期 (n= 222)	16.7	20.7	62.6	37.4
家族成長前期 (n= 206)	42.2	14.1	43.7	56.3
家族成長後期 (n= 173)	32.4	24.9	42.8	57.3
家族成熟期 (n= 315)	15.9	31.7	52.4	47.6
高齢期 (n= 439)	29.8	22.1	48.1	51.9
【年収別】				
収入なし (n= 356)	19.9	22.5	57.6	42.4
200万円未満 (n= 653)	19.0	26.3	54.7	45.3
200～300万円台 (n= 575)	19.0	21.2	59.8	40.2
400～500万円台 (n= 511)	25.0	18.0	56.9	43.0
600～700万円台 (n= 268)	23.9	19.8	56.3	43.7
800～900万円台 (n= 153)	32.0	19.6	48.4	51.6
1,000万円以上 (n= 148)	25.0	24.3	50.7	49.3

関心度別にみると、「直近1年間にボランティア活動に参加した」では、「とても関心がある」が77.8%、「どちらかといえば関心がある」が42.0%、「どちらかといえば関心がない」が13.0%であった。関心度が高いほど、直近1年間でのボランティア活動参加率は高かった。

図表13. ボランティア活動行動者率【関心度別】

	n	直近1年間にボランティア活動に参加した	過去1年間はボランティア活動に参加していないが、直近1年間にボランティア活動に参加した	今まで全くボランティア活動に参加していない
全体	3,000	21.2	21.9	56.8
【関心度別】				
とても関心がある	176	77.8	12.5	9.7
どちらかといえば関心がある	796	42.0	28.9	29.1
どちらかといえば関心がない	863	13.0	29.1	57.9
全く関心がない	994	3.6	12.4	84.0
わからない	171	10.5	18.7	70.8

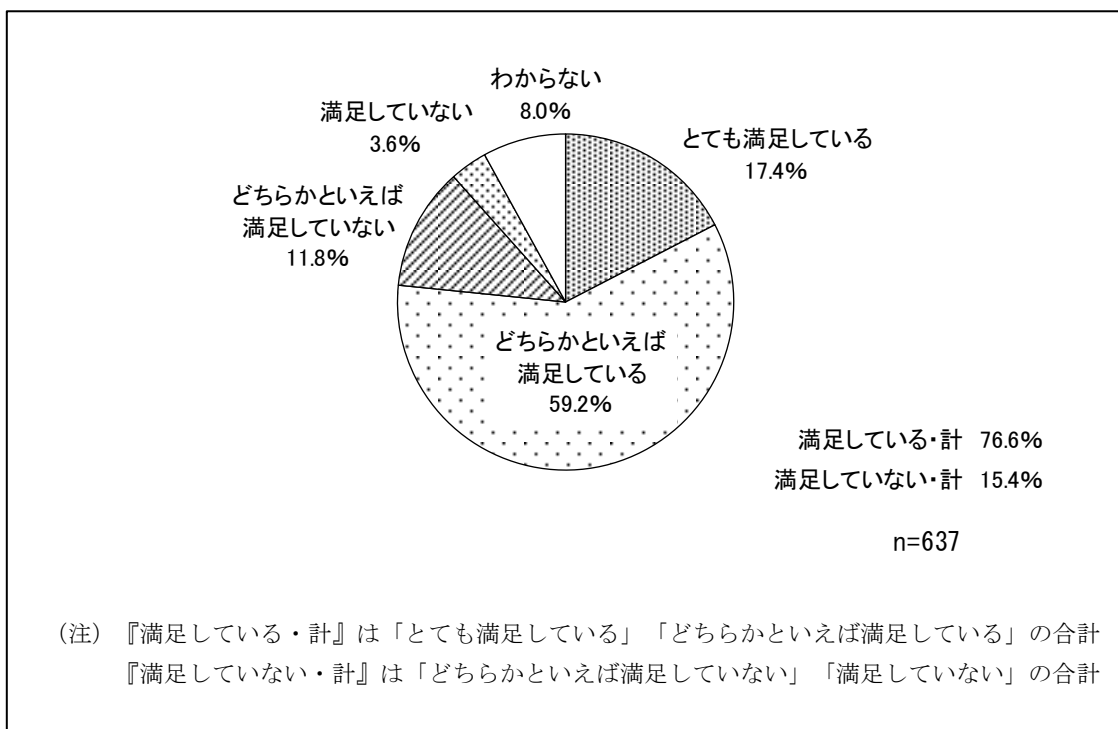
(人) (%)

1-3 ボランティア活動の満足度

(Q2 で 1~16 のいずれかを答えた方)

Q3 直近に参加したボランティア活動の満足度について、次の中から 1 つだけお答えください。
(複数の活動を実施されている方は、そのうち中心的に行っている活動についてお答えください。)

図表14. ボランティア活動の満足度

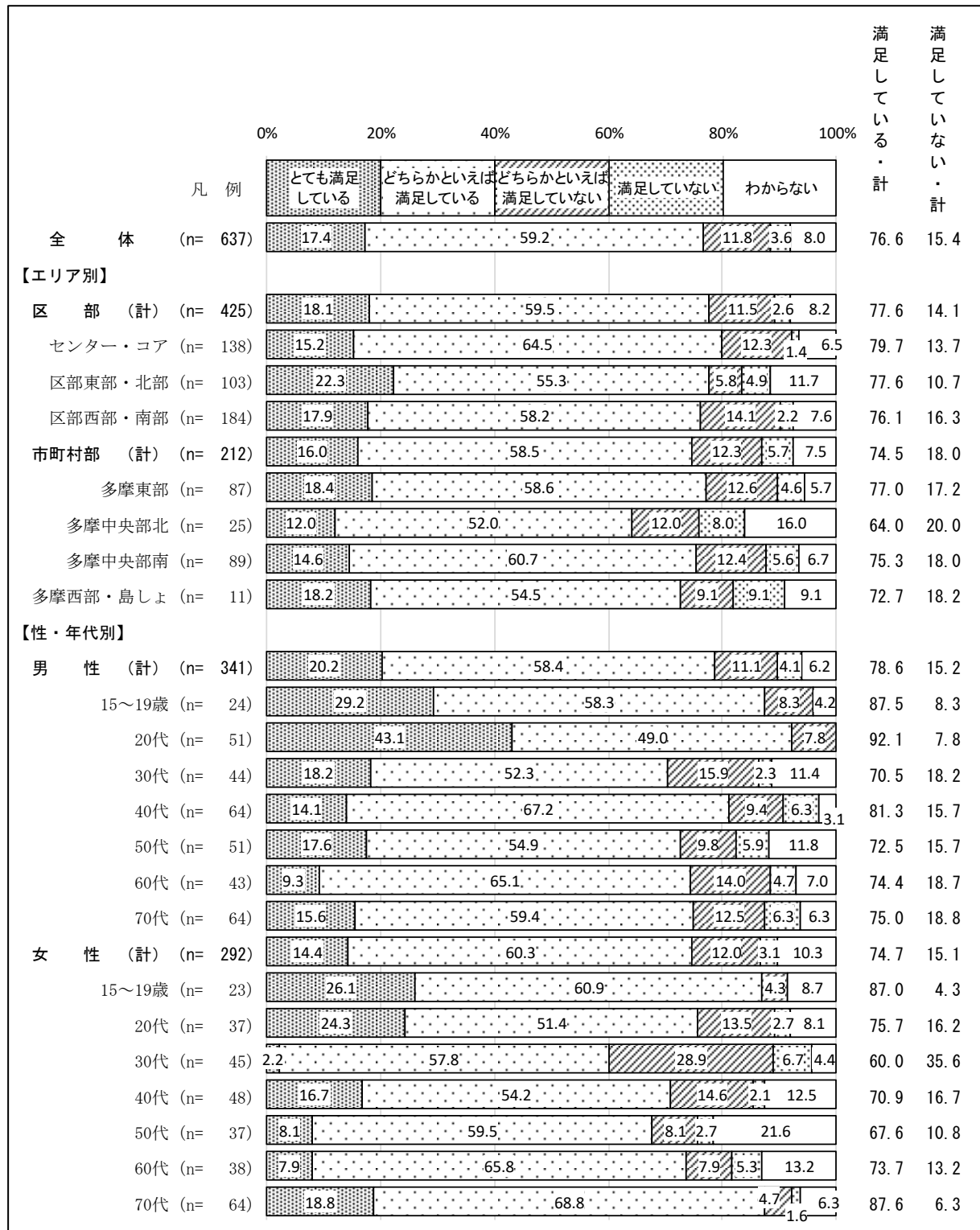


直近 1 年間にボランティア活動に参加した 637 人のうち、活動に「とても満足している」が 17.4%、「どちらかといえば満足している」が 59.2%であった。この 2 項目を合わせた『満足している・計』は 76.6%であった。一方、「どちらかといえば満足していない」が 11.8%、「満足していない」が 3.6%で、この 2 項目を合わせた『満足していない・計』は 15.4%であった。

『満足している・計』をエリア別にみると、区部（計）が77.6%、市町村部（計）が74.5%であった。

性・年代別にみると、男性（計）が78.6%、女性（計）が74.7%であった。

図表15. ボランティア活動の満足度【エリア別／性・年代別】

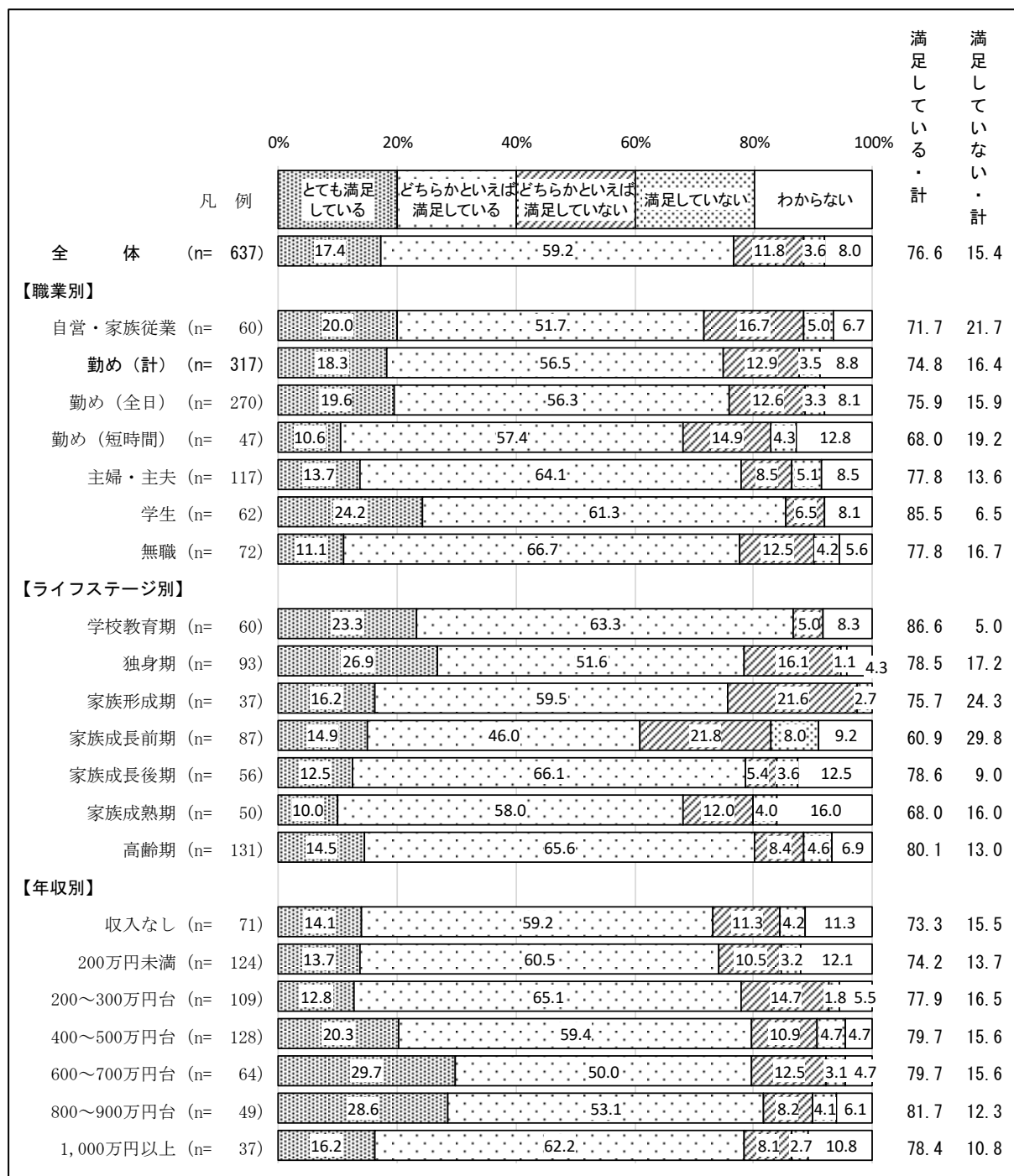


『満足している・計』を職業別にみると、学生が85.5%で最も高かった。一方、勤め（短時間）は68.0%で最も低かった。

ライフステージ別にみると、学校教育期が86.6%で最も高かった。一方、家族成長前期は60.9%で最も低かった。

年収別にみると、800～900万円台が81.7%で最も高かった。

図表16. ボランティア活動の満足度【職業別／ライフステージ別／年収別】

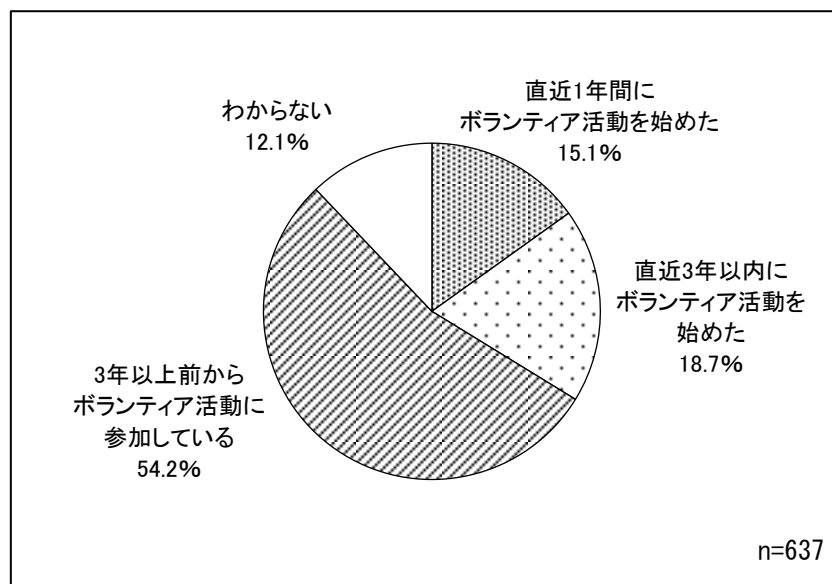


1-4 ボランティア活動の参加歴

(Q2 で 1~16 のいずれかを答えた方)

Q4 あなたのボランティア活動の開始時期について、次の中から1つだけお答えください。

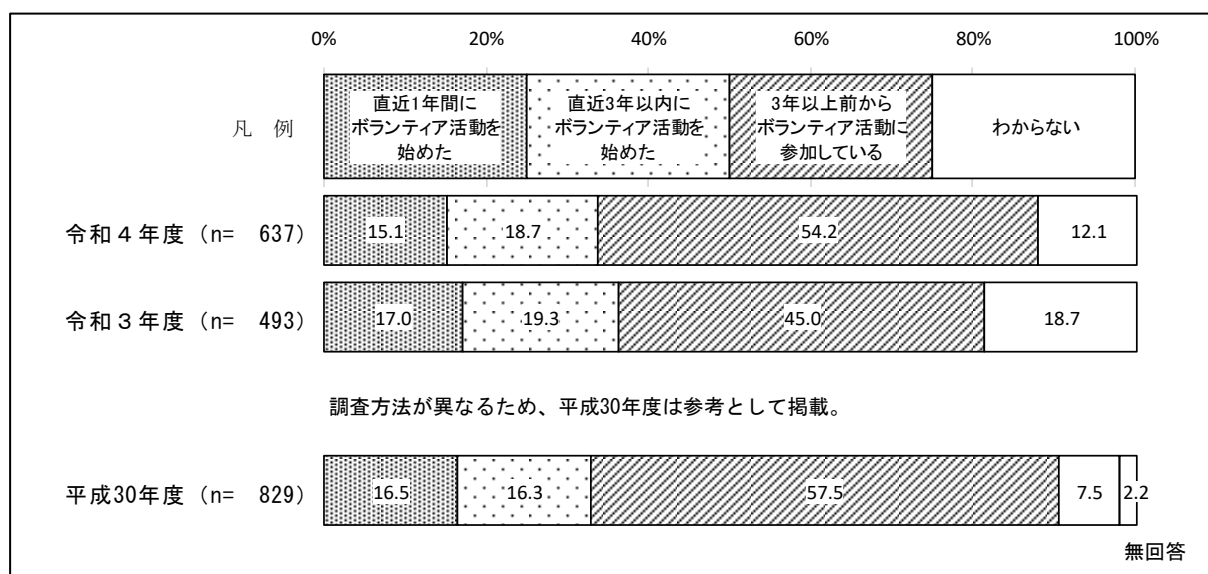
図表17. ボランティア活動の参加歴



直近1年間にボランティア活動に参加した637人のうち、「直近1年間にボランティア活動を始めた」は15.1%、「直近3年以内にボランティア活動を始めた」は18.7%、「3年以上前からボランティア活動に参加している」は54.2%であった。

令和3年度と比較すると、「3年以上前からボランティア活動に参加している」は9.2ポイントの増加であった。

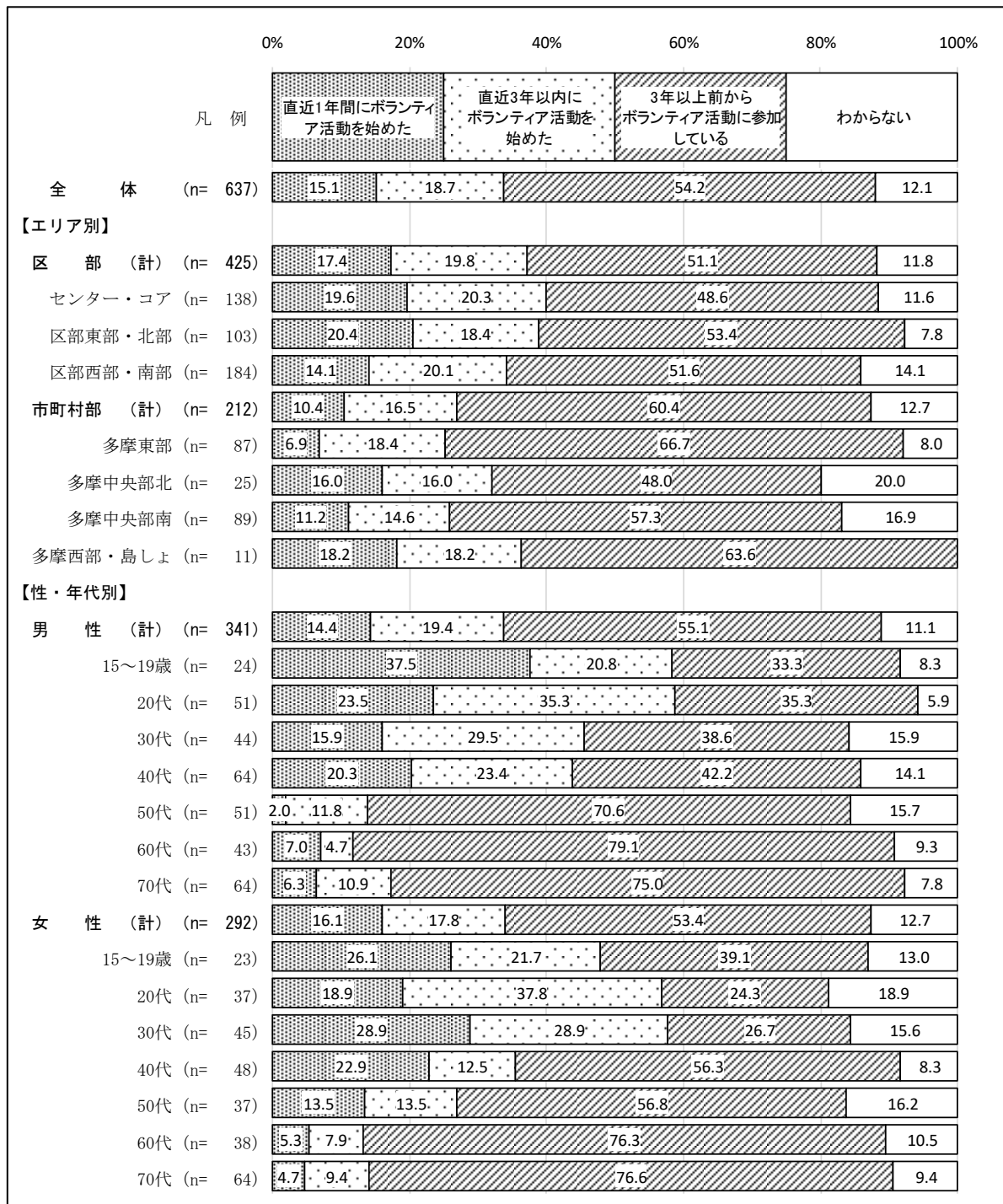
図表18. ボランティア活動の参加歴【経年比較】



エリア別にみると、「直近1年間にボランティア活動を始めた」では、区部（計）が17.4%で、市町村部（計）の10.4%より7.0ポイント高かった。「3年以上前からボランティア活動に参加している」では、市町村部（計）が60.4%で、区部（計）の51.1%より9.3ポイント高かった。

性・年代別にみると、「直近1年間にボランティア活動を始めた」では、男性（計）が14.4%、女性（計）が16.1%であった。「3年以上前からボランティア活動に参加している」では、男女ともに60代と70代が75%以上であった。

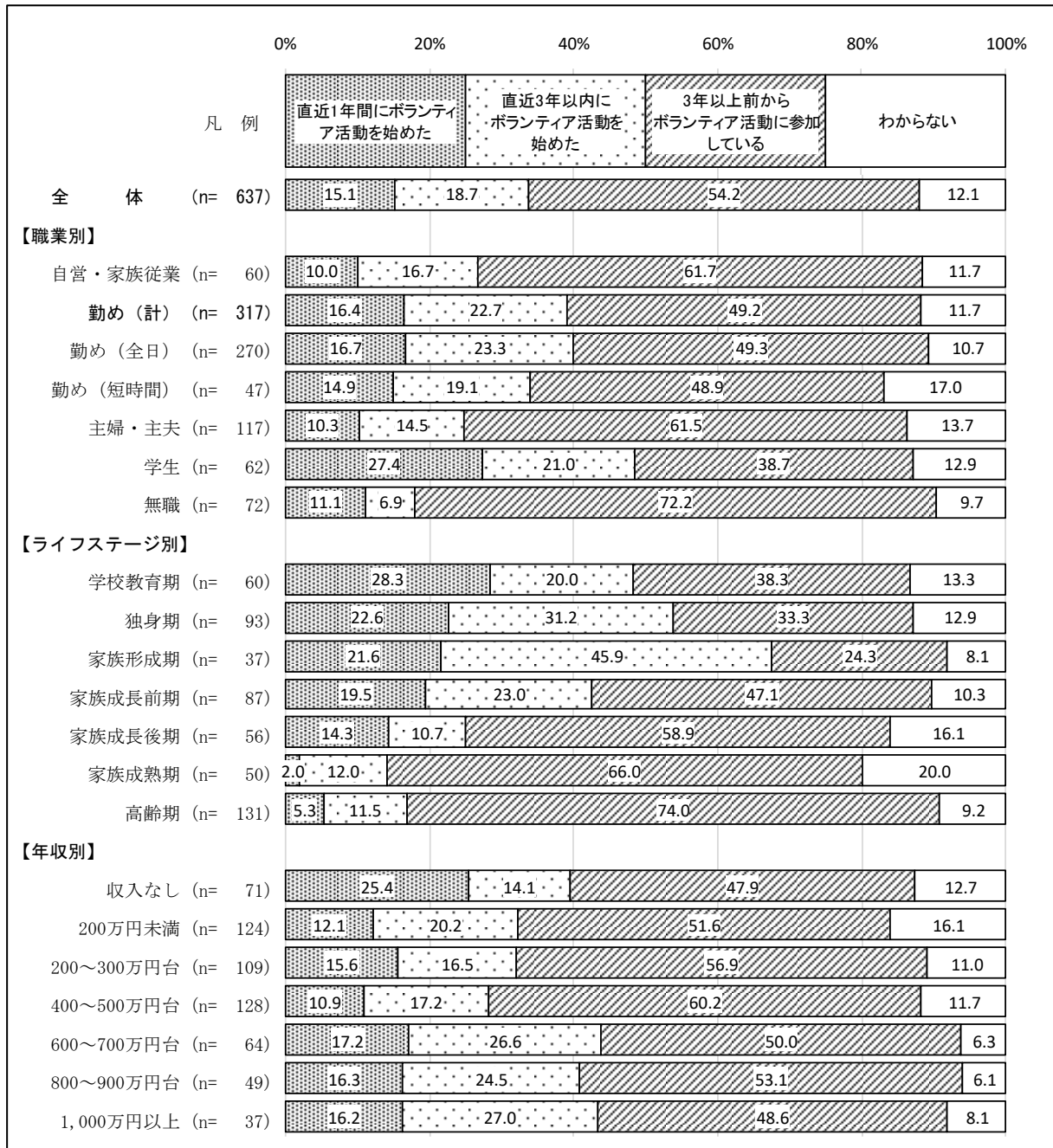
図表19. ボランティア活動の参加歴【エリア別／性・年代別】



職業別にみると、「直近1年間にボランティア活動を始めた」では、学生が27.4%で最も高かった。「3年以上前からボランティア活動に参加している」では、無職が72.2%で最も高かった。

ライフステージ別にみると、「3年以上前からボランティア活動に参加している」では、高齢期が74.0%で最も高かった。

図表20. ボランティア活動の参加歴【職業別／ライフステージ別／年収別】

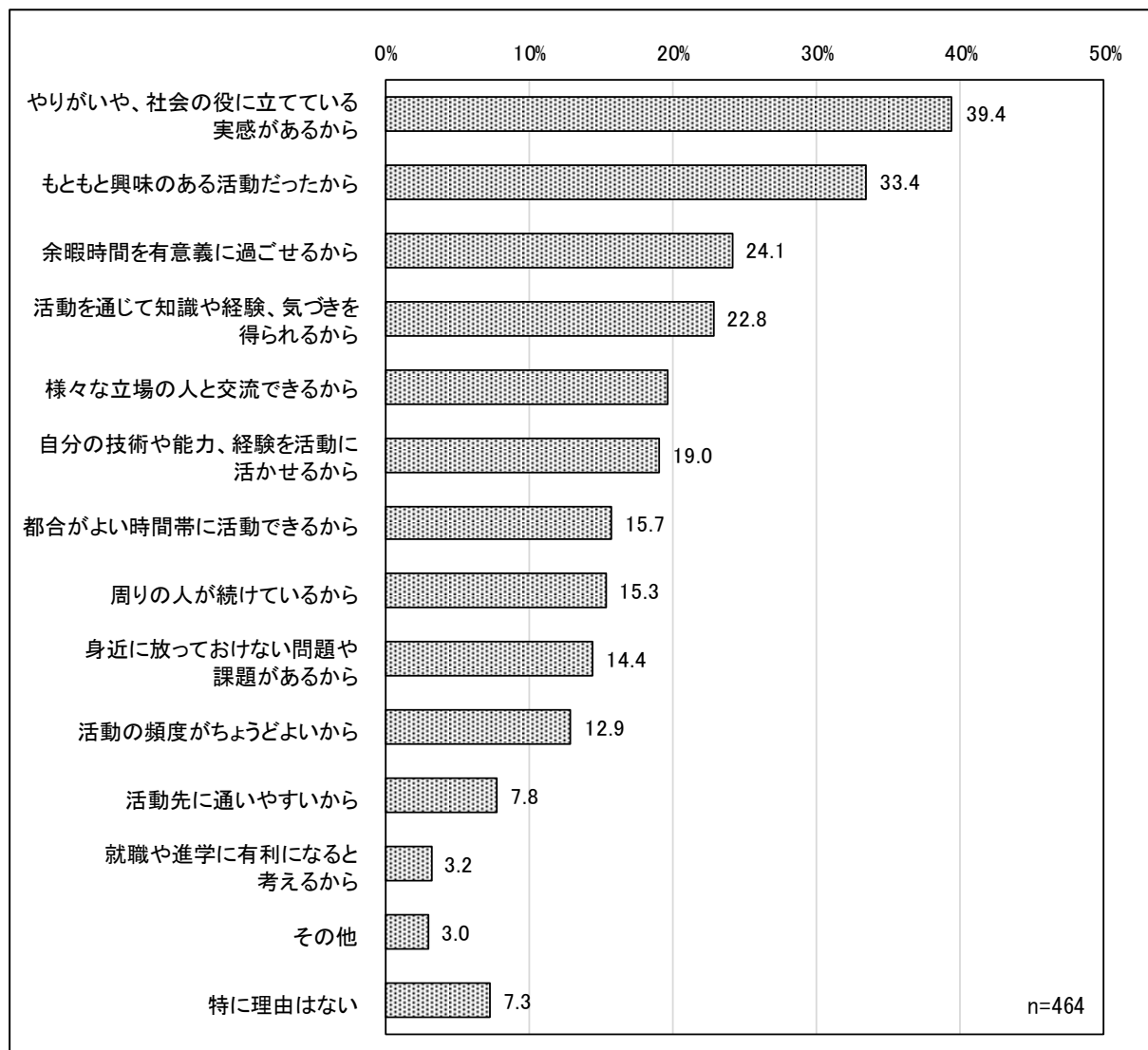


1-5 ボランティア活動を続けている理由

(Q4 で 2 または 3 と答えた方)

Q5 あなたがボランティア活動をしている理由について、次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

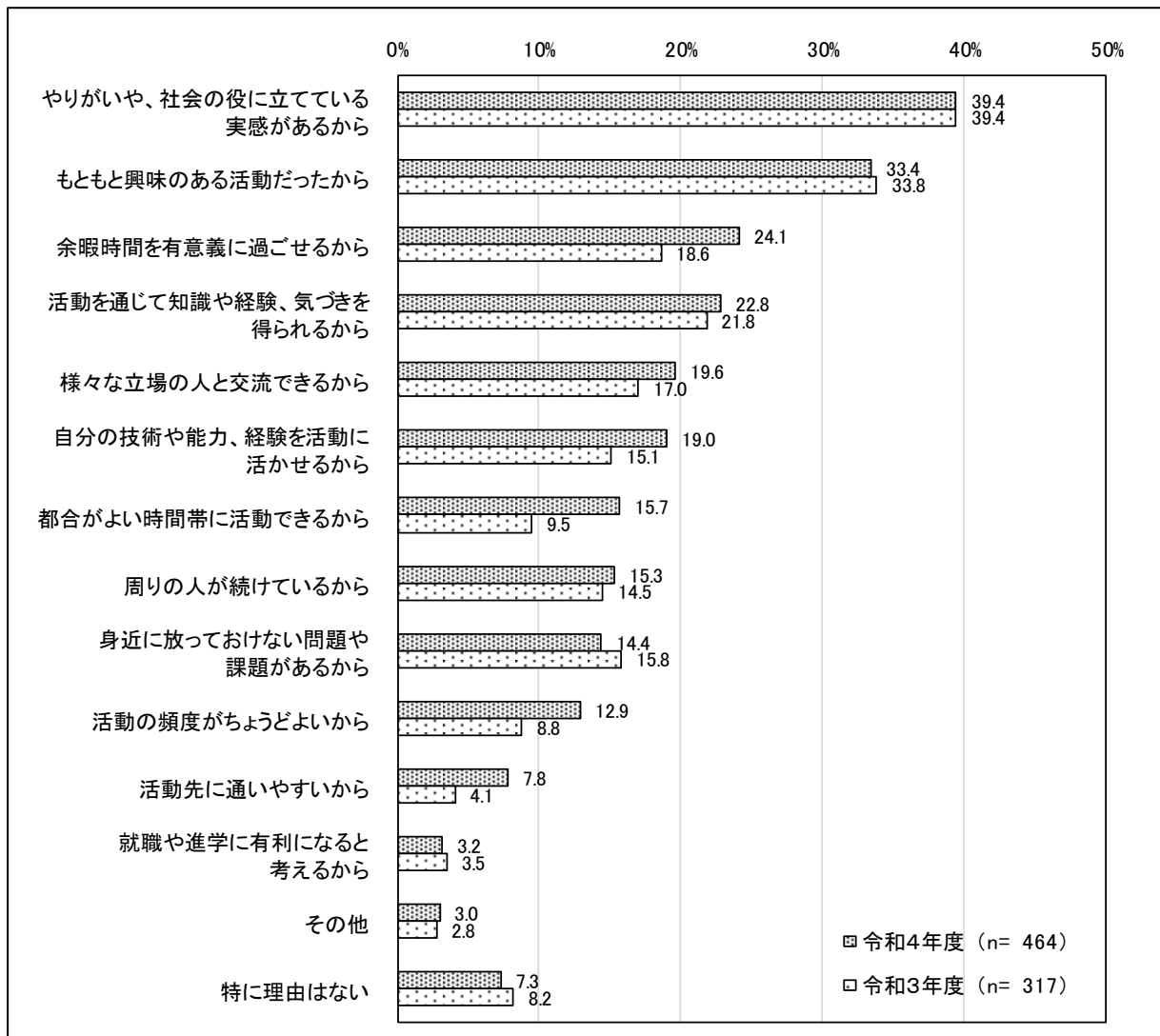
図表21. ボランティア活動を続けている理由



1年以上前にボランティア活動を始めた464人がボランティア活動をしている理由は、「やりがいや、社会の役に立っている実感があるから」が39.4%で最も高かった。次いで、「もともと興味のある活動だったかから」が33.4%、「余暇時間を有意義に過ごせるから」が24.1%であった。

令和3年度と比較すると、増加幅が5ポイント以上の項目は、「余暇時間を有意義に過ごせるから」、「都合がよい時間帯に活動できるから」であった。

図表22. ボランティア活動を続けている理由【経年比較】



エリア別にみると、「活動を通じて知識や経験、気づきを得られるから」では、区部（計）が25.9%で、市町村部（計）の17.2%より8.7ポイント高かった。

性・年代別にみると、男性（計）では、「やりがいや、社会の役に立っている実感があるから」が42.9%、「自分の技術や能力、経験を活動に活かせるから」が21.7%、「周りの人が続けているから」が20.5%で、それぞれ女性（計）より5ポイント以上高かった。「都合がよい時間帯に活動できるから」では、女性（計）が19.7%で、男性（計）の12.6%より7.1ポイント高かった。

図表23. ボランティア活動を続けている理由【エリア別／性・年代別】

	n	やりがいや、社会の役に立っている実感があるから	もともと興味のある活動だったから	余暇時間を有意義に過ごせるから	活動を通じて知識や経験、気づきを得られるから	様々な立場の人と交流できるから	活かせる技術や能力、経験を活動に活かせるから	都合がよい時間帯に活動できるから	周りの人が続けているから	身近に放っておけない問題や課題があるから	活動の頻度がちょうどよいから	活動先に通いやすいから	就職や進学に有利になると考えるから	その他	特に理由はない	
全体	464	39.4	33.4	24.1	22.8	19.6	19.0	15.7	15.3	14.4	12.9	7.8	3.2	3.0	7.3	
【エリア別】																
区部（計）	301	39.5	32.6	24.6	25.9	19.9	20.6	15.6	15.0	14.3	12.3	8.0	4.0	2.7	5.6	
センター・コア	95	40.0	35.8	25.3	17.9	18.9	22.1	16.8	11.6	12.6	14.7	5.3	2.1	1.1	7.4	
区部東部・北部	74	39.2	28.4	17.6	16.2	13.5	16.2	14.9	17.6	12.2	9.5	10.8	4.1	5.4	5.4	
区部西部・南部	132	39.4	32.6	28.0	37.1	24.2	22.0	15.2	15.9	16.7	12.1	8.3	5.3	2.3	4.5	
市町村部（計）	163	39.3	35.0	23.3	17.2	19.0	16.0	16.0	16.0	14.7	14.1	7.4	1.8	3.7	10.4	
多摩東部	74	33.8	37.8	28.4	23.0	23.0	20.3	10.8	14.9	18.9	6.8	4.1	1.4	5.4	9.5	
多摩中央部北	16	56.3	25.0	12.5	18.8	6.3	12.5	6.3	18.8	12.5	6.3	-	-	-	25.0	
多摩中央部南	64	39.1	34.4	21.9	12.5	18.8	10.9	25.0	17.2	10.9	23.4	14.1	3.1	1.6	7.8	
多摩西部・島しょ	9	55.6	33.3	11.1	-	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	22.2	-	-	11.1	11.1	
【性・年代別】																
男性（計）	254	42.9	33.1	23.2	20.9	20.1	21.7	12.6	20.5	13.0	13.8	6.7	1.6	2.4	7.5	
15～19歳	13	61.5	53.8	7.7	23.1	15.4	15.4	7.7	23.1	7.7	7.7	7.7	7.7	-	-	
20代	36	47.2	44.4	33.3	19.4	13.9	27.8	8.3	30.6	16.7	11.1	8.3	5.6	-	-	
30代	30	40.0	26.7	13.3	23.3	13.3	23.3	16.7	26.7	10.0	6.7	3.3	-	3.3	-	
40代	42	45.2	45.2	19.0	23.8	19.0	21.4	14.3	19.0	16.7	16.7	11.9	2.4	2.4	2.4	
50代	42	42.9	26.2	28.6	9.5	19.0	16.7	2.4	16.7	2.4	16.7	2.4	-	-	26.2	
60代	36	27.8	25.0	8.3	25.0	22.2	16.7	8.3	25.0	16.7	2.8	5.6	-	5.6	5.6	
70代	55	45.5	25.5	34.5	23.6	29.1	25.5	23.6	10.9	16.4	23.6	7.3	-	3.6	9.1	
女性（計）	208	35.6	33.7	25.5	25.5	19.2	15.9	19.7	9.1	16.3	12.0	8.7	5.3	3.8	7.2	
15～19歳	14	64.3	57.1	21.4	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	21.4	7.1	14.3	28.6	-	-	
20代	23	43.5	30.4	21.7	17.4	8.7	17.4	13.0	8.7	17.4	4.3	13.0	30.4	4.3	4.3	
30代	25	20.0	40.0	24.0	8.0	12.0	4.0	4.0	12.0	16.0	4.0	4.0	-	8.0	4.0	
40代	33	42.4	33.3	18.2	24.2	18.2	18.2	24.2	12.1	3.0	9.1	12.1	-	6.1	12.1	
50代	26	26.9	30.8	26.9	30.8	15.4	15.4	7.7	7.7	11.5	11.5	7.7	-	7.7	15.4	
60代	32	25.0	34.4	28.1	25.0	9.4	12.5	25.0	3.1	15.6	15.6	3.1	-	-	6.3	
70代	55	38.2	27.3	30.9	34.5	32.7	21.8	30.9	9.1	25.5	20.0	9.1	-	1.8	5.5	

(人) (%)

職業別にみると、自営・家族従業では、「やりがいや、社会の役に立っている実感があるから」が46.8%で、全体の39.4%より7.4ポイント高かった。一方、「もともと興味のある活動だったから」は19.1%で、全体の33.4%より14.3ポイント低かった。

図表24. ボランティア活動を続けている理由【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	やりがいや、社会の役に立っている実感があるから	もともと興味のある活動だったから	余暇時間を有意義に過ごせるから	活動を通じて知識や経験、気づきを得られるから	様々な立場の人と交流できるから	活かせるから	自分の技術や能力、経験を活動に活かせるから	都合がよい時間帯に活動できるから	周りの人が続けているから	身近に放っておけない問題や課題があるから	活動の頻度がちょうどよいから	活動先に通いやすいから	就職や進学に有利になると考えるから	その他	特に理由はない
全体	464	39.4	33.4	24.1	22.8	19.6	19.0	15.7	15.3	14.4	12.9	7.8	3.2	3.0	7.3	
【職業別】																
自営・家族従業	47	46.8	19.1	27.7	23.4	23.4	23.4	10.6	12.8	12.8	14.9	2.1	2.1	2.1	17.0	
勤め（計）	228	37.3	38.6	23.7	21.9	17.1	18.4	11.4	19.7	14.0	11.4	7.0	3.1	2.6	6.1	
勤め（全日）	196	38.8	37.8	22.4	20.9	17.9	19.4	9.2	21.4	13.3	10.7	6.6	3.6	2.6	5.1	
勤め（短時間）	32	28.1	43.8	31.3	28.1	12.5	12.5	25.0	9.4	18.8	15.6	9.4	-	3.1	12.5	
主婦・主夫	89	34.8	29.2	23.6	27.0	21.3	15.7	27.0	9.0	18.0	13.5	11.2	-	3.4	6.7	
学生	37	54.1	43.2	16.2	27.0	18.9	13.5	10.8	18.9	13.5	8.1	16.2	18.9	-	2.7	
無職	57	42.1	24.6	26.3	15.8	26.3	22.8	22.8	8.8	12.3	21.1	5.3	-	7.0	8.8	
【ライフステージ別】																
学校教育期	35	54.3	42.9	17.1	25.7	17.1	14.3	11.4	20.0	14.3	8.6	17.1	20.0	-	2.9	
独身期	60	48.3	38.3	23.3	18.3	13.3	25.0	13.3	20.0	18.3	6.7	6.7	8.3	-	-	
家族形成期	26	38.5	50.0	34.6	11.5	11.5	15.4	7.7	26.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	-	
家族成長前期	61	31.1	19.7	11.5	21.3	18.0	9.8	6.6	23.0	11.5	13.1	9.8	1.6	9.8	8.2	
家族成長後期	39	28.2	28.2	23.1	17.9	17.9	15.4	15.4	10.3	7.7	10.3	5.1	-	-	12.8	
家族成熟期	39	23.1	28.2	20.5	12.8	12.8	10.3	17.9	5.1	12.8	15.4	5.1	2.6	5.1	15.4	
高齢期	112	41.1	28.6	30.4	32.1	30.4	23.2	25.0	11.6	20.5	21.4	9.8	-	0.9	8.0	
【年収別】																
収入なし	44	40.9	38.6	18.2	22.7	15.9	13.6	13.6	15.9	18.2	6.8	9.1	9.1	4.5	6.8	
200万円未満	89	32.6	29.2	25.8	24.7	21.3	15.7	25.8	11.2	11.2	19.1	10.1	2.2	3.4	10.1	
200～300万円台	80	42.5	32.5	30.0	20.0	22.5	21.3	20.0	15.0	16.3	17.5	6.3	-	1.3	7.5	
400～500万円台	99	41.4	32.3	22.2	26.3	24.2	21.2	11.1	17.2	16.2	12.1	4.0	1.0	5.1	6.1	
600～700万円台	49	51.0	42.9	28.6	30.6	16.3	28.6	10.2	22.4	14.3	10.2	12.2	6.1	2.0	-	
800～900万円台	38	31.6	28.9	26.3	21.1	15.8	23.7	7.9	15.8	5.3	5.3	5.3	-	2.6	5.3	
1,000万円以上	28	39.3	39.3	21.4	14.3	14.3	14.3	10.7	17.9	17.9	7.1	7.1	10.7	-	10.7	

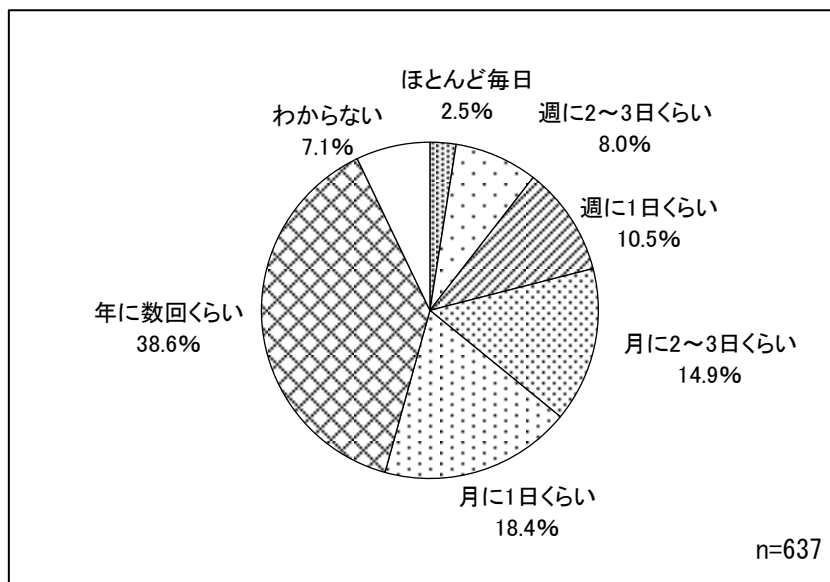
(人) (%)

1-6 ボランティア活動の参加頻度

(Q2 で 1～16 のいずれかを答えた方)

Q6 あなたは直近 1 年間でどの程度ボランティア活動に参加しましたか。次の中から 1 つだけお答えください。

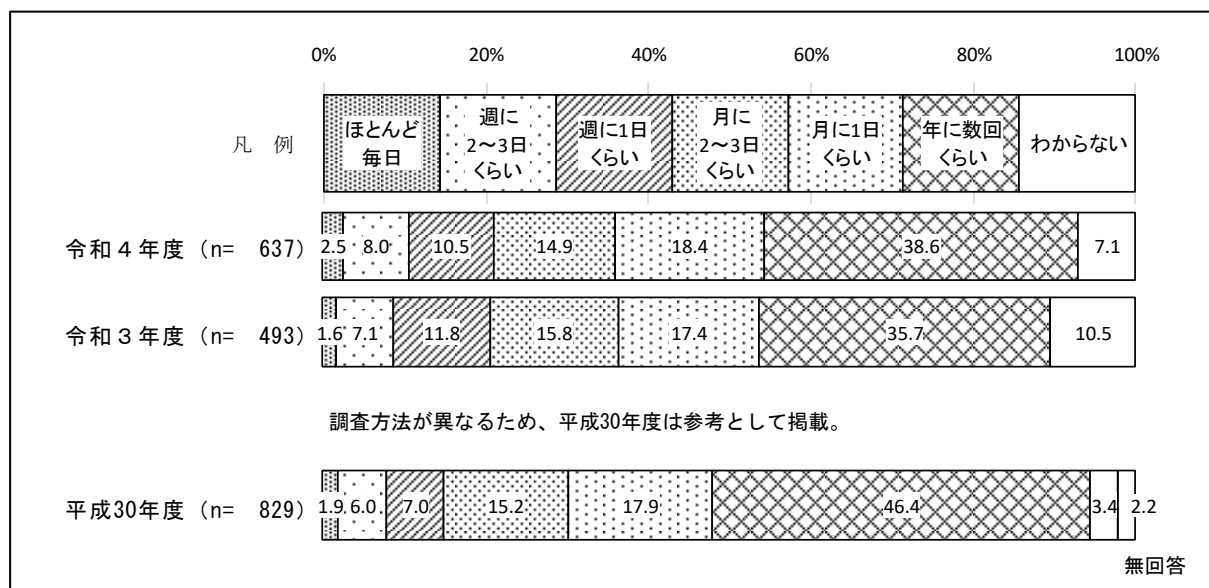
図表25. ボランティア活動の参加頻度



直近 1 年間にボランティア活動に参加した 637 人の参加頻度は、「ほとんど毎日」が 2.5%、「週に 2～3 日くらい」が 8.0%、「週に 1 日くらい」が 10.5%、「月に 2～3 日くらい」が 14.9%、「月に 1 日くらい」が 18.4%、「年に数回くらい」が 38.6%であった。

令和 3 年度と比較すると、「年に数回くらい」は 2.9 ポイントの増加であった。

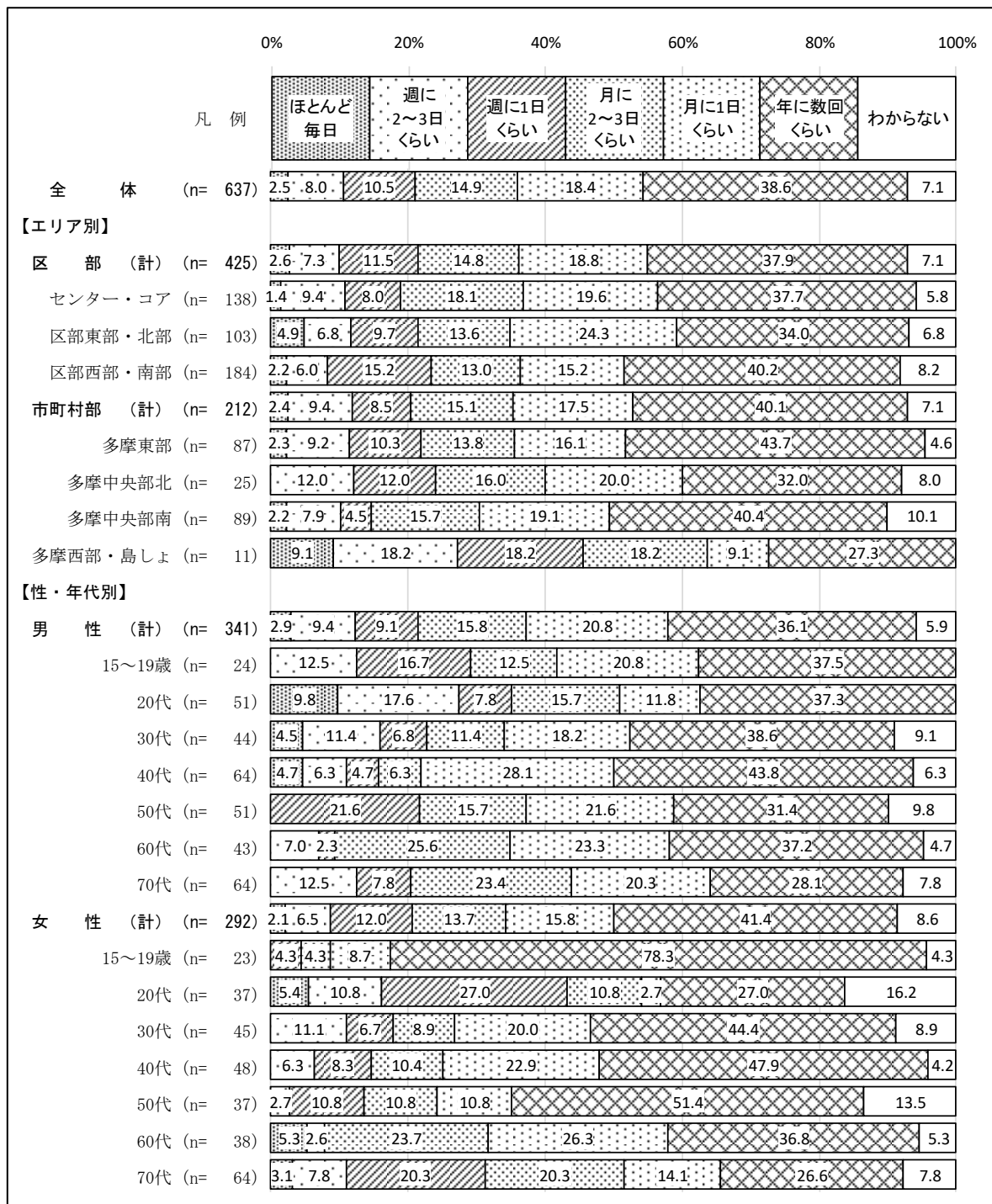
図表26. ボランティア活動の参加頻度【経年比較】



エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。区部内で比較すると、「週に1日くらい」では、区部西部・南部が15.2%で、他の区部より5ポイント以上高かった。

性・年代別にみると、男性（計）と女性（計）で差はみられなかった。

図表27. ボランティア活動の参加頻度【エリア別／性・年代別】

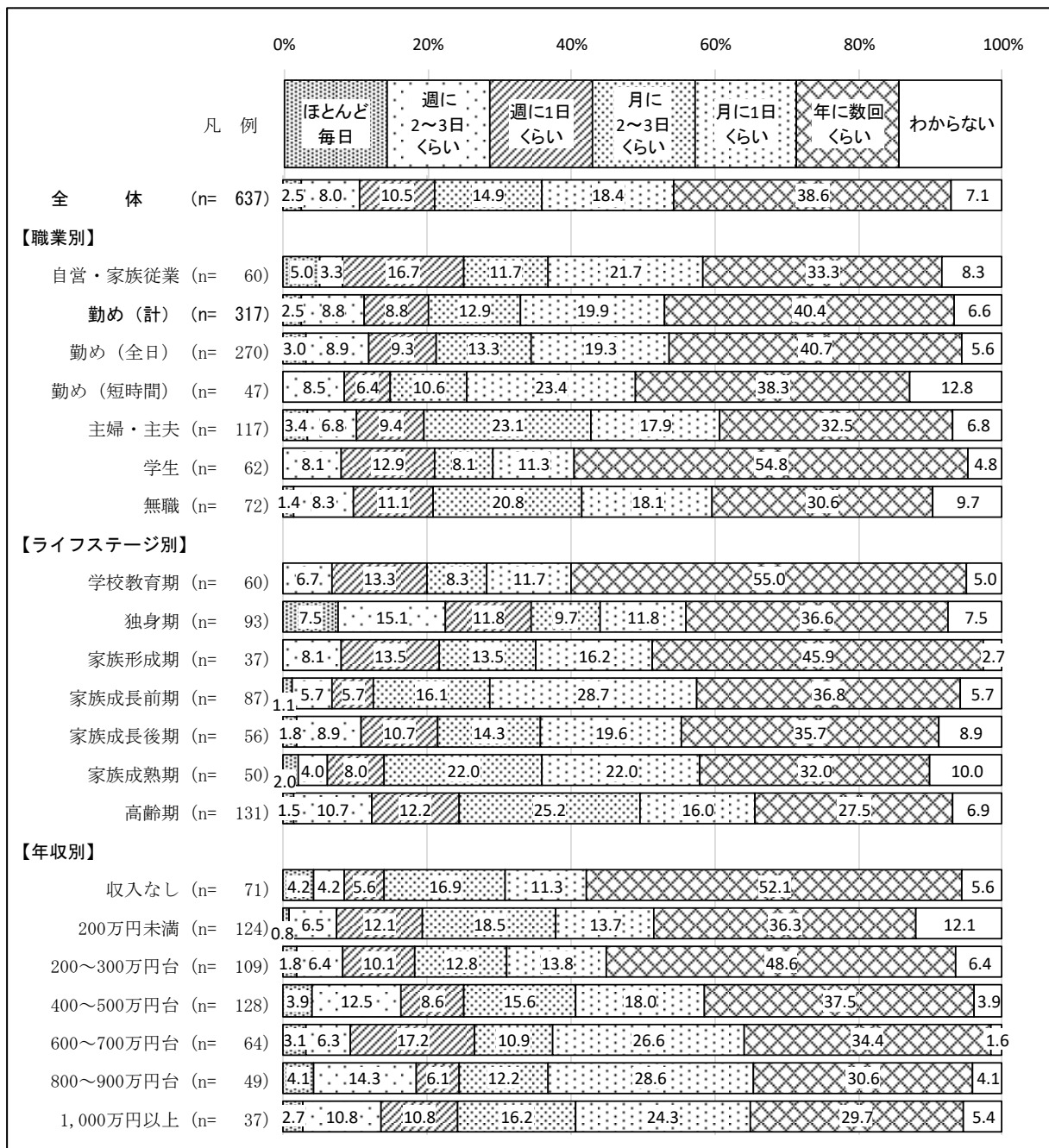


職業別にみると、主婦・主夫では、「月に2～3日くらい」が23.1%で、全体の14.9%より8.2ポイント高かった。学生では、「年に数回くらい」が54.8%で、全体の38.6%より16.2ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、学校教育期では、「年に数回くらい」が55.0%、家族成長前期では、「月に1日くらい」が28.7%、高齢期では、「月に2～3日くらい」が25.2%で、それぞれ全体より10ポイント以上高かった。

年収別にみると、年収が上がるにつれて、「年に数回くらい」の回答割合が低くなる傾向がみられた。

図表28. ボランティア活動の参加頻度【職業別／ライフステージ別／年収別】



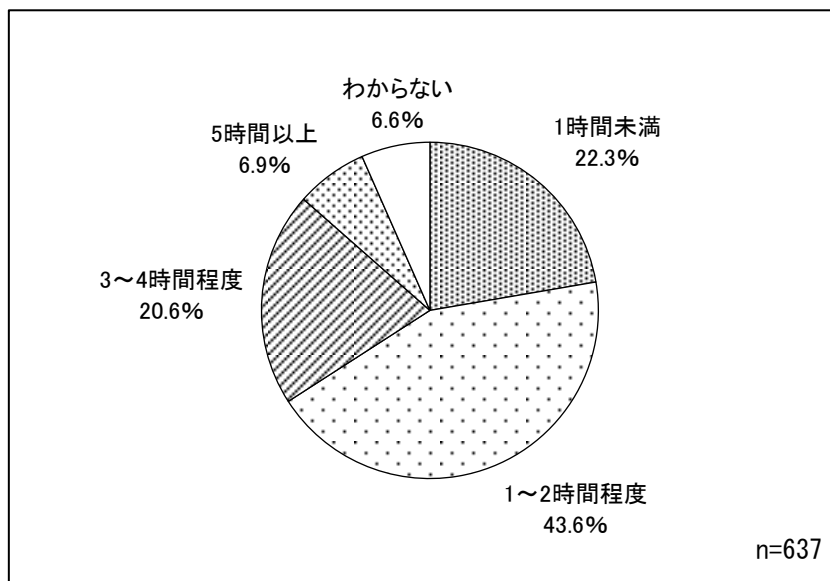
1-7 ボランティア活動の参加時間

(Q2 で 1～16 のいずれかを答えた方)

Q7 あなたは直近 1 年間で 1 回につき平均どのくらいの時間、ボランティア活動に参加しましたか。次の中から 1 つだけお答えください。

(複数の活動を実施されている方は、そのうち中心的に行っている活動についてお答えください。)

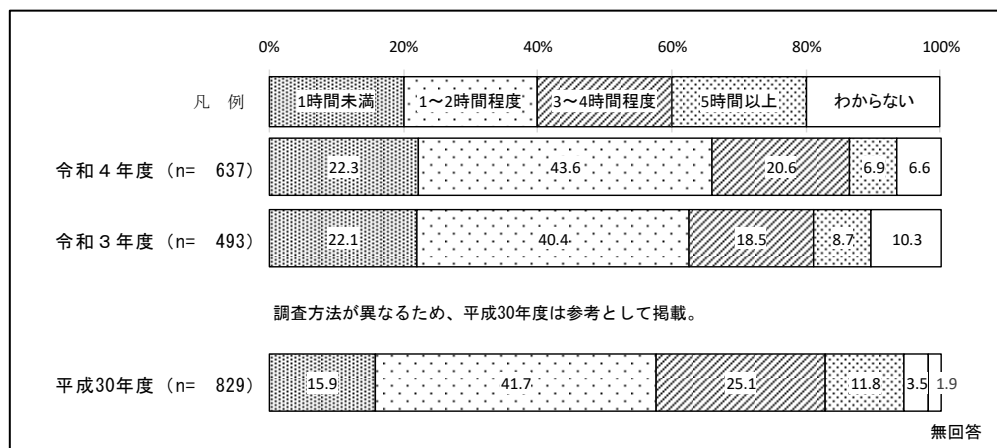
図表29. ボランティア活動の参加時間



直近 1 年間にボランティア活動に参加した 637 人の参加時間は、「1 時間未満」が 22.3%、「1～2 時間程度」が 43.6%、「3～4 時間程度」が 20.6%、「5 時間以上」が 6.9%であった。

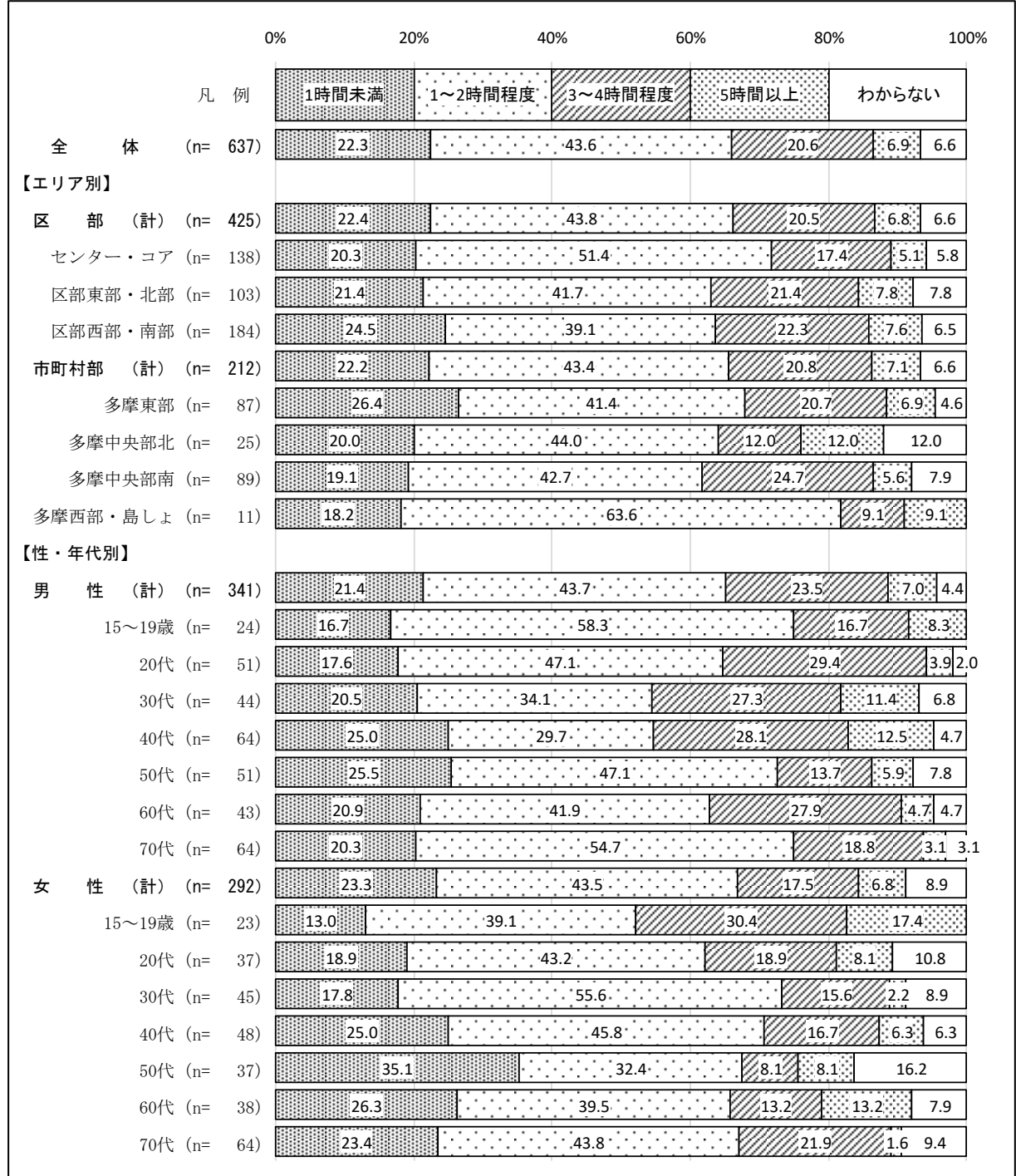
令和 3 年度と比較すると、「1～2 時間程度」は 3.2 ポイントの増加、「3～4 時間程度」は 2.1 ポイントの増加であった。

図表30. ボランティア活動の参加時間【経年比較】



エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。
 性・年代別にみると、「3～4時間程度」では、男性（計）が23.5%で、女性（計）の17.5%より6.0ポイント高かった。

図表31. ボランティア活動の参加時間【エリア別／性・年代別】

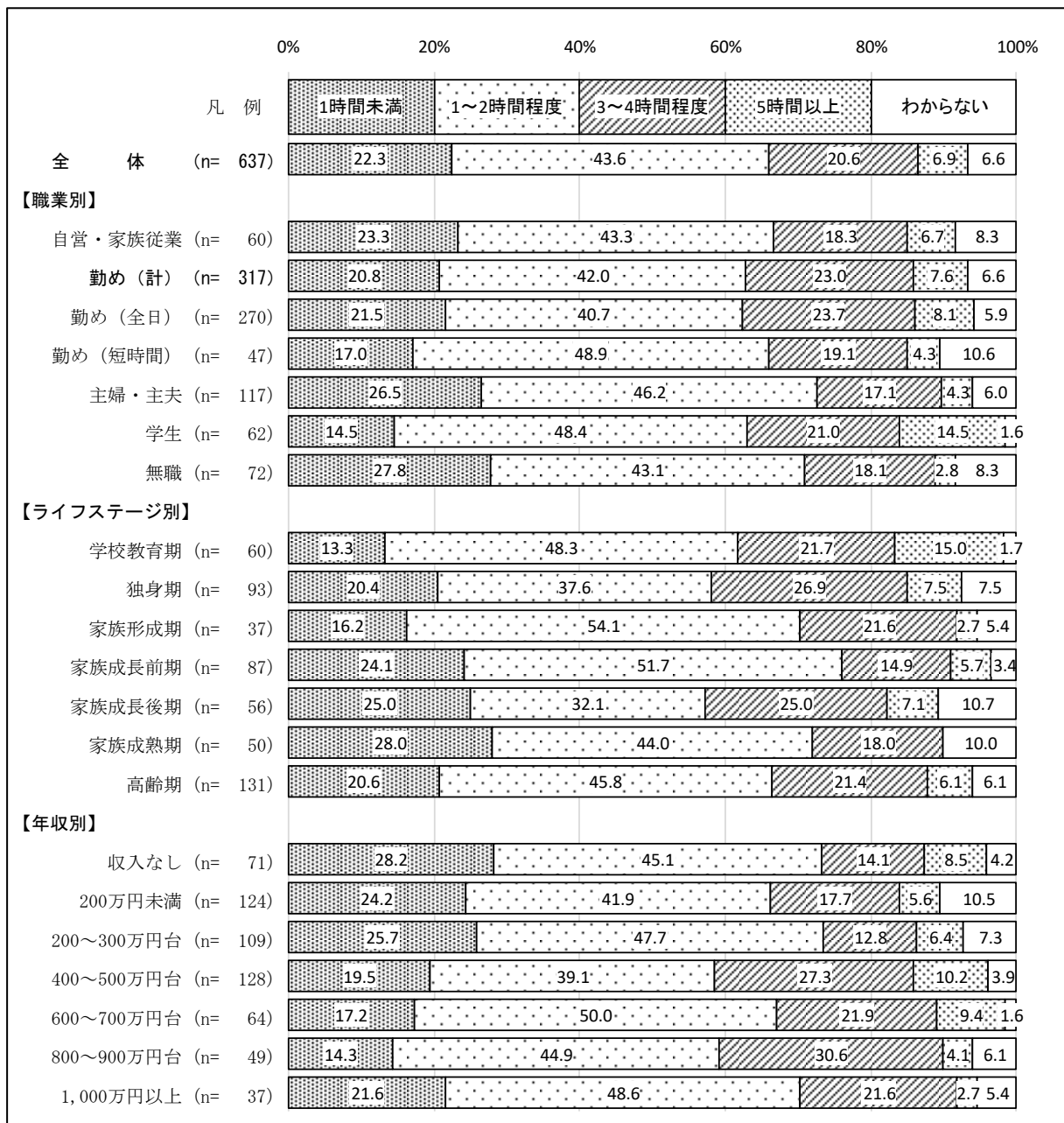


職業別にみると、「1時間未満」では、無職が27.8%、主婦・主夫が26.5%で、他の職業に比べ高かった。「5時間以上」では、学生が14.5%で、全体の6.9%より7.6ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、「5時間以上」では、学校教育期が15.0%で、全体の6.9%より8.1ポイント高かった。

年収別にみると、「3～4時間程度」では、800～900万円台が30.6%で、全体の20.6%より10.0ポイント高かった。

図表32. ボランティア活動の参加時間【職業別／ライフステージ別／年収別】

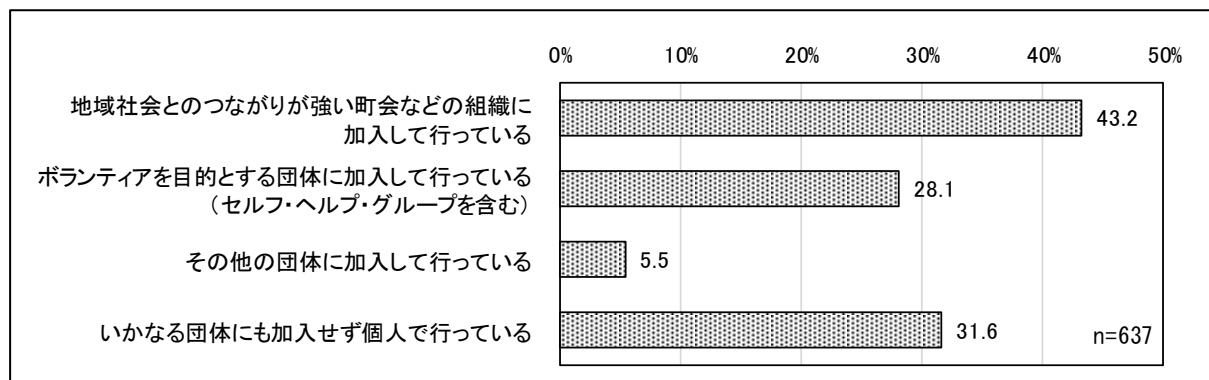


1-8 ボランティア活動の団体加入状況

(Q2 で 1~16 のいずれかを答えた方)

Q8 あなたは、ボランティア活動を団体などに加入して行っていますか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

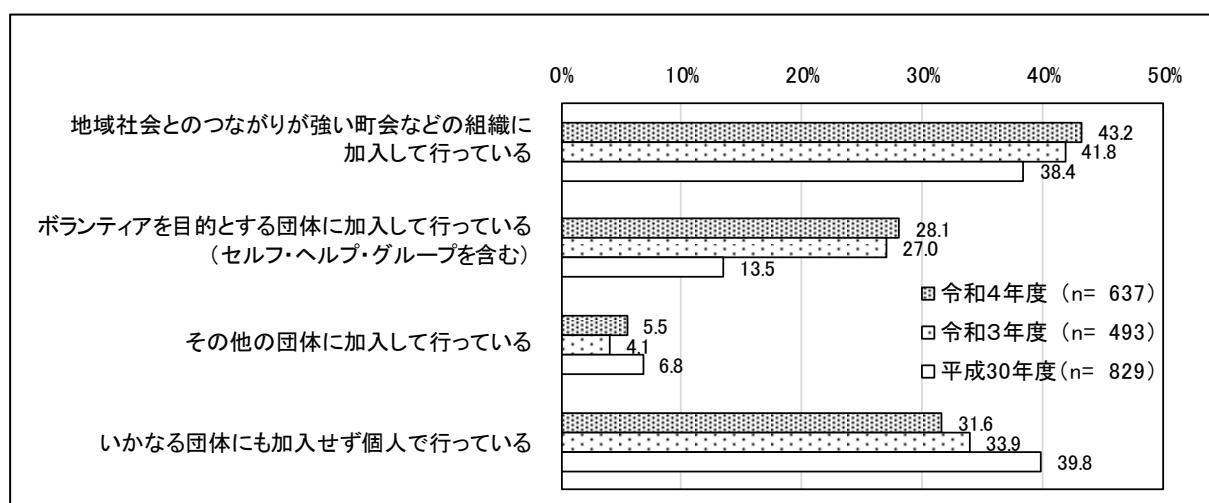
図表33. ボランティア活動の団体加入状況



直近1年間にボランティア活動に参加した637人の団体加入状況は、「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」が43.2%、「ボランティアを目的とする団体に加入して行っている」が28.1%、「その他の団体に加入して行っている」が5.5%であった。また、「いかなる団体にも加入せず個人で行っている」は31.6%であった。

令和3年度と比較すると、「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」は1.4ポイントの増加、「ボランティアを目的とする団体に加入して行っている」は1.1ポイントの増加であった。

図表34. ボランティア活動の団体加入状況【経年比較】



エリア別にみると、「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」では、市町村部（計）が45.3%で、区部（計）の42.1%より3.2ポイント高かった。「ボランティアを目的とする団体に加入して行っている」では、区部（計）が29.4%で、市町村部（計）の25.5%より3.9ポイント高かった。

性・年代別にみると、「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」では、男性（計）が47.8%で、女性（計）の37.7%より10.1ポイント高かった。

図表35. ボランティア活動の団体加入状況【エリア別／性・年代別】

	n	な 地 域の 社会 との 組織 にの つな がり が 強 い 町 会	へ 加 入 し て 行 っ て い る ボ ラ ン テ ィ ア を 目 的 と す る 団 体 に （ セ ル フ ・ グ ル ー プ を 含 む ）	行 所 の 他 の 団 体 に 加 入 し て い る	行 い つ か な る 団 体 に も 加 入 せ ず 個 人 で い る
全体	637	43.2	28.1	5.5	31.6
【エリア別】					
区部（計）	425	42.1	29.4	5.9	32.2
センター・コア	138	43.5	29.7	8.0	29.7
区部東部・北部	103	49.5	28.2	2.9	28.2
区部西部・南部	184	37.0	29.9	6.0	36.4
市町村部（計）	212	45.3	25.5	4.7	30.2
多摩東部	87	47.1	29.9	5.7	24.1
多摩中央部北	25	32.0	40.0	12.0	20.0
多摩中央部南	89	46.1	16.9	2.2	39.3
多摩西部・島しょ	11	54.5	27.3	-	27.3
【性・年代別】					
男性（計）	341	47.8	28.4	5.9	30.5
15～19歳	24	45.8	29.2	-	29.2
20代	51	60.8	45.1	2.0	17.6
30代	44	45.5	29.5	2.3	36.4
40代	64	34.4	26.6	4.7	39.1
50代	51	41.2	23.5	5.9	43.1
60代	43	55.8	20.9	16.3	16.3
70代	64	53.1	25.0	7.8	28.1
女性（計）	292	37.7	28.1	5.1	32.5
15～19歳	23	21.7	30.4	17.4	34.8
20代	37	29.7	43.2	5.4	29.7
30代	45	42.2	22.2	2.2	35.6
40代	48	22.9	31.3	4.2	41.7
50代	37	43.2	24.3	5.4	32.4
60代	38	44.7	15.8	10.5	28.9
70代	64	48.4	29.7	-	26.6

(人) (%)

職業別にみると、いずれの職業でも差はみられなかった。

ライフステージ別にみると、「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」では、家族形成期が64.9%、家族成熟期が52.0%、高齢期が52.7%であった。

年収別にみると、「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」では、1,000万円以上が59.5%で、全体の43.2%より16.3ポイント高かった。

図表36. ボランティア活動の団体加入状況【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	な 地 域の 社会 と の 組 織 に の 加 入 し が 行 っ て い る 町 会	へ 加 入 し て 行 っ て い る グ ル ー プ を 含 む	ボ ラ ン テ ィ ア を 目 的 と す る 団 体 に	行 っ て い る 其 他 の 団 体 に 加 入 し て	行 い つ か な る 団 体 に も 加 入 せ ず 個 人 で
全体	637	43.2	28.1	5.5	31.6	
【職業別】						
自営・家族従業	60	45.0	26.7	5.0	33.3	
勤め（計）	317	46.1	31.5	4.7	28.7	
勤め（全日）	270	47.0	32.6	4.8	28.1	
勤め（短時間）	47	40.4	25.5	4.3	31.9	
主婦・主夫	117	41.9	24.8	1.7	35.0	
学生	62	37.1	29.0	9.7	29.0	
無職	72	41.7	19.4	9.7	36.1	
【ライフステージ別】						
学校教育期	60	36.7	28.3	10.0	30.0	
独身期	93	41.9	37.6	1.1	34.4	
家族形成期	37	64.9	35.1	2.7	10.8	
家族成長前期	87	39.1	26.4	3.4	35.6	
家族成長後期	56	30.4	35.7	5.4	32.1	
家族成熟期	50	52.0	18.0	10.0	32.0	
高齢期	131	52.7	29.0	5.3	22.9	
【年収別】						
収入なし	71	35.2	18.3	8.5	40.8	
200万円未満	124	34.7	28.2	2.4	37.1	
200～300万円台	109	45.9	20.2	3.7	35.8	
400～500万円台	128	46.1	32.8	10.2	23.4	
600～700万円台	64	56.3	32.8	-	21.9	
800～900万円台	49	40.8	38.8	8.2	30.6	
1,000万円以上	37	59.5	32.4	8.1	21.6	

(人) (％)

ボランティア活動の参加頻度を団体加入状況別にみると、「ボランティアを目的とする団体に加入して行っている」では、「週に2～3日くらい」が16.2%、「週に1日くらい」が19.6%で、他より高かった。「いかなる団体にも加入せず個人で行っている」では、「年に数回くらい」が5割を超えた。

図表37. ボランティア活動の参加頻度【団体加入状況別】

	n	ほとんど毎日	週に2～3日くらい	週に1日くらい	月に2～3日くらい	月に1日くらい	年に数回くらい	わからない
全体	637	2.5	8.0	10.5	14.9	18.4	38.6	7.1
【団体加入状況別】								
地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている	275	2.9	10.5	11.6	20.4	22.2	30.2	2.2
ボランティアを目的とする団体に加入して行っている（セルフ・ヘルプ・グループを含む）	179	6.1	16.2	19.6	19.6	16.2	21.2	1.1
その他の団体に加入して行っている	35	-	11.4	5.7	14.3	5.7	62.9	-
いかなる団体にも加入せず個人で行っている	201	1.0	2.0	6.5	5.5	14.4	52.2	18.4

(人) (%)

ボランティア活動の参加時間を団体加入状況別にみると、「1～2時間程度」では、「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」が46.9%、「ボランティアを目的とする団体に加入している」が48.0%で、全体の43.6%と比べ高かった。「1時間未満」では、「いかなる団体にも加入せず個人で行っている」が27.9%で、全体の22.3%より5.6ポイント高かった。

図表38. ボランティア活動の参加時間【団体加入状況別】

	n	1時間未満	1～2時間程度	3～4時間程度	5時間以上	わからない
全体	637	22.3	43.6	20.6	6.9	6.6
【団体加入状況別】						
地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている	275	24.4	46.9	21.1	5.5	2.2
ボランティアを目的とする団体に加入して行っている（セルフ・ヘルプ・グループを含む）	179	12.3	48.0	29.6	8.4	1.7
その他の団体に加入して行っている	35	8.6	40.0	25.7	22.9	2.9
いかなる団体にも加入せず個人で行っている	201	27.9	37.3	14.9	4.0	15.9

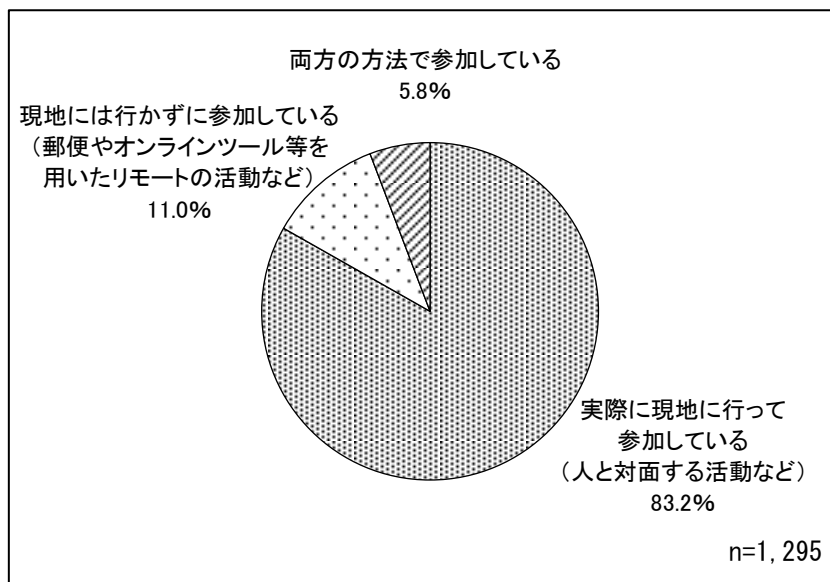
(人) (%)

1-9 ボランティア活動の参加方法

(Q2 で 1~18 のいずれかを答えた方)

Q9 あなたは、どのようにボランティア活動に参加していますか。次の中から 1 つだけお答えください。

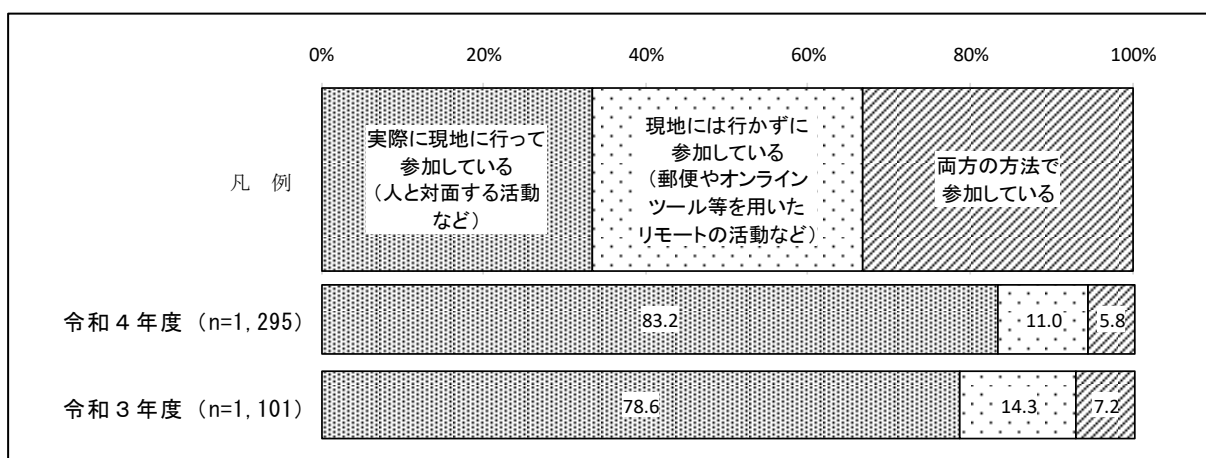
図表39. ボランティア活動の参加方法



過去にボランティア活動に参加したことがある 1,295 人の参加方法は、「実際に現地に行って参加している」が 83.2%、「現地には行かずに参加している」が 11.0%、「両方の方法で参加している」が 5.8%であった。

令和 3 年度と比較すると、「実際に現地に行って参加している」は 4.6 ポイントの増加であった。

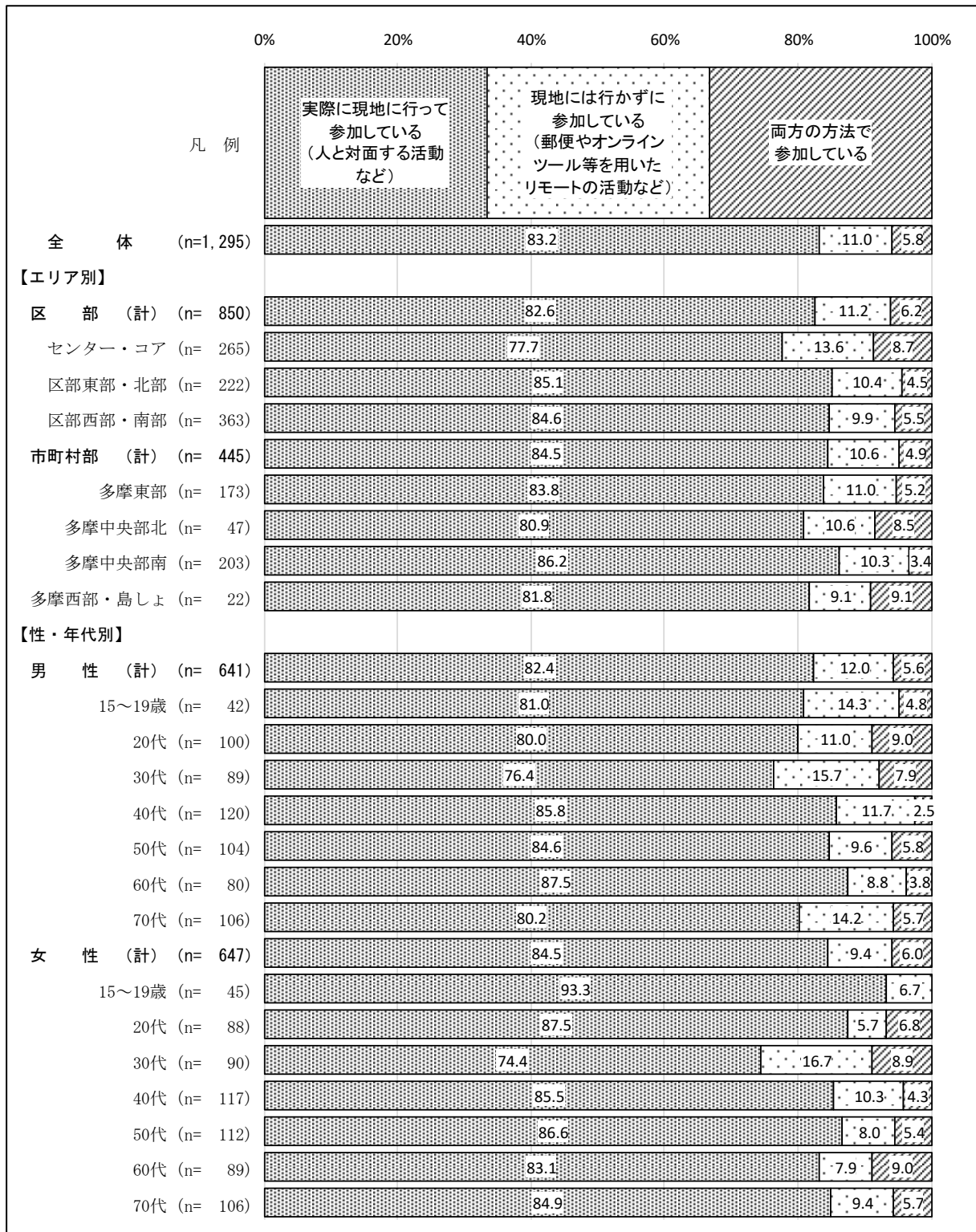
図表40. ボランティア活動の参加方法【経年比較】



エリア別にみると、「現地には行かずに参加している」では、センター・コアが13.6%で他のエリアに比べ高かった。

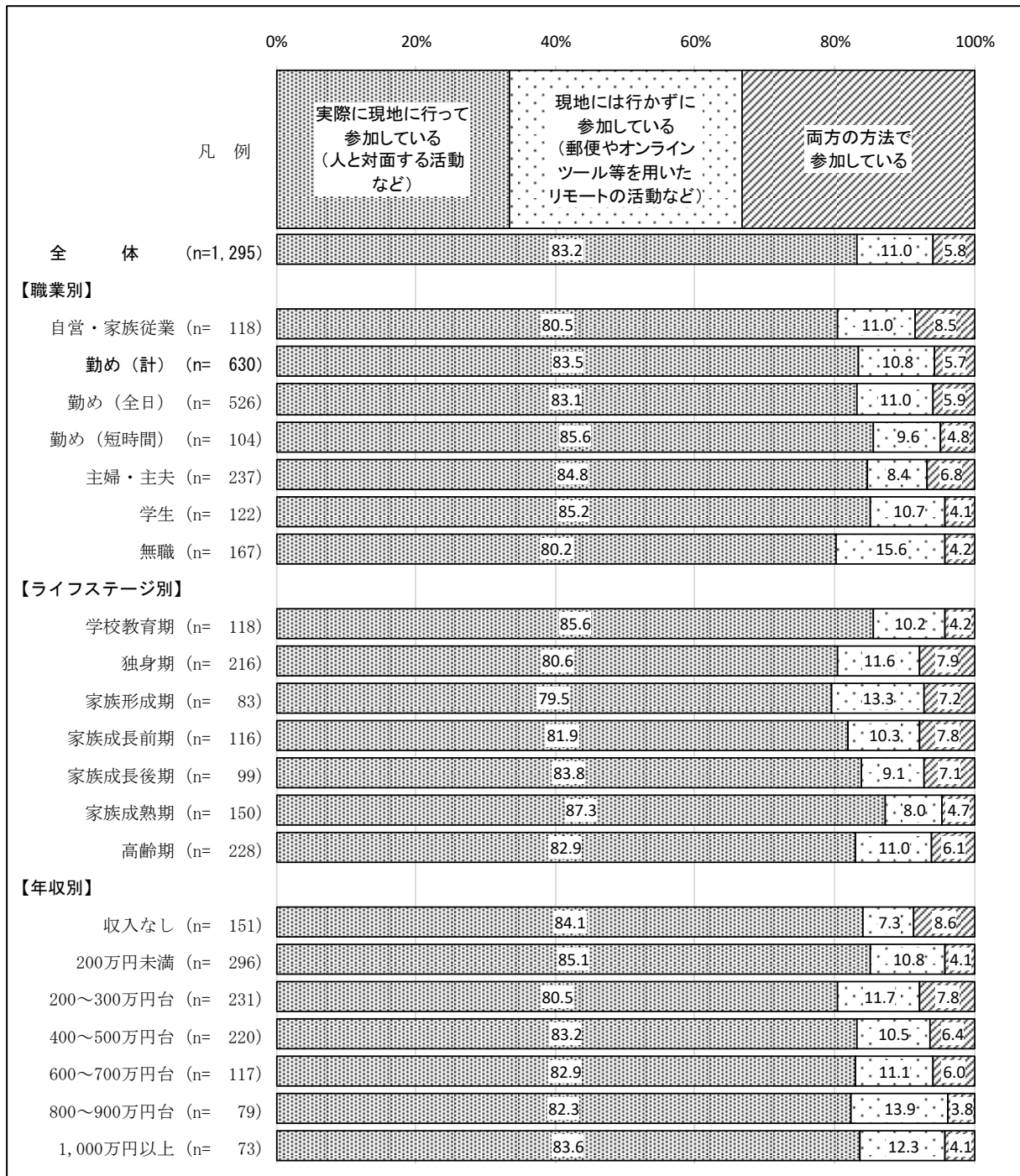
性・年代別にみると、「現地には行かずに参加している」では、男性30代が15.7%、女性30代が16.7%で、他の年代に比べ高かった。

図表41. ボランティア活動の参加方法【エリア別／性・年代別】



職業別にみると、「現地には行かずに参加している」では、無職が15.6%で他の職業に比べ高かった。

図表42. ボランティア活動の参加方法【職業別／ライフステージ別／年収別】

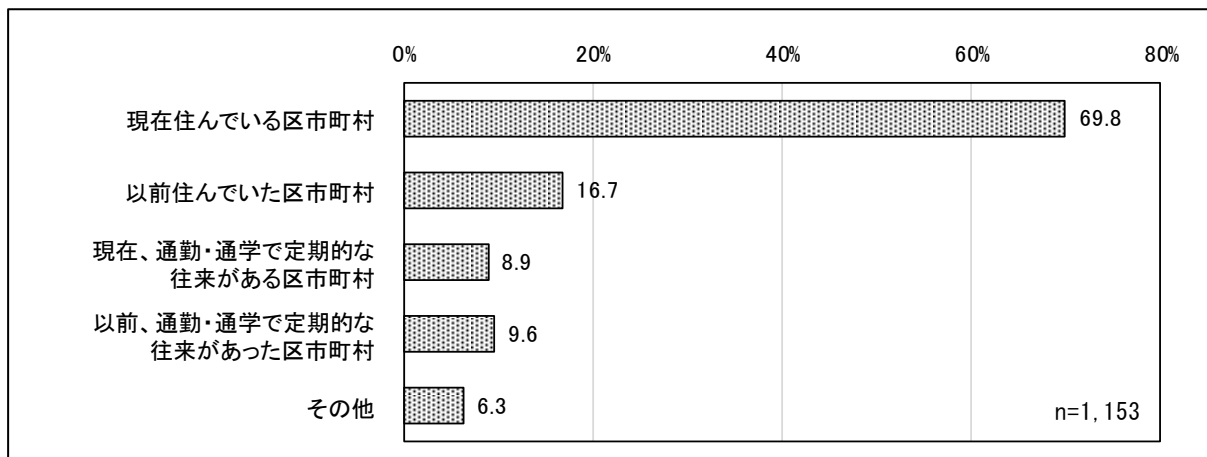


1-10 ボランティア活動に参加する場所（現地参加）

（Q9で1または3と答えた方）

Q10 あなたは、現地でボランティア活動に参加する際に、どこでボランティア活動に参加していますか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。（複数回答）

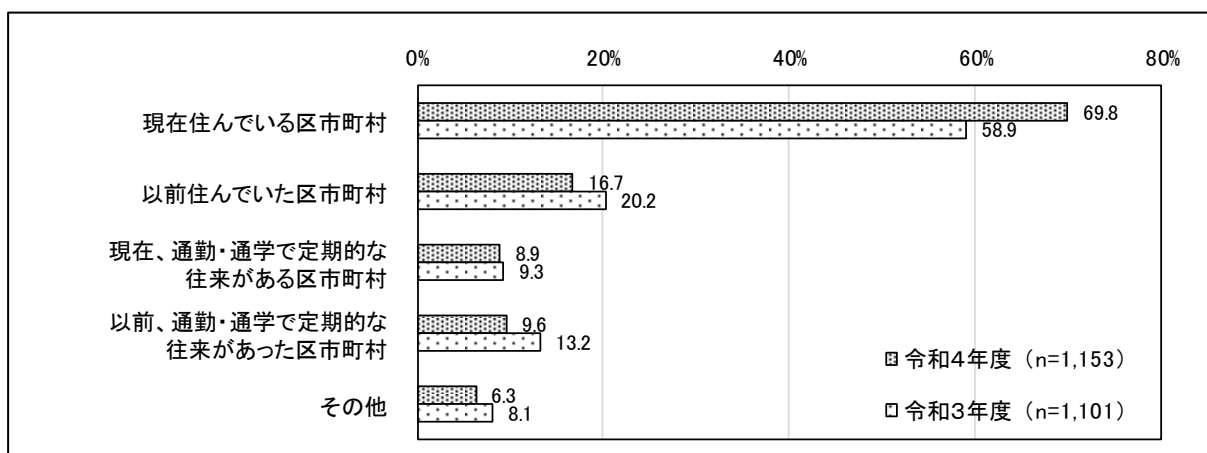
図表43. ボランティア活動に参加する場所（現地参加）



ボランティア活動に現地参加している1,153人の具体的な参加場所は、「現在住んでいる区市町村」が69.8%、「以前住んでいた区市町村」が16.7%、「現在、通勤・通学で定期的な往来がある区市町村」が8.9%、「以前、通勤・通学で定期的な往来があった区市町村」が9.6%であった。

令和3年度と比較すると、「現在住んでいる区市町村」は10.9ポイントの増加であった。「以前住んでいた区市町村」は3.5ポイントの減少、「以前、通勤・通学で定期的な往来があった区市町村」は3.6ポイントの減少であった。

図表44. ボランティア活動に参加する場所（現地参加）【経年比較】



エリア別にみると、「現在住んでいる区市町村」では、市町村部（計）が72.1%で、区部（計）の68.6%より3.5ポイント高かった。

性・年代別にみると、「現在住んでいる区市町村」では、男性70代が81.3%、女性70代が85.4%で、他の年代に比べ高かった。

図表45. ボランティア活動に参加する場所（現地参加）【エリア別／性・年代別】

	n	現在住んでいる区市町村	以前住んでいた区市町村	現在、通勤・通学で定期的な往来がある区市町村	以前、通勤・通学で定期的な往来があった区市町村	その他
全体	1,153	69.8	16.7	8.9	9.6	6.3
【エリア別】						
区部（計）	755	68.6	16.8	10.1	10.3	6.6
センター・コア	229	73.4	16.2	10.5	9.6	3.9
区部東部・北部	199	69.3	17.1	8.5	10.6	7.0
区部西部・南部	327	64.8	17.1	10.7	10.7	8.3
市町村部（計）	398	72.1	16.6	6.8	8.3	5.8
多摩東部	154	68.2	14.9	6.5	11.0	9.1
多摩中央部北	42	76.2	16.7	11.9	7.1	2.4
多摩中央部南	182	74.2	17.0	6.6	7.1	3.8
多摩西部・島しょ	20	75.0	25.0	-	-	5.0
【性・年代別】						
男性（計）	564	69.1	16.7	10.3	9.6	7.4
15～19歳	36	83.3	11.1	5.6	2.8	11.1
20代	89	62.9	22.5	15.7	18.0	6.7
30代	75	62.7	22.7	8.0	9.3	5.3
40代	106	66.0	17.9	16.0	8.5	6.6
50代	94	70.2	16.0	13.8	8.5	7.4
60代	73	64.4	15.1	4.1	9.6	12.3
70代	91	81.3	8.8	3.3	6.6	5.5
女性（計）	586	70.3	16.9	7.7	9.7	5.3
15～19歳	42	69.0	14.3	16.7	11.9	4.8
20代	83	55.4	28.9	18.1	21.7	1.2
30代	75	53.3	21.3	13.3	14.7	6.7
40代	105	66.7	14.3	5.7	11.4	8.6
50代	103	75.7	17.5	1.9	3.9	3.9
60代	82	81.7	17.1	6.1	7.3	2.4
70代	96	85.4	6.3	-	1.0	8.3

(人) (%)

職業別にみると、「現在住んでいる区市町村」では、主婦・主夫が78.3%で、全体の69.8%より8.5ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、「現在住んでいる区市町村」では、家族成長前期が84.6%、家族成長後期が86.7%で、全体の69.8%より10ポイント以上高かった。

図表46. ボランティア活動に参加する場所（現地参加）【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	現在住んでいる 区市町村	以前住んでいた 区市町村	現在、通勤・通学で 定期的な往来 がある区市町村	以前、通勤・通学で 定期的な往来 があった区市町村	その他
全体	1,153	69.8	16.7	8.9	9.6	6.3
【職業別】						
自営・家族従業	105	73.3	21.0	11.4	9.5	5.7
勤め（計）	562	66.2	18.3	11.9	11.2	6.4
勤め（全日）	468	64.3	19.2	13.2	11.5	6.4
勤め（短時間）	94	75.5	13.8	5.3	9.6	6.4
主婦・主夫	217	78.3	12.9	2.8	5.1	4.6
学生	109	70.6	15.6	12.8	10.1	6.4
無職	141	67.4	14.9	2.1	10.6	8.5
【ライフステージ別】						
学校教育期	106	71.7	15.1	13.2	10.4	5.7
独身期	191	59.2	22.5	15.7	18.3	5.8
家族形成期	72	44.4	33.3	11.1	13.9	6.9
家族成長前期	104	84.6	8.7	8.7	5.8	1.9
家族成長後期	90	86.7	11.1	5.6	5.6	3.3
家族成熟期	138	74.6	18.1	3.6	7.2	3.6
高齢期	203	79.3	8.9	1.5	4.4	8.9
【年収別】						
収入なし	140	73.6	13.6	7.1	4.3	7.1
200万円未満	264	68.9	18.9	5.3	9.8	6.4
200～300万円台	204	68.6	13.7	9.3	11.8	5.4
400～500万円台	197	69.0	14.2	10.7	8.6	9.1
600～700万円台	104	75.0	19.2	13.5	8.7	4.8
800～900万円台	68	69.1	17.6	17.6	11.8	4.4
1,000万円以上	64	70.3	20.3	15.6	9.4	7.8

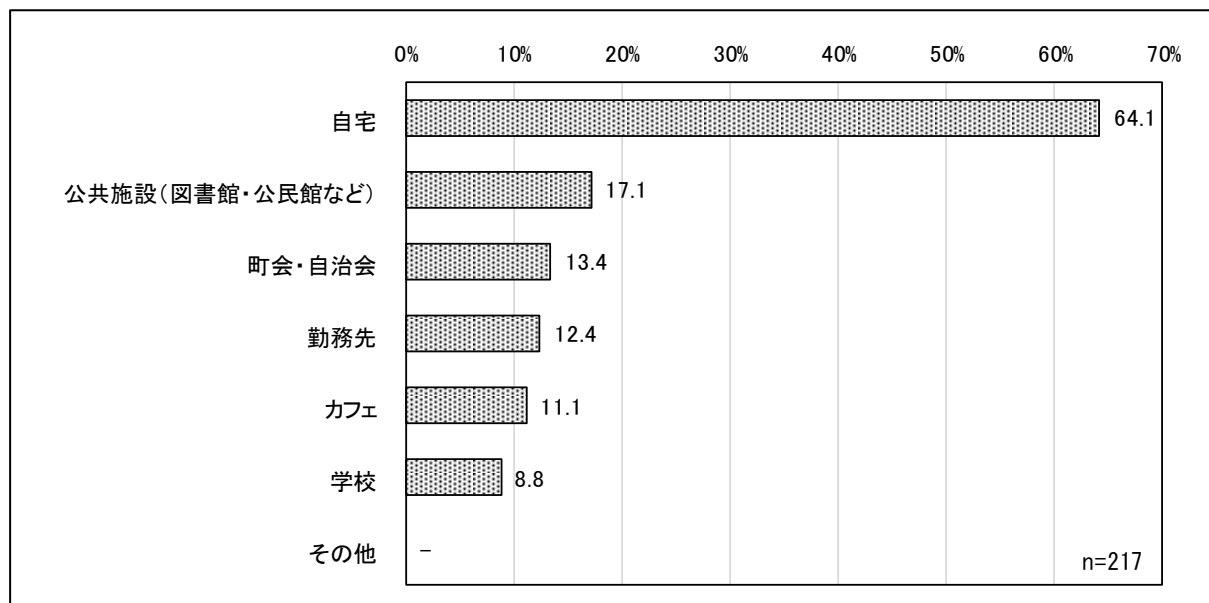
（人） （％）

1-1-1 リモート参加によるボランティア活動の実施場所

(Q9で2または3と答えた方)

Q11 あなたは、現地に赴かず、オンラインツールなどを用いてボランティア活動に参加する際には、どこでボランティア活動に参加していますか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

図表47. リモート参加によるボランティア活動の実施場所



ボランティア活動にリモートで参加している217人の実施場所は、「自宅」が64.1%で最も高かった。次いで、「公共施設」が17.1%、「町会・自治会」が13.4%であった。

【参考】令和3年度は記述回答形式であったため、回答内容を掲載する。

現地に赴かずボランティア活動に参加する際の場所	件数
自宅(家)	161
町内会・自治会	7
自宅周辺	6
センター・公共施設	5
会社(勤務先)	4
カフェ	4
学校	4
近所	2
消防団	2
近くの教会	1
不定	1
合計	197

エリア別にみると、「自宅」では、センター・コアが74.6%で、全体の64.1%より10.5ポイント高かった。

性・年代別にみると、「自宅」では、男性（計）が66.4%で、女性（計）の62.0%より4.4ポイント高かった。

図表48. ボランティア活動に参加する場所（リモート参加）【エリア別／性・年代別】

	n	自宅	公共施設 (図書館・公民館など)	町会・自治会	勤務先	カフェ	学校	その他
全体	217	64.1	17.1	13.4	12.4	11.1	8.8	-
【エリア別】								
区部（計）	148	64.9	17.6	12.8	13.5	10.8	10.1	-
センター・コア	59	74.6	16.9	8.5	16.9	8.5	5.1	-
区部東部・北部	33	54.5	21.2	24.2	15.2	9.1	15.2	-
区部西部・南部	56	60.7	16.1	10.7	8.9	14.3	12.5	-
市町村部（計）	69	62.3	15.9	14.5	10.1	11.6	5.8	-
多摩東部	28	64.3	21.4	7.1	7.1	10.7	3.6	-
多摩中央部北	9	55.6	22.2	22.2	11.1	-	11.1	-
多摩中央部南	28	71.4	10.7	14.3	14.3	10.7	7.1	-
多摩西部・島しょ	4	-	-	50.0	-	50.0	-	-
【性・年代別】								
男性（計）	113	66.4	16.8	12.4	15.9	11.5	8.0	-
15～19歳	8	62.5	-	-	12.5	12.5	37.5	-
20代	20	55.0	20.0	25.0	25.0	30.0	15.0	-
30代	21	57.1	23.8	14.3	19.0	19.0	9.5	-
40代	17	82.4	17.6	-	23.5	-	-	-
50代	16	68.8	25.0	12.5	12.5	12.5	6.3	-
60代	10	60.0	20.0	10.0	10.0	-	-	-
70代	21	76.2	4.8	14.3	4.8	-	-	-
女性（計）	100	62.0	18.0	15.0	9.0	9.0	9.0	-
15～19歳	3	-	66.7	33.3	-	-	-	-
20代	11	36.4	18.2	9.1	18.2	36.4	-	-
30代	23	60.9	34.8	8.7	13.0	13.0	26.1	-
40代	17	76.5	11.8	-	11.8	5.9	11.8	-
50代	15	66.7	13.3	26.7	-	-	6.7	-
60代	15	66.7	6.7	13.3	13.3	6.7	-	-
70代	16	68.8	6.3	31.3	-	-	-	-

(人) (%)

職業別にみると、勤め（全日）では、「勤務先」が24.7%で、全体の12.4%より12.3ポイント高かった。

図表49. ボランティア活動に参加する場所（リモート参加）【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	自宅	公共施設 （図書館・公民館など）	町会・自治会	勤務先	カフェ	学校	その他
全体	217	64.1	17.1	13.4	12.4	11.1	8.8	-
【職業別】								
自営・家族従業	23	73.9	17.4	13.0	8.7	13.0	-	-
勤め（計）	104	61.5	21.2	12.5	22.1	16.3	5.8	-
勤め（全日）	89	60.7	22.5	12.4	24.7	16.9	6.7	-
勤め（短時間）	15	66.7	13.3	13.3	6.7	13.3	-	-
主婦・主夫	36	66.7	8.3	16.7	-	5.6	11.1	-
学生	18	55.6	16.7	5.6	5.6	11.1	33.3	-
無職	33	66.7	12.1	18.2	-	-	9.1	-
【ライフステージ別】								
学校教育期	17	58.8	17.6	5.9	5.9	11.8	29.4	-
独身期	42	54.8	21.4	23.8	16.7	26.2	7.1	-
家族形成期	17	58.8	23.5	5.9	17.6	29.4	11.8	-
家族成長前期	21	66.7	19.0	4.8	28.6	9.5	19.0	-
家族成長後期	16	50.0	31.3	6.3	12.5	-	25.0	-
家族成熟期	19	57.9	21.1	21.1	10.5	5.3	-	-
高齢期	39	71.8	7.7	17.9	2.6	2.6	-	-
【年収別】								
収入なし	24	66.7	12.5	12.5	-	4.2	16.7	-
200万円未満	44	68.2	18.2	13.6	4.5	11.4	6.8	-
200～300万円台	45	71.1	8.9	13.3	6.7	11.1	6.7	-
400～500万円台	37	54.1	29.7	10.8	16.2	18.9	5.4	-
600～700万円台	20	45.0	30.0	15.0	40.0	15.0	5.0	-
800～900万円台	14	71.4	14.3	14.3	21.4	14.3	-	-
1,000万円以上	12	91.7	8.3	-	25.0	8.3	8.3	-

(人) (%)

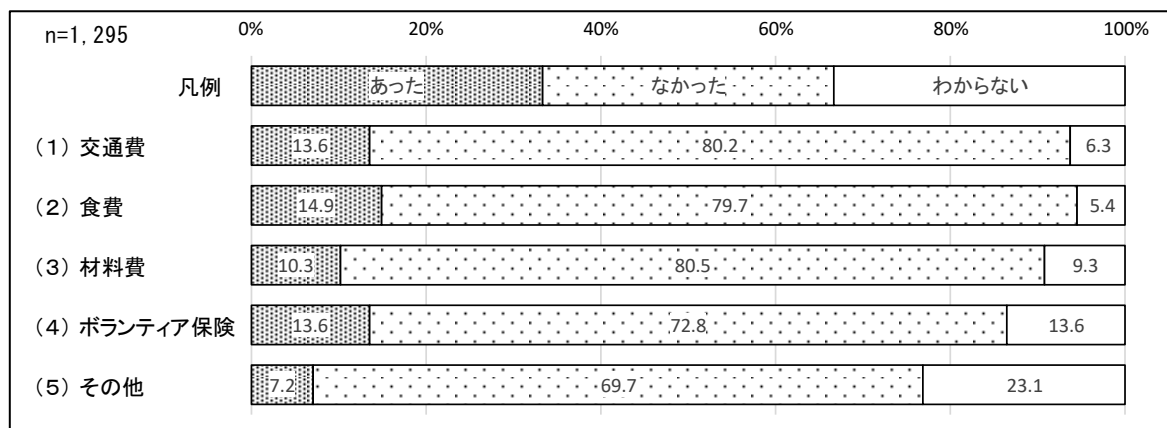
1-12 ボランティア活動における実費支給の有無

(Q2で1~18のいずれかを答えた方)

Q12 あなたが参加したボランティア活動において、一度でも交通費、食費やその他実費の支給はありましたか。次の中からそれぞれ1つずつお答えください。

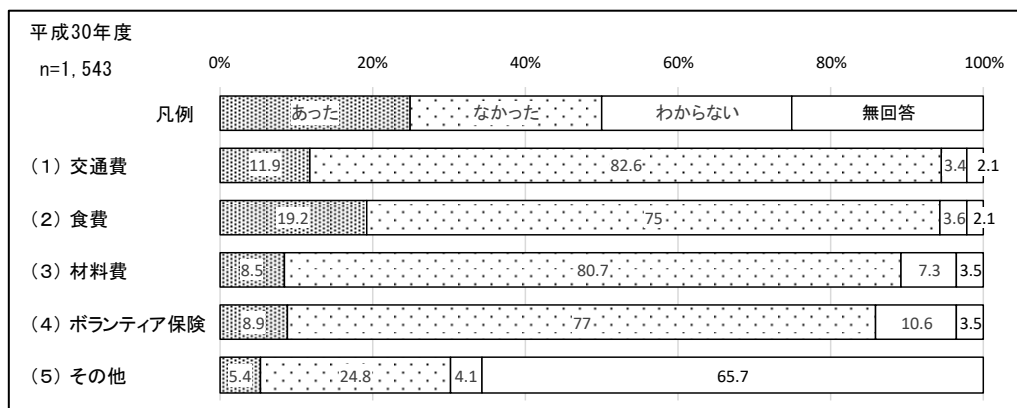
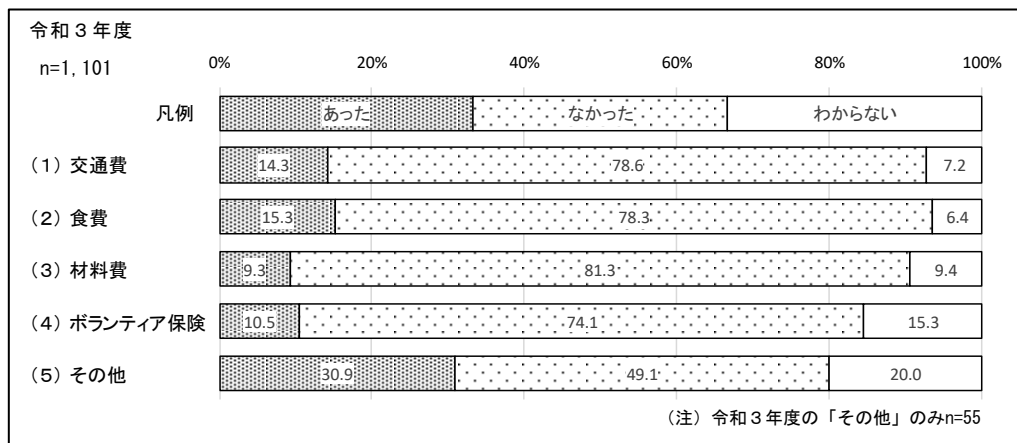
(1) 交通費 (2) 食費 (3) 材料費 (4) ボランティア保険 (5) その他

図表50. ボランティア活動における実費支給の有無



過去にボランティア活動に参加したことがある1,295人の実費支給があった活動の支給内容は、「食費」が14.9%、「交通費」と「ボランティア保険」がいずれも13.6%であった。

令和3年度と比較すると、「ボランティア保険」は3.1ポイントの増加であった。

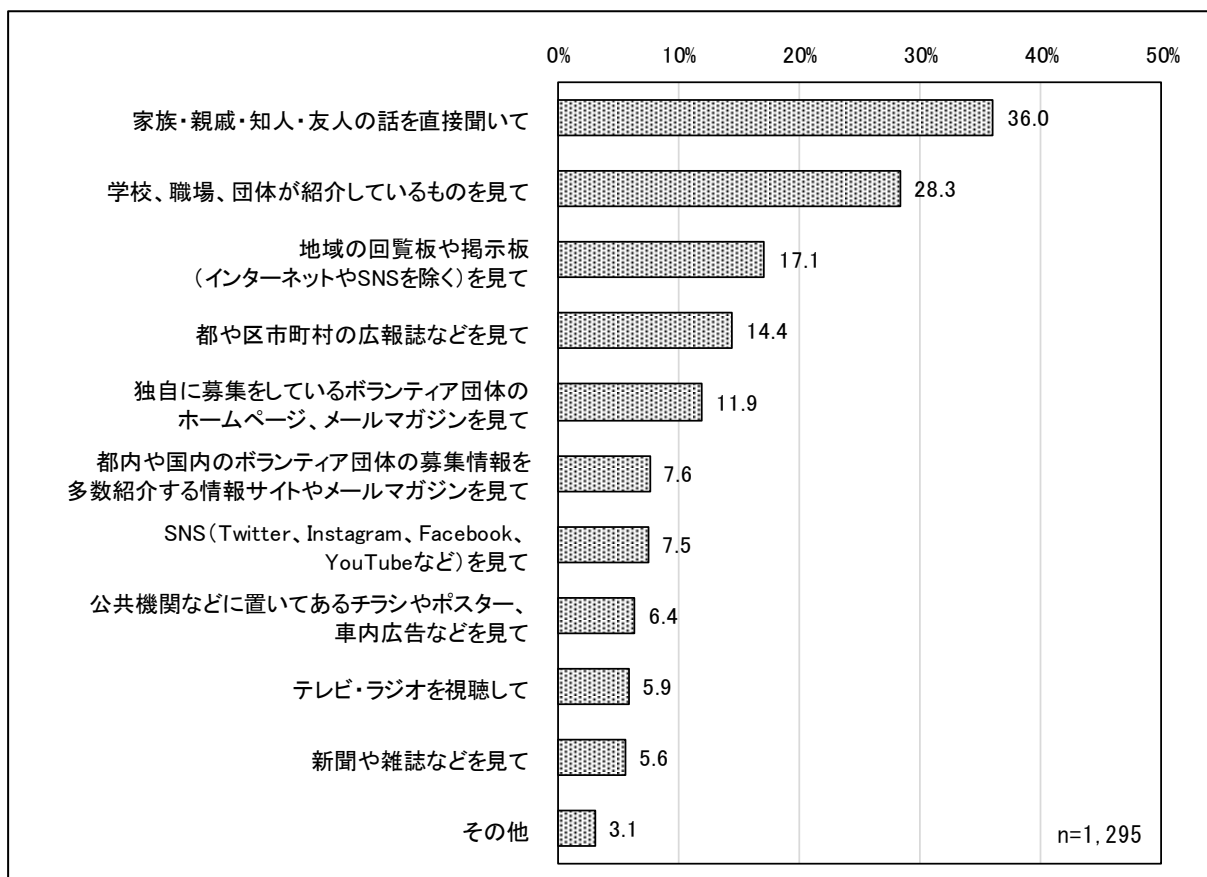


1-13 ボランティア活動の情報入手方法

(Q2 で 1~18 のいずれかを答えた方)

Q13 あなたはボランティア活動の情報をどこから入手しましたか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

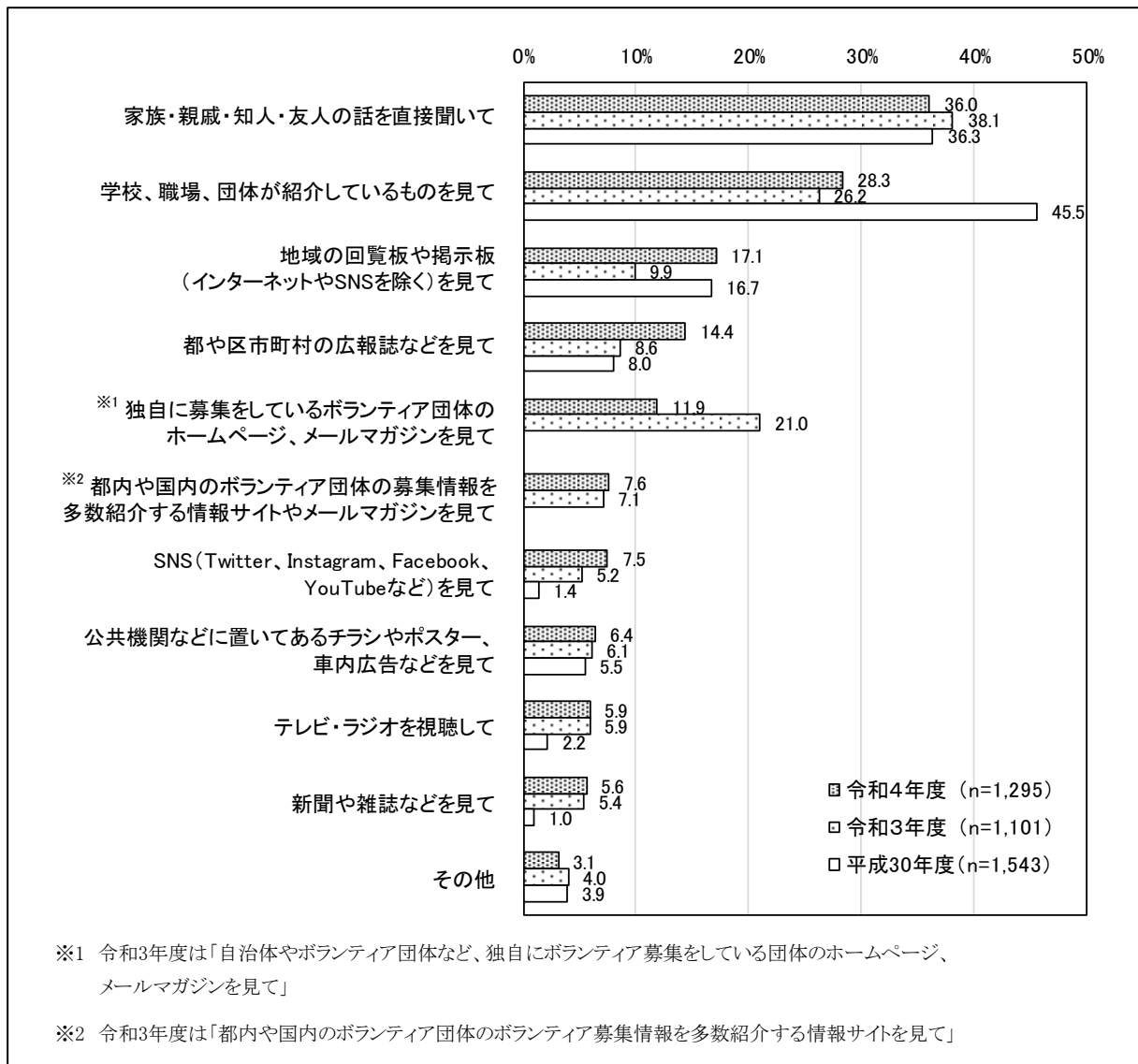
図表51. ボランティア活動の情報入手方法



過去にボランティア活動に参加したことがある1,295人の情報入手方法は、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が36.0%で最も高かった。次いで、「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」が28.3%、「地域の回覧板や掲示板を見て」が17.1%であった。

令和3年度と比較すると、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」は2.1ポイントの減少であった。

図表52. ボランティア活動の情報入手方法【経年比較】



エリア別にみると、多摩東部は他のエリアと異なり、「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」の選択割合が34.1%で最も高かった。

性・年代別にみると、「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」では、男性（計）が23.9%で、女性（計）の32.5%より8.6ポイント高かった。

図表53. ボランティア活動の情報入手方法【エリア別／性・年代別】

	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	学校、職場、団体が紹介しているものを見て	地域の回覧板や掲示板（インターネットやSNSを除く）を見て	都や区市町村の広報誌などを見て	独自にホームページ、メールマガジンを見て	都内や国内のボランティア団体の募集情報を多数紹介する情報サイトやメールマガジンを見て	SNSを見て	公共機関などに置いてあるチラシやポスター、車内広告などを見て	テレビ・ラジオを視聴して	新聞や雑誌などを見て	その他
全体	1,295	36.0	28.3	17.1	14.4	11.9	7.6	7.5	6.4	5.9	5.6	3.1
【エリア別】												
区部（計）	850	36.9	28.4	14.8	13.2	13.2	8.8	8.5	5.9	7.1	6.0	2.8
センター・コア	265	38.9	25.7	14.3	16.2	12.1	10.2	9.1	6.4	9.4	6.8	2.6
区部東部・北部	222	36.5	25.7	16.2	12.2	14.0	9.9	6.3	5.0	6.8	7.2	2.3
区部西部・南部	363	35.8	32.0	14.3	11.6	13.5	7.2	9.4	6.1	5.5	4.7	3.3
市町村部（計）	445	34.2	28.3	21.3	16.9	9.4	5.2	5.6	7.4	3.6	4.7	3.6
多摩東部	173	30.1	34.1	18.5	15.6	13.3	4.6	5.8	6.9	3.5	5.8	3.5
多摩中央部北	47	36.2	27.7	21.3	14.9	10.6	6.4	4.3	8.5	-	2.1	4.3
多摩中央部南	203	36.5	25.1	23.2	19.2	6.4	5.9	5.9	6.9	4.4	4.9	3.4
多摩西部・島しょ	22	40.9	13.6	27.3	9.1	4.5	-	4.5	13.6	4.5	-	4.5
【性・年代別】												
男性（計）	641	37.1	23.9	18.6	13.1	15.0	9.7	9.4	7.0	8.0	6.7	2.7
15～19歳	42	40.5	28.6	9.5	9.5	14.3	16.7	16.7	-	7.1	9.5	2.4
20代	100	42.0	35.0	12.0	11.0	22.0	13.0	22.0	9.0	9.0	15.0	3.0
30代	89	32.6	36.0	11.2	6.7	14.6	6.7	9.0	5.6	9.0	4.5	3.4
40代	120	31.7	23.3	13.3	12.5	21.7	15.8	14.2	8.3	10.8	5.8	1.7
50代	104	49.0	21.2	15.4	12.5	13.5	9.6	3.8	7.7	9.6	4.8	1.0
60代	80	36.3	13.8	21.3	16.3	8.8	6.3	1.3	6.3	7.5	7.5	-
70代	106	30.2	12.3	41.5	20.8	7.5	1.9	0.9	7.5	1.9	1.9	6.6
女性（計）	647	35.1	32.5	15.8	15.9	9.0	5.4	5.6	5.9	3.9	4.5	3.6
15～19歳	45	42.2	51.1	13.3	11.1	11.1	2.2	6.7	2.2	2.2	-	-
20代	88	37.5	45.5	10.2	6.8	14.8	12.5	13.6	5.7	5.7	6.8	1.1
30代	90	35.6	45.6	7.8	4.4	13.3	6.7	7.8	5.6	4.4	4.4	2.2
40代	117	35.9	38.5	7.7	12.0	8.5	0.9	6.8	4.3	3.4	5.1	2.6
50代	112	26.8	33.9	24.1	11.6	7.1	3.6	3.6	4.5	3.6	5.4	4.5
60代	89	38.2	16.9	19.1	21.3	5.6	3.4	2.2	5.6	3.4	2.2	5.6
70代	106	34.9	7.5	25.5	39.6	4.7	8.5	-	11.3	3.8	4.7	6.6

(人) (%)

職業別にみると、自営・家族従業では、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が45.8%で、全体の36.0%より9.8ポイント高かった。学生では、「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」が39.3%で、全体の28.3%より11.0ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、家族成長前期では、「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」が54.3%で、全体より26.0ポイント高かった。

年収別にみると、800～900万円台では、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が45.6%で、全体より9.6ポイント高かった。

図表54. ボランティア活動の情報入手方法【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	学校、職場、団体が紹介しているものを見て	地域の回覧板や掲示板（インターネットやSNSを除く）を見て	都や区市町村の広報誌などを見て	独自に募集しているボランティア団体のホームページ、メールマガジンを見て	都内や国内のボランティア団体の募集情報を多数紹介する情報サイトやメールマガジンを見て	SNSを見て	公共機関などに置いてあるチラシやポスター、車内広告などを見て	テレビ・ラジオを視聴して	新聞や雑誌などを見て	その他
全体	1,295	36.0	28.3	17.1	14.4	11.9	7.6	7.5	6.4	5.9	5.6	3.1
【職業別】												
自営・家族従業	118	45.8	15.3	21.2	11.9	12.7	4.2	5.1	5.1	4.2	4.2	2.5
勤め（計）	630	36.2	29.8	13.0	12.4	15.1	10.6	10.8	8.4	8.4	7.1	2.2
勤め（全日）	526	36.7	29.8	12.7	12.4	16.0	11.8	11.2	8.9	9.1	7.0	1.7
勤め（短時間）	104	33.7	29.8	14.4	12.5	10.6	4.8	8.7	5.8	4.8	7.7	4.8
主婦・主夫	237	32.5	32.1	20.7	19.4	5.1	4.2	1.3	5.1	3.4	3.8	4.2
学生	122	41.8	39.3	10.7	9.8	16.4	8.2	11.5	2.5	4.1	5.7	0.8
無職	167	27.5	17.4	29.3	20.4	6.6	3.0	3.0	4.8	3.0	3.0	6.6
【ライフステージ別】												
学校教育期	118	42.4	40.7	10.2	9.3	16.9	7.6	11.0	2.5	4.2	4.2	0.8
独身期	216	35.6	38.0	12.0	7.9	16.7	11.1	16.2	6.9	7.4	8.8	3.2
家族形成期	83	36.1	31.3	7.2	9.6	15.7	9.6	9.6	8.4	8.4	6.0	2.4
家族成長前期	116	42.2	54.3	7.8	5.2	10.3	7.8	6.9	3.4	6.9	6.0	1.7
家族成長後期	99	30.3	31.3	18.2	16.2	8.1	5.1	1.0	5.1	4.0	3.0	5.1
家族成熟期	150	26.0	32.0	21.3	16.0	6.0	7.3	2.7	2.0	2.7	2.7	4.0
高齢期	228	34.2	11.4	30.7	26.8	6.1	4.8	0.9	9.2	3.1	3.9	5.3
【年収別】												
収入なし	151	27.8	47.0	15.2	7.3	13.2	3.3	6.0	3.3	3.3	4.6	6.6
200万円未満	296	37.8	27.0	19.3	17.6	7.4	5.4	3.4	5.1	4.1	4.4	2.4
200～300万円台	231	29.9	25.5	22.9	15.6	11.3	6.5	9.1	7.4	3.0	3.0	2.2
400～500万円台	220	39.1	25.5	13.6	16.8	14.5	10.5	12.3	6.8	8.2	5.9	2.3
600～700万円台	117	41.0	26.5	13.7	14.5	13.7	12.8	9.4	8.5	9.4	10.3	3.4
800～900万円台	79	45.6	20.3	17.7	5.1	22.8	17.7	8.9	10.1	13.9	8.9	-
1,000万円以上	73	39.7	28.8	13.7	13.7	12.3	8.2	8.2	12.3	11.0	8.2	1.4

(人) (%)

行動者率別にみると、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」では、「直近1年間にボランティア活動に参加した」が39.2%で、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」の32.8%より6.4ポイント高かった。「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」では、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」が35.4%で、「直近1年間にボランティア活動に参加した」の21.0%より14.4ポイント高かった。

図表55. ボランティア活動の情報入手方法【行動者率別】

	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	学校、職場、団体が紹介しているものを見て	地域の回覧板や掲示板（インターネットやSNSを除く）を見て	都や区市町村の広報誌などを見て	団体のホームページ、メールマガジンを見て	独自に募集をしているボランティアやメールマガジンを見て	都内や国内のボランティア団体の募集情報を多数紹介する情報サイト	SNSを見て	公共機関などに置いてあるチラシやポスター、車内広告などを見て	テレビ・ラジオを視聴して	新聞や雑誌などを見て	その他
全体	1,295	36.0	28.3	17.1	14.4	11.9	7.6	7.5	6.4	5.9	5.6	3.1	
【行動者率別】													
直近1年間にボランティア活動に参加した	637	39.2	21.0	19.3	16.8	16.2	10.7	11.0	9.1	7.5	6.6	3.3	
直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある	658	32.8	35.4	14.9	12.2	7.8	4.6	4.1	3.8	4.3	4.6	2.9	

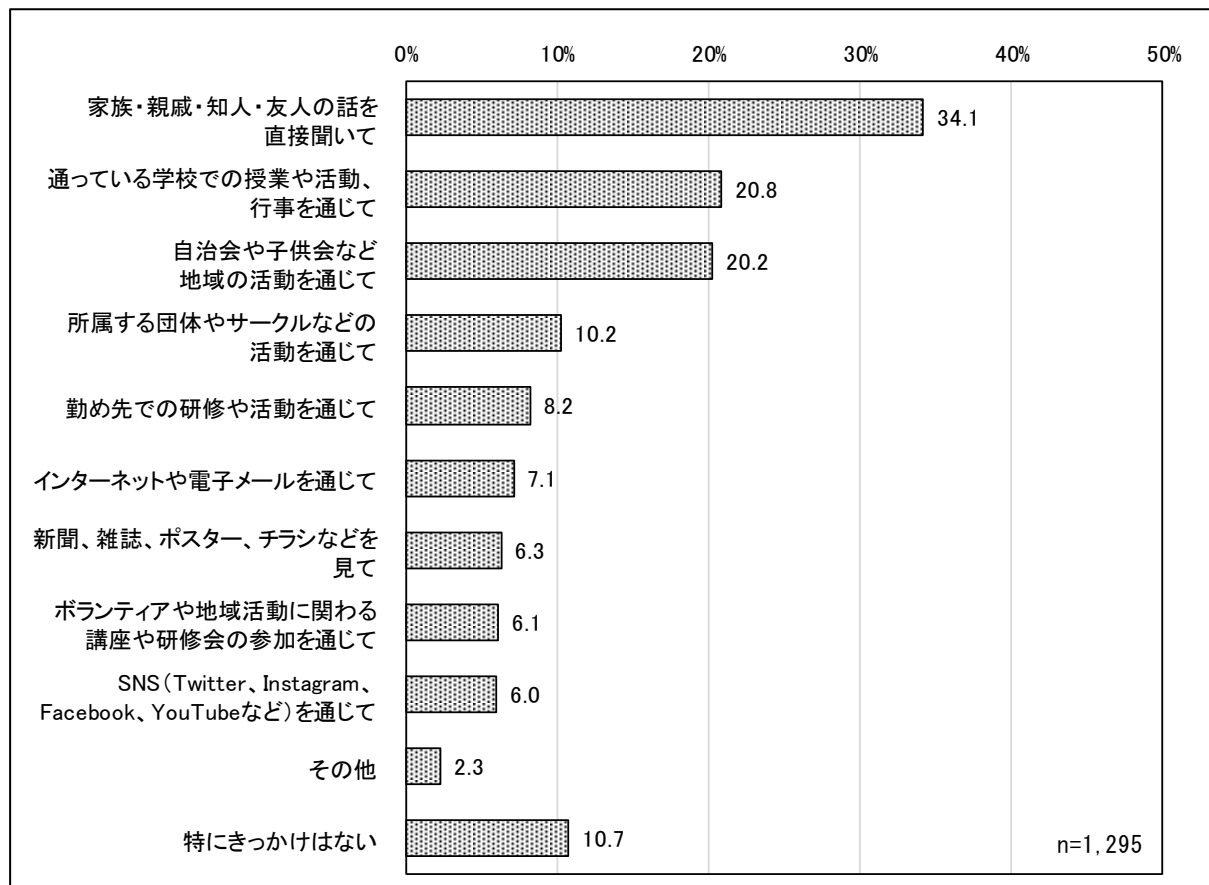
(人) (%)

1-14 ボランティア活動に参加したきっかけ

(Q2 で 1~18 のいずれかを答えた方)

Q14 あなたがボランティア活動に参加したきっかけは何ですか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

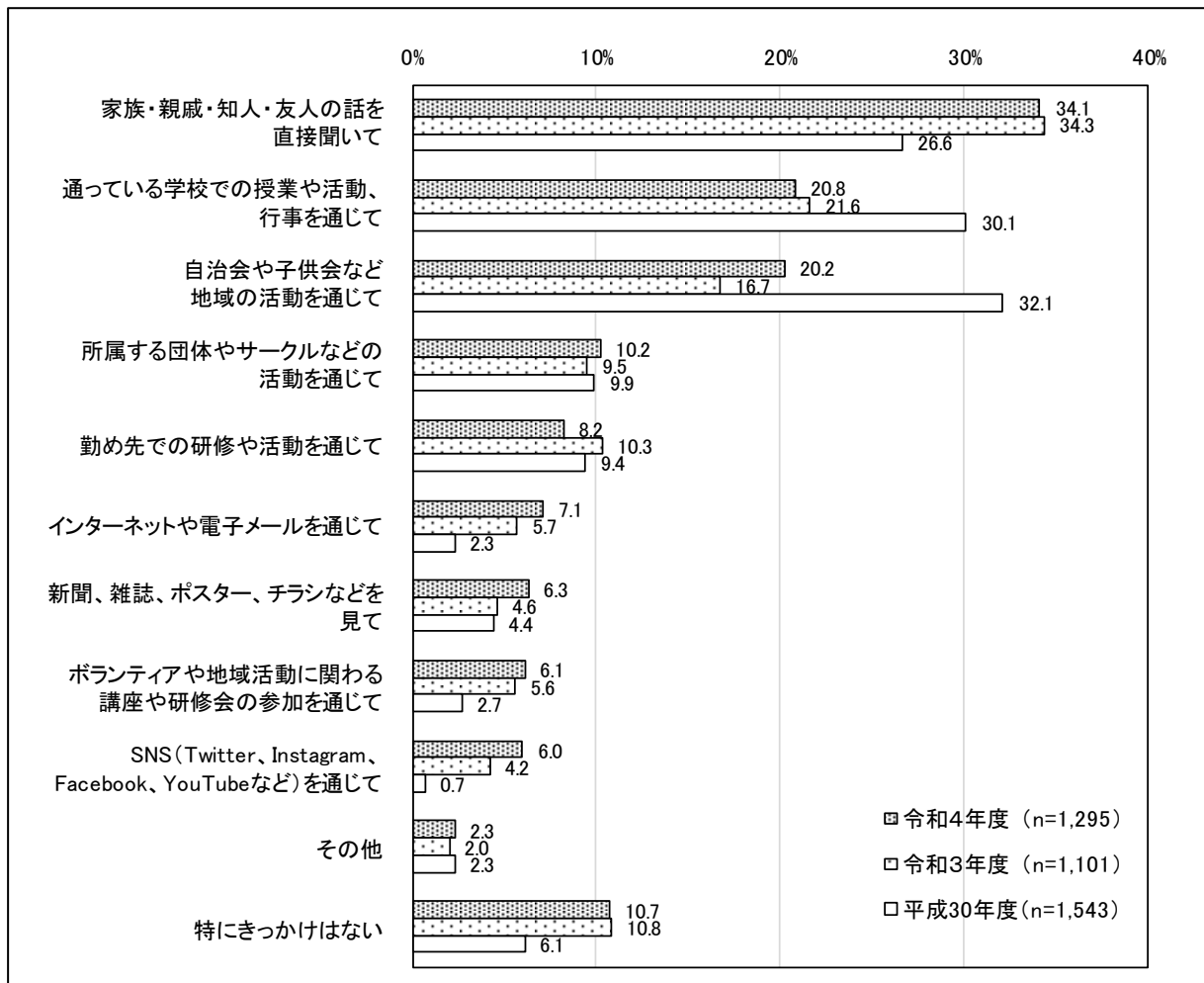
図表56. ボランティア活動に参加したきっかけ



過去にボランティア活動に参加したことがある1,295人が活動に参加したきっかけは、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が34.1%で最も高かった。次いで、「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」が20.8%、「自治会や子供会など地域の活動を通じて」が20.2%であった。

令和3年度と比較すると、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」は0.2ポイントの減少、「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」は0.8ポイントの減少であった。

図表57. ボランティア活動に参加したきっかけ【経年比較】



エリア別にみると、「自治会や子供会等地域の活動を通じて」では、市町村部（計）が24.7%で、区部（計）の17.8%より6.9ポイント高かった。

性・年代別にみると、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」では、男性（計）が38.4%で、女性（計）の29.8%より8.6ポイント高かった。「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」では、女性（計）が26.0%で、男性（計）の15.6%より10.4ポイント高かった。

図表58. ボランティア活動に参加したきっかけ【エリア別／性・年代別】

	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	通っている学校での授業や活動、行事を通じて	自治会や子供会など地域の活動を通じて	所属する団体やサークルなどの活動を通じて	勤め先での研修や活動を通じて	インターネットや電子メールを通じて	新聞、雑誌、ポスター、チラシなどを見て	講座や研修会の参加を通じて	SNSを通じて	その他	特に関心はない
全体	1,295	34.1	20.8	20.2	10.2	8.2	7.1	6.3	6.1	6.0	2.3	10.7
【エリア別】												
区部（計）	850	34.6	21.1	17.8	10.0	9.1	7.6	6.6	6.7	7.3	2.6	10.4
センター・コア	265	36.6	17.0	16.6	8.3	13.6	7.5	8.7	5.3	7.5	1.9	10.2
区部東部・北部	222	33.8	23.0	21.2	9.9	8.1	9.5	8.1	5.9	5.9	1.8	10.8
区部西部・南部	363	33.6	22.9	16.5	11.3	6.3	6.6	4.1	8.3	8.0	3.6	10.2
市町村部（計）	445	33.0	20.4	24.7	10.6	6.5	6.1	5.6	4.9	3.6	1.8	11.5
多摩東部	173	29.5	24.9	23.7	15.0	3.5	5.8	5.2	6.4	3.5	3.5	9.2
多摩中央部北	47	34.0	25.5	27.7	6.4	8.5	2.1	2.1	6.4	2.1	2.1	8.5
多摩中央部南	203	36.5	16.7	24.6	7.4	8.4	7.9	7.4	3.9	3.9	0.5	12.8
多摩西部・島しょ	22	27.3	9.1	27.3	13.6	9.1	-	-	-	4.5	-	22.7
【性・年代別】												
男性（計）	641	38.4	15.6	20.7	11.5	11.9	9.4	6.7	6.2	7.5	2.3	9.2
15～19歳	42	38.1	33.3	7.1	4.8	2.4	19.0	9.5	11.9	16.7	-	16.7
20代	100	38.0	30.0	16.0	18.0	17.0	13.0	9.0	10.0	15.0	1.0	8.0
30代	89	31.5	23.6	15.7	14.6	15.7	7.9	4.5	3.4	9.0	2.2	6.7
40代	120	40.0	15.8	19.2	8.3	11.7	14.2	10.0	7.5	10.8	2.5	8.3
50代	104	49.0	8.7	14.4	11.5	14.4	4.8	3.8	2.9	2.9	1.0	12.5
60代	80	38.8	5.0	26.3	6.3	12.5	7.5	3.8	3.8	-	3.8	8.8
70代	106	32.1	2.8	38.7	13.2	4.7	3.8	6.6	6.6	1.9	4.7	7.5
女性（計）	647	29.8	26.0	19.6	8.8	4.6	4.9	5.9	6.0	4.6	2.3	12.1
15～19歳	45	42.2	60.0	8.9	2.2	-	2.2	4.4	4.4	2.2	2.2	4.4
20代	88	35.2	30.7	6.8	18.2	10.2	10.2	4.5	9.1	17.0	-	9.1
30代	90	25.6	34.4	8.9	6.7	10.0	8.9	3.3	5.6	4.4	-	11.1
40代	117	32.5	32.5	12.8	3.4	6.0	3.4	6.0	-	5.1	1.7	15.4
50代	112	24.1	26.8	28.6	4.5	2.7	2.7	7.1	0.9	2.7	3.6	16.1
60代	89	33.7	11.2	30.3	6.7	2.2	3.4	7.9	6.7	1.1	2.2	11.2
70代	106	23.6	4.7	33.0	17.9	-	3.8	6.6	16.0	-	5.7	11.3

(人) (%)

職業別にみると、自営・家族従業では、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が48.3%で、全体の34.1%より14.2ポイント高かった。学生では、「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」が49.2%で、全体の20.8%より28.4ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、学校教育期では、「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」が50.0%で、全体より29.2ポイント高かった。

年収別にみると、800～900万円台では、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が46.8%で、全体より12.7ポイント高かった。

図表59. ボランティア活動に参加したきっかけ【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	通っている学校での授業や活動、行事を通じて	自治会や子供会など地域の活動を通じて	所属する団体やサークルなどの活動を通じて	勤め先での研修や活動を通じて	インターネットや電子メールを通じて	新聞、雑誌、ポスター、チラシなどを見て	講座や研修会の参加を通じて	SNSを通じて	その他	特にきっかけはない
全体	1,295	34.1	20.8	20.2	10.2	8.2	7.1	6.3	6.1	6.0	2.3	10.7
【職業別】												
自営・家族従業	118	48.3	11.9	22.0	12.7	5.1	2.5	5.1	2.5	7.6	0.8	9.3
勤め（計）	630	35.7	18.9	16.7	11.4	13.7	9.4	7.0	6.3	7.8	1.7	10.0
勤め（全日）	526	36.5	18.4	16.3	12.2	15.8	9.9	7.2	6.7	8.4	1.5	9.1
勤め（短時間）	104	31.7	21.2	18.3	7.7	2.9	6.7	5.8	4.8	4.8	2.9	14.4
主婦・主夫	237	25.3	24.5	30.0	8.4	1.7	3.8	6.3	7.2	1.7	2.5	11.8
学生	122	39.3	49.2	8.2	4.9	1.6	10.7	5.7	7.4	9.8	0.8	9.8
無職	167	26.3	9.0	27.5	9.6	3.6	4.2	4.8	5.4	1.8	5.4	13.8
【ライフステージ別】												
学校教育期	118	39.8	50.0	8.5	5.1	1.7	9.3	5.1	5.9	9.3	0.8	10.2
独身期	216	33.8	24.5	12.0	14.4	14.4	13.0	6.5	7.9	13.0	1.4	9.7
家族形成期	83	33.7	16.9	12.0	18.1	16.9	4.8	7.2	7.2	8.4	-	6.0
家族成長前期	116	33.6	43.1	16.4	9.5	9.5	3.4	3.4	5.2	5.2	1.7	8.6
家族成長後期	99	32.3	25.3	23.2	5.1	4.0	3.0	3.0	2.0	-	3.0	16.2
家族成熟期	150	25.3	20.0	28.7	4.0	6.7	3.3	4.0	2.0	2.0	3.3	15.3
高齢期	228	30.7	5.7	35.1	14.0	4.4	4.8	8.3	9.2	0.9	3.9	8.8
【年収別】												
収入なし	151	23.2	40.4	23.8	4.6	3.3	6.0	5.3	4.0	3.3	3.3	13.9
200万円未満	296	32.4	24.0	21.6	10.8	0.7	5.4	4.7	6.4	4.4	1.7	11.1
200～300万円台	231	32.9	16.5	20.3	14.7	5.6	6.9	6.1	4.3	7.8	2.6	10.0
400～500万円台	220	37.3	14.5	18.2	10.0	11.8	8.2	9.1	8.2	9.1	1.8	9.1
600～700万円台	117	33.3	16.2	20.5	12.0	18.8	6.8	7.7	7.7	6.8	3.4	6.8
800～900万円台	79	46.8	21.5	19.0	15.2	15.2	11.4	3.8	8.9	10.1	2.5	8.9
1,000万円以上	73	39.7	11.0	24.7	11.0	26.0	8.2	4.1	6.8	4.1	1.4	5.5

(人) (%)

行動者率別にみると、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」では、「直近1年間にボランティア活動に参加した」が37.2%で、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」の31.0%より6.2ポイント高かった。「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」では、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」が23.6%で、「直近1年間にボランティア活動に参加した」の18.1%より5.5ポイント高かった。

図表60. ボランティア活動に参加したきっかけ【行動者率別】

	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	通っている学校での授業や活動、行事を通じて	自治会や子供会など地域の活動を通じて	所属する団体やサークルなどの活動を通じて	勤め先での研修や活動を通じて	インターネットや電子メールを通じて	新聞、雑誌、ポスター、チラシなどを見て	ボランティアや地域の活動に関わる講座や研修会の参加を通じて	SNSを通じて	その他	特につけかけはない
全体	1,295	34.1	20.8	20.2	10.2	8.2	7.1	6.3	6.1	6.0	2.3	10.7
【行動者率別】												
直近1年間にボランティア活動に参加した	637	37.2	18.1	25.4	12.4	7.4	8.2	6.8	10.4	9.1	3.5	8.3
直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある	658	31.0	23.6	15.0	8.1	9.0	6.1	5.8	2.0	3.0	1.2	13.1

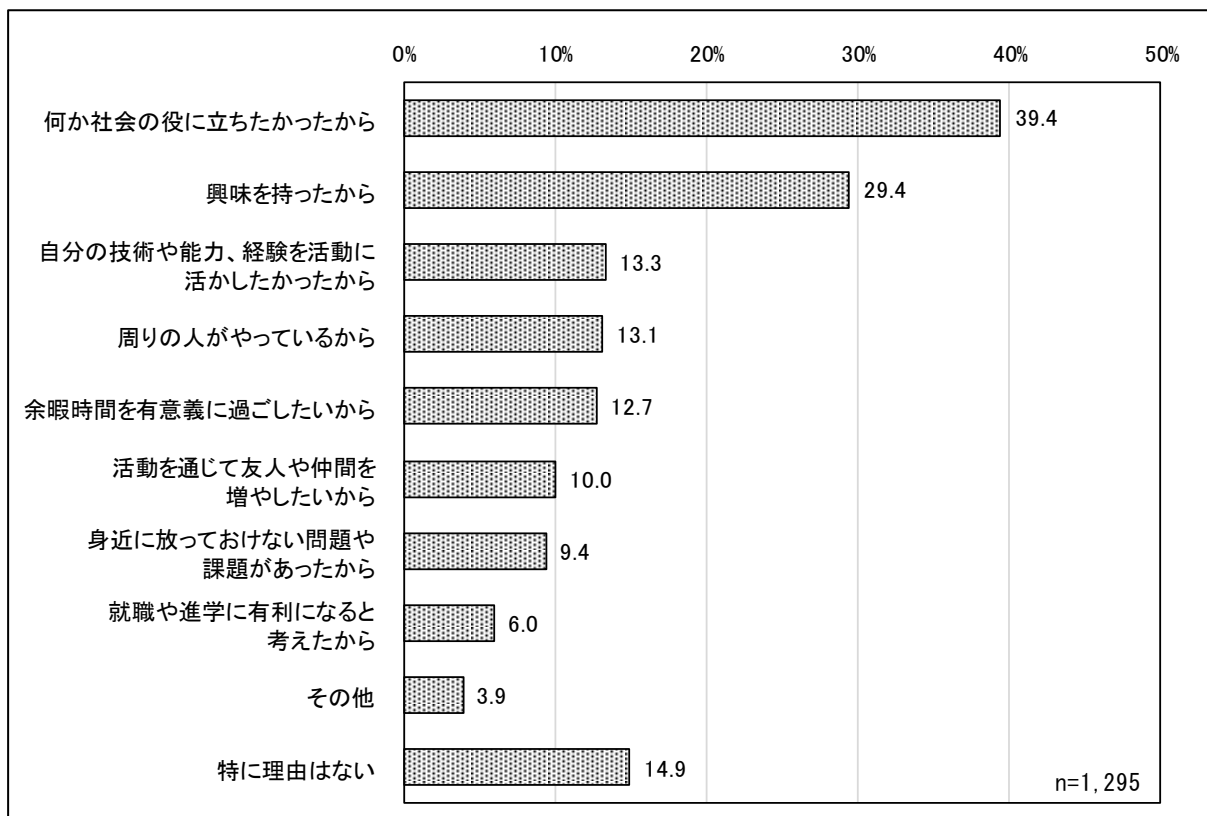
(人) (%)

1-15 ボランティア活動に参加した理由

(Q2 で 1~18 のいずれかを答えた方)

Q15 あなたがボランティア活動に参加した理由は何ですか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

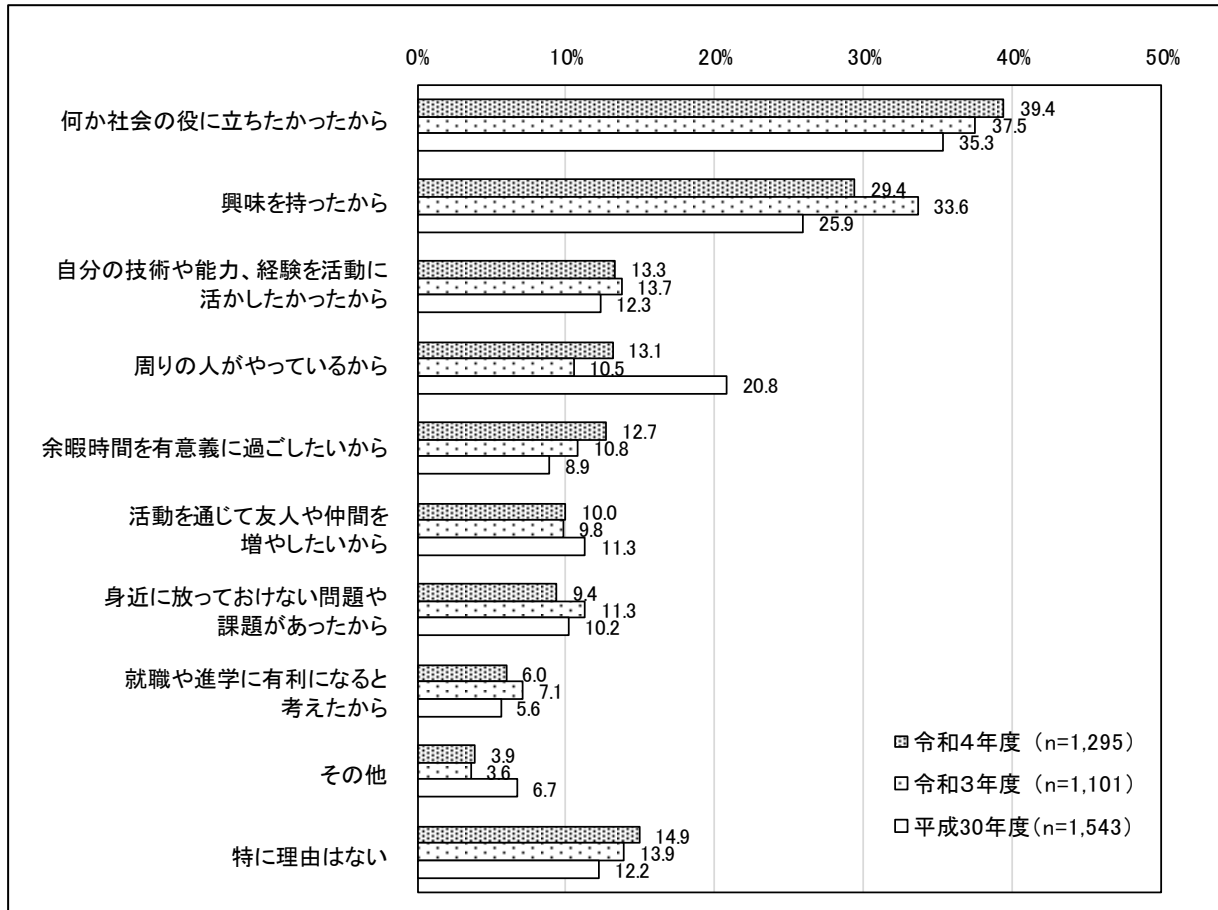
図表61. ボランティア活動に参加した理由



過去にボランティア活動に参加したことがある 1,295 人の参加理由は、「何か社会の役に立ちたかったから」が 39.4%で最も高かった。次いで、「興味を持ったから」が 29.4%、「自分の技術や能力、経験を活動に活かしたかったから」が 13.3%であった。

令和3年度と比較すると、「何か社会の役に立ちたかったから」は1.9ポイントの増加、「興味を持ったから」は4.2ポイントの減少であった。

図表62. ボランティア活動に参加した理由【経年比較】



エリア別にみると、センター・コアでは、「何か社会の役に立ちたかったから」が48.7%で、全体の39.4%より9.3ポイント高かった。

性・年代別にみると、「何か社会の役に立ちたかったから」では、男性（計）が43.1%で、女性（計）の36.0%より7.1ポイント高かった。「興味を持ったから」では、男性（計）が32.1%で、女性（計）の26.9%より5.2ポイント高かった。

図表63. ボランティア活動に参加した理由【エリア別／性・年代別】

	n	何か社会の役に立ちたかったから	興味を持ったから	自分の技術や能力、経験を活動に活かしたかったから	周りの人がやっているから	余暇時間を有意義に過ごしたいから	活動を通じて友人や仲間を増やしたいから	身近に放っておけない問題や課題があったから	就職や進学に有利になると考えたから	その他	特に理由はない
全体	1,295	39.4	29.4	13.3	13.1	12.7	10.0	9.4	6.0	3.9	14.9
【エリア別】											
区部（計）	850	40.5	29.8	14.0	12.9	12.6	10.7	10.1	5.8	4.2	13.6
センター・コア	265	48.7	31.7	13.2	8.3	13.6	10.6	9.4	4.2	3.4	13.2
区部東部・北部	222	36.9	28.4	13.1	16.2	10.4	11.3	9.0	5.9	5.9	12.2
区部西部・南部	363	36.6	29.2	15.2	14.3	13.2	10.5	11.3	6.9	3.9	14.9
市町村部（計）	445	37.3	28.8	11.9	13.5	12.8	8.8	8.1	6.5	3.1	17.3
多摩東部	173	38.2	28.9	12.7	11.6	15.0	9.2	9.2	7.5	2.3	13.3
多摩中央部北	47	38.3	29.8	12.8	12.8	8.5	2.1	-	6.4	4.3	25.5
多摩中央部南	203	36.5	30.0	8.9	15.8	11.8	10.3	9.4	6.4	3.4	17.2
多摩西部・島しょ	22	36.4	13.6	31.8	9.1	13.6	4.5	4.5	-	4.5	31.8
【性・年代別】											
男性（計）	641	43.1	32.1	15.9	13.1	14.2	10.5	10.0	5.5	2.2	13.6
15～19歳	42	50.0	45.2	16.7	11.9	11.9	7.1	19.0	11.9	2.4	9.5
20代	100	41.0	39.0	26.0	15.0	15.0	11.0	15.0	15.0	1.0	14.0
30代	89	38.2	31.5	9.0	13.5	12.4	9.0	6.7	7.9	2.2	18.0
40代	120	46.7	33.3	13.3	12.5	10.8	6.7	9.2	4.2	1.7	10.0
50代	104	42.3	27.9	16.3	9.6	6.7	15.4	9.6	2.9	1.0	20.2
60代	80	40.0	31.3	10.0	7.5	15.0	8.8	10.0	-	3.8	15.0
70代	106	45.3	24.5	18.9	19.8	26.4	13.2	5.7	-	3.8	7.5
女性（計）	647	36.0	26.9	10.7	13.3	11.1	9.7	9.0	6.5	5.6	15.9
15～19歳	45	37.8	35.6	17.8	17.8	8.9	4.4	8.9	20.0	-	17.8
20代	88	29.5	37.5	12.5	14.8	12.5	5.7	12.5	27.3	4.5	8.0
30代	90	24.4	32.2	12.2	16.7	6.7	3.3	5.6	8.9	6.7	12.2
40代	117	35.9	28.2	7.7	9.4	12.8	11.1	5.1	0.9	7.7	19.7
50代	112	29.5	13.4	6.3	19.6	7.1	8.9	8.0	-	8.9	24.1
60代	89	48.3	22.5	9.0	10.1	10.1	10.1	10.1	-	4.5	14.6
70代	106	47.2	26.4	14.2	7.5	17.9	19.8	13.2	-	2.8	13.2

(人) (%)

職業別にみると、学生では、「興味を持ったから」が41.0%で、全体の29.4%より11.6ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、高齢期では、「何か社会の役に立ちたかったから」が49.1%で、全体の39.4%より9.7ポイント高かった。「興味を持ったから」では、学校教育期が39.8%、独身期が38.0%で、いずれも全体より約10ポイント高かった。

年収別にみると、400万円以上では、「何か社会の役に立ちたかったから」が40%を超えた。

図表64. ボランティア活動に参加した理由【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	何か社会の役に立ちたかったから	興味を持ったから	自分の技術や能力、経験を活かしたから	周りの人がやっているから	余暇時間を有意義に過ごしたいから	活動を通じて友人や仲間を増やしたいから	身近に放っておけない問題や課題があつたから	就職や進学に有利になると考えたから	その他	特に理由はない
全体	1,295	39.4	29.4	13.3	13.1	12.7	10.0	9.4	6.0	3.9	14.9
【職業別】											
自営・家族従業	118	44.9	24.6	12.7	14.4	11.0	10.2	5.9	5.1	1.7	14.4
勤め（計）	630	40.3	33.5	14.8	11.4	12.9	9.7	9.8	7.1	3.2	13.5
勤め（全日）	526	41.8	33.7	15.0	11.0	13.3	10.1	9.7	7.8	2.5	12.5
勤め（短時間）	104	32.7	32.7	13.5	13.5	10.6	7.7	10.6	3.8	6.7	18.3
主婦・主夫	237	33.8	20.7	7.6	14.8	11.8	13.5	10.5	1.3	5.5	17.3
学生	122	40.2	41.0	16.4	14.8	8.2	5.7	13.9	15.6	1.6	16.4
無職	167	40.1	21.0	13.2	15.6	16.8	10.2	6.0	2.4	6.0	15.0
【ライフステージ別】											
学校教育期	118	39.8	39.8	15.3	15.3	7.6	5.9	12.7	16.1	1.7	16.9
独身期	216	33.3	38.0	14.4	14.4	14.4	8.8	9.7	17.1	3.2	13.0
家族形成期	83	38.6	28.9	20.5	9.6	10.8	6.0	8.4	14.5	3.6	10.8
家族成長前期	116	34.5	21.6	13.8	17.2	10.3	10.3	6.9	1.7	4.3	15.5
家族成長後期	99	31.3	17.2	9.1	13.1	4.0	14.1	9.1	2.0	10.1	21.2
家族成熟期	150	34.0	16.0	7.3	14.0	8.0	9.3	9.3	1.3	6.7	24.7
高齢期	228	49.1	25.9	15.4	13.6	21.5	15.4	9.2	-	3.1	11.0
【年収別】											
収入なし	151	35.1	29.1	9.3	17.2	8.6	7.9	8.6	8.6	5.3	18.5
200万円未満	296	33.8	28.7	10.5	15.2	10.8	11.8	9.5	4.1	4.4	17.6
200～300万円台	231	38.1	26.8	12.1	14.3	15.6	9.5	7.4	7.4	1.7	17.3
400～500万円台	220	44.5	33.6	15.5	9.1	16.8	10.9	11.8	5.0	3.6	8.6
600～700万円台	117	47.0	30.8	22.2	15.4	12.8	10.3	10.3	4.3	3.4	10.3
800～900万円台	79	46.8	27.8	20.3	7.6	15.2	16.5	8.9	8.9	2.5	8.9
1,000万円以上	73	46.6	34.2	15.1	6.8	15.1	9.6	13.7	6.8	2.7	11.0

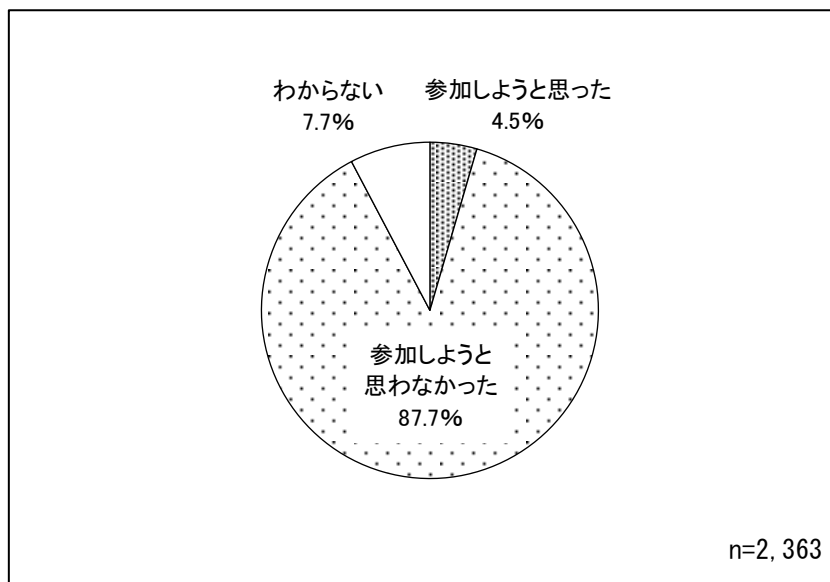
(人) (%)

1-16 ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向

(Q2 で 17~19 のいずれかを答えた方)

Q16 あなたは直近1年間でボランティア活動に参加しようと思いましたが、次の中から1つだけお答えください。

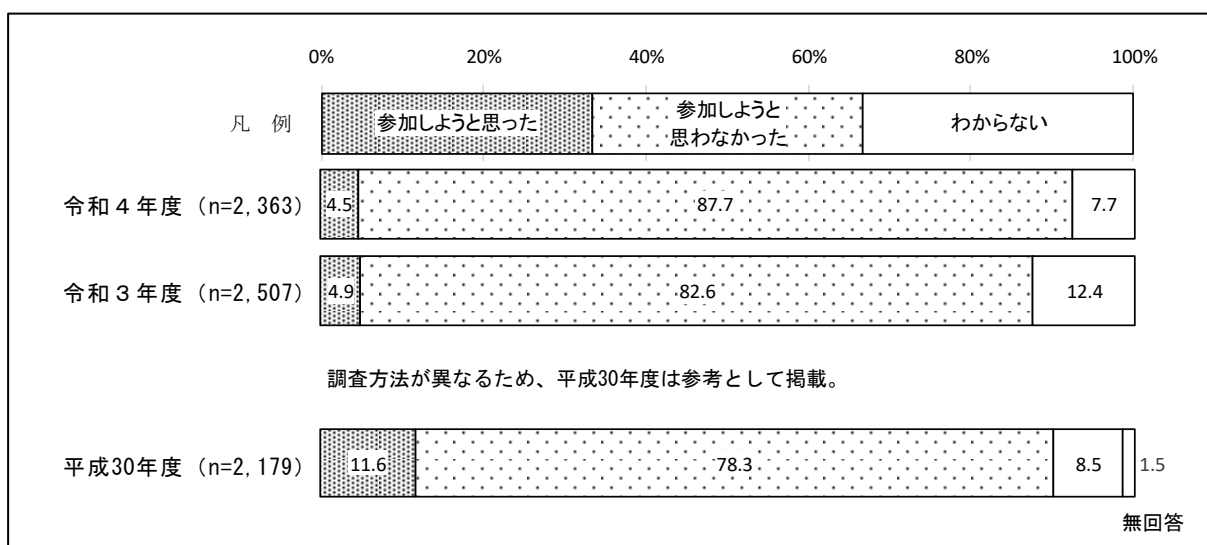
図表65. ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向



直近1年間にボランティア活動に参加しなかった2,363人の参加意向は、「参加しようと思った」が4.5%、「参加しようと思わなかった」が87.7%、「わからない」が7.7%であった。

令和3年度と比較すると、「参加しようと思った」は0.4ポイントの減少、「参加しようと思わなかった」は5.1ポイントの増加であった。

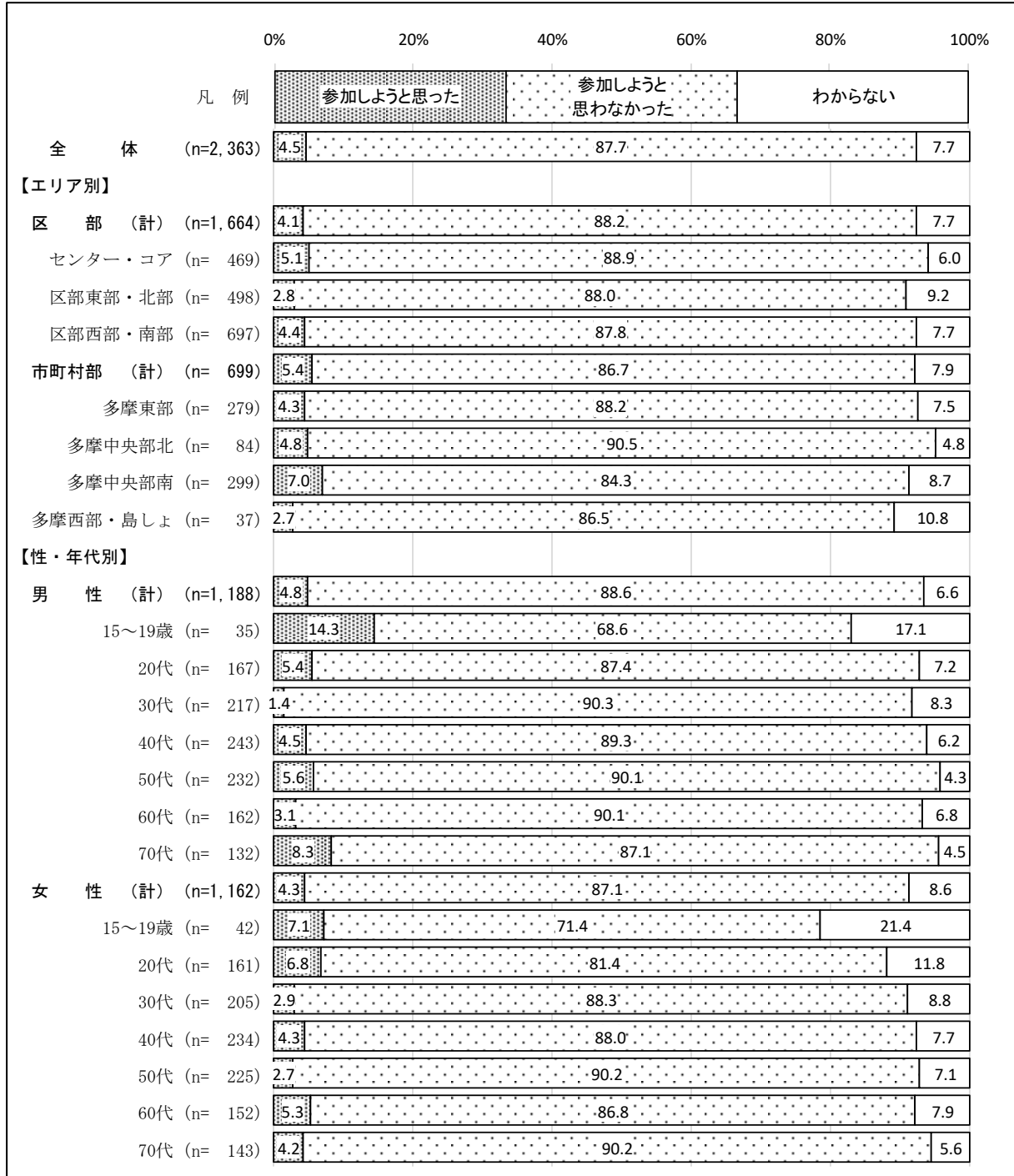
図表66. ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向【経年比較】



エリア別でみると、いずれのエリアでも差はみられなかった。

性・年代別にみると、「参加しようと思った」では、男性 15～19 歳が 14.3%、女性 15～19 歳が 7.1%であった。

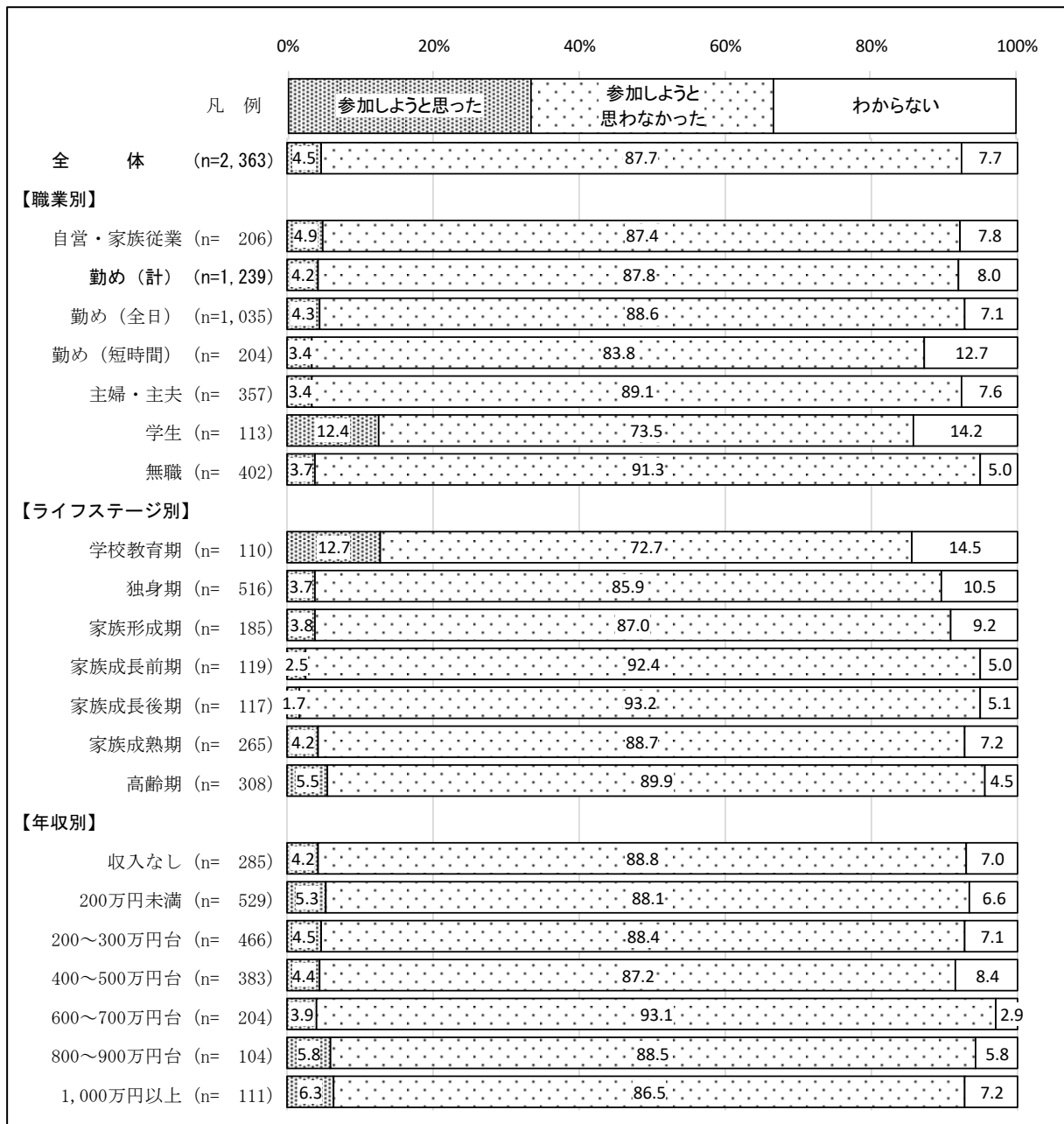
図表67. ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向【エリア別／性・年代別】



「参加しようと思った」を職業別にみると、学生が12.4%で最も高かった。

ライフステージ別にみると、学校教育期が12.7%で最も高かった。

図表68. ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向【職業別／ライフステージ別／年収別】



「参加しようと思った」を行動者率別にみると、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」が9.3%で、「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」の2.7%より6.6ポイント高かった。

図表69. ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向【行動者率別】

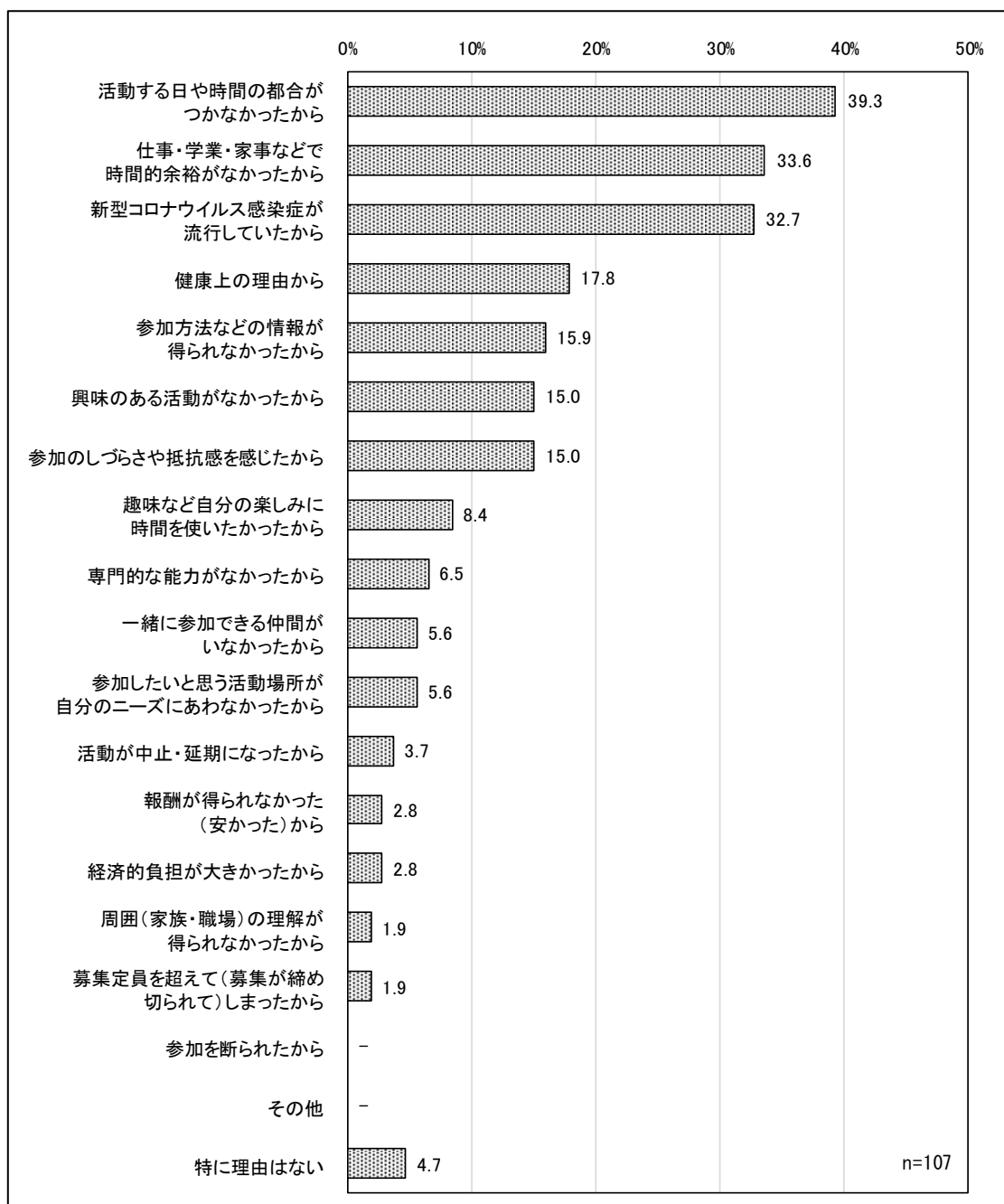
	n	参加しようと思った	参加しようと思わなかった	わからない
全体	2,363	4.5	87.7	7.7
【行動者率別】				
直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある	658	9.3	82.4	8.4
今まで全くボランティア活動などには参加したことがない	1,705	2.7	89.8	7.5
	(人)	(%)		

1-17 ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由

(Q16で1と答えた方)

Q17 あなたがボランティア活動に参加しようと思ったのに、参加しなかったのはなぜですか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

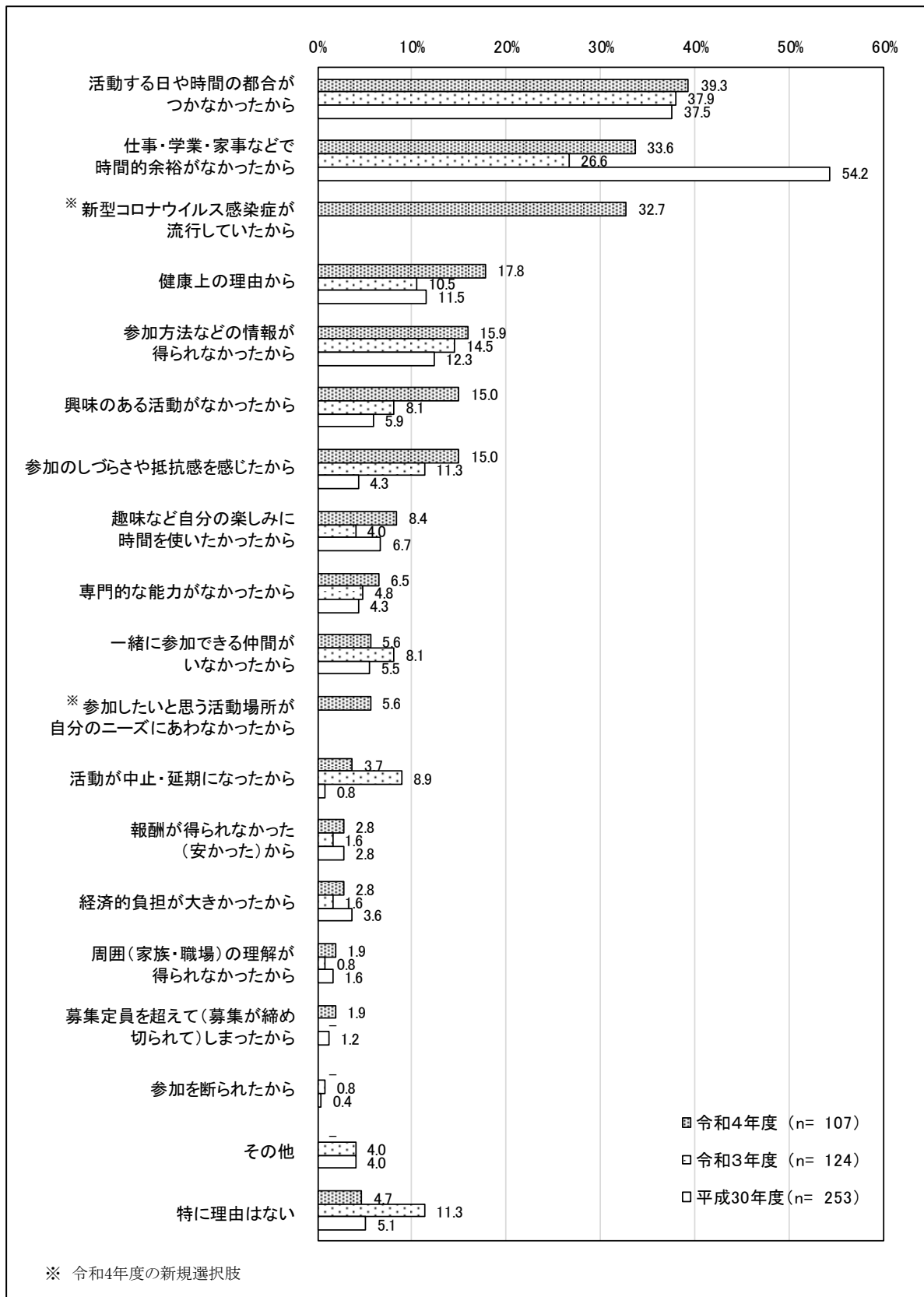
図表70. ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由



ボランティア活動への参加意志があったが参加しなかった 107 人の不参加の理由は、「活動する日や時間の都合がつかなかったから」が 39.3%で最も高かった。次いで、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がなかったから」が 33.6%、「新型コロナウイルス感染症が流行していたから」が 32.7%であった。

令和3年度と比較すると、「活動する日や時間の都合がつかなかったから」は1.4ポイントの増加、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がなかったから」は7.0ポイントの増加であった。

図表71. ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由【経年比較】



エリア別にみると、「新型コロナウイルス感染症が流行していたから」では、市町村部（計）が42.1%で、区部（計）の27.5%より14.6ポイント高かった。

性・年代別にみると、「活動する日や時間の都合がつかなかったから」では、男性（計）が49.1%で、女性（計）の28.0%より21.1ポイント高かった。「新型コロナウイルス感染症が流行していたから」では、女性（計）が42.0%で、男性（計）の24.6%より17.4ポイント高かった。

図表72. ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由【エリア別／性・年代別】

	n	活動する日や時間の都合がつか なかったから	余裕がなかったから	仕事・学業・家事などで時間的 余裕がなかったから	新型コロナウイルス感染症が流行 していたから	健康上の理由から	参加方法などの情報が得られなかつ たから	興味のある活動がなかったから	参加のしづらさや抵抗感を感じた から	たかったから	趣味など自分の楽しみに時間を使い たかったから	専門的な能力がなかったから	一緒に参加できる仲間がいなかった から	参加したいと思う活動場所が自分の ニーズにあわなかったから	活動が中止・延期になったから	報酬が得られなかった（安かった） から	経済的負担が大きかったから	なかったから	周囲（家族・職場）の理解が得られ なかったから	募集定員を超えて（募集が締め切ら れて）しまったから	参加を断られたから	その他	特に理由はない
全体	107	39.3	33.6	32.7	17.8	15.9	15.0	15.0	8.4	6.5	5.6	5.6	3.7	2.8	2.8	1.9	1.9	-	-	-	4.7		
【エリア別】																							
区部（計）	69	42.0	31.9	27.5	20.3	15.9	7.2	17.4	8.7	5.8	7.2	5.8	5.8	1.4	2.9	1.4	1.4	-	-	-	5.8		
センター・コア	24	29.2	20.8	29.2	29.2	16.7	8.3	16.7	12.5	8.3	4.2	12.5	4.2	-	4.2	-	-	-	-	-	8.3		
区部東部・北部	14	35.7	28.6	35.7	7.1	42.9	7.1	21.4	7.1	7.1	7.1	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	7.1		
区部西部・南部	31	54.8	41.9	22.6	19.4	3.2	6.5	16.1	6.5	3.2	9.7	3.2	6.5	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	-	3.2		
市町村部（計）	38	34.2	36.8	42.1	13.2	15.8	28.9	10.5	7.9	7.9	2.6	5.3	-	5.3	2.6	2.6	2.6	-	-	-	2.6		
多摩東部	12	50.0	50.0	25.0	33.3	16.7	16.7	8.3	8.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
多摩中央部北	4	25.0	25.0	50.0	-	25.0	50.0	25.0	25.0	-	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0		
多摩中央部南	21	28.6	33.3	52.4	4.8	14.3	28.6	9.5	4.8	9.5	4.8	4.8	-	9.5	4.8	4.8	4.8	-	-	-	-		
多摩西部・島しょ	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
【性・年代別】																							
男性（計）	57	49.1	33.3	24.6	12.3	12.3	14.0	10.5	3.5	3.5	3.5	7.0	5.3	1.8	-	1.8	1.8	-	-	-	5.3		
15～19歳	5	60.0	80.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20代	9	66.7	55.6	22.2	-	-	22.2	22.2	-	-	11.1	11.1	-	11.1	-	-	-	-	-	-	-		
30代	3	66.7	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-		
40代	11	63.6	45.5	18.2	-	9.1	9.1	9.1	9.1	-	-	-	9.1	-	-	-	9.1	-	-	-	9.1		
50代	13	46.2	15.4	30.8	7.7	23.1	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	15.4		
60代	5	40.0	20.0	-	60.0	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
70代	11	18.2	18.2	45.5	27.3	9.1	27.3	18.2	9.1	18.2	-	9.1	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-		
女性（計）	50	28.0	34.0	42.0	24.0	20.0	16.0	20.0	14.0	10.0	8.0	4.0	2.0	4.0	6.0	2.0	2.0	-	-	-	4.0		
15～19歳	3	66.7	100.0	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20代	11	27.3	63.6	27.3	36.4	9.1	18.2	54.5	36.4	18.2	9.1	-	-	-	9.1	-	9.1	-	-	-	-		
30代	6	16.7	16.7	33.3	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	16.7		
40代	10	50.0	40.0	40.0	10.0	10.0	30.0	10.0	10.0	10.0	-	10.0	10.0	-	20.0	10.0	-	-	-	-	-		
50代	6	16.7	-	66.7	16.7	16.7	33.3	50.0	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
60代	8	-	12.5	37.5	25.0	50.0	12.5	-	-	25.0	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	12.5		
70代	6	33.3	16.7	66.7	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(人) (%)

※コメント省略

図表73. ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由

【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	活動する日や時間の都合がつかない	余裕がなかったから	仕事・学業・家事などで時間的余裕がなかったから	新型コロナウイルス感染症が流行していたから	健康上の理由から	参加方法などの情報が得られなかったから	興味のある活動がなかったから	参加のしづらさや抵抗感を感じたから	参加のしづらさや抵抗感を感じたから	趣味など自分の楽しみに時間を使いたかったから	専門的な能力がなかったから	一緒に参加できる仲間がいなかったから	参加したいと思う活動場所が自分のニーズにあわなかったから	活動が中止・延期になったから	報酬が得られなかった(安かった)から	経済的負担が大きかったから	周囲(家族・職場)の理解が得られなかったから	募集定員を超えて(募集が締め切られて)しまったから	参加を断られたから	その他	特に理由はない
全体	107	39.3	33.6	32.7	17.8	15.9	15.0	15.0	8.4	6.5	5.6	5.6	3.7	2.8	2.8	1.9	1.9	-	-	4.7		
【職業別】																						
自营・家族従業	10	20.0	-	30.0	20.0	10.0	-	20.0	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	
勤め(計)	52	53.8	42.3	26.9	13.5	17.3	15.4	17.3	9.6	5.8	5.8	1.9	3.8	1.9	1.9	1.9	3.8	1.9	-	-	3.8	
勤め(全日)	45	60.0	42.2	24.4	11.1	17.8	13.3	17.8	11.1	4.4	6.7	2.2	4.4	2.2	2.2	2.2	4.4	-	-	-	4.4	
勤め(短時間)	7	14.3	42.9	28.6	14.3	28.6	14.3	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
主婦・主夫	12	8.3	8.3	66.7	25.0	25.0	16.7	16.7	8.3	16.7	8.3	-	-	-	8.3	8.3	-	-	-	-	8.3	
学生	14	57.1	71.4	21.4	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	-	7.1	14.3	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	
無職	15	13.3	13.3	40.0	33.3	20.0	26.7	6.7	6.7	6.7	6.7	13.3	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
【ライフステージ別】																						
学校教育期	14	57.1	71.4	21.4	7.1	7.1	7.1	7.1	-	7.1	14.3	-	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	
独身期	19	42.1	42.1	21.1	21.1	15.8	15.8	42.1	21.1	10.5	10.5	5.3	-	5.3	5.3	-	5.3	-	-	-	-	
家族形成期	7	28.6	42.9	57.1	14.3	-	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	
家族成長前期	3	66.7	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
家族成長後期	2	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
家族成熟期	11	27.3	-	27.3	-	18.2	27.3	18.2	9.1	9.1	18.2	-	-	9.1	-	-	-	9.1	-	-	27.3	
高齢期	17	23.5	23.5	52.9	35.3	11.8	29.4	11.8	5.9	11.8	-	5.9	11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	
【年収別】																						
収入なし	12	41.7	41.7	50.0	25.0	8.3	16.7	16.7	16.7	-	-	8.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
200万円未満	28	25.0	32.1	39.3	17.9	14.3	10.7	10.7	-	7.1	7.1	3.6	-	7.1	7.1	3.6	3.6	-	-	-	7.1	
200～300万円台	21	38.1	33.3	23.8	14.3	23.8	19.0	33.3	19.0	14.3	4.8	14.3	14.3	-	4.8	4.8	4.8	-	-	-	-	
400～500万円台	17	47.1	29.4	23.5	11.8	17.6	29.4	17.6	11.8	11.8	5.9	5.9	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
600～700万円台	8	62.5	62.5	37.5	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	
800～900万円台	6	66.7	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	
1,000万円以上	7	42.9	28.6	28.6	28.6	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	

(人) (%)

行動者率別にみると、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」では、「活動する日や時間の都合がつかなかったから」が52.5%、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がなかったから」が45.9%で、いずれも全体より10ポイント以上高かった。「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」では、「新型コロナウイルス感染症が流行していたから」「参加方法などの情報が得られなかったから」「参加のしづらさや抵抗感を感じたから」がいずれも23.9%であった。

図表74. ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由【行動者率別】

	n	活動する日や時間の都合が つかないから	仕事・学業・家事などで時間的 余裕がなかったから	新型コロナウイルス感染症が流行 していたから	健康上の理由から	参加方法などの情報が得られな かったから	興味のある活動がなかったから	参加のしづらさや抵抗感を感 じたから	趣味など自分の楽しみに時間を 使いたかったから	専門的な能力がなかったから	一緒に参加できる仲間が いなかったから	参加したいと思う活動場所が自 分のニーズにあわなかったから	活動が中止・延期になったから	報酬が得られなかった (安かった)から	経済的負担が大きかったから	得られなかったから	周囲(家族・職場)の理解が 得られなかったから	募集定員を超えて(募集が締め 切られて)しまったから	参加を断られたから	その他	特に理由はない
全体	107	39.3	33.6	32.7	17.8	15.9	15.0	15.0	8.4	6.5	5.6	5.6	3.7	2.8	2.8	1.9	1.9	-	-	4.7	
【行動者率別】																					
直近1年間はないが、過去に ボランティア活動に参加した ことはある	61	52.5	45.9	39.3	18.0	9.8	14.8	8.2	6.6	3.3	4.9	8.2	4.9	3.3	3.3	1.6	3.3	-	-	-	
今まで全くボランティア活動 などには参加したことがない	46	21.7	17.4	23.9	17.4	23.9	15.2	23.9	10.9	10.9	6.5	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	-	-	-	10.9	

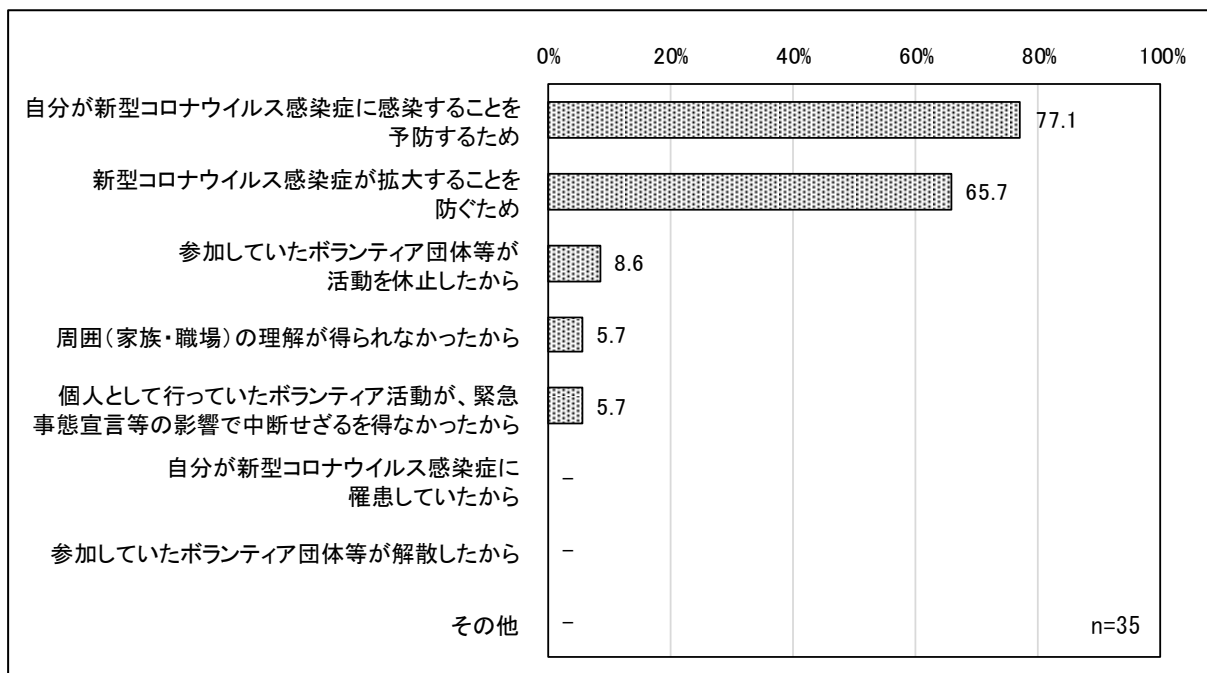
(人) (%)

1-18 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった理由

(Q17で16と答えた方)

Q18 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかったのは、具体的にどのような理由からですか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

図表75. 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった理由



ボランティア活動への参加意志があったが、新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった35人の理由は、「自分が新型コロナウイルス感染症に感染することを予防するため」が77.1%で最も高かった。次いで、「新型コロナウイルス感染症が拡大することを防ぐため」が65.7%であった。

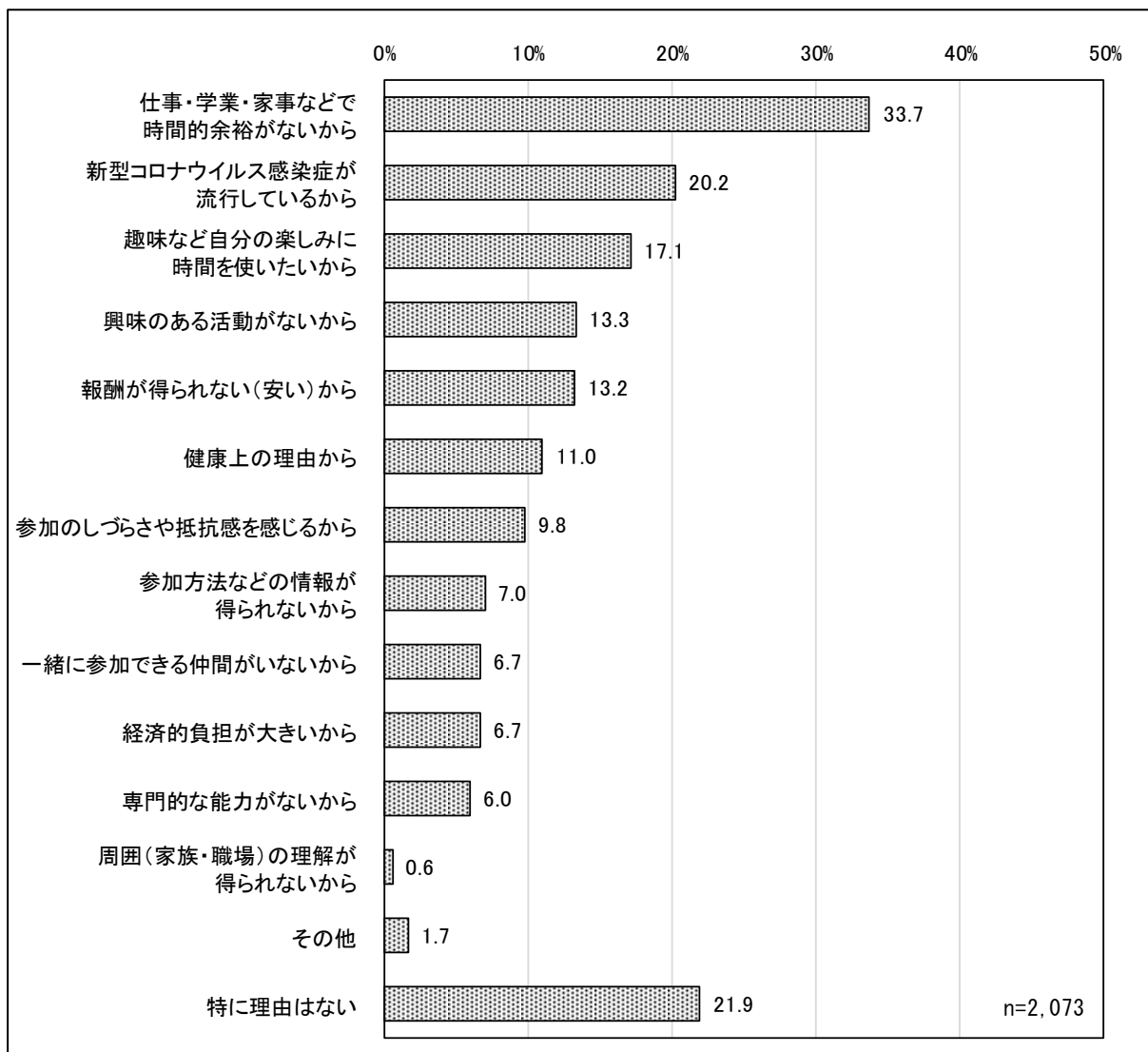
(注) 令和3年度は回答対象者が異なるため、本設問は経年比較を行っていない。

1-19 ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由

(Q16で2と答えた方)

Q19 あなたがボランティア活動に参加しようと思わなかったのはなぜですか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

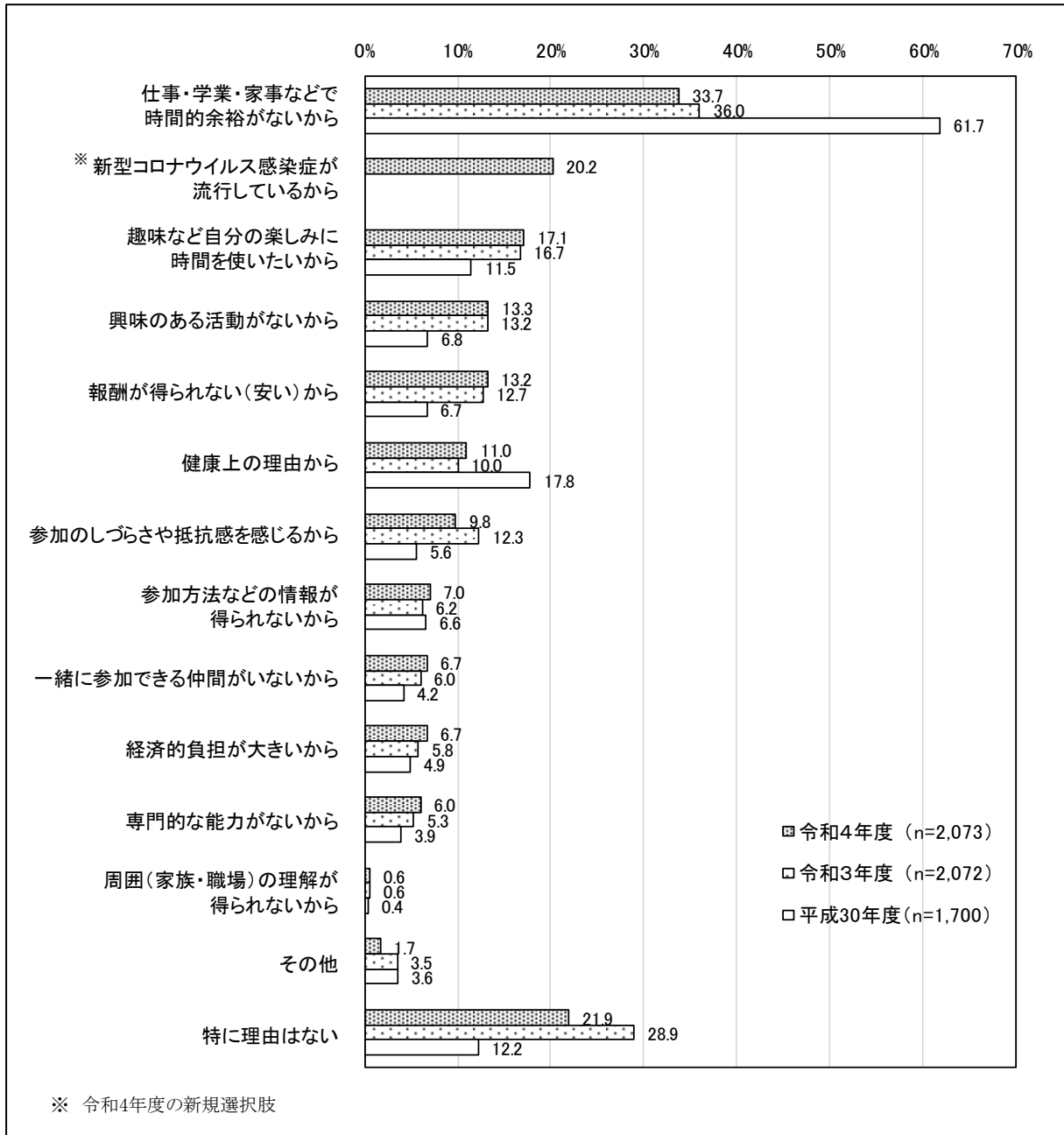
図表76. ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由



ボランティア活動に参加しようと思わなかった2,073人の理由は、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから」が33.7%で最も高かった。次いで、「新型コロナウイルス感染症が流行しているから」が20.2%、「趣味など自分の楽しみに時間を使いたいから」が17.1%であった。また、「特に理由はない」は21.9%であった。

令和3年度と比較すると、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから」は2.3ポイントの減少、「趣味など自分の楽しみに時間を使いたいから」は0.4ポイントの増加であった。

図表77. ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由【経年比較】



エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。

性・年代別にみると、「新型コロナウイルス感染症が流行しているから」では、女性（計）が25.2%で、男性（計）の15.5%より9.7ポイント高かった。

図表78. ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由【エリア別／性・年代別】

	n	余 裕 が な い か ら	仕 事 ・ 学 業 ・ 家 事 な ど で 時 間 的	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 が 流 行 し て い る か ら	興 味 な ど 自 分 の 楽 し み に 時 間 を 使 い た い か ら	興 味 の あ る 活 動 が な い か ら	報 酬 が 得 ら れ な い （ 安 い ） か ら	健 康 上 の 理 由 か ら	参 加 の し づ ら さ や 抵 抗 感 を 感 じ る か ら	参 加 方 法 な ど の 情 報 が 得 ら れ な い か ら	経 済 的 負 担 が 大 き い か ら	一 緒 に 参 加 で き る 仲 間 が い な い か ら	専 門 的 な 能 力 が な い か ら	周 圍 （ 家 族 ・ 職 場 ） の 理 解 が 得 ら れ な い か ら	そ の 他	特 に 理 由 は な い
全体	2,073	33.7	20.2	17.1	13.3	13.2	11.0	9.8	7.0	6.7	6.7	6.0	0.6	1.7	21.9	
【エリア別】																
区部（計）	1,467	33.5	19.6	17.5	13.7	12.8	10.3	8.5	7.0	7.0	7.1	6.6	0.5	1.6	22.8	
センター・コア	417	31.2	21.6	17.0	16.1	13.9	9.6	9.4	6.2	6.2	6.2	5.3	0.2	2.2	24.7	
区部東部・北部	438	35.4	17.8	17.8	11.9	13.7	9.8	8.4	8.2	7.8	6.8	5.7	0.5	1.4	21.2	
区部西部・南部	612	33.8	19.6	17.5	13.4	11.4	11.1	8.0	6.5	6.9	7.8	8.2	0.8	1.5	22.5	
市町村部（計）	606	34.2	21.6	16.3	12.4	14.0	12.7	12.9	7.1	5.9	5.8	4.6	0.8	2.0	20.0	
多摩東部	246	35.4	25.6	17.9	15.4	12.6	11.4	13.8	6.5	5.7	6.5	3.3	0.8	3.3	15.0	
多摩中央部北	76	30.3	19.7	21.1	6.6	15.8	11.8	10.5	7.9	2.6	3.9	2.6	1.3	-	27.6	
多摩中央部南	252	35.3	18.3	13.1	12.3	15.1	15.9	12.7	7.1	7.1	6.3	6.3	0.8	1.6	23.0	
多摩西部・島しょ	32	25.0	21.9	18.8	3.1	12.5	-	12.5	9.4	6.3	-	6.3	-	-	15.6	
【性・年代別】																
男性（計）	1,053	32.3	15.5	18.3	14.1	13.7	9.9	9.5	7.0	6.4	5.9	5.2	0.6	1.1	24.8	
15～19歳	24	41.7	4.2	20.8	25.0	16.7	4.2	8.3	16.7	4.2	12.5	-	-	-	33.3	
20代	146	30.8	13.7	19.9	13.0	18.5	4.1	8.9	8.9	4.8	6.8	4.1	-	1.4	32.2	
30代	196	30.1	11.7	23.0	14.3	21.4	4.1	10.7	5.6	7.7	5.1	4.6	-	1.5	27.0	
40代	217	33.2	13.4	17.1	14.7	13.8	7.4	6.9	6.5	6.5	2.8	4.1	0.5	0.9	28.1	
50代	209	40.7	19.1	16.3	12.9	11.0	8.6	9.6	4.8	7.7	6.7	6.2	1.4	1.4	21.1	
60代	146	37.0	19.9	16.4	9.6	6.2	18.5	8.9	8.2	5.5	4.1	7.5	1.4	0.7	17.8	
70代	115	13.0	18.3	16.5	19.1	7.8	24.3	13.9	8.7	5.2	11.3	6.1	-	0.9	19.1	
女性（計）	1,012	35.1	25.2	16.0	12.6	12.7	12.2	10.2	6.9	7.0	7.6	6.9	0.7	2.3	19.0	
15～19歳	30	66.7	13.3	30.0	16.7	23.3	-	6.7	20.0	10.0	16.7	3.3	-	-	16.7	
20代	131	51.1	13.0	26.7	19.8	23.7	6.1	8.4	7.6	5.3	7.6	3.1	-	-	18.3	
30代	181	43.1	20.4	22.1	13.8	17.1	6.1	11.6	8.3	6.6	6.1	3.9	-	1.1	21.0	
40代	206	37.4	22.3	17.0	11.7	13.6	8.3	12.1	4.4	6.8	4.4	6.8	0.5	0.5	19.4	
50代	203	34.0	30.0	9.9	13.3	10.8	14.8	9.9	7.9	10.3	8.9	10.8	1.0	3.4	16.7	
60代	132	25.0	35.6	9.8	5.3	6.1	17.4	7.6	2.3	7.6	9.8	8.3	2.3	3.0	19.7	
70代	129	8.5	33.3	7.8	10.9	1.6	26.4	10.9	8.5	3.1	8.5	8.5	0.8	7.0	19.4	

(人) (%)

職業別にみると、学生では、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから」が55.4%で、全体の33.7%より21.7ポイント高かった。主婦・主夫では、「新型コロナウイルス感染症が流行しているから」が35.5%で、全体の20.2%より15.3ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、学校教育期では、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから」が57.5%で、全体より23.8ポイント高かった。高齢期では、「新型コロナウイルス感染症が流行しているから」が28.5%で、全体より8.3ポイント高かった。

年収別にみると、600万円以上では、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから」が40%を超えた。

図表79. ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから	新型コロナウイルス感染症が流行しているから	興味など自分の楽しみに時間を使いたくないから	興味のある活動がないから	報酬が得られない（安い）から	健康上の理由から	参加のしづらさや抵抗感を感じるから	参加方法などの情報が得られないから	経済的負担が大きいから	一緒に参加できる仲間がないから	専門的な能力がないから	周囲（家族・職場）の理解が得られないから	その他	特に理由はない
全体	2,073	33.7	20.2	17.1	13.3	13.2	11.0	9.8	7.0	6.7	6.7	6.0	0.6	1.7	21.9
【職業別】															
自営・家族従業	180	40.0	17.8	15.0	10.0	10.6	7.2	7.8	6.1	10.6	5.0	3.3	-	1.1	22.2
勤め（計）	1,088	44.2	17.6	19.7	13.7	15.8	5.9	9.0	7.0	6.4	5.8	4.7	0.7	1.1	20.7
勤め（全日）	917	45.3	15.9	19.6	13.4	14.7	4.8	8.3	7.4	5.2	5.0	4.1	0.7	1.2	21.5
勤め（短時間）	171	38.6	26.3	19.9	15.2	21.6	11.7	12.9	4.7	12.9	9.9	7.6	1.2	0.6	16.4
主婦・主夫	318	19.5	35.5	10.4	12.9	6.9	17.9	12.6	6.9	4.1	10.7	8.8	1.3	3.1	20.1
学生	83	55.4	8.4	24.1	19.3	21.7	2.4	4.8	13.3	7.2	10.8	1.2	-	-	27.7
無職	367	8.2	19.1	16.1	13.6	10.9	24.0	12.0	6.3	8.2	6.3	10.4	0.3	3.0	24.3
【ライフステージ別】															
学校教育期	80	57.5	7.5	25.0	20.0	22.5	2.5	5.0	13.8	7.5	11.3	1.3	-	-	26.3
独身期	443	35.4	14.0	24.4	14.2	19.6	5.9	10.8	8.6	7.4	7.4	5.4	-	1.6	25.5
家族形成期	161	44.1	19.3	17.4	18.6	18.6	3.7	9.9	6.2	1.9	3.7	1.2	0.6	0.6	21.1
家族成長前期	110	38.2	17.3	11.8	6.4	13.6	4.5	6.4	3.6	2.7	4.5	2.7	0.9	2.7	24.5
家族成長後期	109	40.4	24.8	10.1	10.1	5.5	6.4	9.2	6.4	7.3	5.5	0.9	-	1.8	21.1
家族成熟期	235	33.6	27.2	14.5	9.4	11.5	14.0	7.7	6.4	5.5	6.0	6.0	2.1	1.7	17.0
高齢期	277	14.8	28.5	12.6	13.4	3.2	25.3	11.9	6.1	3.2	9.4	7.9	0.7	2.5	18.8
【年収別】															
収入なし	253	21.7	25.7	12.3	12.6	13.4	17.8	10.7	5.9	5.5	8.3	9.5	0.4	2.8	22.1
200万円未満	466	28.3	22.3	18.5	15.5	13.7	16.5	11.2	7.7	12.0	7.9	6.9	0.9	2.4	18.0
200～300万円台	412	37.1	20.9	18.7	13.8	18.2	10.2	11.9	6.8	6.3	8.0	5.8	0.7	1.5	21.1
400～500万円台	334	38.0	15.3	17.1	13.2	15.6	6.3	8.1	8.1	6.6	6.0	4.5	-	0.9	22.5
600～700万円台	190	44.7	15.3	21.1	11.1	12.6	6.8	8.9	6.8	3.7	3.7	4.2	1.6	2.1	20.5
800～900万円台	92	48.9	18.5	20.7	10.9	5.4	7.6	8.7	5.4	2.2	6.5	3.3	1.1	-	21.7
1,000万円以上	96	40.6	20.8	15.6	17.7	3.1	1.0	7.3	8.3	3.1	6.3	9.4	1.0	2.1	16.7

(人) (%)

行動者率別にみると、「仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから」では、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」が37.1%で、「今まで全くボランティアなどには参加したことがない」の32.5%より4.6ポイント高かった。「新型コロナウイルス感染症が流行しているから」では、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」が33.8%で、「今まで全くボランティアなどには参加したことがない」の15.4%より18.4ポイント高かった。

図表80. ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由【行動者率別】

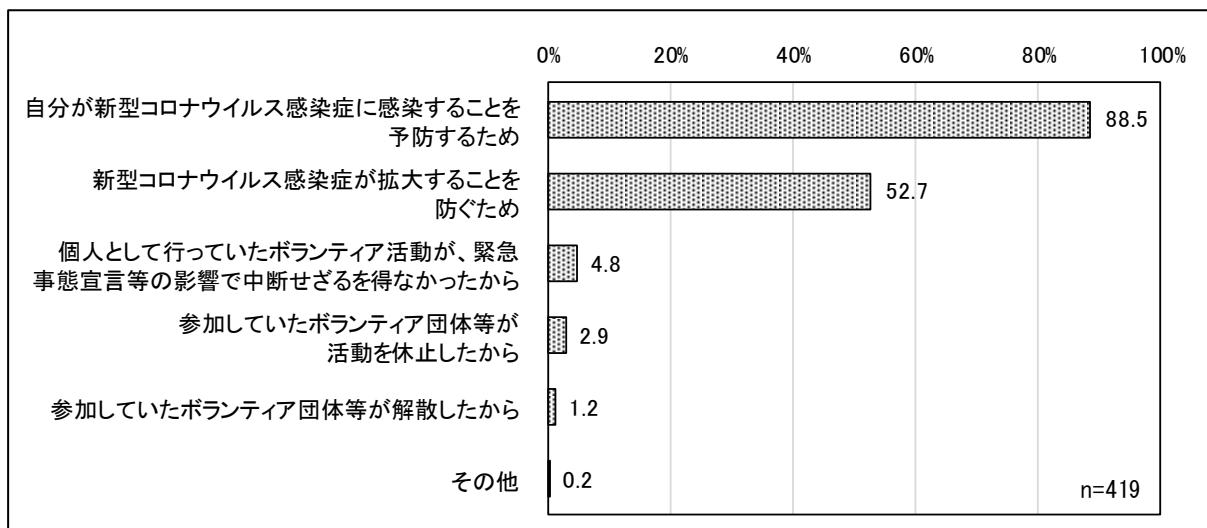
	n	仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから	新型コロナウイルス感染症が流行しているから	興味など自分の楽しみに時間を使いたいから	興味のある活動がないから	報酬が得られない（安い）から	健康上の理由から	参加のしづらさや抵抗感を感じるから	参加方法などの情報が得られないから	経済的負担が大きいから	一緒に参加できる仲間がないから	専門的な能力がないから	周囲（家族・職場）の理解が得られないから	その他	特に理由はない
全体	2,073	33.7	20.2	17.1	13.3	13.2	11.0	9.8	7.0	6.7	6.7	6.0	0.6	1.7	21.9
【行動者率別】															
直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある	542	37.1	33.8	12.4	13.5	9.2	11.3	8.7	5.9	6.6	7.2	3.0	0.9	2.8	10.1
今まで全くボランティア活動などには参加したことがない	1,531	32.5	15.4	18.8	13.3	14.6	10.9	10.2	7.4	6.7	6.5	7.1	0.5	1.4	26.1

1-20 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった理由

(Q19で12と答えた方)

Q20 新型コロナウイルス感染症の流行により、参加しようと思わなかったのはなぜですか。(複数回答)

図表81. 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった理由



ボランティア活動への参加意志がなく、新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった419人の理由は、「自分が新型コロナウイルス感染症に感染することを予防するため」が88.5%で最も高かった。次いで、「新型コロナウイルス感染症が拡大することを防ぐため」が52.7%であった。

「新型コロナウイルス感染症が拡大することを防ぐため」をエリア別にみると、区部（計）が54.2%で、市町村部（計）の49.6%より4.6ポイント高かった。

性・年代別にみると、男性（計）が57.7%で、女性（計）の49.4%より8.3ポイント高かった。

図表82. 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった理由【エリア別／性・年代別】

	n	自分が新型コロナウイルスを予防するため	新型コロナウイルス感染症が拡大することを防ぐため	活動が、緊急事態宣言等の影響で中断せざるを得なかったから	個人として行っていたボランティア	参加を休止したから	参加していたボランティア団体等が解散したから	その他
全体	419	88.5	52.7	4.8	2.9	1.2	0.2	
【エリア別】								
区部（計）	288	87.5	54.2	6.3	3.5	1.0	0.3	
センター・コア	90	87.8	48.9	7.8	3.3	2.2	-	
区部東部・北部	78	91.0	57.7	6.4	3.8	-	1.3	
区部西部・南部	120	85.0	55.8	5.0	3.3	0.8	-	
市町村部（計）	131	90.8	49.6	1.5	1.5	1.5	-	
多摩東部	63	92.1	49.2	1.6	-	-	-	
多摩中央部北	15	93.3	60.0	-	6.7	-	-	
多摩中央部南	46	91.3	47.8	2.2	2.2	4.3	-	
多摩西部・島しょ	7	71.4	42.9	-	-	-	-	
【性・年代別】								
男性（計）	163	90.8	57.7	3.1	1.8	1.8	-	
15～19歳	1	100.0	-	-	-	-	-	
20代	20	80.0	45.0	-	-	5.0	-	
30代	23	91.3	60.9	4.3	-	-	-	
40代	29	93.1	69.0	3.4	3.4	-	-	
50代	40	92.5	55.0	2.5	2.5	5.0	-	
60代	29	89.7	58.6	3.4	3.4	-	-	
70代	21	95.2	57.1	4.8	-	-	-	
女性（計）	255	87.1	49.4	5.9	3.5	0.8	0.4	
15～19歳	4	75.0	25.0	-	-	-	-	
20代	17	82.4	41.2	5.9	5.9	-	-	
30代	37	97.3	51.4	2.7	2.7	-	-	
40代	46	82.6	56.5	4.3	2.2	2.2	-	
50代	61	91.8	39.3	4.9	1.6	-	1.6	
60代	47	87.2	57.4	10.6	6.4	2.1	-	
70代	43	79.1	51.2	7.0	4.7	-	-	

(人) (%)

「新型コロナウイルス感染症が拡大することを防ぐため」を職業別にみると、勤め（計）が58.1%で、他の職業に比べ高かった。

図表83. 新型コロナウイルス感染症の流行により参加しなかった理由

【職業別／ライフステージ別／年収別】

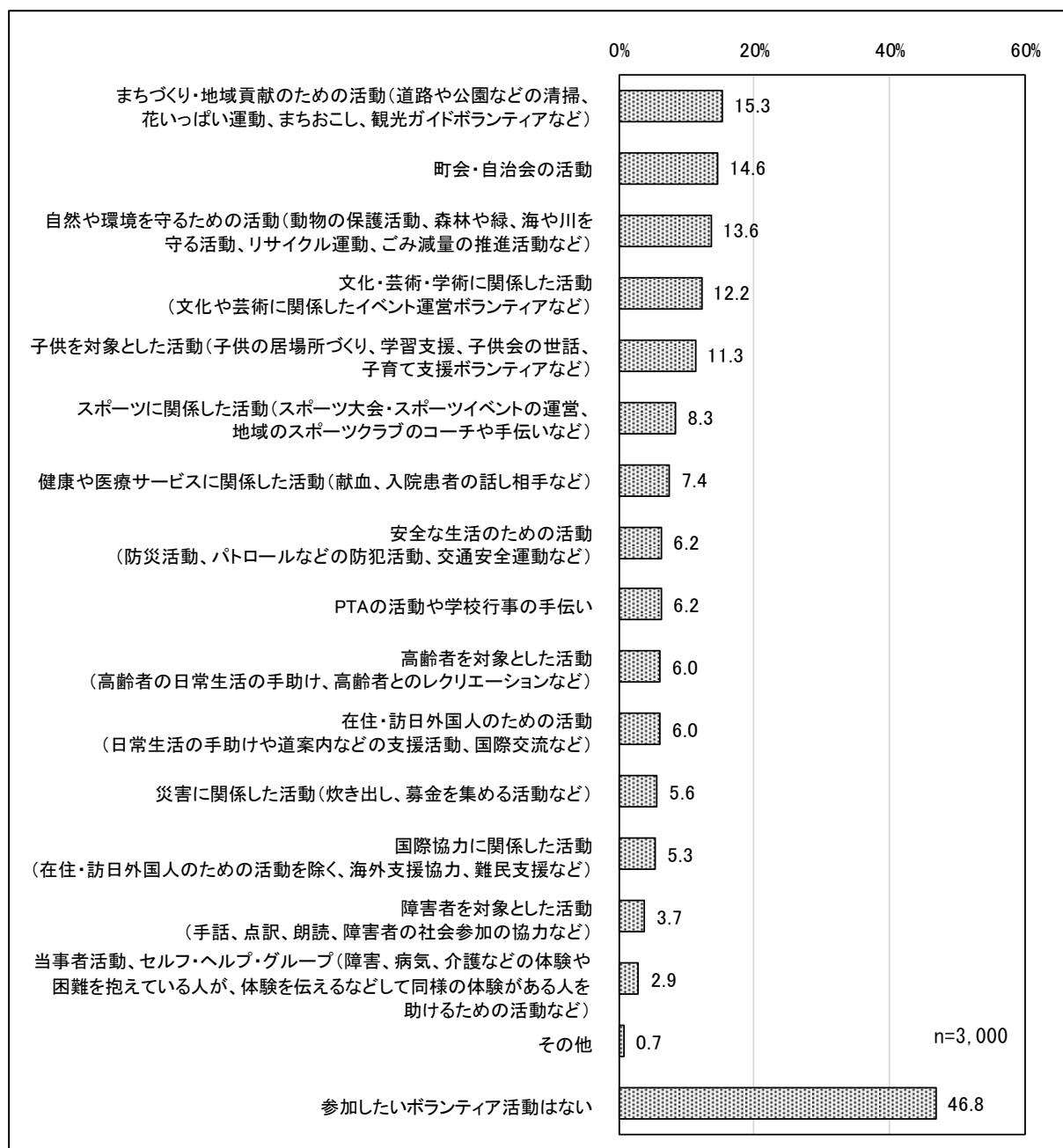
	n	自分が新型コロナウイルスを予防するため	新型コロナウイルス感染症が拡大	中断せざるを得なかったから	個人として行っていたボランティアの影響で	参加を休止したから	参加していたボランティア団体等が解散したから	その他
全体	419	88.5	52.7	4.8	2.9	1.2	0.2	
【職業別】								
自営・家族従業	32	87.5	43.8	-	-	-	-	
勤め（計）	191	89.0	58.1	5.2	2.6	2.6	-	
勤め（全日）	146	87.0	56.2	4.8	2.1	2.7	-	
勤め（短時間）	45	95.6	64.4	6.7	4.4	2.2	-	
主婦・主夫	113	86.7	50.4	6.2	2.7	-	0.9	
学生	7	85.7	28.6	-	-	-	-	
無職	70	91.4	47.1	4.3	5.7	-	-	
【ライフステージ別】								
学校教育期	6	83.3	16.7	-	-	-	-	
独身期	62	91.9	46.8	1.6	3.2	1.6	-	
家族形成期	31	87.1	51.6	6.5	-	-	-	
家族成長前期	19	84.2	63.2	-	-	-	-	
家族成長後期	27	81.5	40.7	3.7	3.7	3.7	3.7	
家族成熟期	64	93.8	60.9	9.4	6.3	1.6	-	
高齢期	79	87.3	51.9	6.3	3.8	-	-	
【年収別】								
収入なし	65	86.2	44.6	3.1	3.1	-	1.5	
200万円未満	104	92.3	58.7	3.8	1.9	-	-	
200～300万円台	86	94.2	50.0	4.7	4.7	-	-	
400～500万円台	51	82.4	47.1	3.9	3.9	7.8	-	
600～700万円台	29	82.8	62.1	3.4	-	-	-	
800～900万円台	17	76.5	76.5	5.9	-	-	-	
1,000万円以上	20	80.0	65.0	15.0	5.0	-	-	

(人) (%)

1-2-1 今後参加したいボランティア活動

Q21 あなたが今後ボランティア活動に参加する場合、どのようなボランティア活動に参加したいと思いますか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

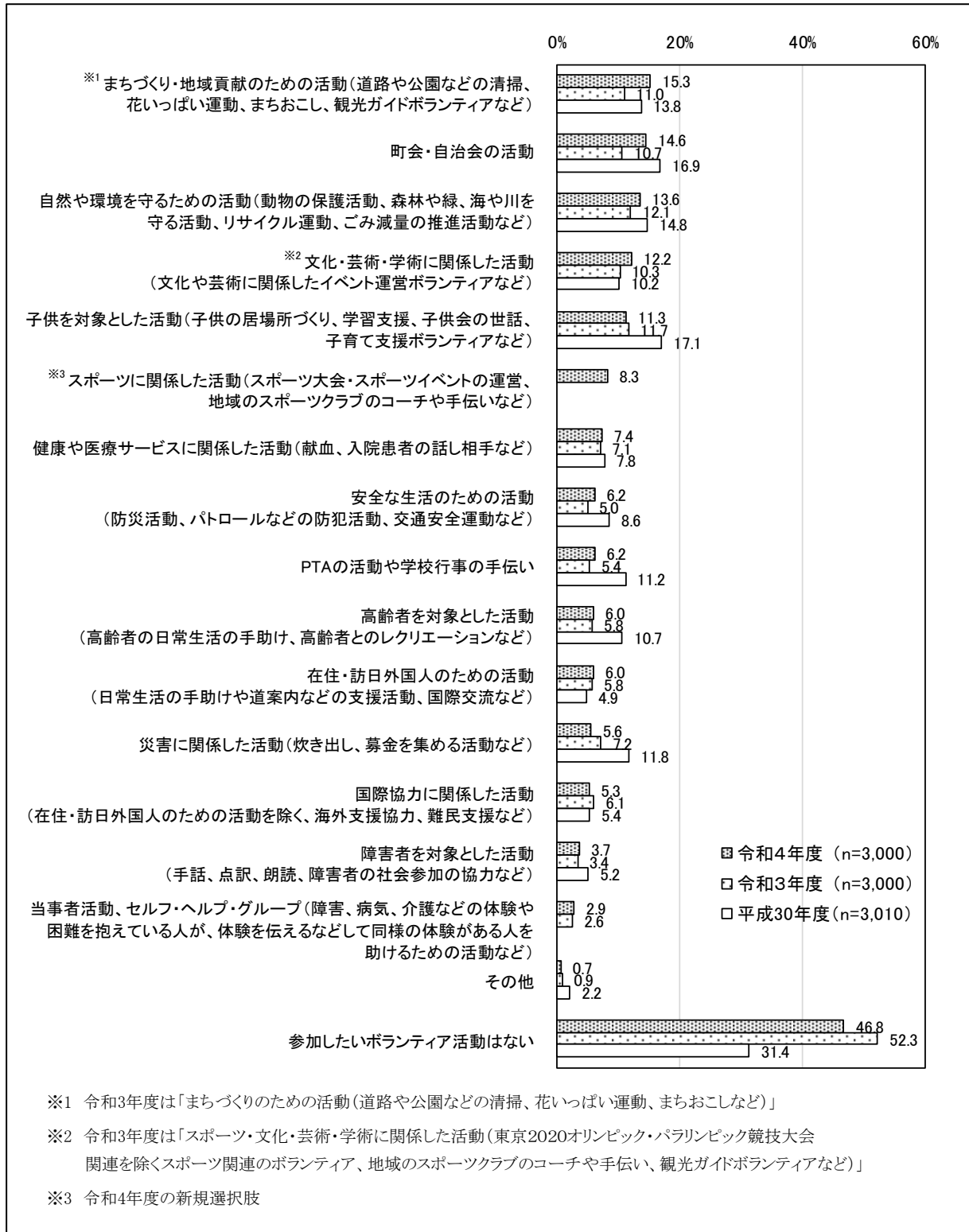
図表84. 今後参加したいボランティア活動



今後参加したいボランティア活動のうち、「まちづくり・地域貢献のための活動」が15.3%で最も高かった。次いで、「町会・自治会の活動」が14.6%、「自然や環境を守るための活動」が13.6%であった。また、「参加したいボランティア活動はない」は46.8%であった。

令和3年度と比較すると、「まちづくり・地域貢献のための活動」は4.3ポイントの増加、「町会・自治会の活動」は3.9ポイントの増加であった。また、「参加したいボランティア活動はない」は5.5ポイントの減少であった。

図表85. 今後参加したいボランティア活動【経年比較】



エリア別にみると、多摩中央部南では、「町会・自治会の活動」が21.1%で、全体の14.6%より6.5ポイント高かった。

性・年代別にみると、「町会・自治会の活動」では、男性70代が31.6%、女性70代が21.7%であった。「子供を対象とした活動」では、男性15～19歳が25.4%で、全体の11.3%より14.1ポイント高く、女性15～19歳は30.8%で、全体より19.5ポイント高かった。

図表86. 今後参加したいボランティア活動【エリア別／性・年代別】

	n	観光ガイドボランティアなど	まちづくり・地域貢献のための活動 (道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこし、)	町会・自治会の活動	自然や環境を守るための活動 (動物の保護活動、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみ減量の推進活動など)	文化・芸術・学術に関する活動 (文化や芸術に関係したイベント運営ボランティアなど)	子供を対象とした活動 (子供の居場所づくり、学習支援、子供の世話、子育て支援ボランティアなど)	子供会、地域のスポーツクラブのコーチや手伝いなど)	スポーツに関係した活動 (スポーツ大会・スポーツイベントの運営、地域のスポーツクラブのコーチや手伝いなど)	健康や医療サービスに関係した活動 (献血、入院患者の話し相手など)	PTAの活動や学校行事の手伝い	防犯活動、交通安全運動など	安全な生活のための活動 (防災活動、パトロールなどの)	高齢者とのレクリエーションなど	高齢者を対象とした活動 (高齢者の日常生活の手助け、)	在住・訪日外国人のための活動 (日常生活の手助けや道案内などの支援活動、国際交流など)	災害に関係した活動 (炊き出し、募金を集める活動など)	国際協力に関係した活動 (在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など)	(手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など)	障害者を対象とした活動	介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動など)	その他	参加したいボランティア活動はない
全体	3,000	15.3	14.6	13.6	12.2	11.3	8.3	7.4	6.2	6.2	6.0	6.0	6.0	5.6	5.3	3.7	2.9	0.7	46.8				
【エリア別】																							
区部(計)	2,089	14.9	13.6	12.5	10.7	8.2	7.2	6.1	6.0	5.9	6.4	5.6	6.1	3.5	2.9	0.7	48.3						
センター・コア	607	15.2	15.3	10.5	9.7	8.4	8.1	5.3	5.3	7.1	8.4	5.9	7.1	3.6	2.3	1.0	47.4						
区部東部・北部	601	12.3	13.6	13.8	11.6	10.8	8.0	6.8	6.5	6.0	4.8	4.2	4.7	4.3	3.7	2.8	0.8	51.4					
区部西部・南部	881	16.5	12.4	13.1	13.6	11.4	8.3	6.9	6.5	6.6	5.9	6.6	5.9	6.7	3.3	3.3	0.5	46.9					
市町村部(計)	911	16.1	16.8	16.1	12.2	8.3	7.8	6.3	6.7	6.0	4.9	5.8	3.4	4.3	3.0	0.8	43.4						
多摩東部	366	18.0	13.4	17.5	13.7	9.8	8.5	7.1	6.0	7.7	6.3	7.1	4.9	4.6	3.0	1.1	42.1						
多摩中央部北	109	8.3	11.9	10.1	13.8	11.0	4.6	5.5	4.6	5.5	7.3	2.8	4.6	1.8	5.5	3.7	-	56.9					
多摩中央部南	388	16.8	21.1	17.0	13.1	12.4	8.5	7.7	6.2	7.7	4.4	4.1	5.2	2.8	3.4	2.3	0.8	39.9					
多摩西部・島しょ	48	14.6	18.8	12.5	12.5	8.3	4.2	8.3	4.2	6.3	4.2	4.2	-	6.3	6.3	-	50.0						
【性・年代別】																							
男性(計)	1,529	16.2	16.6	12.4	10.5	10.4	6.9	6.0	8.3	5.2	5.1	5.8	4.3	3.5	2.6	0.4	48.1						
15～19歳	59	22.0	18.6	18.6	25.4	16.9	8.5	15.3	10.2	5.1	6.8	8.5	5.1	5.1	5.1	-	32.2						
20代	218	21.6	14.7	14.7	15.1	14.7	11.0	7.8	7.3	8.3	4.6	7.3	7.3	6.4	2.8	-	47.7						
30代	261	14.2	11.9	9.2	7.7	8.8	6.5	6.5	5.4	3.4	3.4	5.0	3.1	2.3	1.9	0.4	56.7						
40代	307	13.7	11.7	11.7	10.4	8.5	9.1	8.1	5.2	3.6	4.6	5.9	4.2	4.2	4.6	0.3	53.7						
50代	283	13.1	17.0	9.9	6.7	8.8	11.0	4.9	5.7	9.2	4.9	6.7	3.9	4.2	1.4	0.4	49.5						
60代	205	15.1	16.6	15.1	9.3	10.7	5.4	2.4	9.3	4.4	3.9	4.9	4.4	1.0	2.0	0.5	45.9						
70代	196	20.4	31.6	13.8	10.7	8.7	7.7	3.6	1.5	15.3	7.7	7.1	3.6	2.6	2.0	1.0	33.7						
女性(計)	1,454	14.5	12.5	15.1	14.5	12.2	6.1	8.0	6.3	4.1	6.9	6.7	5.5	6.3	3.9	3.2	1.1	45.3					
15～19歳	65	26.2	15.4	18.5	30.8	20.0	10.8	18.5	9.2	7.7	15.4	12.3	16.9	9.2	9.2	-	29.2						
20代	198	19.2	7.6	16.7	17.7	9.1	9.1	7.6	3.5	7.1	10.1	7.1	9.1	4.5	5.1	1.0	44.4						
30代	250	11.6	7.2	12.4	10.8	2.4	6.4	6.8	1.6	3.2	5.2	4.0	6.0	1.2	1.6	0.4	52.0						
40代	282	9.2	7.4	14.9	12.4	4.3	6.4	10.3	2.8	4.6	5.7	7.1	6.4	5.3	2.8	1.1	46.8						
50代	262	16.4	14.9	16.4	11.1	7.6	4.6	9.2	5.0	5.0	6.1	5.3	4.2	4.6	2.7	0.8	49.6						
60代	190	12.1	17.9	12.1	10.5	5.8	11.1	1.6	6.8	10.5	6.3	3.7	4.7	2.1	4.2	1.6	41.6						
70代	207	16.9	21.7	16.9	9.7	7.7	5.8	1.0	4.3	11.6	6.3	4.8	4.3	4.3	1.9	2.4	39.1						

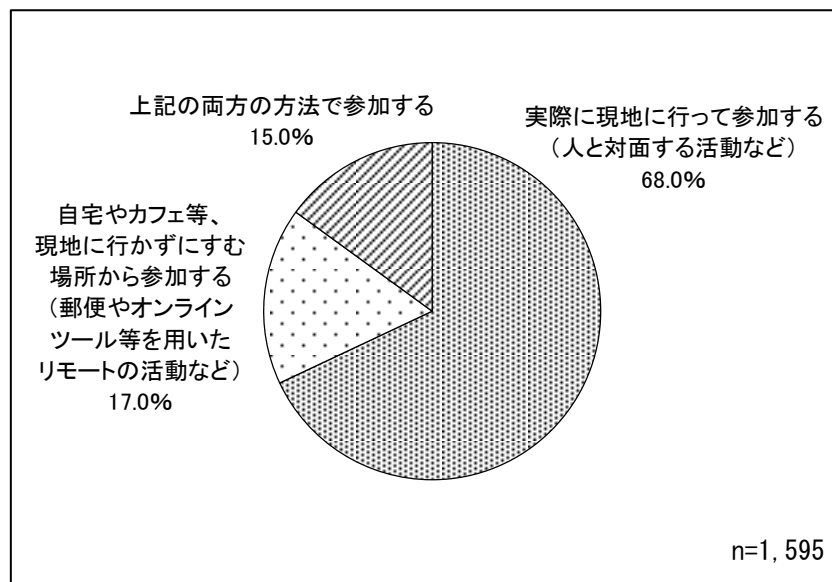
(人) (%)

1-2-2 今後参加したいボランティア活動への参加方法

(Q21 で 1～16 のいずれかを答えた方)

Q22 前問であなたが選択したボランティア活動について、あなたはどのように参加しようと思えますか。次の中から当てはまるものを1つだけお答えください。

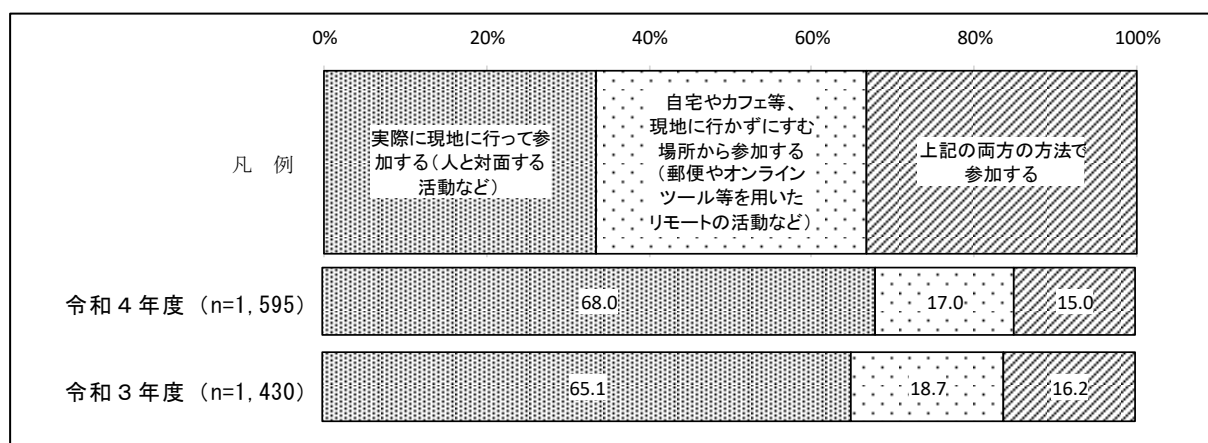
図表88. 今後参加したいボランティア活動への参加方法



今後参加したいボランティア活動がある1,595人の希望参加方法は、「実際に現地に行って参加する」が68.0%、「自宅やカフェ等、現地に行かずにする場所から参加する」が17.0%、「上記の両方の方法で参加する」が15.0%であった。

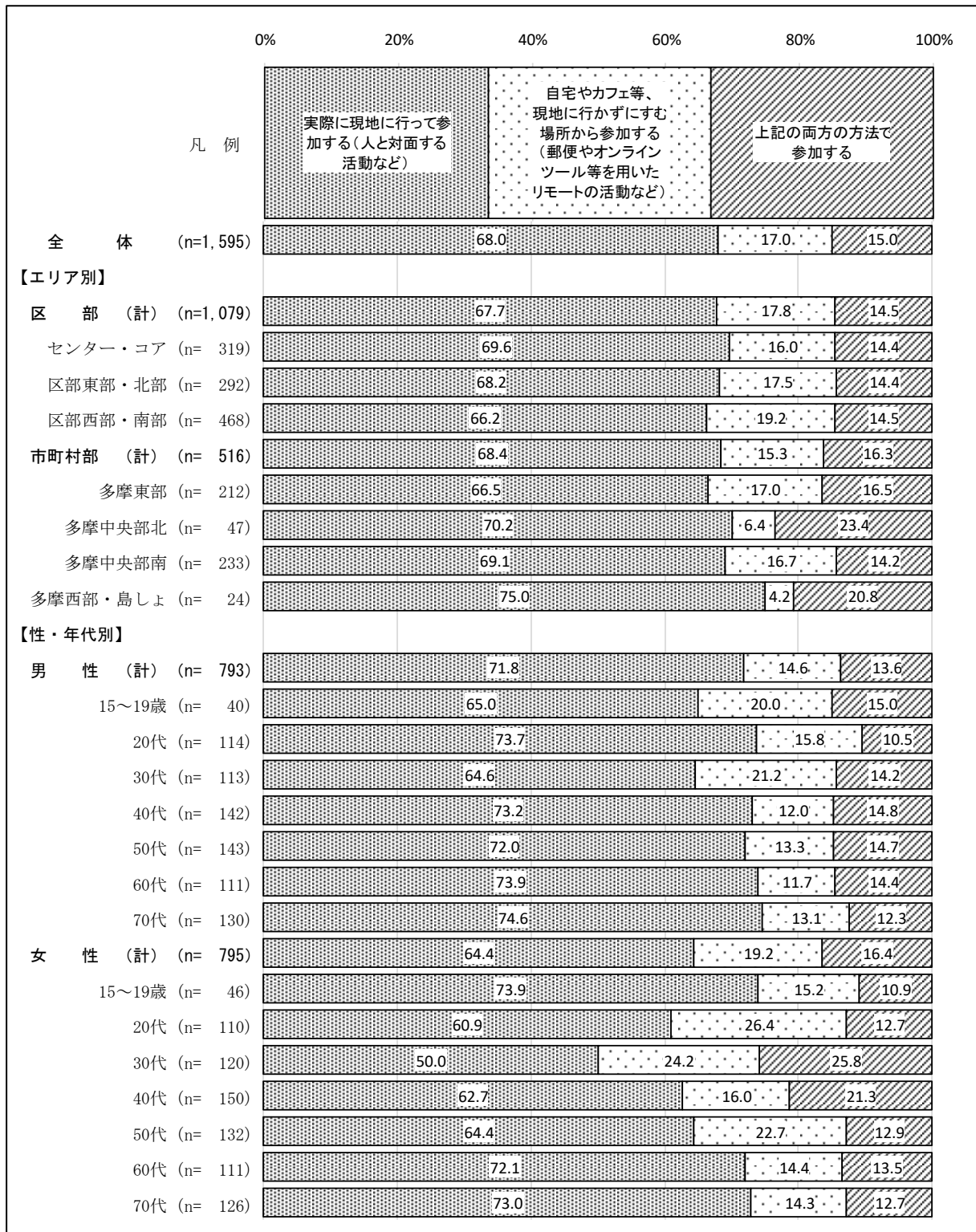
令和3年度と比較すると、「実際に現地に行って参加する」は2.9ポイントの増加であった。

図表89. 今後参加したいボランティア活動への参加方法【経年比較】



エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。
 性・年代別にみると、「実際に現地に行って参加する」では、男性（計）が71.8%で、女性（計）の64.4%より7.4ポイント高かった。「自宅やカフェ等、現地に行かずにすむ場所から参加する（郵便やオンラインツール等を用いたリモートの活動など）」では、女性20代が26.4%で、他の性・年代に比べ高かった。

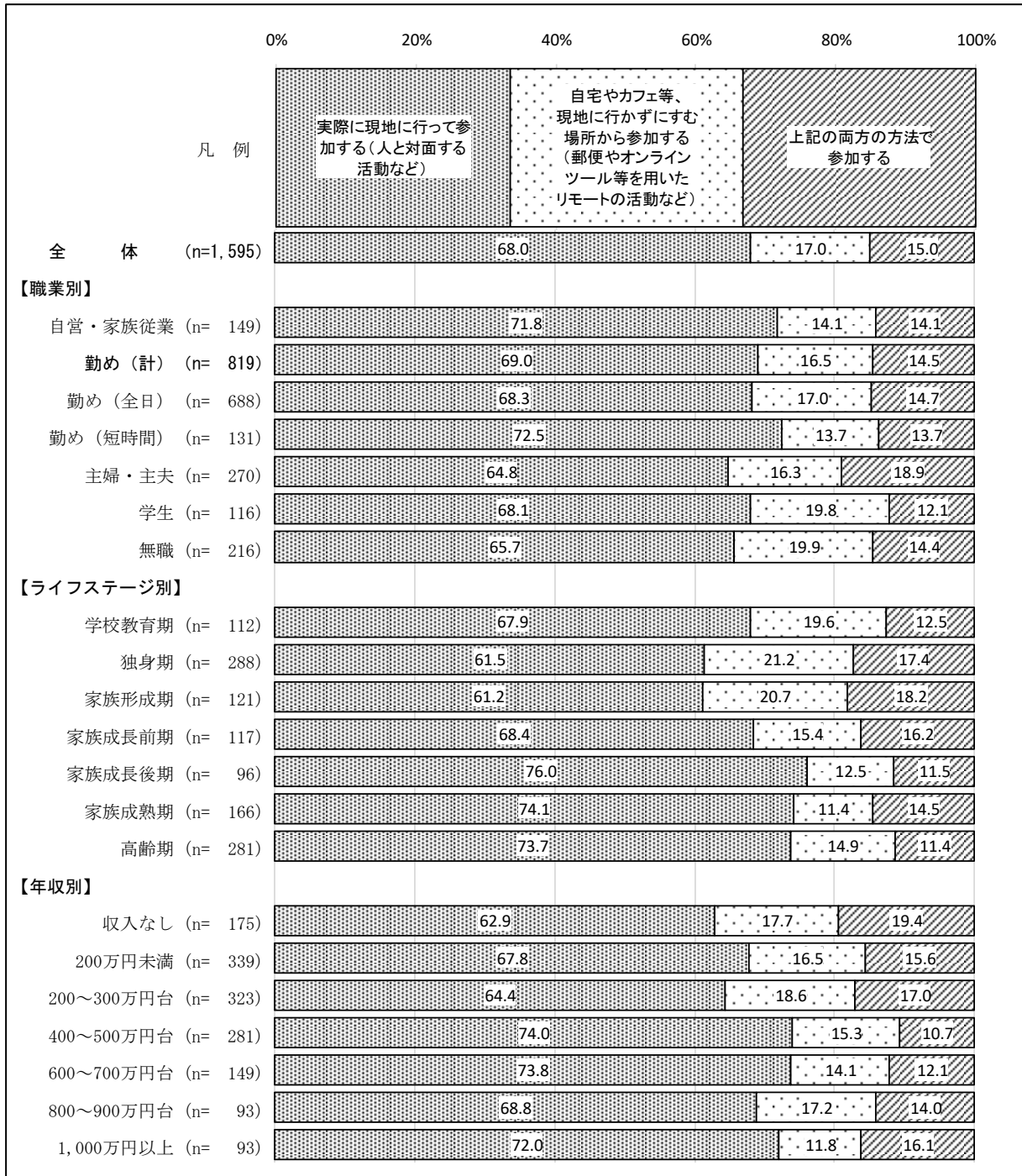
図表90. 今後参加したいボランティア活動への参加方法【エリア別／性・年代別】



職業別にみると、いずれの職業でも差はみられなかった。

ライフステージ別にみると、「自宅やカフェ等、現地に行かずにすむ場所から参加する」では、独身期が21.2%、家族形成期が20.7%であった。

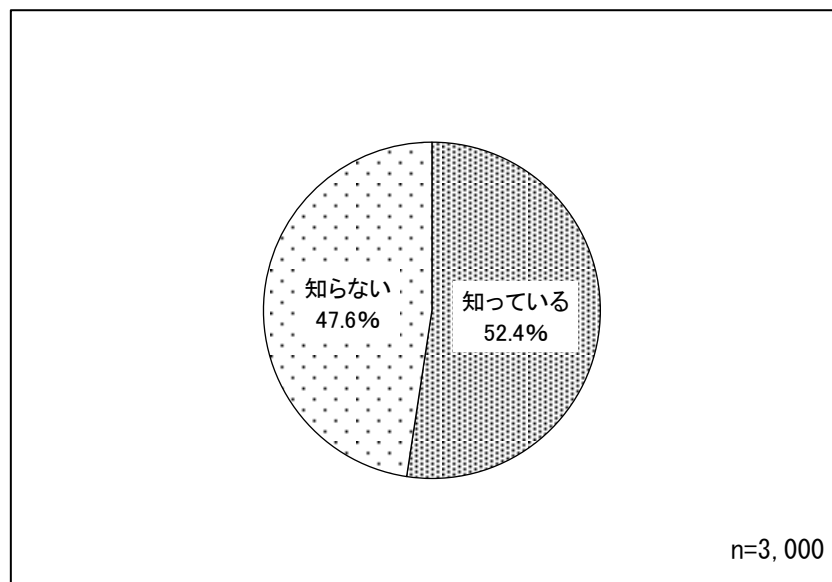
図表91. 今後参加したいボランティア活動への参加方法



1-23 東京2020大会におけるボランティアの認知

Q23 あなたは東京2020大会でボランティアが大会運営のサポートや役割を担い、大会を盛り上げたことをご存じですか。

図表92. 東京2020大会におけるボランティアの認知

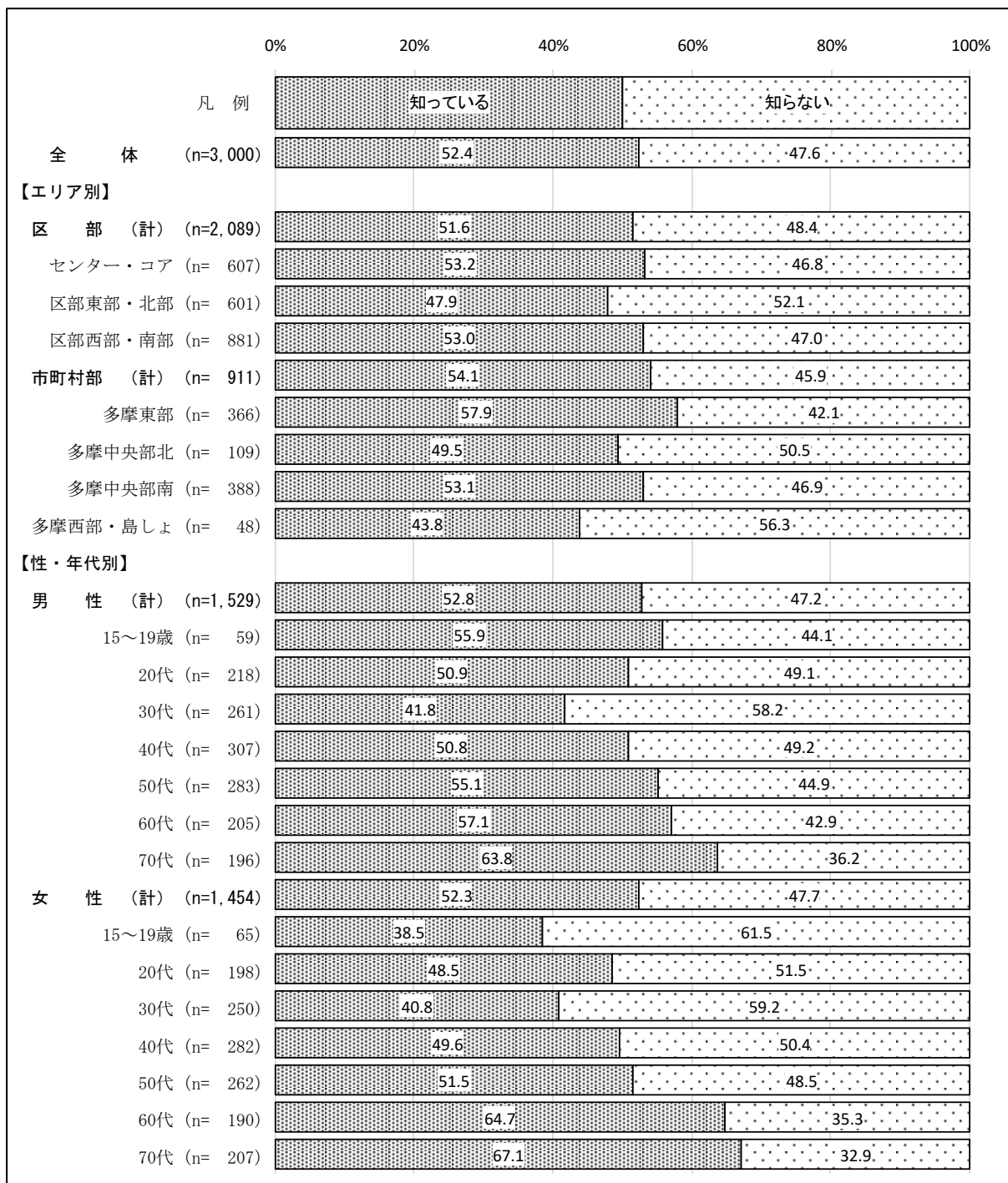


東京2020大会におけるボランティアの活躍を「知っている」が52.4%、「知らない」が47.6%であった。

エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。

性・年代別にみると、男女ともに30代から年代が上がるにつれて、「知っている」の回答割合が高くなる傾向がみられた。

図表93. 東京2020大会におけるボランティアの認知【エリア別／性・年代別】

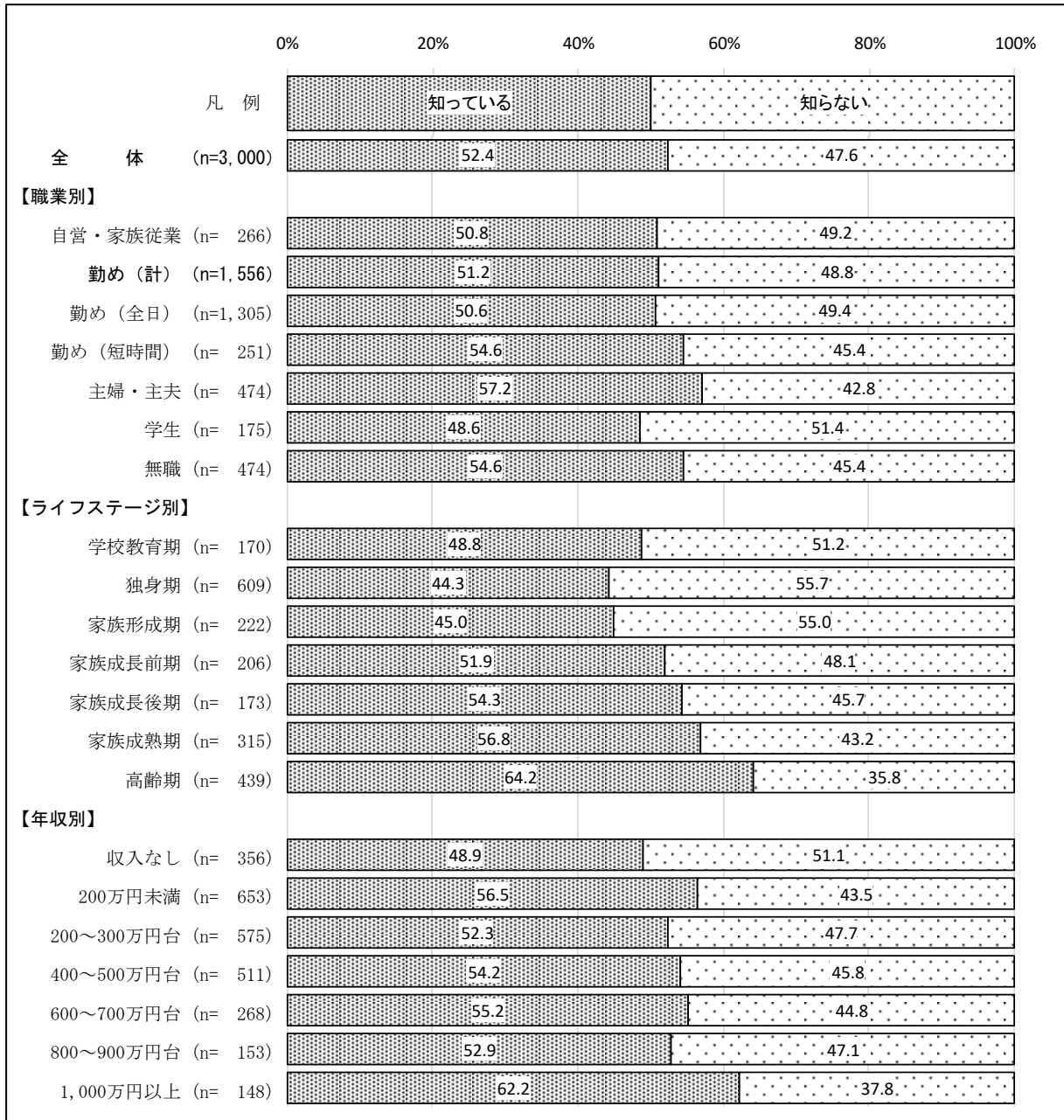


職業別にみると、いずれの職業でも差はみられなかった。

「知っている」をライフステージ別にみると、高齢期が64.2%で、全体の52.4%より11.8ポイント高かった。

年収別にみると、1,000万円以上が62.2%で、全体より9.8ポイント高かった。

図表94. 東京2020大会におけるボランティアの認知【職業別／ライフステージ別／年収別】

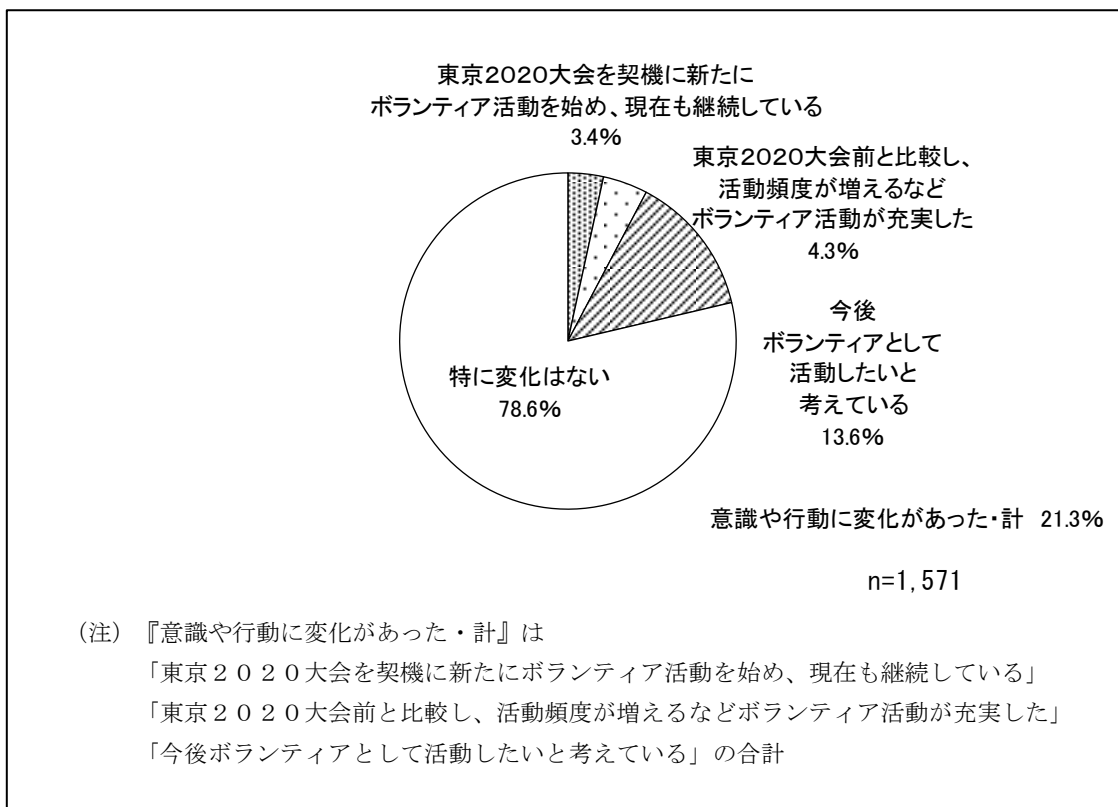


1-24 東京2020大会でボランティアが活躍したことの影響

(Q23で1と答えた方)

Q24 東京2020大会でボランティアが活躍したことを知って、ご自身のボランティア活動に対する意識や行動に変化はありましたか。

図表95. 東京2020大会でボランティアが活躍したことの影響

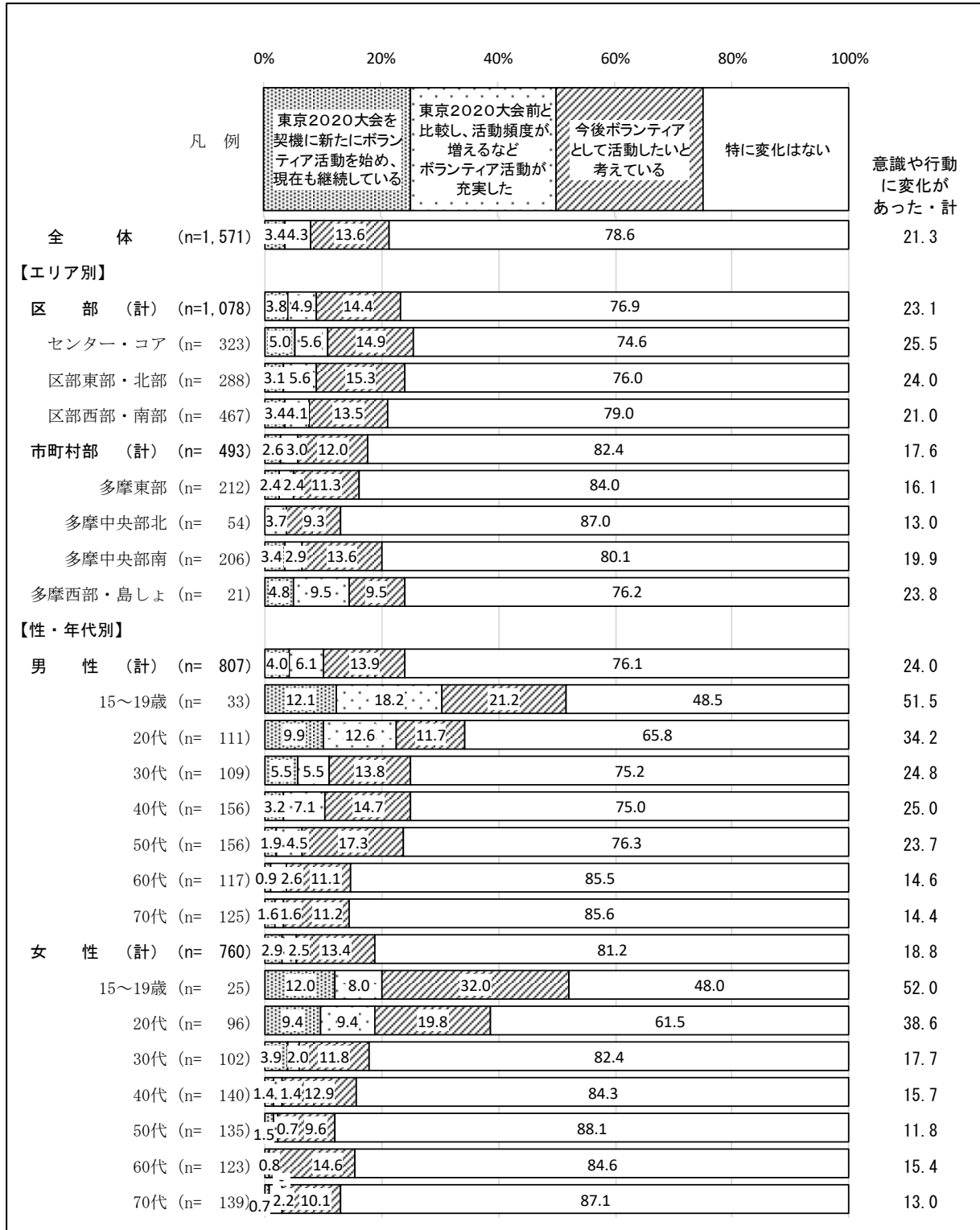


東京2020大会でボランティアが活躍したことを知っている1,571人の意識や行動の変化は、「東京2020大会を契機に新たにボランティア活動を始め、現在も継続している」が3.4%、「東京2020大会前と比較し、活動頻度が増えるなどボランティア活動が充実した」が4.3%、「今後ボランティアとして活動したいと考えている」が13.6%で、この3項目を合わせた『意識や行動に変化があった・計』は21.3%であった。また、「特に変化はない」は78.6%であった。

エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。

性・年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて、『意識や行動に変化があった・計』が低くなる傾向がみられた。

図表96. 東京2020大会でボランティアが活躍したことの影響【エリア別／性・年代別】

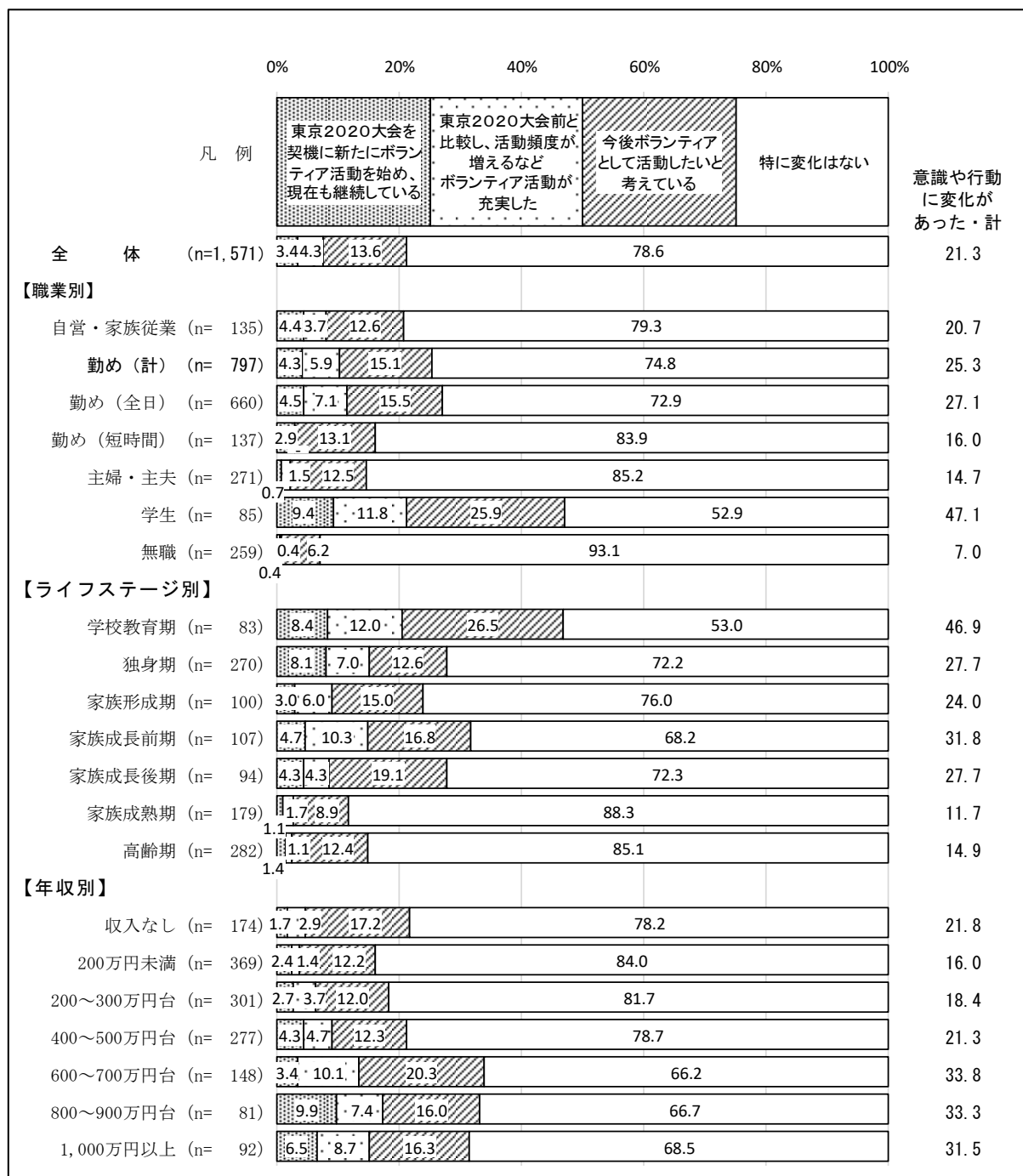


職業別にみると、学生では、「東京2020大会を契機に新たにボランティア活動を始め、現在も継続している」が9.4%、「東京2020大会前と比較し、活動頻度が増えるなどボランティア活動が充実した」が11.8%、「今後ボランティアとして活動したいと考えている」が25.9%で、それぞれ他の職業に比べ高かった。

ライフステージ別にみると、学校教育期では、「今後ボランティアとして活動したいと考えている」が26.5%で、他のステージに比べ高かった。

年収別にみると、600万円以上では、『意識や行動に変化があった・計』が3割を超えた。

図表97. 東京2020大会でボランティアが活躍したことの影響
【職業別／ライフステージ別／年収別】

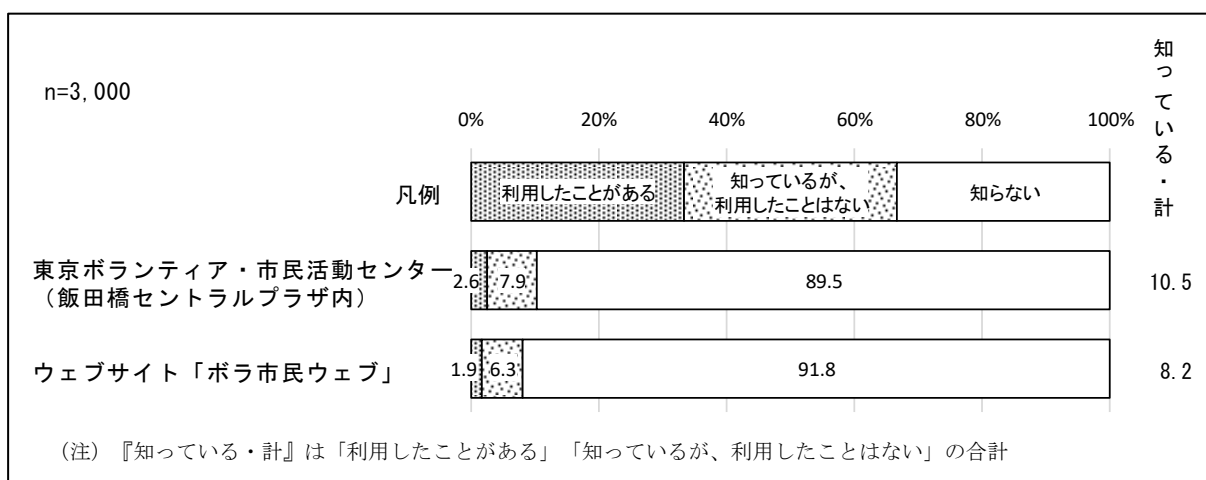


2 東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」について

2-1 東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験

Q25 あなたは東京ボランティア・市民活動センター（飯田橋セントラルプラザ内）や、センターが運営するウェブサイト「ボラ市民ウェブ」をご存じですか。また、利用したことはありますか。次の中からそれぞれ1つずつお答えください。

図表98. 東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験



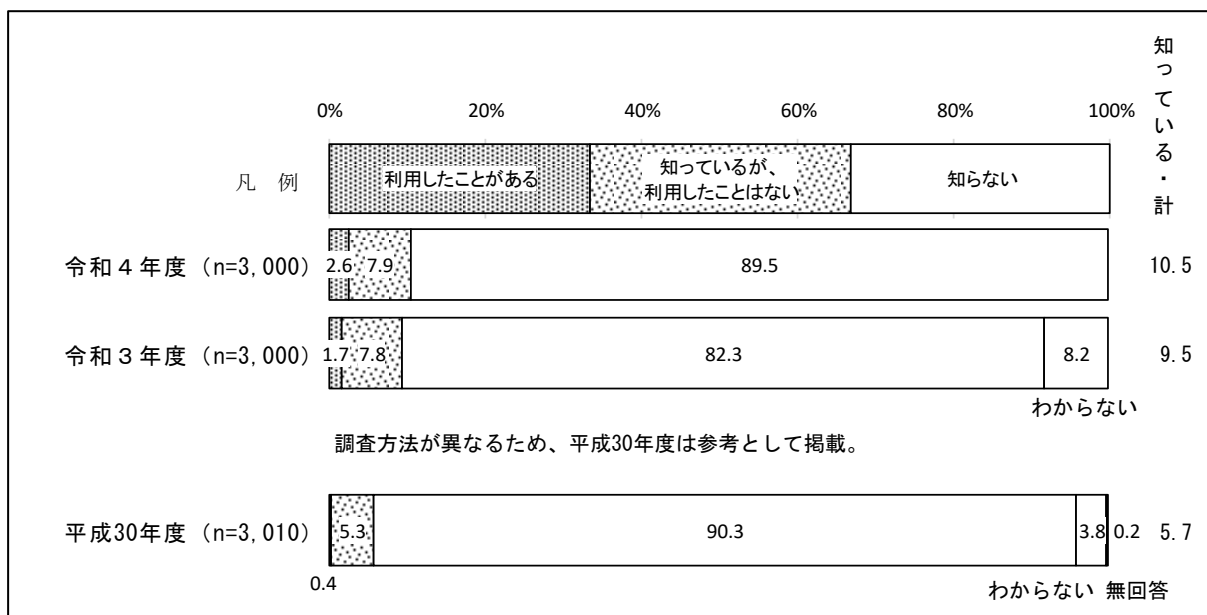
東京ボランティア・市民活動センターを「利用したことがある」が2.6%、「知っているが、利用したことはない」が7.9%で、この2項目を合わせた『知っている・計』は10.5%であった。一方、「知らない」は89.5%であった。

ウェブサイト「ボラ市民ウェブ」を「利用したことがある」が1.9%、「知っているが、利用したことはない」が6.3%で、この2項目を合わせた『知っている・計』は8.2%であった。一方、「知らない」は91.8%であった。

<東京ボランティア・市民活動センター>

令和3年度と比較すると、『知っている・計』は1.0ポイントの増加であった。

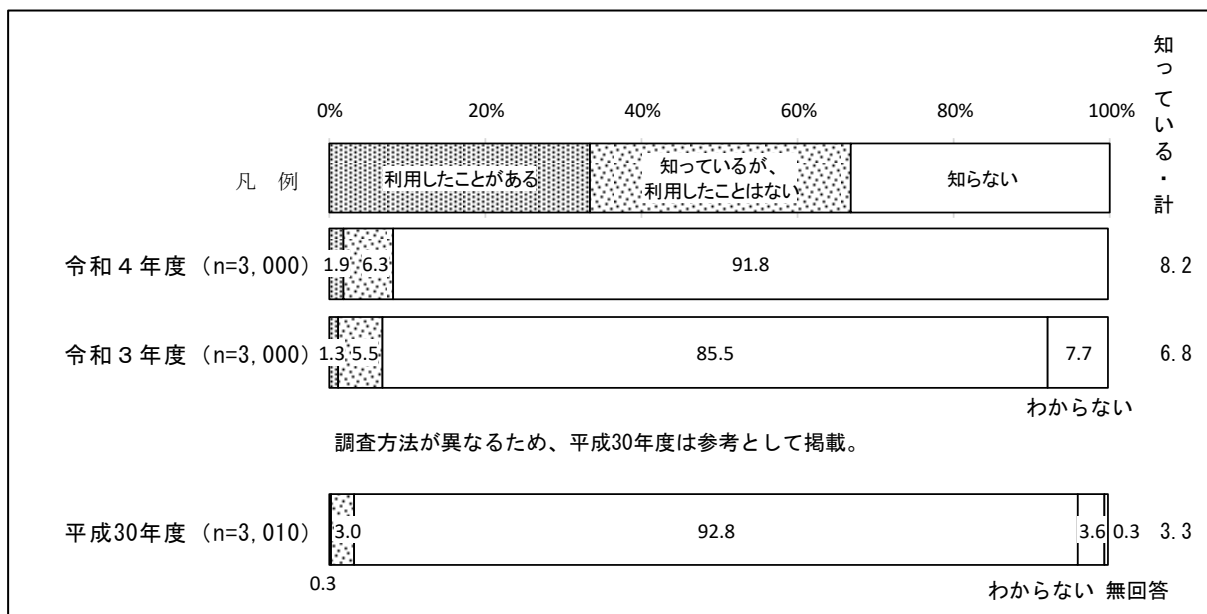
図表99. 東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験【経年比較】



<ウェブサイト「ボラ市民ウェブ」>

令和3年度と比較すると、『知っている・計』は1.4ポイントの増加であった。

図表100. 「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験【経年比較】

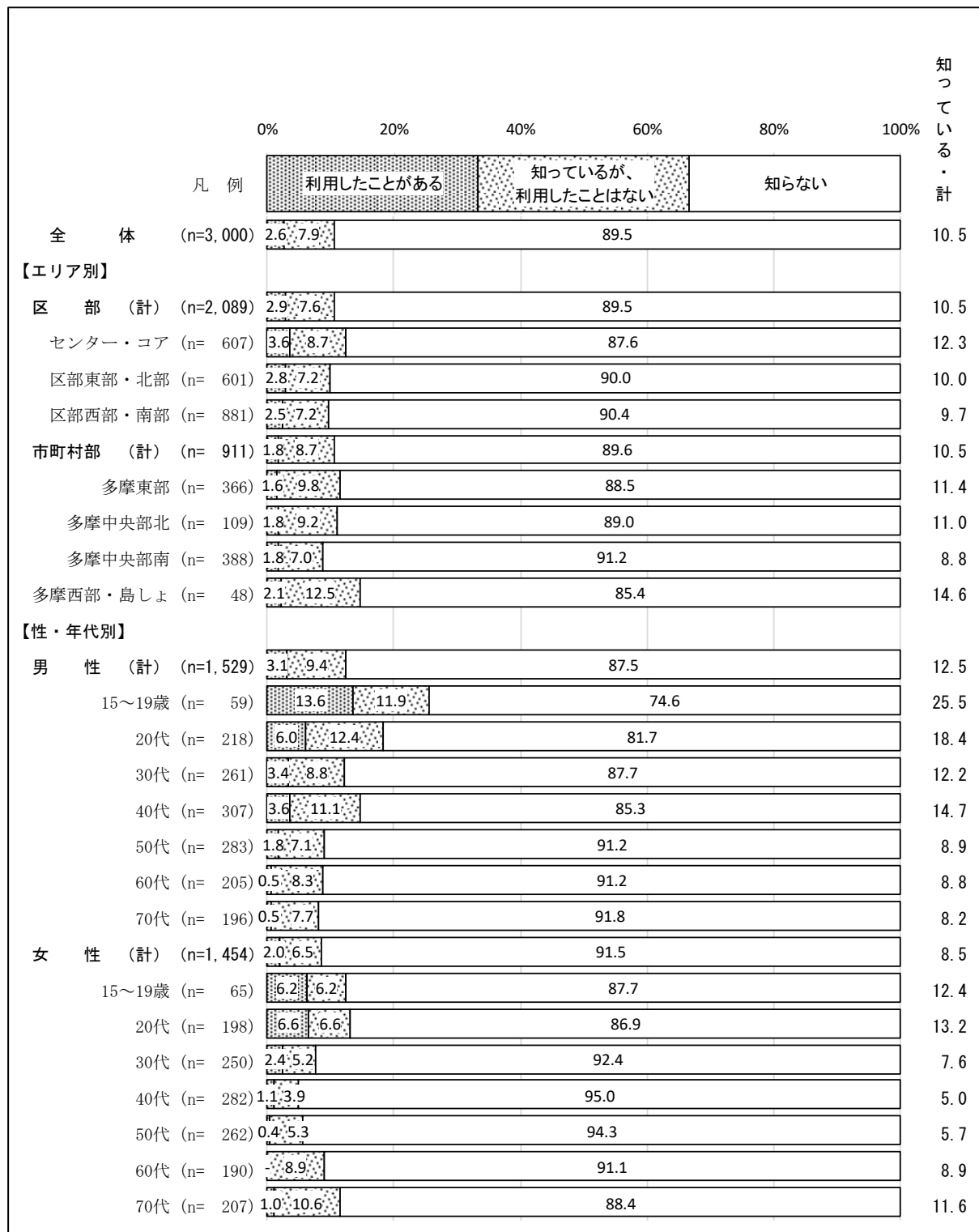


<東京ボランティア・市民活動センター>

エリア別にみると、いずれのエリアでも差はみられなかった。

性・年代別にみると、男性では年代が上がるにつれて、『知っている・計』が低くなる傾向がみられた。

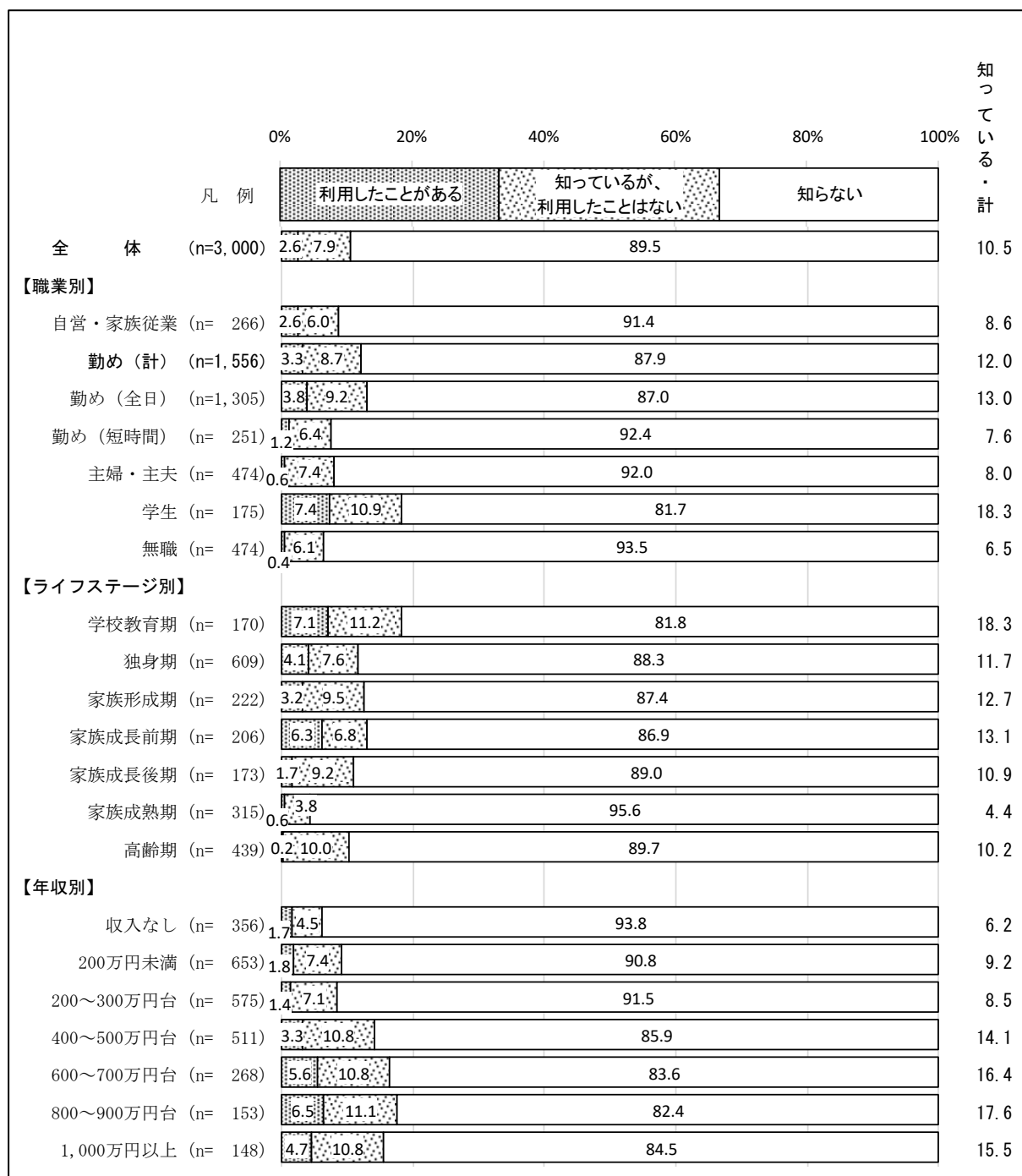
図表101. 東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験【エリア別／性・年代別】



<東京ボランティア・市民活動センター>

職業別にみると、学生では、『知っている・計』が18.3%で、他の職業に比べ高かった。
 年収別にみると、年収が上がるにつれて、『知っている・計』が高くなる傾向がみられた。

図表102. 東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験
 【職業別／ライフステージ別／年収別】



<ウェブサイト「ボラ市民ウェブ」>

エリア別にみると、いずれのエリアでも差はみられなかった。

性・年代別にみると、男性では年代が上がるにつれて、『知っている・計』が低くなる傾向がみられた。

図表103. 「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験【エリア別／性・年代別】

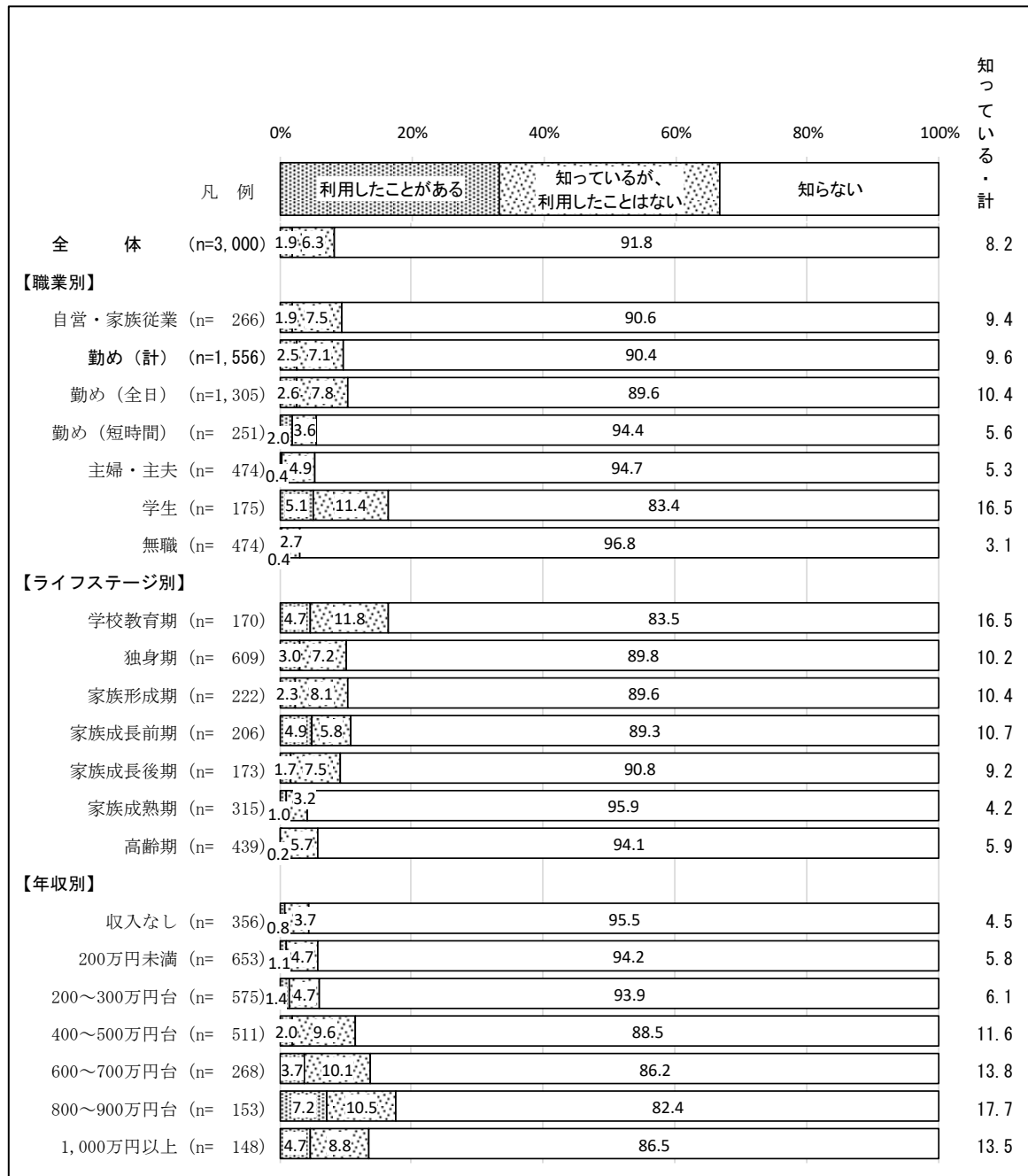
		0%	20%	40%	60%	80%	100%	知 っ て い る ・ 計
凡 例		利用したことがある	知っているが、 利用したことはない	知らない				
全 体	(n=3,000)	1.9	6.3	91.8				8.2
【エリア別】								
区 部 (計)	(n=2,089)	2.2	5.7	92.1				7.9
センター・コア	(n= 607)	2.1	6.8	91.1				8.9
区部東部・北部	(n= 601)	2.3	5.0	92.7				7.3
区部西部・南部	(n= 881)	2.0	5.6	92.4				7.6
市町村部 (計)	(n= 911)	1.4	7.6	91.0				9.0
多摩東部	(n= 366)	0.5	10.1	89.3				10.6
多摩中央部北	(n= 109)	1.8	7.3	90.8				9.1
多摩中央部南	(n= 388)	1.8	5.2	93.0				7.0
多摩西部・島しょ	(n= 48)	4.2	8.3	87.5				12.5
【性・年代別】								
男 性 (計)	(n=1,529)	2.1	7.8	90.1				9.9
15～19歳	(n= 59)	6.8	18.6	74.6				25.4
20代	(n= 218)	5.0	11.0	83.9				16.0
30代	(n= 261)	1.9	8.4	89.7				10.3
40代	(n= 307)	2.3	9.4	88.3				11.7
50代	(n= 283)	1.1	6.0	92.9				7.1
60代	(n= 205)	5.4		94.6				5.4
70代	(n= 196)	1.0	3.1	95.9				4.1
女 性 (計)	(n=1,454)	1.8	4.7	93.5				6.5
15～19歳	(n= 65)	4.6	6.2	89.2				10.8
20代	(n= 198)	6.1	6.6	87.4				12.7
30代	(n= 250)	1.6	4.4	94.0				6.0
40代	(n= 282)	1.1	2.5	96.5				3.6
50代	(n= 262)	0.8	2.7	96.6				3.5
60代	(n= 190)	0.5	6.3	93.2				6.8
70代	(n= 207)	0.5	6.8	92.8				7.3

<ウェブサイト「ボラ市民ウェブ」>

職業別にみると、学生では、『知っている・計』が16.5%で、他の職業に比べ高かった。

年収別にみると、800～900万円台では、『知っている・計』が17.7%で、他の年収に比べ高かった。

図表104. 「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験【職業別／ライフステージ別／年収別】

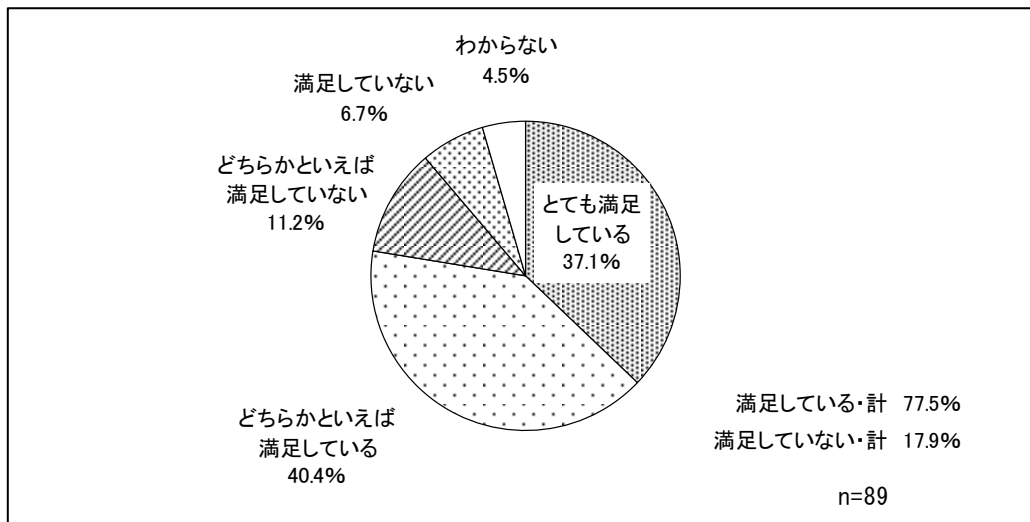


2-2 東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度

(Q25で東京ボランティア・市民活動センター、「ボラ市民ウェブ」のいずれかに1と答えた方)

Q26 あなたは東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」を利用して満足されましたか。次の中から1つだけお答えください。

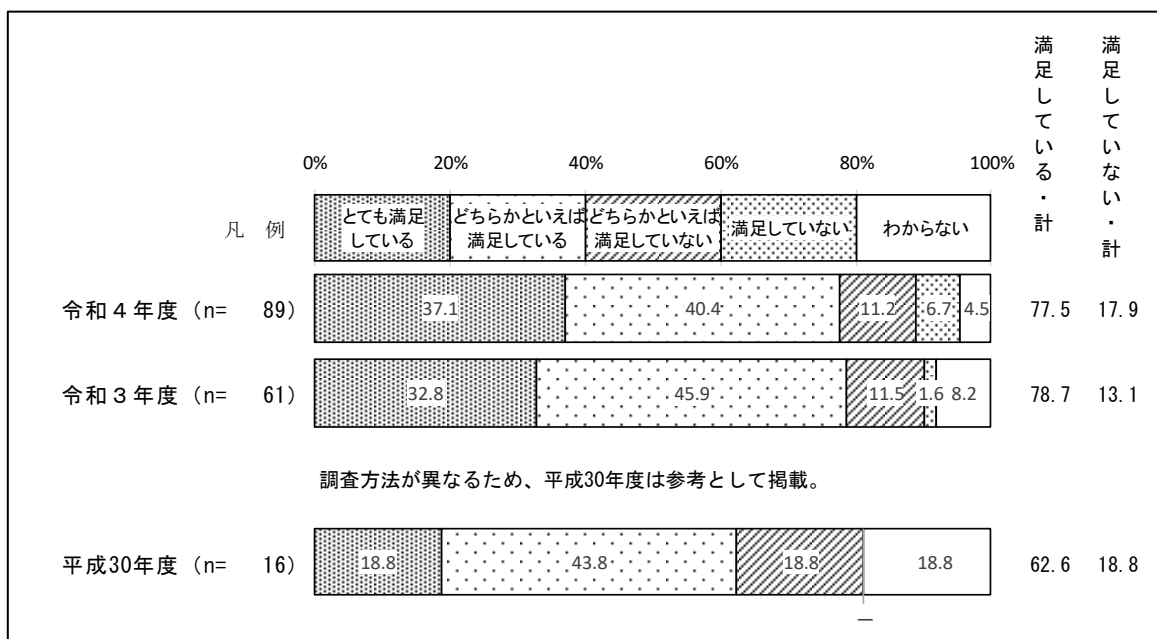
図表105. 東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度



東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の利用経験がある89人の満足度は、「とても満足している」が37.1%、「どちらかといえば満足している」が40.4%で、この2項目を合わせた『満足している・計』は77.5%であった。一方、「どちらかといえば満足していない」が11.2%、「満足していない」が6.7%で、この2項目を合わせた『満足していない・計』は17.9%であった。

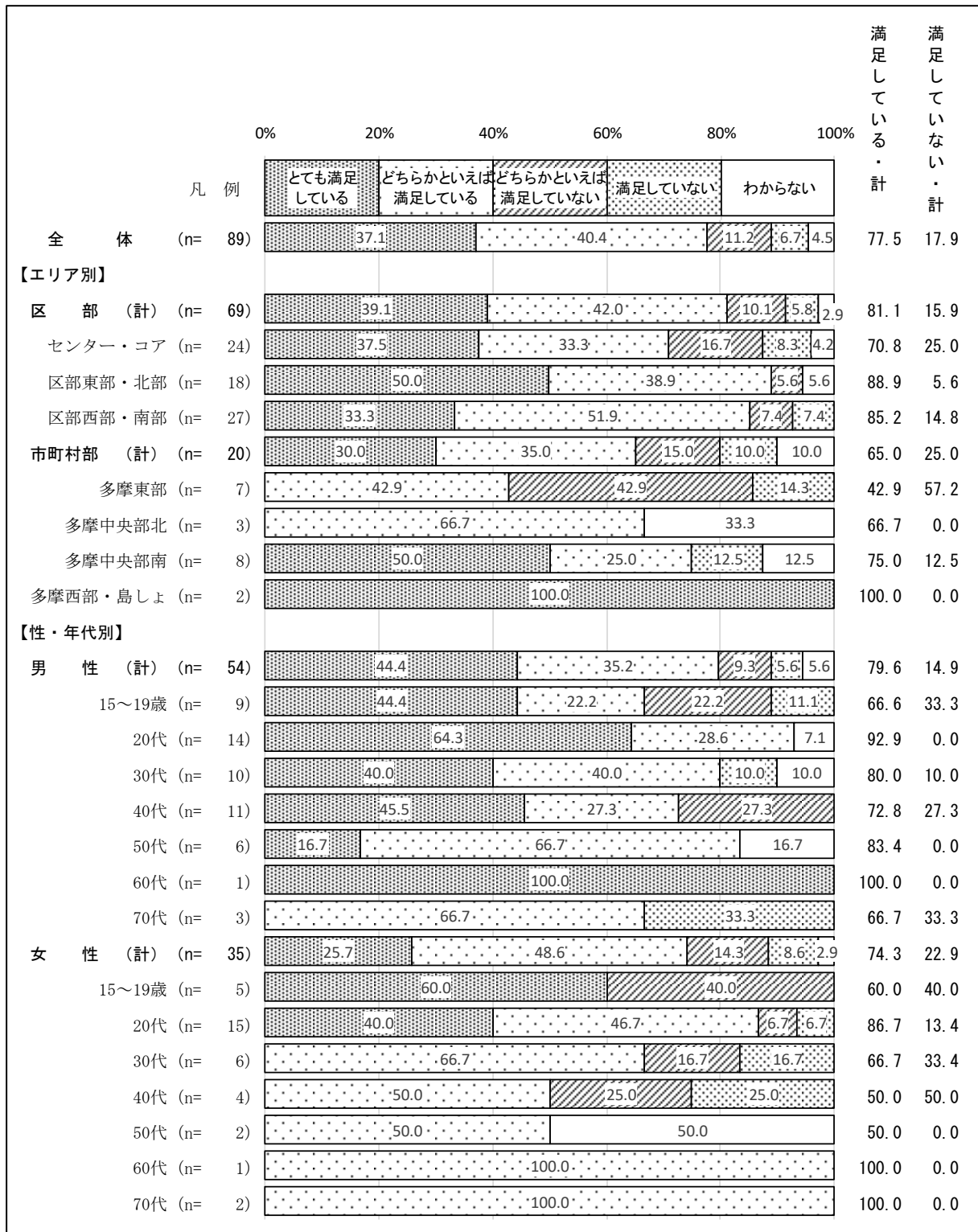
令和3年度と比較すると、「とても満足している」は4.3ポイントの増加であった。

図表106. 東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度【経年比較】



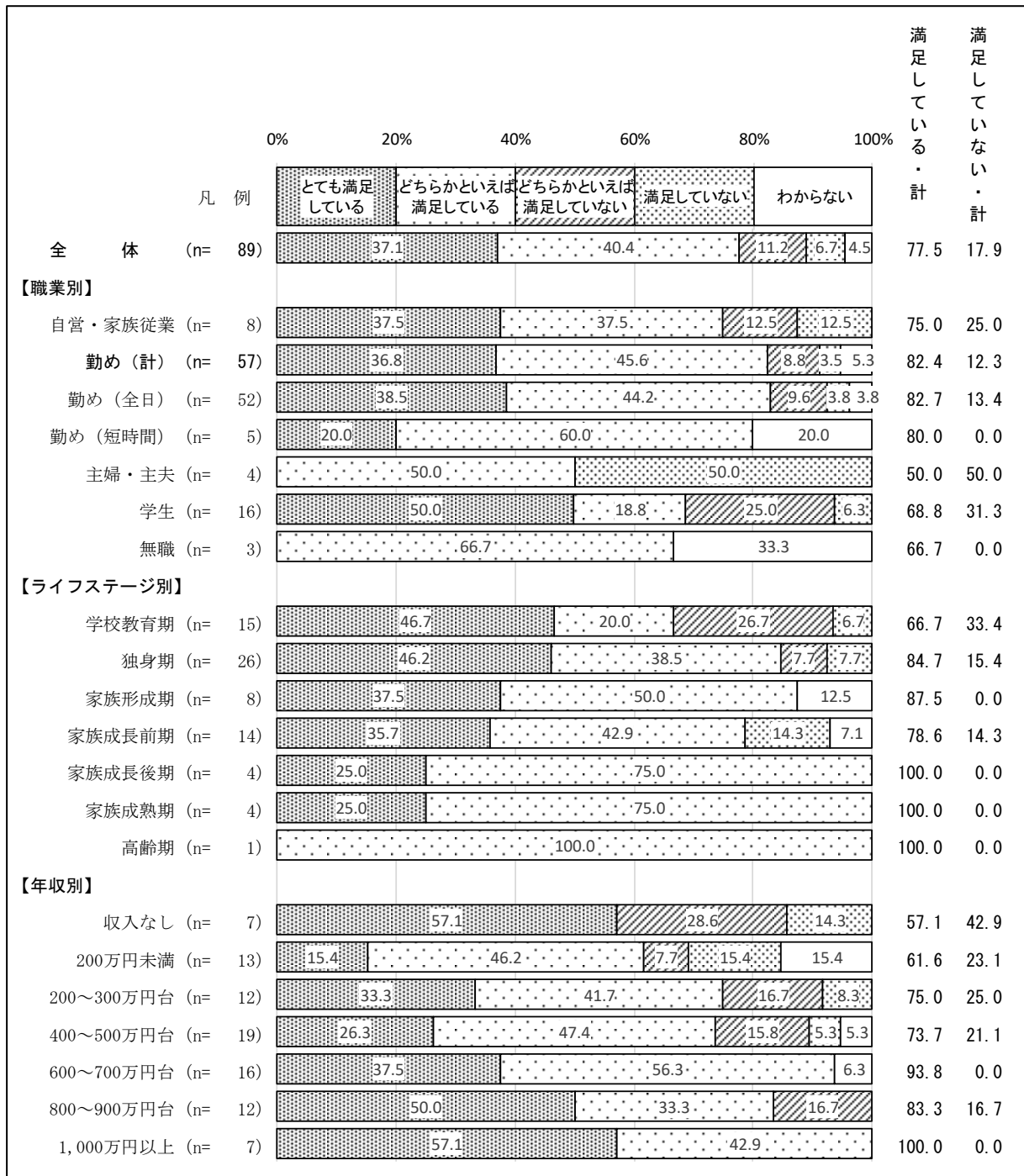
※コメント省略

図表107. 東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度
【エリア別／性・年代別】



※コメント省略

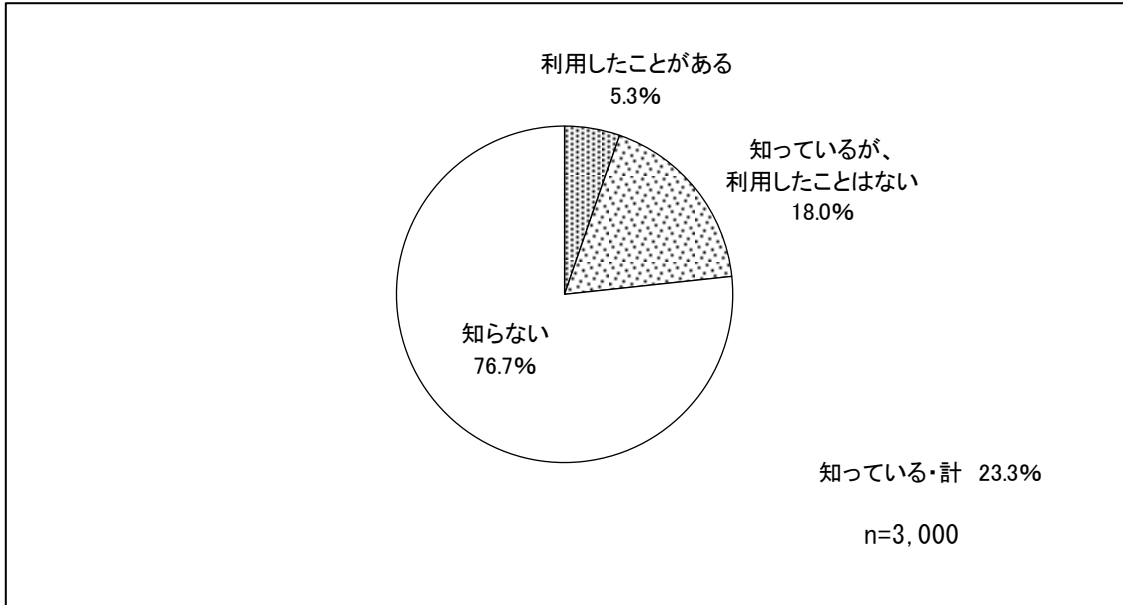
図表108. 東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度
【職業別／ライフステージ別／年収別】



2-3 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験

Q27 区市町村ごとに設置されている社会福祉協議会やボランティアセンターをご存じですか。また、利用したことはありますか。次の中から1つだけお答えください。*

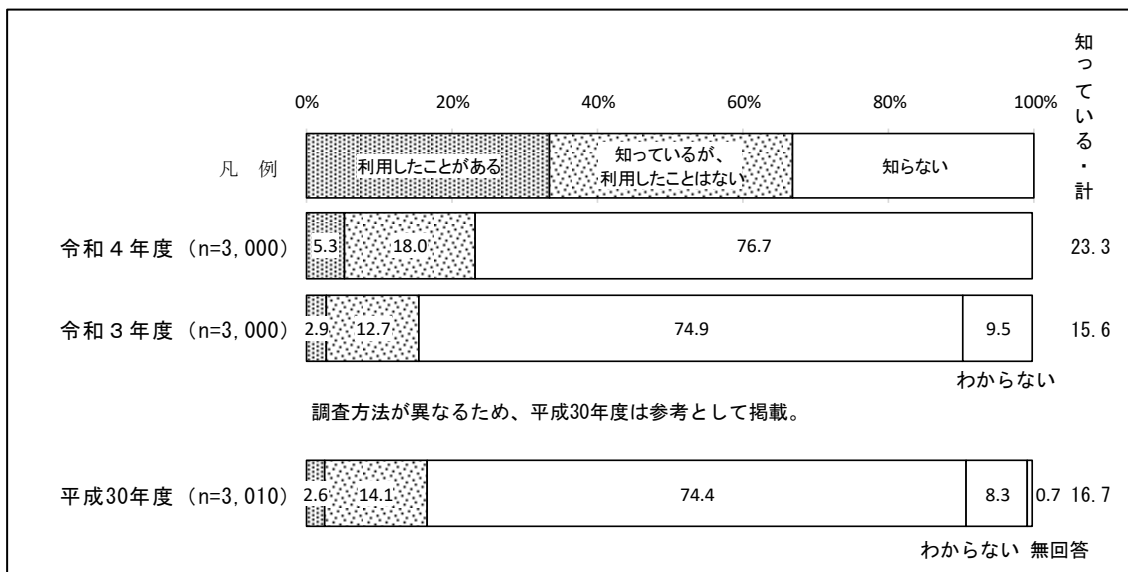
図表109. 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験



社会福祉協議会やボランティアセンターを「利用したことがある」が5.3%、「知っているが、利用したことはない」が18.0%で、この2項目を合わせた『知っている・計』は23.3%であった。一方、「知らない」は76.7%であった。

令和3年度と比較すると、「利用したことがある」は2.4ポイントの増加、「知っているが、利用したことはない」は5.3ポイントの増加であった。

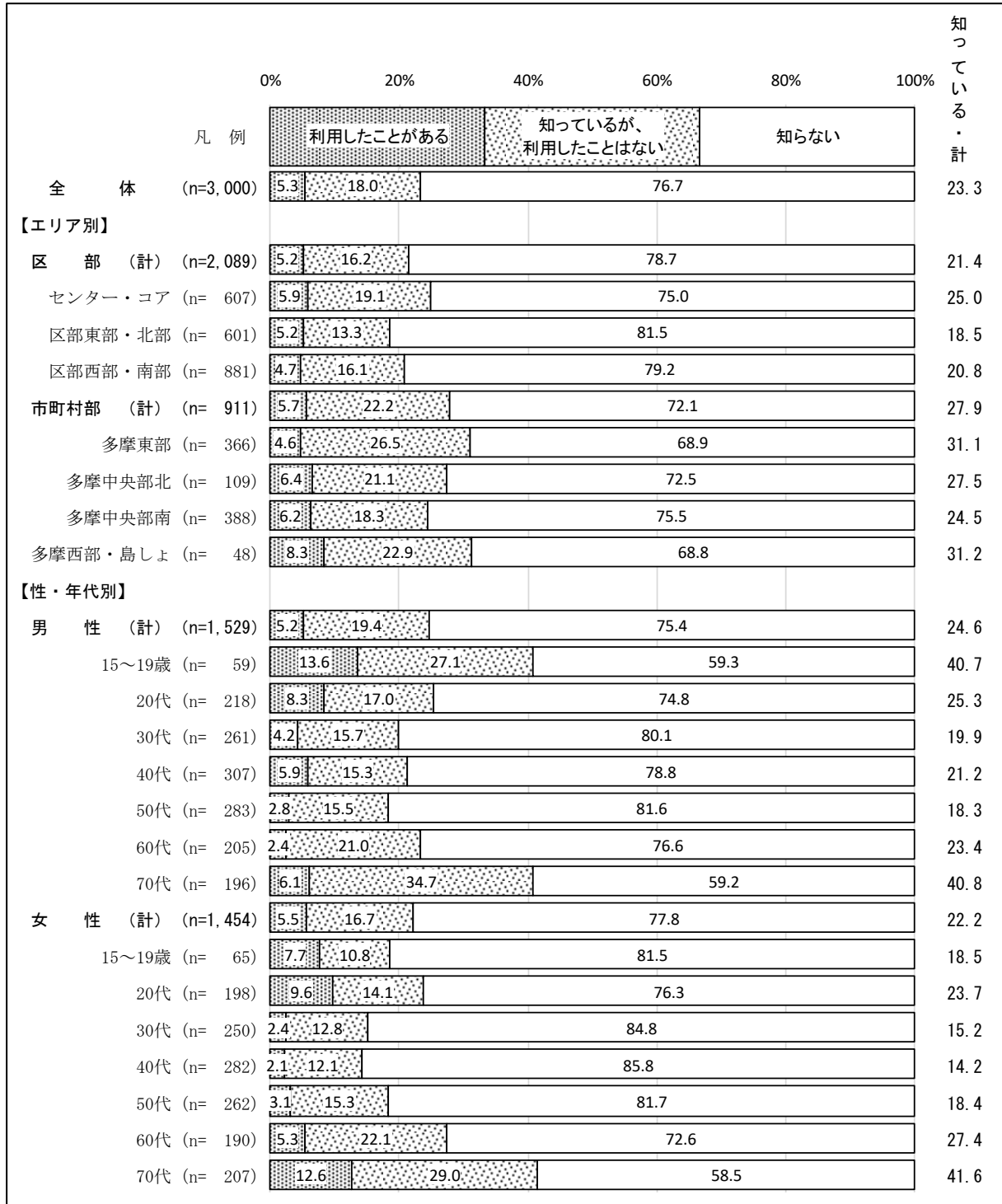
図表110. 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験【経年比較】



※令和3年度は「Q あなたは各区市町村にあるボランティアセンターの存在をご存知ですか。また、利用したことはありますか。次の中から1つだけお答えください。」

エリア別にみると、いずれのエリアでも差はみられなかった。
 性・年代別にみると、「利用したことがある」では、男性 15～19 歳が 13.6%、女性 70 代が 12.6%で、他の性・年代に比べ高かった。

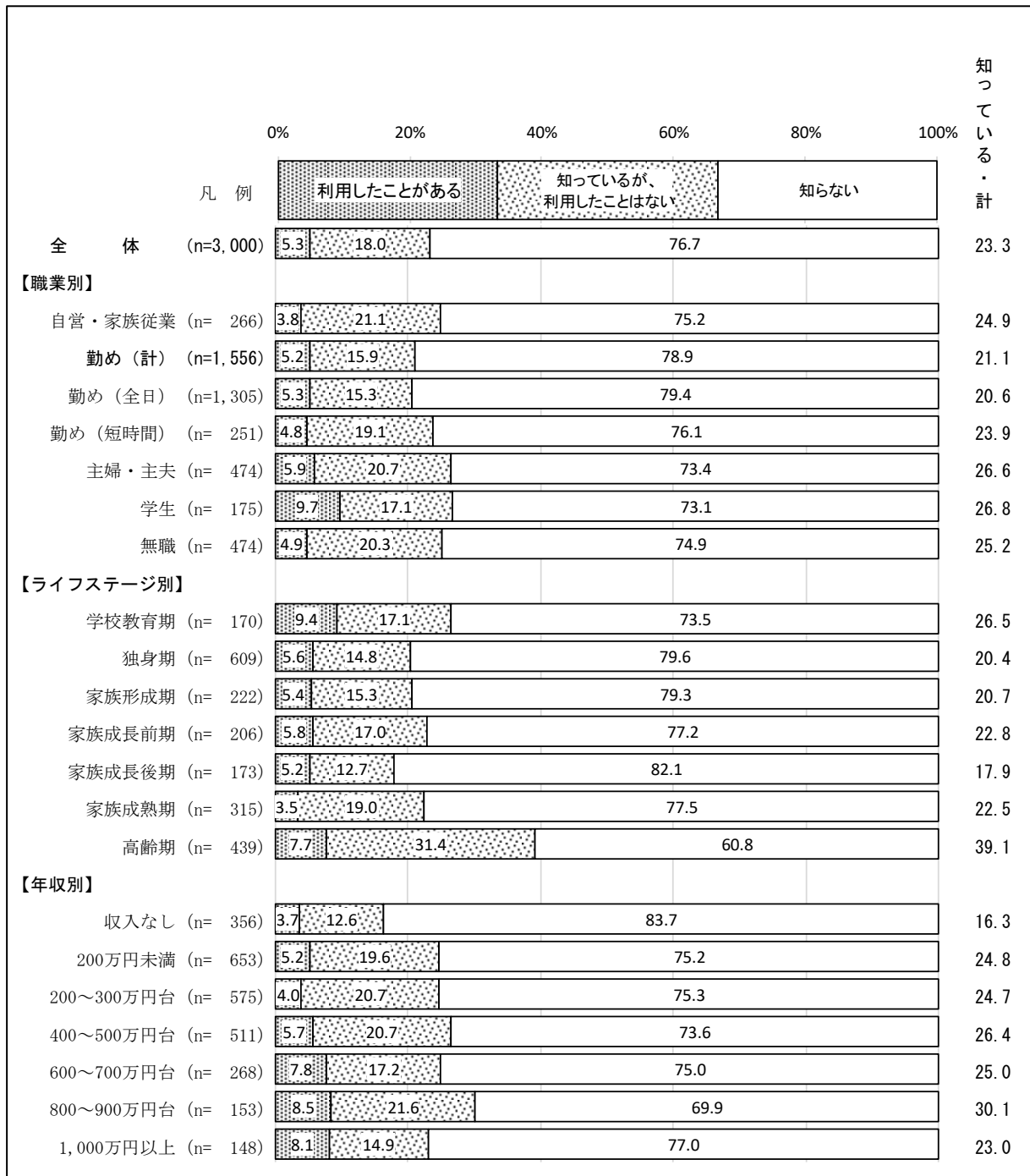
図表111. 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験
 【エリア別／性・年代別】



職業別にみると、「利用したことがある」では、学生が9.7%で、他の職業に比べ高かった。
 ライフステージ別にみると、「知っているが、利用したことはない」では、高齢期が31.4%
 で、全体の18.0%より13.4ポイント高かった。

年収別にみると、『知っている・計』では、収入なしが16.3%で、全体の23.3%より7.0ポイント低かった。

図表112. 社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験
 【職業別／ライフステージ別／年収別】



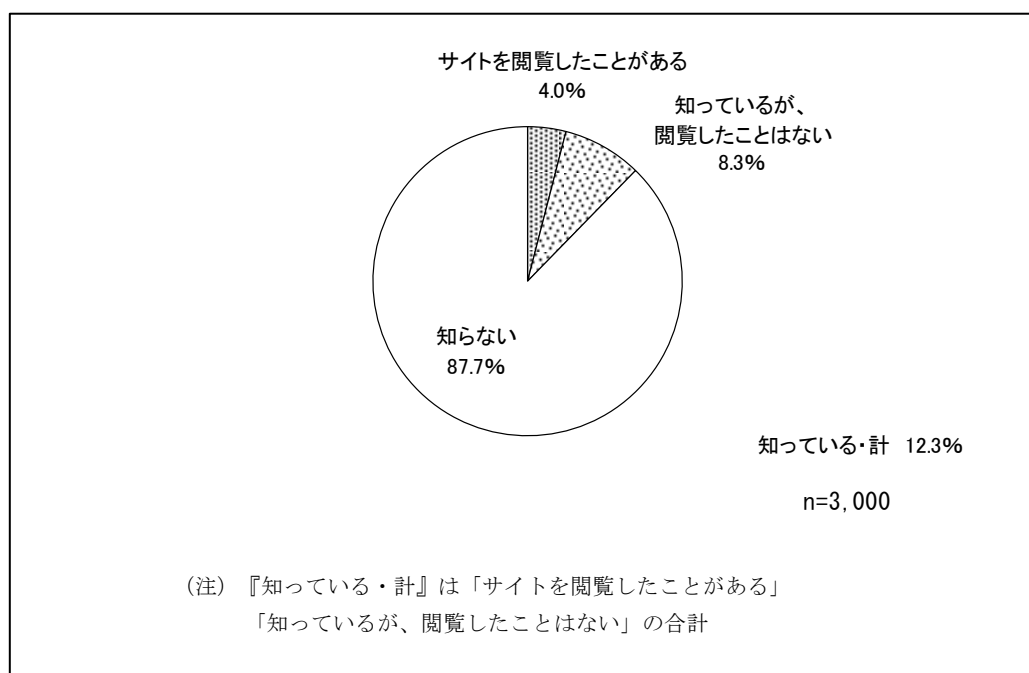
3 東京都のボランティア活動推進に関する施策について

3-1 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び訪問経験

Q28 東京都と東京都つながり創生財団では、様々なボランティア情報を発信するポータルサイト「東京ボランティアレガシーネットワーク」を運営しています。

このサイトでは、ボランティア活動情報をチェックすることができるほか、ユーザー登録をすれば、ボランティアに関する最新情報をメールで受け取ったり、ユーザー同士で交流したりできます。あなたはこの「東京ボランティアレガシーネットワーク」をご存じですか。また、閲覧したことはありますか。次の中から1つだけお答えください。

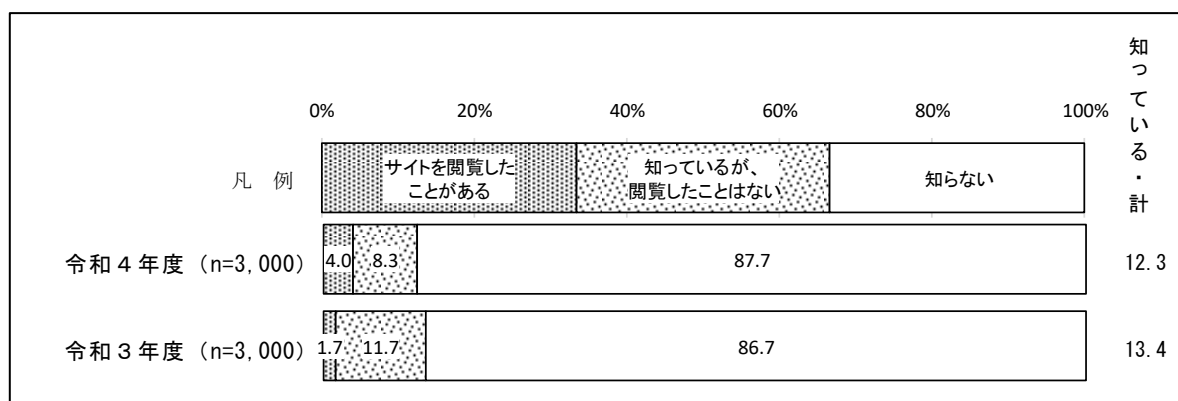
図表113. 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び訪問経験



東京ボランティアレガシーネットワークの「サイトを閲覧したことがある」が4.0%、「知っているが、閲覧したことはない」が8.3%で、この2項目を合わせた『知っている・計』は12.3%であった。一方、「知らない」は87.7%であった。

令和3年度と比較すると、「サイトを閲覧したことがある」は2.3ポイントの増加であった。

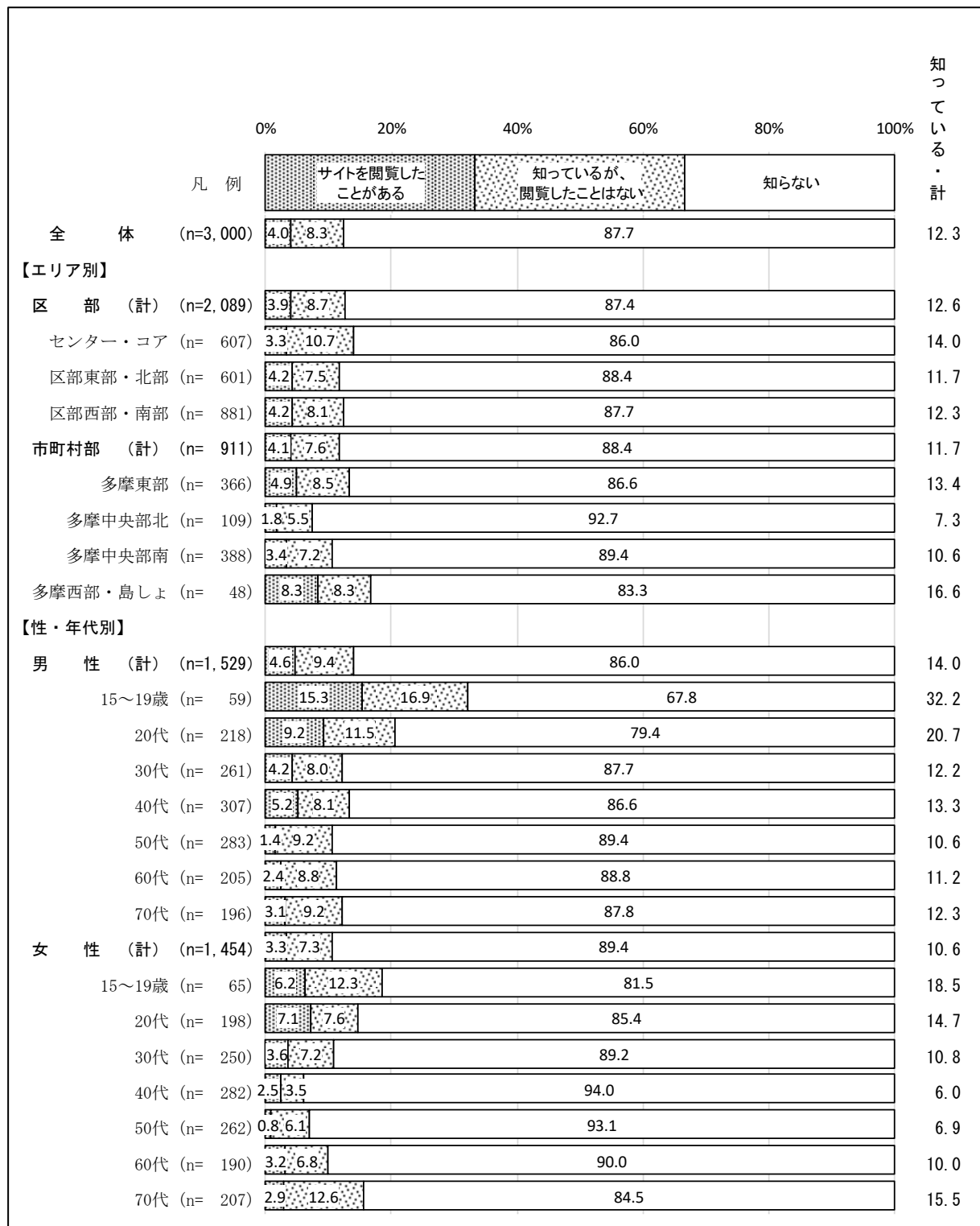
図表114. 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び訪問経験【経年比較】



エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。

性・年代別にみると、「サイトを閲覧したことがある」では、男性 15～19 歳が 15.3%、男性 20 代が 9.2%、女性 15～19 歳が 6.2%、女性 20 代が 7.1%であった。

図表115. 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び訪問経験
【エリア別／性・年代別】

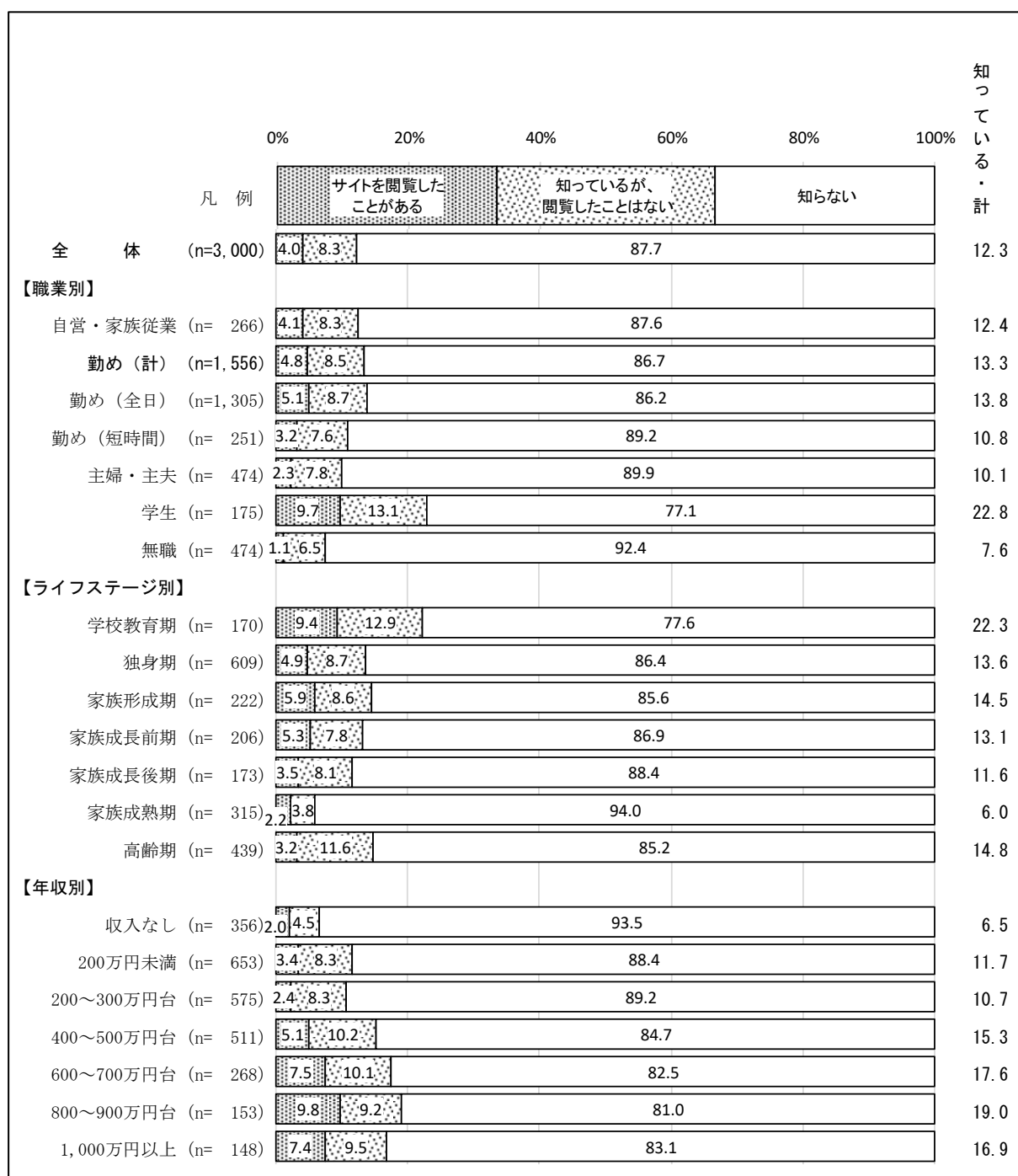


職業別にみると、学生では、「サイトを閲覧したことがある」が9.7%、「知っているが、閲覧したことはない」が13.1%で、それぞれ他の職業に比べ高かった。

ライフステージ別にみると、家族成熟期では、「知らない」が94.0%で、全体の87.7%より6.3ポイント高かった。

年収別にみると、800～900万円台では、『知っている・計』が19.0%で、全体の12.3%より6.7ポイント高かった。

図表116. 「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び訪問経験
【職業別／ライフステージ別／年収別】



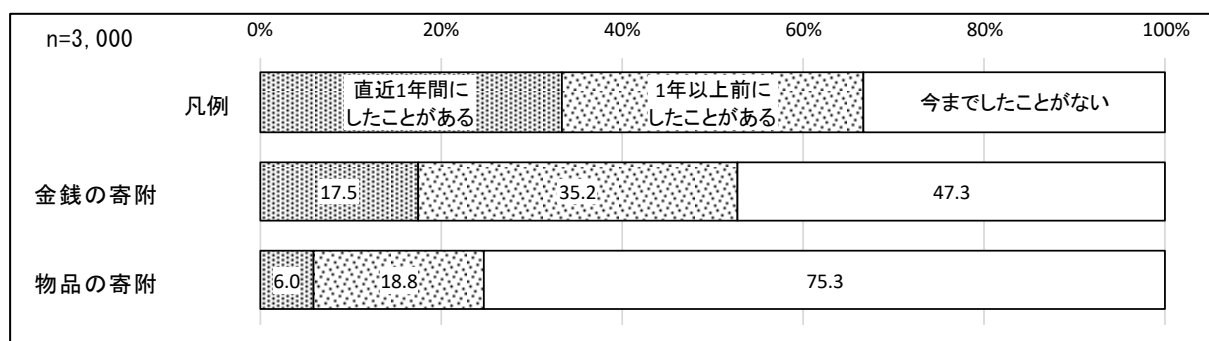
4 寄附について

4-1 寄附の経験

Q29 あなたは寄附をしたことがありますか。金銭・物品について、それぞれ1つずつお答えください。ただし、「金銭の寄附」は下記の1~8に掲げる方法、「物品の寄附」は食材・衣類・電子機器等の物品の無償での提供を指します。

1. 街頭での募金
2. 設置されている募金箱への寄附（街頭募金を除く）
3. 直接手渡し
4. 銀行やコンビニエンスストア等での振込・口座引落
5. クレジットカード等の利用（ポイント等の利用を含む）
6. 商品の購入を通じた寄附（寄附付き商品、フェアトレード製品、被災地製品の購入など）
7. 給与からの天引き
8. クラウドファンディング（ただし、対価性のある還元をもたらすものを除く）

図表117. 寄附の経験



金銭の寄附を「直近1年間にしたことがある」が17.5%、「1年以上前にしたことがある」が35.2%、「今までしたことがない」が47.3%であった。

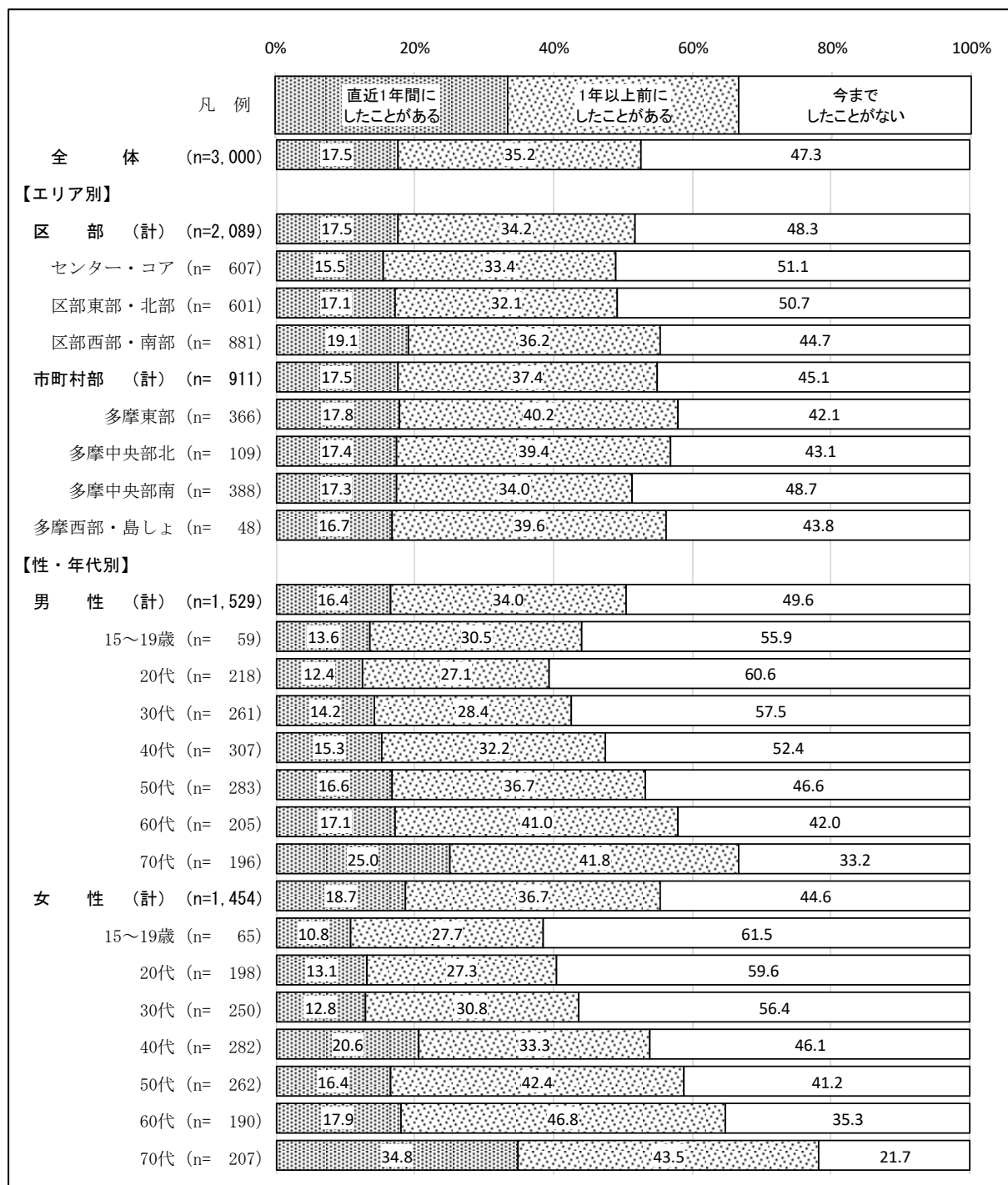
物品の寄附を「直近1年間にしたことがある」が6.0%、「1年以上前にしたことがある」が18.8%、「今までしたことがない」が75.3%であった。

<金銭の寄附>

エリア別にみると、いずれのエリアでも差はみられなかった。

性・年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて、金銭の寄附の経験があるという回答割合が高くなる傾向がみられた。

図表118. 金銭の寄附【エリア別／性・年代別】



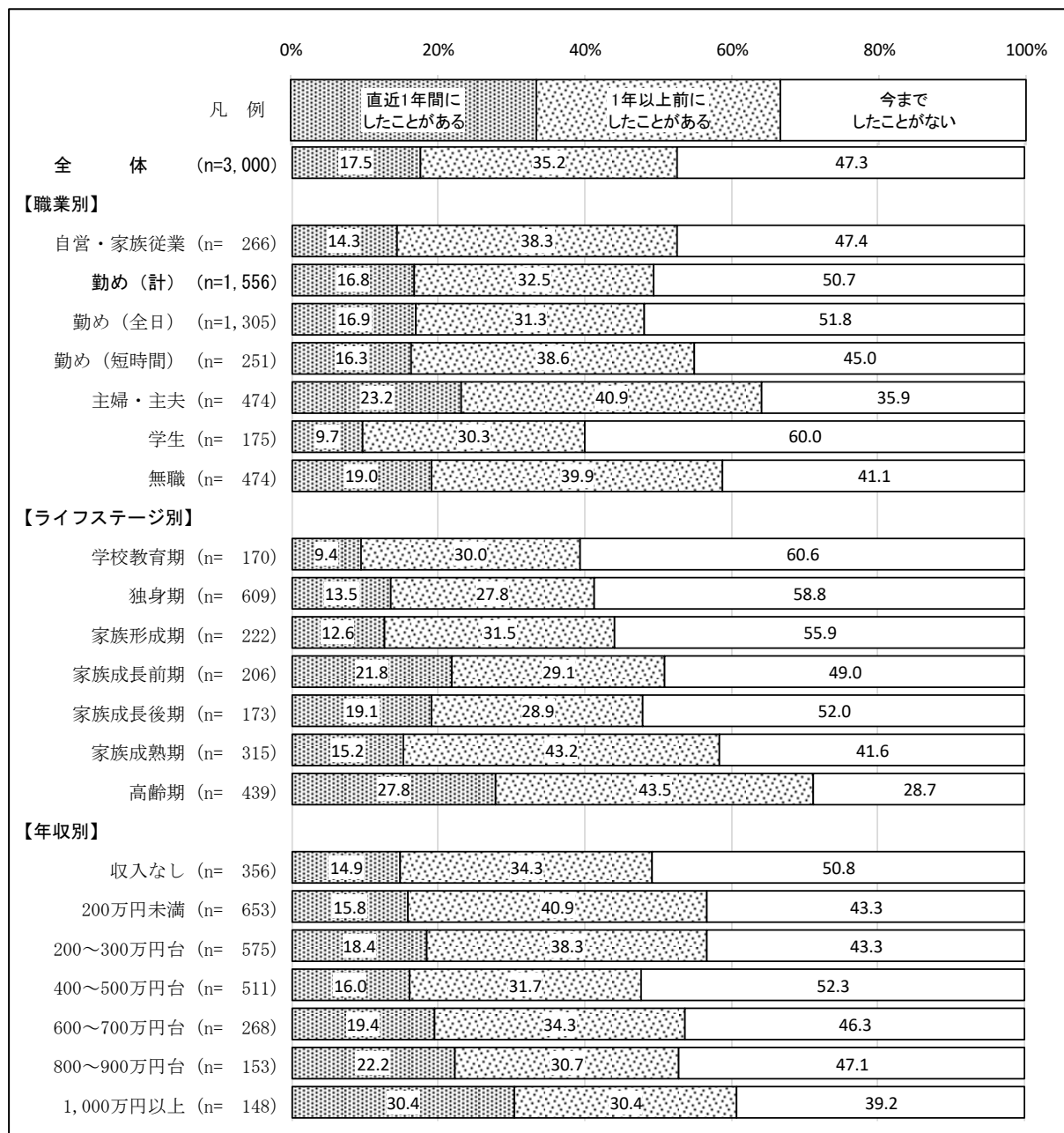
<金銭の寄附>

職業別にみると、主婦・主夫では、「直近1年間にしたことがある」が23.2%、「1年以上前にしたことがある」が40.9%で、他の職業に比べ高かった。

ライフステージ別にみると、高齢期では、「直近1年間にしたことがある」が27.8%、「1年以上前にしたことがある」が43.5%で、他のステージに比べ高かった。

年収別にみると、年収が上がるにつれて、「直近1年間にしたことがある」の回答割合が高くなる傾向がみられた。

図表119. 金銭の寄附【職業別／ライフステージ別／年収別】

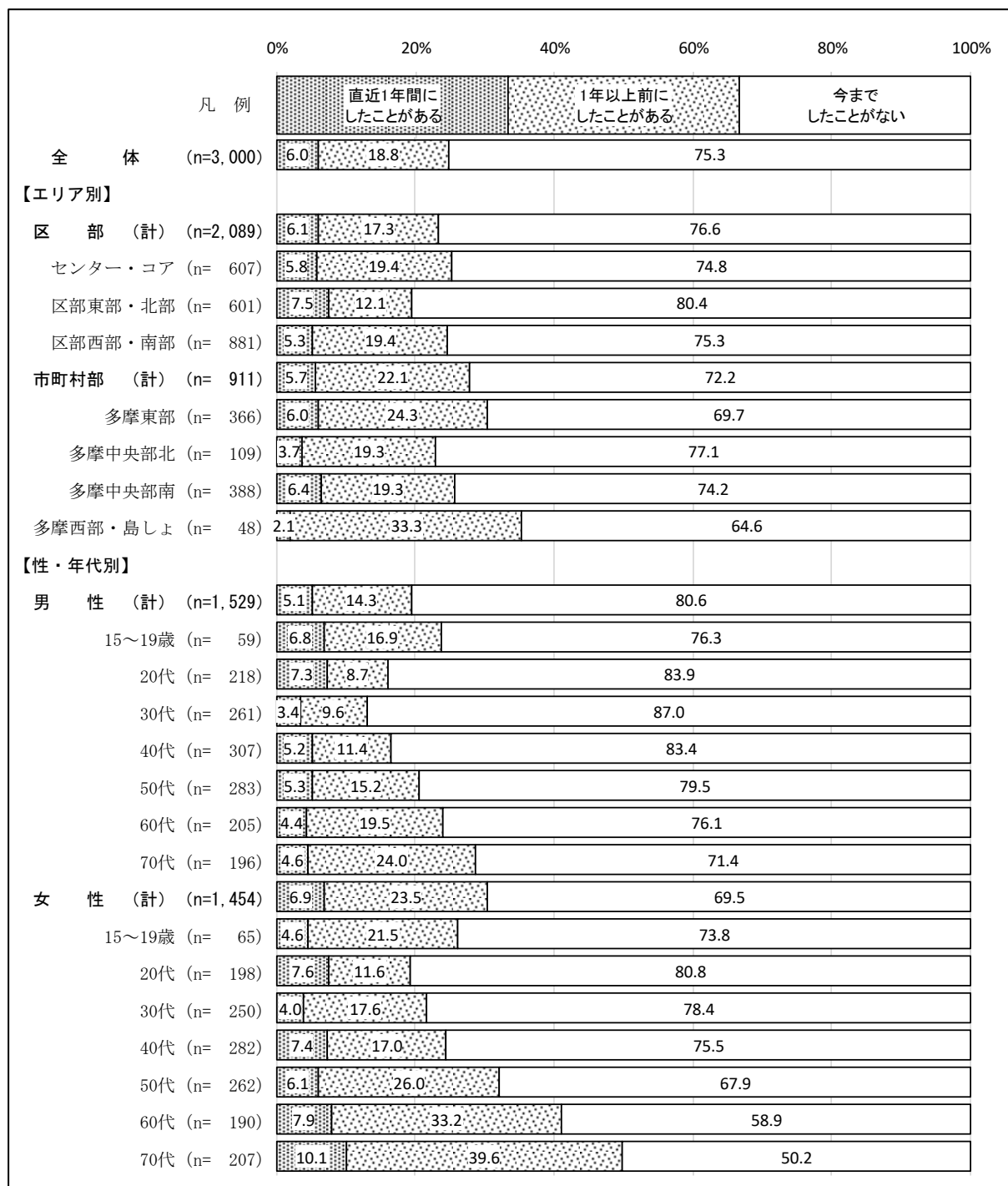


<物品の寄附>

エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。

性・年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて、物品の寄附の経験があるという回答割合が高くなる傾向がみられた。

図表120. 物品の寄附【エリア別／性・年代別】



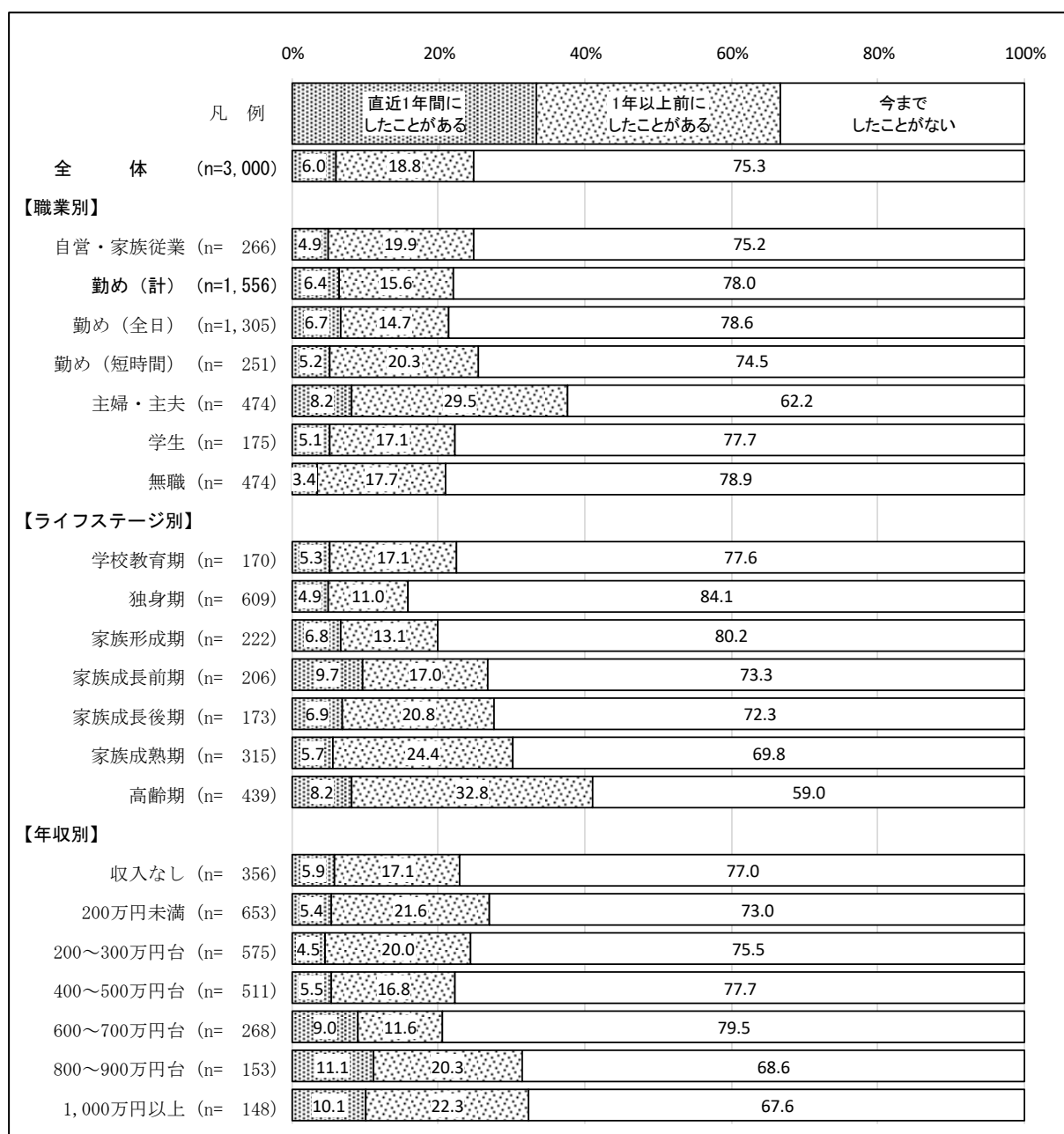
<物品の寄附>

職業別にみると、主婦・主夫では、「直近1年間にしたことがある」が8.2%、「1年以上前にしたことがある」が29.5%で、他の職業に比べ高かった。

ライフステージ別にみると、高齢期では、「1年以上前にしたことがある」が32.8%で、全体の18.8%より14.0ポイント高かった。

年収別にみると、800万円以上では、「直近1年間にしたことがある」が1割を超えた。

図表121. 物品の寄附【職業別／ライフステージ別／年収別】

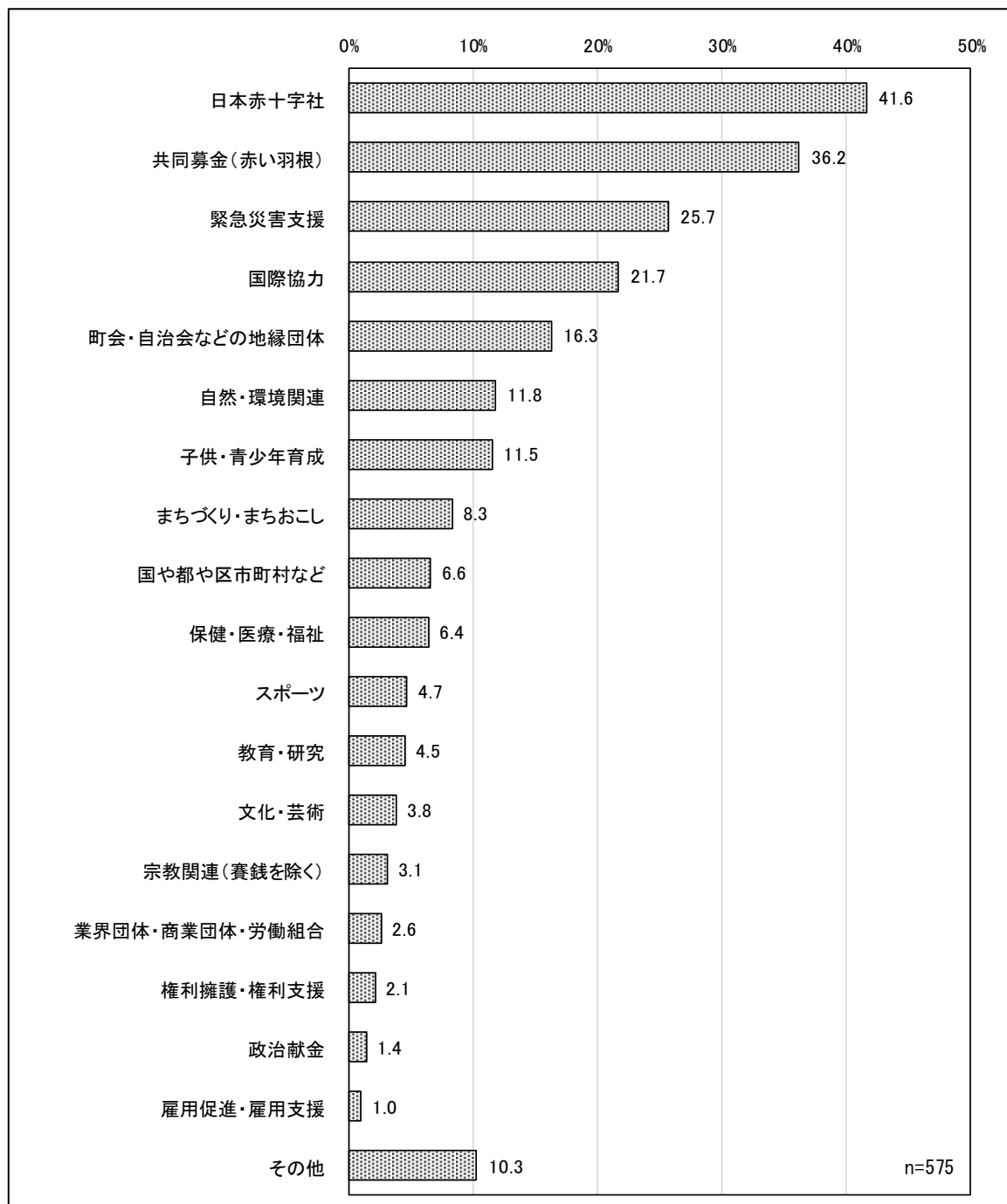


4-2 寄附をした対象・分野

(Q29 で金銭の寄附、物品の寄附のいずれかに 1 と答えた方)

Q30 あなたは直近 1 年間にどのような対象あるいは分野に寄附をしましたか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

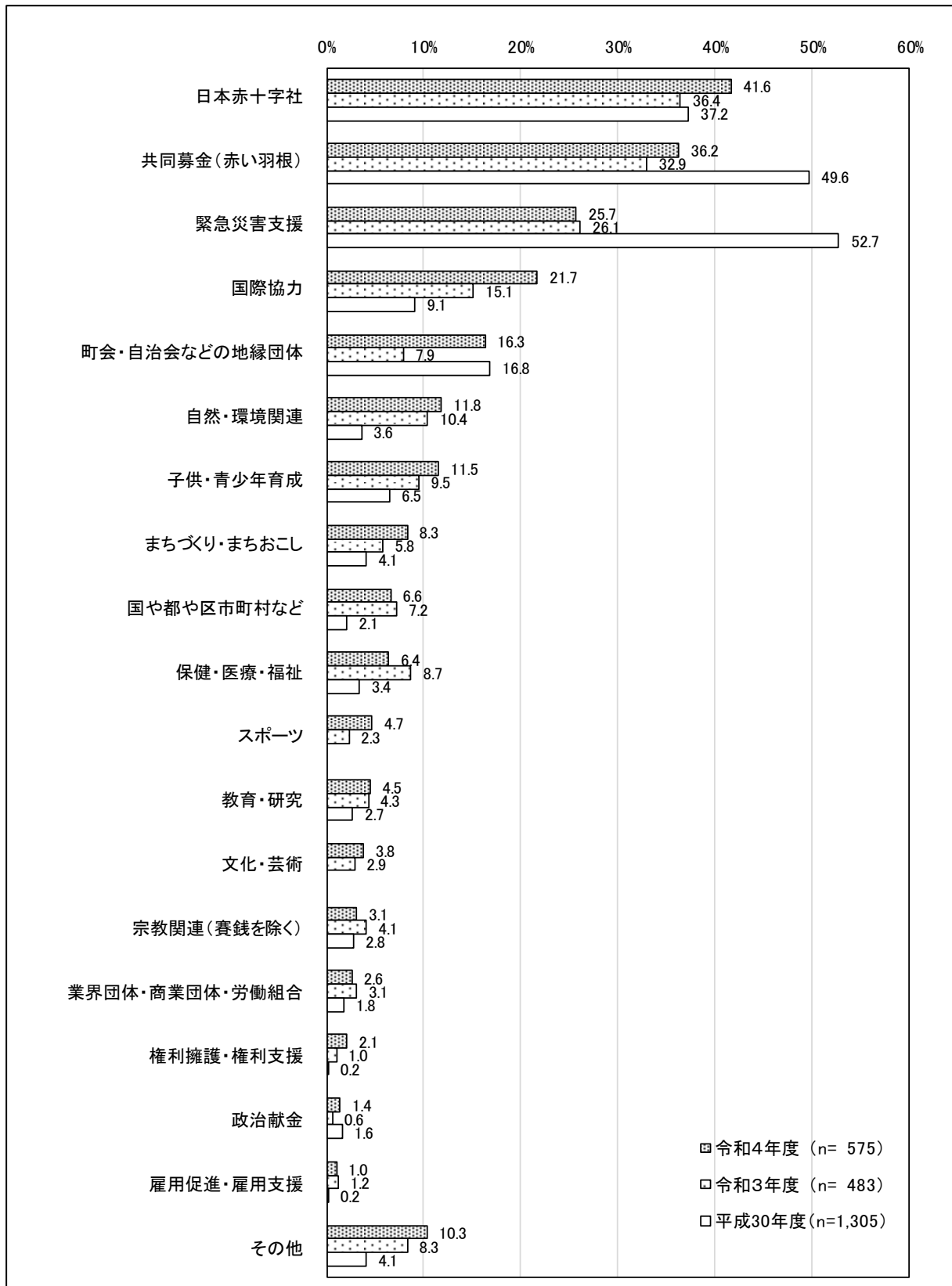
図表122. 寄附をした対象・分野



直近 1 年間に金銭または物品の寄附をした 575 人の寄附の対象・分野は、「日本赤十字社」が 41.6%で最も高かった。次いで、「共同募金(赤い羽根)」が 36.2%、「緊急災害支援」が 25.7%であった。

令和3年度と比較すると、「日本赤十字社」は5.2ポイントの増加、「共同募金（赤い羽根）」は3.3ポイントの増加であった。

図表123. 寄附をした対象・分野【経年比較】



エリア別にみると、「日本赤十字社」では、区部（計）が43.5%で、市町村部（計）の37.3%より6.2ポイント高かった。

性・年代別にみると、「日本赤十字社」では、男性（計）が44.6%で、女性（計）の38.4%より6.2ポイント高かった。

図表124. 寄附をした対象・分野【エリア別／性・年代別】

	n	日本赤十字社	共同募金（赤い羽根）	緊急災害支援	国際協力	町会・自治会などの地縁団体	自然・環境関連	子供・青少年育成	まちづくり・まちおこし	国や都や区市町村など	保健・医療・福祉	スポーツ	教育・研究	文化・芸術	宗教関連（養銭を除く）	業界団体・商業団体・労働組合	権利擁護・権利支援	政治献金	雇用促進・雇用支援	その他
全体	575	41.6	36.2	25.7	21.7	16.3	11.8	11.5	8.3	6.6	6.4	4.7	4.5	3.8	3.1	2.6	2.1	1.4	1.0	10.3
【エリア別】																				
区部（計）	398	43.5	36.7	24.9	23.6	17.8	11.8	11.1	7.5	7.3	4.8	5.8	4.5	3.8	4.0	3.5	2.3	1.5	0.5	9.8
センター・コア	103	40.8	41.7	22.3	25.2	17.5	9.7	9.7	8.7	4.9	2.9	4.9	5.8	2.9	4.9	7.8	1.0	-	1.0	11.7
区部東部・北部	114	44.7	33.3	24.6	22.8	20.2	14.9	14.0	7.9	7.0	3.5	7.0	3.5	4.4	5.3	1.8	1.8	2.6	0.9	12.3
区部西部・南部	181	44.2	35.9	26.5	23.2	16.6	11.0	9.9	6.6	8.8	6.6	5.5	4.4	3.9	2.8	2.2	3.3	1.7	-	7.2
市町村部（計）	177	37.3	35.0	27.7	17.5	13.0	11.9	12.4	10.2	5.1	10.2	2.3	4.5	4.0	1.1	0.6	1.7	1.1	2.3	11.3
多摩東部	74	48.6	41.9	27.0	16.2	18.9	9.5	17.6	13.5	6.8	14.9	4.1	5.4	1.4	2.7	1.4	1.4	1.4	2.7	12.2
多摩中央部北	20	40.0	20.0	40.0	15.0	5.0	15.0	10.0	5.0	-	10.0	-	5.0	-	-	-	-	-	5.0	15.0
多摩中央部南	75	28.0	33.3	26.7	18.7	10.7	13.3	9.3	9.3	5.3	5.3	1.3	4.0	5.3	-	-	1.3	1.3	1.3	9.3
多摩西部・島しょ	8	12.5	25.0	12.5	25.0	-	12.5	-	-	-	12.5	-	-	25.0	-	-	12.5	-	-	12.5
【性・年代別】																				
男性（計）	271	44.6	38.7	24.0	23.2	19.2	12.2	13.3	9.6	8.5	7.7	6.6	5.9	4.4	4.4	3.7	1.8	2.2	1.8	6.6
15～19歳	10	30.0	10.0	30.0	20.0	20.0	10.0	30.0	-	-	10.0	-	10.0	10.0	-	-	-	-	-	10.0
20代	31	48.4	58.1	22.6	25.8	16.1	16.1	12.9	19.4	12.9	9.7	12.9	-	6.5	3.2	16.1	6.5	-	-	6.5
30代	39	28.2	28.2	17.9	15.4	17.9	20.5	10.3	17.9	12.8	15.4	5.1	12.8	2.6	5.1	-	-	-	2.6	5.1
40代	51	43.1	37.3	31.4	29.4	13.7	11.8	21.6	9.8	3.9	3.9	7.8	2.0	3.9	2.0	7.8	-	3.9	3.9	3.9
50代	50	50.0	28.0	28.0	24.0	10.0	10.0	12.0	6.0	4.0	2.0	6.0	6.0	4.0	6.0	2.0	-	2.0	-	6.0
60代	39	59.0	48.7	25.6	15.4	33.3	10.3	12.8	10.3	15.4	5.1	10.3	10.3	2.6	5.1	-	2.6	2.6	-	5.1
70代	51	43.1	45.1	15.7	27.5	25.5	7.8	5.9	2.0	7.8	11.8	2.0	3.9	5.9	5.9	-	3.9	3.9	3.9	11.8
女性（計）	302	38.4	34.1	27.5	20.5	13.9	11.6	9.9	7.3	5.0	5.3	3.0	3.3	3.3	2.0	1.7	2.3	0.7	0.3	13.6
15～19歳	8	37.5	62.5	37.5	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	-	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-	-	12.5
20代	29	37.9	37.9	24.1	27.6	10.3	17.2	13.8	24.1	10.3	6.9	17.2	10.3	6.9	3.4	6.9	6.9	6.9	3.4	-
30代	34	23.5	11.8	23.5	20.6	8.8	14.7	5.9	5.9	-	11.8	-	-	-	-	2.9	2.9	-	-	17.6
40代	63	34.9	27.0	19.0	14.3	11.1	9.5	14.3	4.8	1.6	3.2	-	3.2	1.6	1.6	1.6	3.2	-	-	12.7
50代	50	36.0	22.0	28.0	16.0	10.0	16.0	10.0	10.0	4.0	6.0	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	-	-	-	14.0
60代	43	44.2	39.5	30.2	16.3	14.0	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	-	2.3	2.3	-	-	-	-	-	18.6
70代	75	46.7	50.7	34.7	28.0	22.7	9.3	9.3	2.7	8.0	1.3	2.7	1.3	4.0	2.7	-	2.7	-	-	14.7

(人) (%)

職業別にみると、自営・家族従業では、「日本赤十字社」が54.8%で、全体の41.6%より13.2ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、「共同募金（赤い羽根）」では、家族成長前期が46.8%、高齢期が50.0%で、いずれも全体の36.2%より10ポイント以上高かった。

年収別にみると、1,000万円以上では、「日本赤十字社」が58.7%で、全体より17.1ポイント高かった。

図表125. 寄附をした対象・分野【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	日本赤十字社	共同募金（赤い羽根）	緊急災害支援	国際協力	町会・自治会などの地縁団体	自然・環境関連	子供・青少年育成	まちづくり・まちおこし	国や都や区市町村など	保健・医療・福祉	スポーツ	教育・研究	文化・芸術	宗教関連（賽銭を除く）	業界団体・商業団体・労働組合	権利擁護・権利支援	政治献金	雇用促進・雇用支援	その他
全体	575	41.6	36.2	25.7	21.7	16.3	11.8	11.5	8.3	6.6	6.4	4.7	4.5	3.8	3.1	2.6	2.1	1.4	1.0	10.3
【職業別】																				
自営・家族従業	42	54.8	47.6	11.9	16.7	26.2	11.9	14.3	7.1	7.1	4.8	2.4	4.8	-	4.8	2.4	2.4	2.4	2.4	14.3
勤め（計）	287	40.1	32.8	28.2	21.6	13.9	14.3	11.1	11.5	7.3	7.0	5.6	5.2	4.5	3.8	4.5	3.1	2.1	1.4	8.0
勤め（全日）	243	40.7	32.5	23.9	21.8	14.8	14.0	11.9	13.2	7.4	7.0	6.2	5.3	4.1	3.7	5.3	2.9	2.1	1.2	7.8
勤め（短時間）	44	36.4	34.1	52.3	20.5	9.1	15.9	6.8	2.3	6.8	6.8	2.3	4.5	6.8	4.5	-	4.5	2.3	2.3	9.1
主婦・主夫	123	42.3	41.5	23.6	24.4	17.9	7.3	12.2	4.9	6.5	2.4	2.4	1.6	1.6	0.8	0.8	-	-	-	13.8
学生	21	38.1	42.9	23.8	23.8	14.3	9.5	19.0	4.8	9.5	9.5	-	9.5	9.5	4.8	-	-	-	-	9.5
無職	93	43.0	36.6	26.9	21.5	17.2	9.7	8.6	4.3	3.2	10.8	5.4	5.4	5.4	3.2	-	2.2	1.1	1.1	8.6
【ライフステージ別】																				
学校教育期	20	40.0	45.0	25.0	25.0	10.0	10.0	20.0	5.0	10.0	5.0	-	10.0	10.0	5.0	-	-	-	-	10.0
独身期	86	29.1	29.1	23.3	23.3	14.0	20.9	10.5	16.3	10.5	14.0	11.6	4.7	4.7	4.7	9.3	4.7	2.3	2.3	8.1
家族形成期	35	40.0	31.4	25.7	20.0	11.4	17.1	14.3	14.3	5.7	2.9	-	5.7	2.9	-	5.7	-	-	-	8.6
家族成長前期	47	38.3	46.8	10.6	27.7	14.9	8.5	17.0	8.5	4.3	10.6	6.4	6.4	2.1	-	4.3	2.1	-	2.1	6.4
家族成長後期	36	30.6	33.3	22.2	16.7	16.7	19.4	25.0	8.3	5.6	8.3	8.3	-	2.8	-	-	-	-	-	5.6
家族成熟期	56	46.4	21.4	32.1	12.5	14.3	12.5	10.7	7.1	7.1	-	3.6	8.9	-	1.8	1.8	1.8	1.8	-	10.7
高齢期	132	47.0	60.0	28.0	25.8	24.2	7.6	8.3	3.0	10.6	5.3	3.0	3.8	4.5	2.3	-	3.0	1.5	1.5	13.6
【年収別】																				
収入なし	63	38.1	33.3	20.6	19.0	22.2	7.9	17.5	6.3	1.6	1.6	-	4.8	1.6	4.8	1.6	-	-	-	11.1
200万円未満	112	41.1	42.9	36.6	17.9	14.3	12.5	8.9	2.7	2.7	7.1	2.7	3.6	4.5	0.9	-	0.9	-	0.9	12.5
200～300万円台	111	41.4	32.4	26.1	21.6	9.0	13.5	2.7	6.3	5.4	6.3	5.4	1.8	2.7	1.8	0.9	4.5	1.8	0.9	14.4
400～500万円台	91	37.4	31.9	20.9	27.5	18.7	7.7	13.2	7.7	9.9	6.6	4.4	6.6	2.2	7.7	4.4	1.1	3.3	2.2	13.2
600～700万円台	61	50.8	44.3	23.0	19.7	19.7	9.8	11.5	21.3	6.6	8.2	6.6	4.9	8.2	-	-	1.6	1.6	1.6	4.9
800～900万円台	38	26.3	34.2	18.4	18.4	18.4	15.8	18.4	18.4	13.2	13.2	7.9	5.3	5.3	5.3	10.5	5.3	-	-	10.5
1,000万円以上	46	58.7	28.3	34.8	32.6	19.6	23.9	17.4	10.9	8.7	6.5	13.0	10.9	4.3	6.5	8.7	4.3	4.3	2.2	2.2

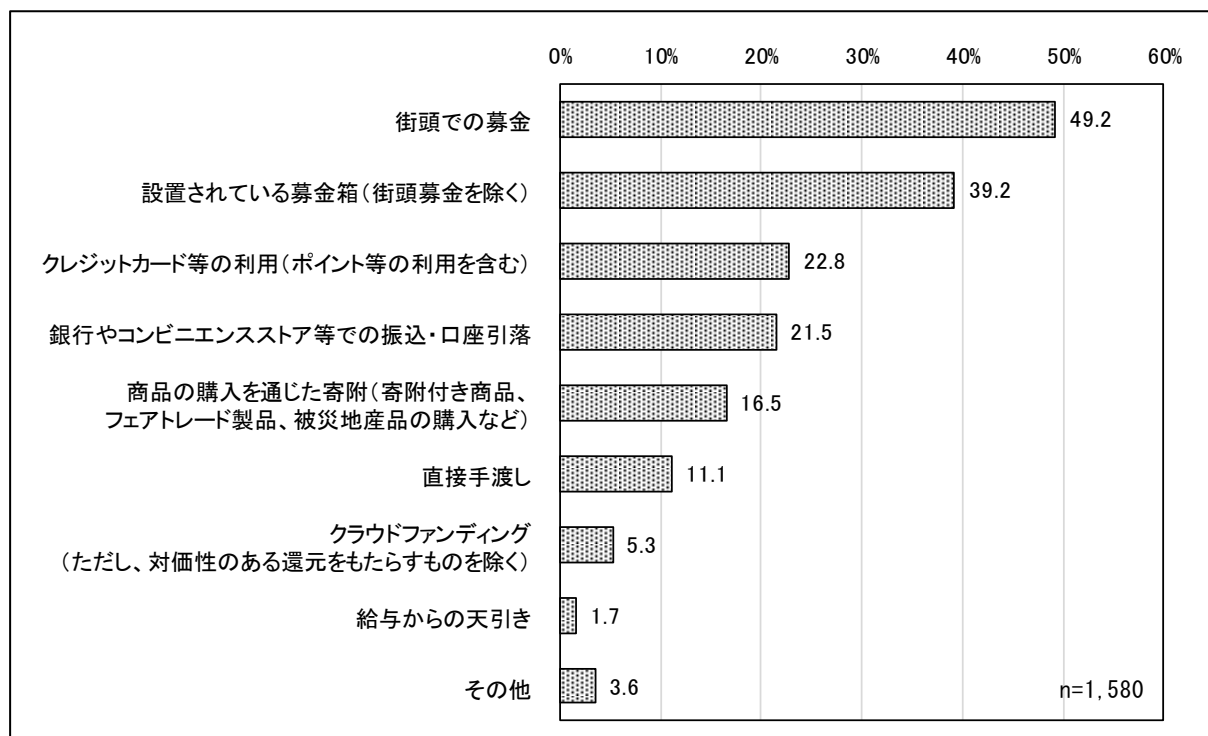
(人) (%)

4-3 寄附をした方法

(Q29の金銭の寄附で1または2と答えた方)

Q31 あなたはどのような方法で金銭の寄附をしましたか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

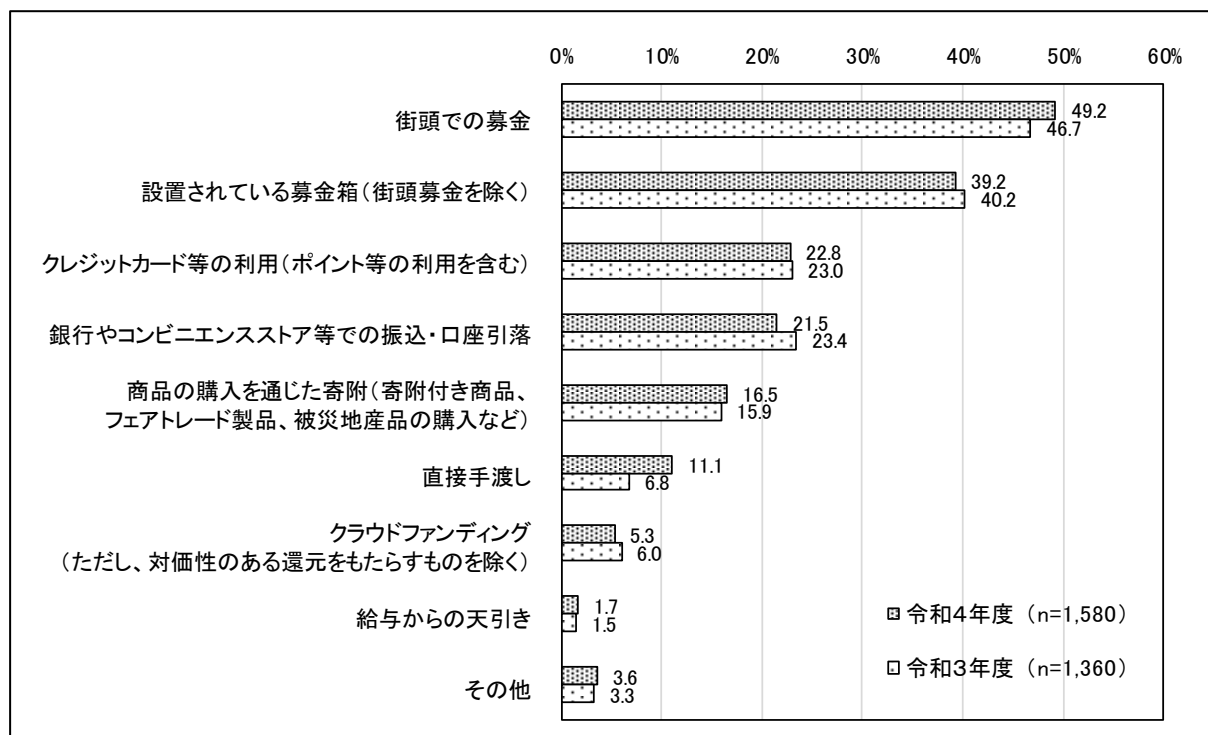
図表126. 寄附をした方法



金銭の寄附をしたことがある1,580人が寄附をした方法は、「街頭での募金」が49.2%で最も高かった。次いで、「設置されている募金箱(街頭募金を除く)」が39.2%、「クレジットカード等の利用(ポイント等の利用を含む)」が22.8%であった。

令和3年度と比較すると、「街頭での募金」は2.5ポイントの増加、「設置されている募金箱(街頭募金を除く)」は1.0ポイントの減少であった。

図表127. 寄附をした方法【経年比較】



エリア別にみると、区別（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。

性・年代別にみると、男性50代では、「街頭での募金」が59.6%で、全体の49.2%より10.4ポイント高かった。

図表128. 寄附をした方法【エリア別／性・年代別】

	n	街頭での募金	設置されている募金箱（街頭募金を除く）	クレジットカード等の利用を含む	銀行やコンビニエンスストア等の振込・口座引落	商品の購入を通じた寄附（寄附付き商品、フェアトレード製品、被災地産品の購入など）	直接手渡し	クラウドファンディング（ただし、対価性のある還元を除外）	給与からの天引き	その他
全体	1,580	49.2	39.2	22.8	21.5	16.5	11.1	5.3	1.7	3.6
【エリア別】										
区部（計）	1,080	48.5	38.9	23.2	21.3	15.6	12.4	5.6	2.0	3.5
センター・コア	297	48.5	38.7	21.5	22.2	15.2	12.5	4.7	2.0	4.0
区部東部・北部	296	48.0	39.5	23.0	22.0	13.5	13.9	4.1	1.7	3.0
区部西部・南部	487	48.9	38.6	24.4	20.3	17.0	11.5	7.2	2.3	3.5
市町村部（計）	500	50.6	40.0	22.0	22.0	18.4	8.2	4.4	1.0	3.8
多摩東部	212	55.2	42.5	23.6	25.0	20.8	7.5	4.2	0.9	2.4
多摩中央部北	62	32.3	37.1	22.6	21.0	14.5	11.3	1.6	1.6	6.5
多摩中央部南	199	51.8	39.2	19.6	18.6	17.1	8.0	5.5	0.5	4.5
多摩西部・島しょ	27	48.1	33.3	25.9	25.9	18.5	7.4	3.7	3.7	3.7
【性・年代別】										
男性（計）	770	51.9	37.3	22.6	21.6	11.3	11.9	5.5	2.5	2.3
15～19歳	26	38.5	50.0	7.7	-	11.5	15.4	3.8	11.5	3.8
20代	86	46.5	50.0	12.8	18.6	10.5	11.6	12.8	4.7	-
30代	111	43.2	37.8	22.5	22.5	12.6	8.1	6.3	2.7	-
40代	146	52.1	39.0	26.7	20.5	8.9	8.2	5.5	2.1	1.4
50代	151	59.6	33.1	24.5	17.9	14.6	11.9	3.3	2.6	4.0
60代	119	58.0	37.8	21.0	22.7	13.4	14.3	5.9	0.8	1.7
70代	131	51.1	28.2	26.7	31.3	7.6	16.8	2.3	0.8	5.3
女性（計）	805	46.6	41.2	22.9	21.4	21.4	10.3	5.1	1.0	4.8
15～19歳	25	72.0	60.0	8.0	4.0	16.0	4.0	4.0	-	8.0
20代	80	41.3	47.5	20.0	18.8	20.0	6.3	6.3	2.5	1.3
30代	109	43.1	45.0	18.3	12.8	19.3	9.2	6.4	2.8	3.7
40代	152	43.4	48.0	27.0	19.7	20.4	8.6	3.3	0.7	5.3
50代	154	50.0	39.6	26.6	23.4	22.7	10.4	5.8	-	3.2
60代	123	48.0	37.4	20.3	22.0	23.6	13.8	7.3	1.6	4.1
70代	162	46.3	30.9	24.1	30.2	22.2	13.0	3.1	-	8.6

(人) (%)

職業別にみると、自営・家族従業では、「街頭での募金」が57.9%で、全体の49.2%より8.7ポイント高かった。

ライフステージ別にみると、学校教育期では、「設置されている募金箱（街頭募金を除く）」が52.2%で、全体の39.2%より13.0ポイント高かった。

年収別にみると、800～900万円台では、「街頭での募金」が58.0%で、全体より8.8ポイント高かった。

図表129. 寄附をした方法【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	街頭での募金	設置されている募金箱 (街頭募金を除く)	クレジットカード等の利用を含む)	銀行やコンビニエンスストア等での振込・口座引落	商品の購入を通じた寄附 (寄附付き商品、フェアトレード製品、被災地産品の購入など)	直接手渡し	クラウドファンディング (ただし、対価性のある還元を もたらし、対価性を除く)	給与からの天引き	その他
全体	1,580	49.2	39.2	22.8	21.5	16.5	11.1	5.3	1.7	3.6
【職業別】										
自営・家族従業	140	57.9	41.4	25.0	21.4	15.7	11.4	5.7	1.4	4.3
勤め(計)	767	48.8	39.8	24.1	21.4	16.0	10.8	5.1	2.3	1.8
勤め(全日)	629	48.3	39.4	25.0	22.1	16.4	11.0	5.6	2.9	1.4
勤め(短時間)	138	50.7	41.3	20.3	18.1	14.5	10.1	2.9	-	3.6
主婦・主夫	304	47.4	36.8	20.1	23.0	21.1	11.8	5.3	0.7	6.3
学生	70	52.9	51.4	5.7	2.9	10.0	11.4	5.7	4.3	4.3
無職	279	48.0	36.2	24.7	25.1	12.9	11.5	4.7	0.4	5.0
【ライフステージ別】										
学校教育期	67	53.7	52.2	6.0	3.0	10.4	9.0	6.0	3.0	4.5
独身期	251	43.8	45.4	20.7	21.1	17.9	6.4	9.2	2.4	0.4
家族形成期	98	45.9	42.9	14.3	15.3	14.3	14.3	5.1	6.1	2.0
家族成長前期	105	46.7	40.0	21.9	17.1	12.4	13.3	3.8	4.8	4.8
家族成長後期	83	45.8	30.1	25.3	20.5	14.5	12.0	2.4	2.4	4.8
家族成熟期	184	52.7	32.6	22.8	21.2	14.1	11.4	6.5	0.5	2.2
高齢期	313	50.5	32.3	23.0	27.5	17.6	15.3	2.6	-	6.1
【年収別】										
収入なし	175	45.7	46.3	15.4	16.0	17.1	13.1	6.9	0.6	5.1
200万円未満	370	53.8	43.8	19.2	18.1	17.0	9.7	3.8	0.5	4.9
200～300万円台	326	47.5	37.1	25.5	19.9	16.6	8.3	3.7	1.2	4.3
400～500万円台	244	50.8	38.9	23.0	22.1	15.6	10.2	6.1	2.9	3.7
600～700万円台	144	46.5	38.2	26.4	26.4	9.7	16.0	8.3	2.1	1.4
800～900万円台	81	58.0	29.6	27.2	28.4	23.5	16.0	7.4	2.5	1.2
1,000万円以上	90	43.3	37.8	27.8	27.8	18.9	13.3	6.7	7.8	-

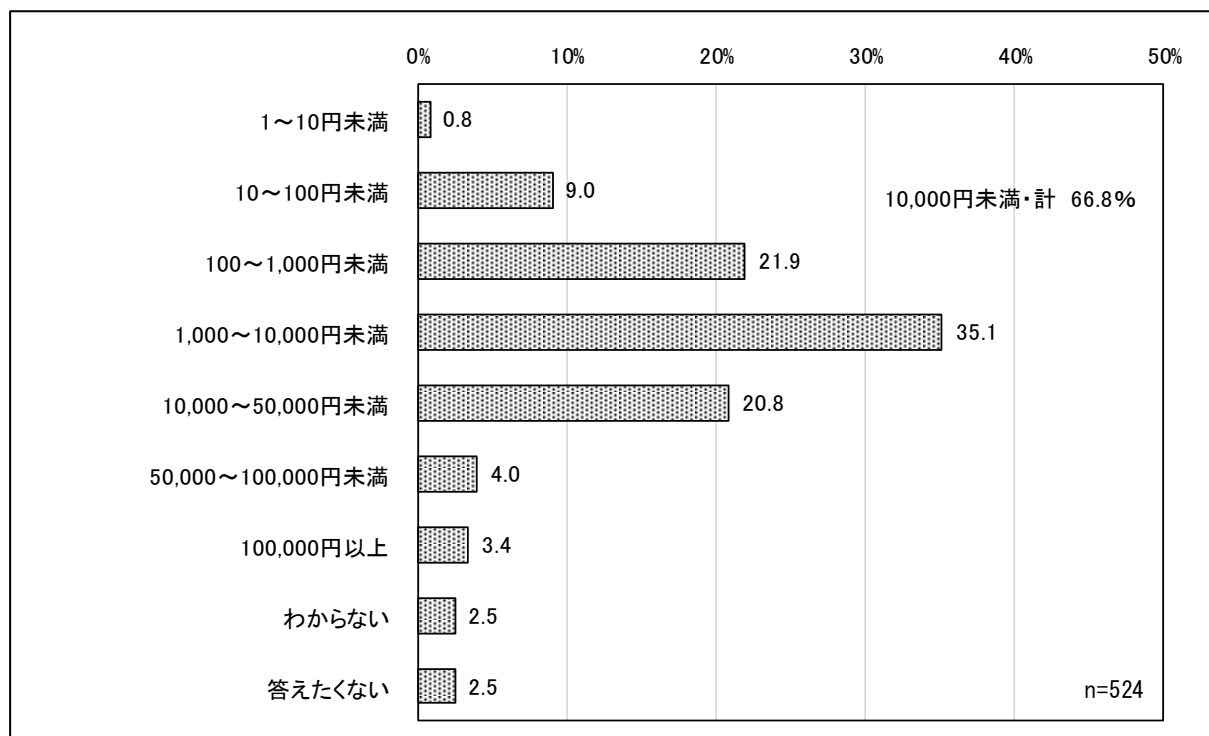
(人) (%)

4-4 寄附の金額

(Q29の金銭の寄附で1と答えた方)

Q32 あなたは直近1年間で合計どのくらい寄附をしましたか。次の中から1つだけお答えください。

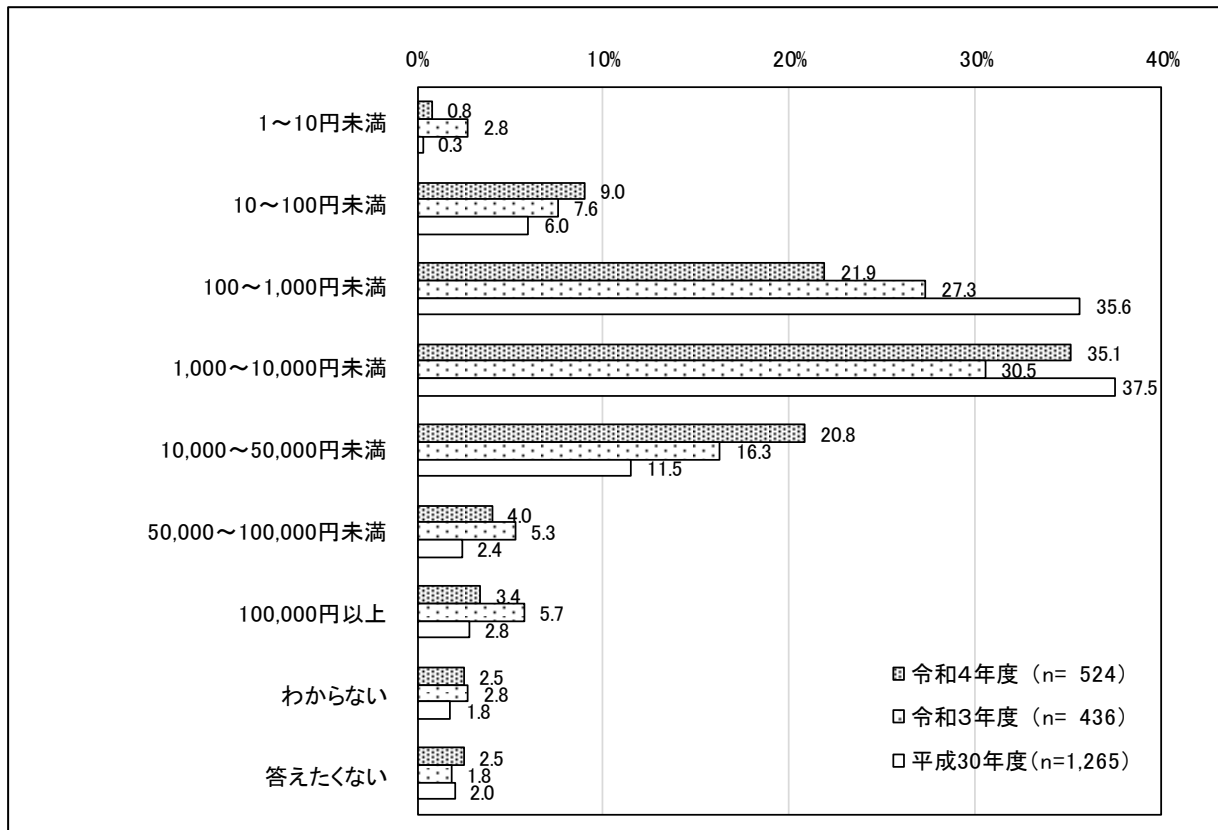
図表130. 寄附の金額



直近1年間で金銭の寄附をした524人の寄附の金額は、「1~10円未満」が0.8%、「10~100円未満」が9.0%、「100~1,000円未満」が21.9%、「1,000~10,000円未満」が35.1%、「10,000~50,000円未満」が20.8%、「50,000~100,000円未満」が4.0%、「100,000円以上」が3.4%であった。

令和3年度と比較すると、「1,000～10,000円未満」は4.6ポイントの増加、「10,000～50,000円未満」は4.5ポイントの増加であった。

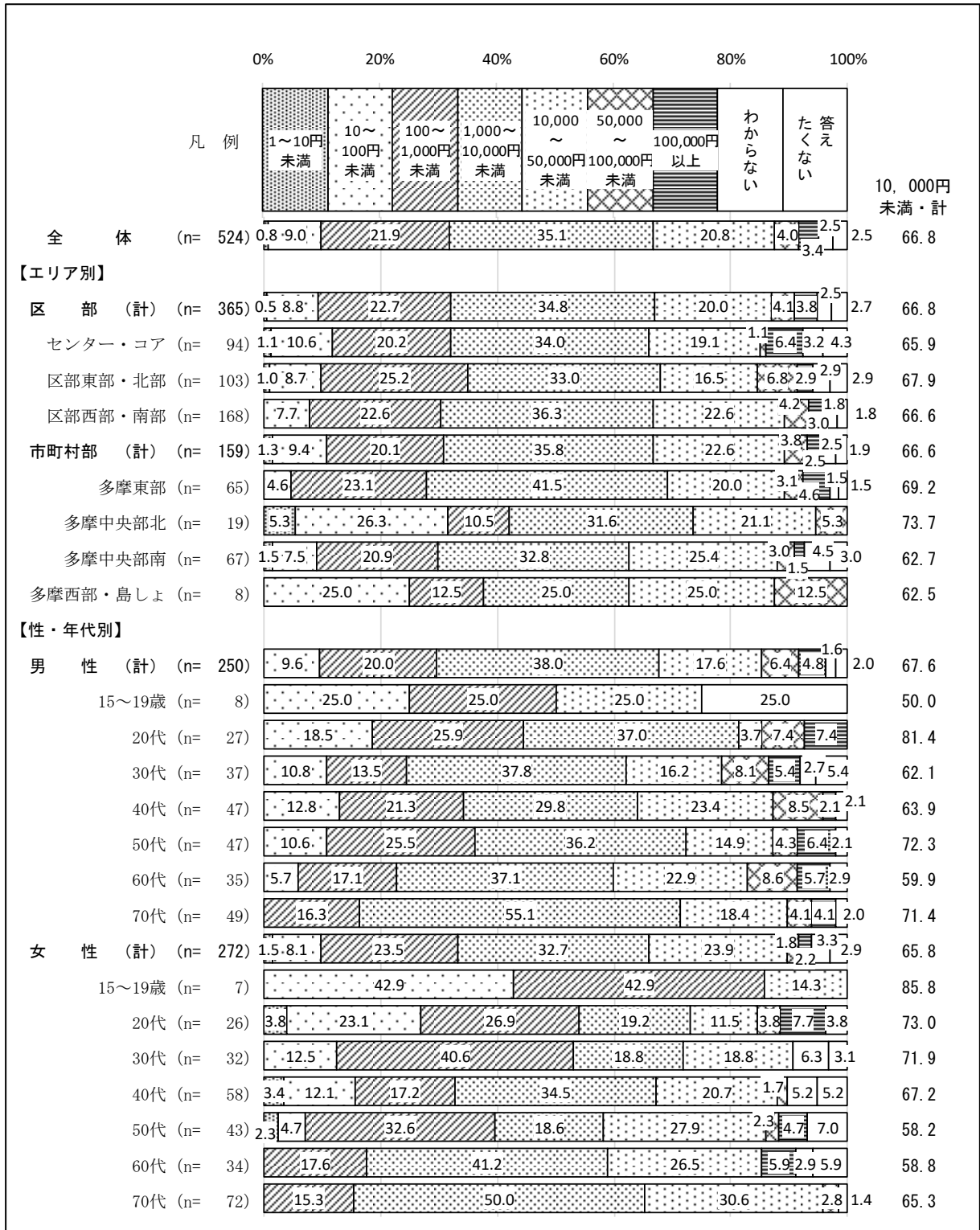
図表131. 寄附の金額【経年比較】



エリア別にみると、区部（計）と市町村部（計）で差はみられなかった。

性・年代別にみると、「1,000～10,000円未満」では、男性（計）が38.0%で、女性（計）の32.7%より5.3ポイント高かった。「10,000～50,000円未満」では、女性（計）が23.9%で、男性（計）の17.6%より6.3ポイント高かった。

図表132. 寄附の金額【エリア別／性・年代別】

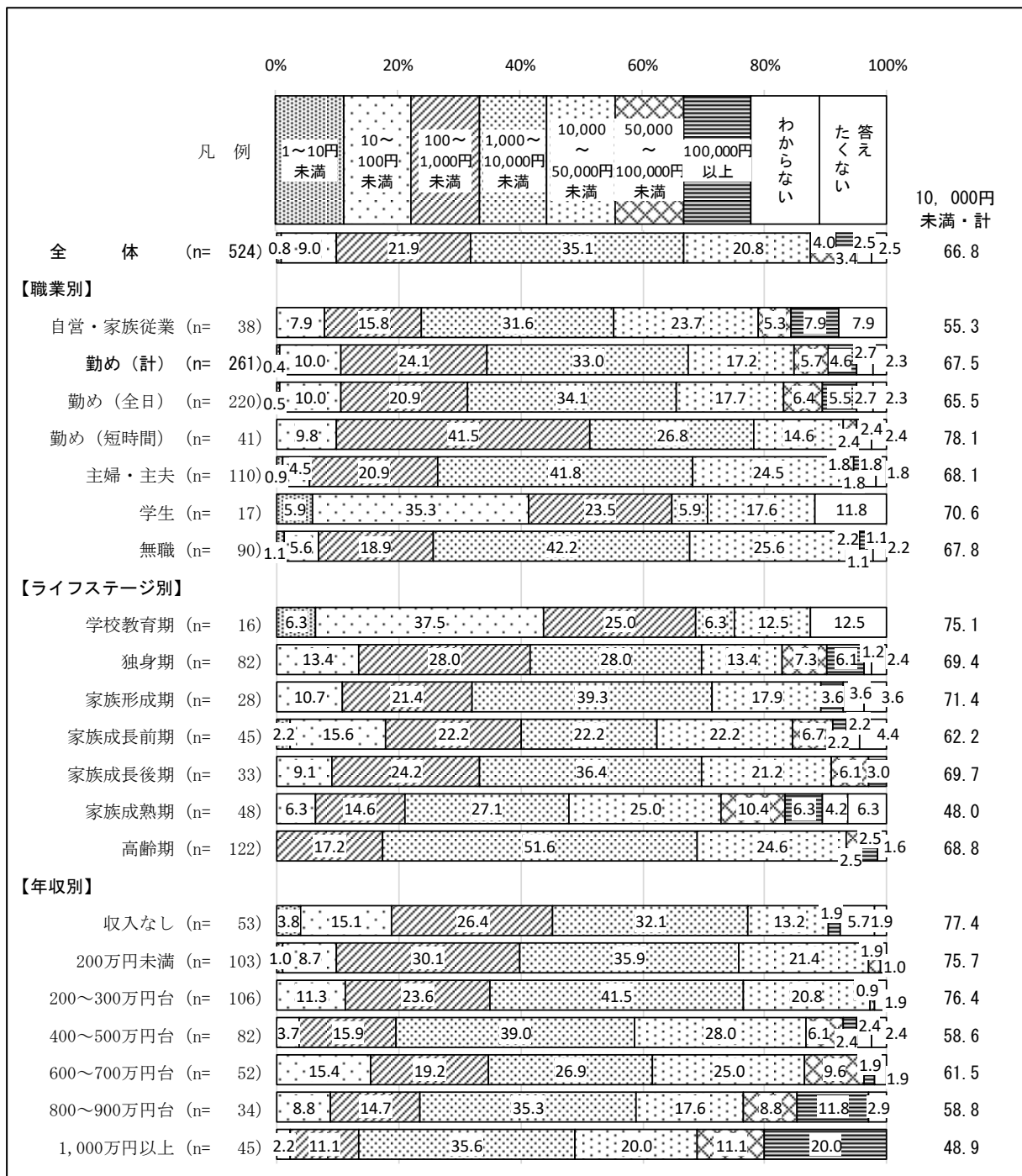


職業別にみると、「1,000～10,000万円未満」では、主婦・主夫と無職がいずれも40%を超えた。

ライフステージ別にみると、高齢期では、「1,000～10,000円未満」が51.6%で、全体の35.1%より16.5ポイント高かった。

年収別にみると、年収が上がるにつれて、寄附の金額が高くなる傾向がみられた。

図表133. 寄附の金額【職業別／ライフステージ別／年収別】

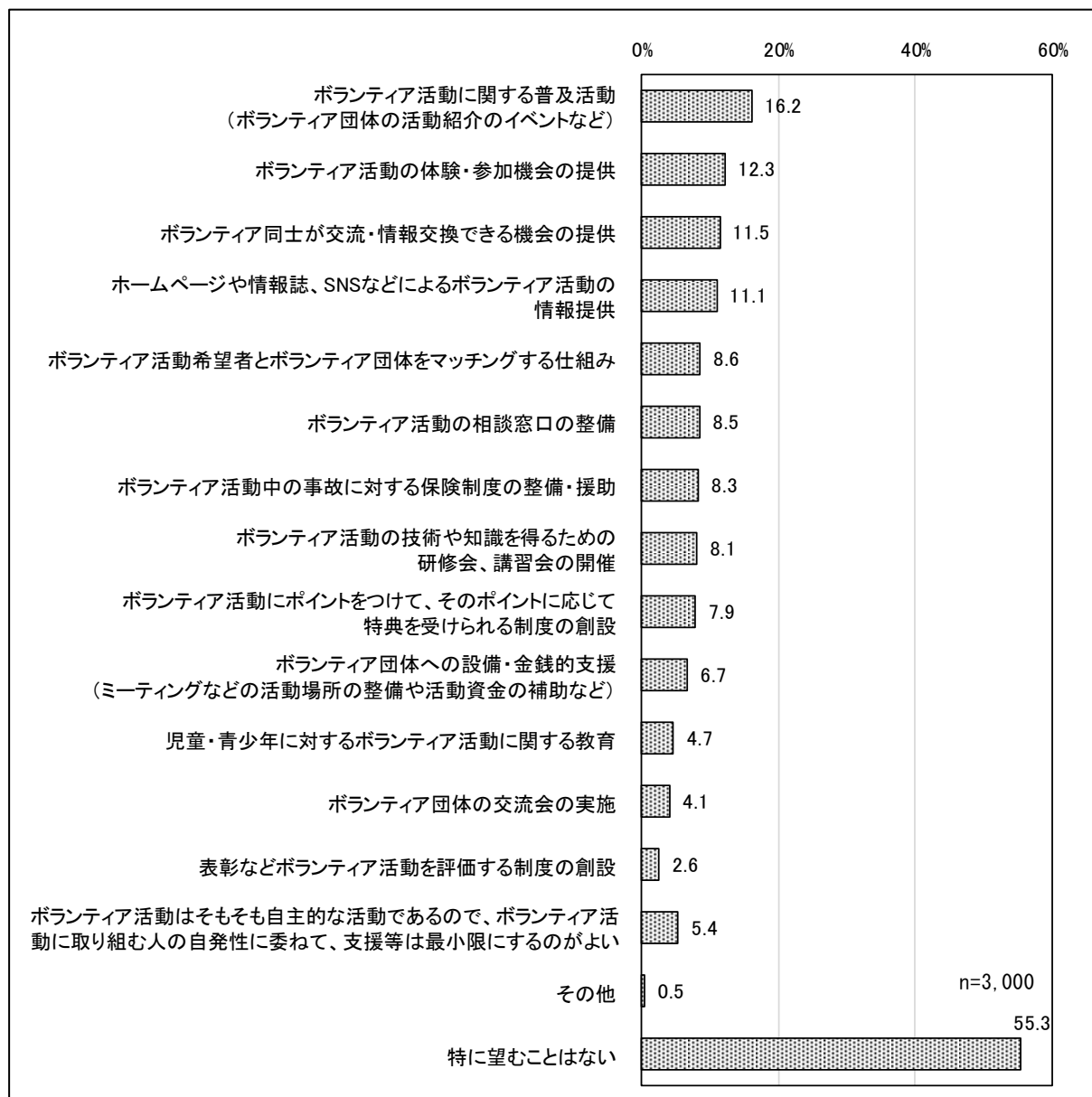


5 ボランティア活動への参加のための支援について

5-1 ボランティア活動参加に関して望む支援

Q33 あなたはボランティア活動参加に関して、どのような支援があったらよいと思いますか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答)

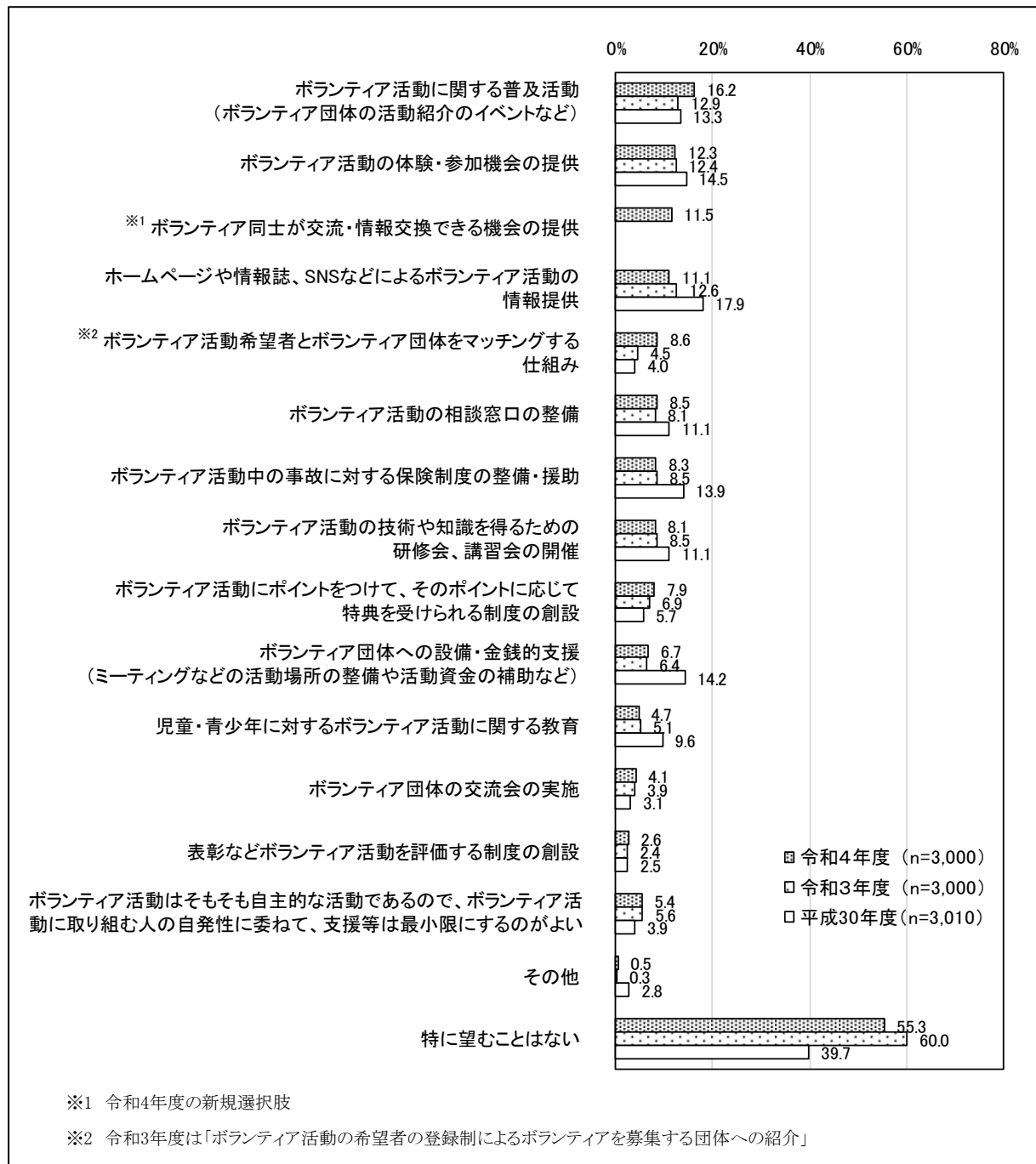
図表134. ボランティア活動参加に関して望む支援



ボランティア活動参加に関して望む支援のうち、「ボランティア活動に関する普及活動」が16.2%で最も高かった。次いで、「ボランティア活動の体験・参加機会の提供」が12.3%、「ボランティア同士が交流・情報交換できる機会の提供」が11.5%であった。また、「特に望むことはない」は55.3%であった。

令和3年度と比較すると、「ボランティア活動に関する普及活動」は3.3ポイントの増加、「ボランティア活動の体験・参加機会の提供」は0.1ポイントの減少であった。

図表135. ボランティア活動参加に関して望む支援【経年比較】



職業別にみると、学生では、「ボランティア活動に関する普及活動」が24.6%、「ボランティア活動の体験・参加機会の提供」が20.6%で、いずれも他の職業に比べ高かった。

ライフステージ別にみると、学校教育期では、「ボランティア活動に関する普及活動」が24.7%で、全体の16.2%より8.5ポイント高かった。

年収別にみると、800～900万円台では、「ボランティア活動に関する普及活動」が22.2%で、全体より6.0ポイント高かった。

図表137. ボランティア活動参加に関して望む支援【職業別／ライフステージ別／年収別】

	n	活動紹介のイベントなど	ボランティア活動の体験・参加機会の提供	ボランティア同士が交流・情報交換できる機会の提供	活動の情報提供	ホームページや情報誌、SNSなどによるボランティア活動の相談窓口の整備	ボランティア活動希望者とボランティア団体をマッチングする仕組み	ボランティア活動中の事故に対する保険制度の整備・援助	講習会の開催	応じて特典を受けられる制度の創設	ボランティア活動の技術や知識を得るための研修会、	ボランティア活動の整備	ボランティア団体への設備・金銭的支援（ミーティングなどの活動場所の整備や活動資金の補助など）	児童・青少年に対するボランティア活動に関する教育	ボランティア団体の交流会の実施	表彰などボランティア活動を評価する制度の創設	ボランティア活動に取り組む人の自発性に委ねて、支援等は最小限にするのがよい	その他	特に望むことはない
全体	3,000	16.2	12.3	11.5	11.1	8.6	8.5	8.3	8.1	7.9	6.7	4.7	4.1	2.6	5.4	0.5	55.3		
【職業別】																			
自営・家族従業	266	19.2	12.8	12.0	10.9	8.6	9.0	8.3	7.5	4.1	10.9	2.3	4.5	1.9	7.1	0.4	52.3		
勤め（計）	1,556	17.0	11.9	12.3	11.1	8.9	8.7	6.9	7.4	8.3	5.8	4.9	4.6	2.7	4.7	0.4	56.5		
勤め（全日）	1,305	16.4	11.6	12.0	11.0	8.7	8.4	6.4	7.2	8.0	5.6	4.7	4.5	2.8	4.6	0.5	57.0		
勤め（短時間）	251	20.3	13.1	13.5	11.2	10.0	10.4	9.2	8.4	9.6	7.2	6.4	4.8	2.4	5.2	0.4	53.8		
主婦・主夫	474	14.8	13.9	9.5	10.5	9.1	8.2	11.2	9.1	7.0	5.9	4.4	3.2	1.5	5.3	0.8	52.3		
学生	175	24.6	20.6	17.7	18.9	9.7	8.6	9.7	10.3	14.3	11.4	8.6	5.1	6.9	8.0	-	42.9		
無職	474	11.0	9.3	9.1	9.1	7.0	8.0	9.7	9.5	7.0	6.5	4.2	3.2	1.9	6.1	0.8	60.1		
【ライフステージ別】																			
学校教育期	170	24.7	19.4	18.2	18.2	9.4	8.2	9.4	10.0	14.7	11.2	8.8	5.3	7.1	8.2	-	42.9		
独身期	609	14.6	12.2	11.0	12.8	8.5	7.2	6.4	6.6	9.4	5.9	4.6	4.1	4.1	4.4	0.8	60.1		
家族形成期	222	11.7	8.1	11.3	12.2	6.8	6.3	6.8	6.3	10.4	5.9	3.6	3.2	3.2	4.1	0.5	55.0		
家族成長前期	206	19.9	13.1	10.7	11.7	9.2	9.2	4.4	7.8	8.3	4.9	8.3	3.9	2.9	4.4	0.5	51.9		
家族成長後期	173	18.5	9.8	15.6	6.4	10.4	8.7	9.8	10.4	5.8	6.9	4.6	2.9	1.7	2.9	1.2	56.6		
家族成熟期	315	14.6	10.8	10.2	9.5	6.0	7.9	8.6	6.7	5.1	4.8	4.1	3.2	2.2	4.4	0.3	56.8		
高齢期	439	20.0	17.3	13.4	11.6	9.3	10.3	13.7	11.6	3.9	8.2	4.6	5.0	0.9	7.3	-	46.9		
【年収別】																			
収入なし	356	11.5	13.8	8.1	11.5	7.0	7.6	10.4	9.3	9.8	5.3	6.2	1.1	3.4	4.8	0.6	57.9		
200万円未満	653	17.0	11.9	11.0	11.5	8.4	8.4	9.2	7.8	7.5	7.5	4.3	4.0	1.8	5.8	0.9	53.9		
200～300万円台	575	16.0	15.5	12.7	10.4	9.6	10.6	8.3	9.6	9.7	7.5	6.1	5.2	2.3	5.6	0.3	52.7		
400～500万円台	511	18.0	13.1	13.1	12.1	10.4	7.0	8.6	8.2	8.2	7.6	4.7	4.1	2.7	5.9	0.2	54.2		
600～700万円台	268	18.3	10.8	13.4	10.4	8.6	7.8	6.7	7.5	7.1	6.0	2.2	5.2	1.9	4.9	0.4	56.0		
800～900万円台	153	22.2	7.8	11.8	13.1	8.5	9.2	8.5	7.2	5.2	7.2	3.9	3.9	3.3	6.5	1.3	50.3		
1,000万円以上	148	18.2	8.8	14.2	10.8	6.8	14.9	5.4	10.1	4.7	8.1	4.1	6.1	5.4	7.4	0.7	48.0		

(人) (%)